

文藝
聯額

詩詞
柬帖

尺牘
契據

電文
廣告



文牘
不求人

交際大全

上海世界書局出版



由國家圖書館數位化、典藏

交際大全目錄

第一章 文藝

第一節 慶賀類

(甲) 婚嫁

(一) 結婚證書二

(二) 證婚人箴詞二

(三) 介紹人贈詞二

(四) 男賓代表頌詞

(五) 新郎答詞二

(六) 女賓代表頌詞二

(七) 女賓代新娘答詞

(八) 新婿男女賓代表頌詞

(九) 續婿男女賓代表頌詞

(一〇) 主婚人訓詞二

(一一) 結婚贊詞

(一二) 結婚琴歌

(一三) 親迎告廟祝文

(一四) 新婿廟見祝文

一

一

二

二

二

三

三

三

三

四

四

四

四

四

(一五) 于歸告廟祝文

(一六) 公賀釀金啓

(乙) 祝壽

(一) 男壽文

(二) 女壽文

(三) 男女雙壽文

(四) 政界壽文

(五) 政界父壽文

(六) 政界母壽文

(七) 政界妻壽文

(八) 軍界壽文

(九) 軍界父壽文

(一〇) 軍界母壽文

(一一) 軍界妻壽文

(一二) 學界壽文

(一三) 學界父壽文

(一四) 學界母壽文

(一五) 學界妻壽文

四

四

五

五

六

六

七

七

七

八

八

九

九

九

〇

〇

〇

一

(一六) 商界壽文

(一七) 商界父壽文

(一八) 商界母壽文

(一九) 商界妻壽文

(二〇) 附郡望佳話

(二一) 男壽徵詩文啓

(二二) 女壽徵詩文啓

(二三) 男女雙壽徵詩文啓

第二節 祭奠類

(甲) 祭神

(一) 祭神文

(二) 丁祭文

(三) 關岳並祀文

(四) 祭財神文

(五) 祭先農文

(六) 掃墓祭后土文

(七) 清明掃墓祭后土文

(乙) 祭祖

一三

一三

一三

一三

一三

一六

一六

一六

一六

一六

一七

一七

一七

一七

一七

一七

一七

一八

(一) 元旦祭祖文	二八	(八) 祭兄弟文	三二	(二七) 祭塔文	三四
(二) 清明祭祖文	二八	(九) 祭嫂文	三二	(二八) 祭師文	三四
(三) 冬至祭祖文	二八	(二〇) 祭夫文	三二	(二九) 祭友文	三四
(四) 清明掃墓文	二八	(二一) 祭妻文	三一	(三〇) 誅弟子詞	三五
(五) 冬至掃墓文	二八	(二二) 祭外祖父文	三一	(三一) 政界祭文	三五
(六) 族譜告成祭祖文	二八	(二三) 祭外祖母文	三一	(三二) 政界父喪祭文	三五
(七) 第宅落成祭祖文	二九	(二四) 祭舅父文	三一	(三三) 政界母喪祭文	三六
(八) 祭父冥誕文	二九	(二五) 祭舅母文	三一	(三四) 政界妻喪祭文	三六
(九) 祭母冥誕文	二九	(二六) 祭岳父文	三一	(三五) 軍界祭文	三七
(一〇) 祭父母雙冥誕文	二九	(二七) 祭岳母文	三一	(三六) 軍界父喪祭文	三七
(一一) 冥婚文	三〇	(二八) 祭姑丈文	三一	(三七) 軍界母喪祭文	三八
(丙) 弔喪		(二九) 祭姑母文	三一	(三八) 軍界妻喪祭文	三八
(一) 男喪祭文	三〇	(三〇) 祭姨丈文	三一	(三九) 學界祭文	三九
(二) 女喪祭文	三〇	(三一) 祭姨母文	三一	(四〇) 學界父喪祭文	三九
(三) 祭祖父文	三〇	(三二) 祭如夫文	三一	(四一) 學界母喪祭文	四〇
(四) 祭祖母文	三〇	(三三) 祭姊妹文	三一	(四二) 學界妻喪祭文	四〇
(五) 祭父文	三〇	(三四) 祭表兄弟文	三四	(四三) 商界祭文	四一
(六) 祭伯父文	三一	(三五) 祭親家文	三四	(四四) 商界父喪祭文	四一
(七) 祭伯母文	三一	(三六) 祭親家母文	三四	(四五) 商界母喪祭文	四二
				(四六) 商界妻喪祭文	四二

(四七)男喪誄詞

四二

(六)募建藏書樓啓

四八

(八)開歡迎會演說詞

五四

(四八)女喪誄詞

四三

(七)勸捐學校經費啓

四八

(九)開追悼會演說詞

五四

(四九)男喪徵詩文啓

四三

(八)勸捐惜字會啓

四八

第二章 詩詞

(五〇)女喪徵詩文啓

四三

(九)勸捐賑濟啓

四九

第一節 慶賀類

(五一)父喪哀啓

四三

(一〇)募施藥啓

四九

(甲)賀喜

附各界應用語

四四

(一一)募施棉衣啓

四九

(一)賀新婚詩通用

(五二)母喪哀啓

四四

(一二)募掩暴骨啓

五〇

(二)賀政界新婚詩

(五三)妻喪行述

四五

(一三)募捐恤癯會啓

五〇

(三)賀軍界新婚詩

第三節 雜用文

四五

(一四)勸捐撫恤孤寡啓

五〇

(四)賀學界新婚詩

(甲)贈文

四五

(一五)代人集會啓

五〇

(五)賀商界新婚詩

(一)歡迎歌

四五

(丙)集會

五一

(六)按時賀新婚詩

(二)送行文

四五

(一)開會訓詞

五一

(七)賀續婚詩

(三)男用蘭譜

四五

附各界用語

五一

(八)賀納妾詩

(四)女用蘭譜

四六

(二)開會頌詞

五一

(九)賀嫁女詩

(乙)募捐

四六

附各界用語

五二

(一〇)賀新婚詞

(一)募修文廟啓

四六

(三)演說詞

五二

(一一)賀續婚詞

(二)募建關岳廟啓

四七

(四)學校開學演說詞

五三

(一二)賀納妾詞以上婚嫁

(三)募修寺院疏

四七

(五)學校畢業演說詞

五三

(一三)賀生子詩通用

(四)募修佛殿疏

四七

(六)開懇親會演說詞

五三

(一四)賀政界生子詩

(五)募修路啓

四七

(七)開校友會演說詞

五三

四七

五三



(一五)賀軍界生子詩	二
(一六)賀學界生子詩	三
(一七)賀商界生子詩	三
(一八)賀生次子詩	三
(一九)賀生女詩	三
(二〇)賀得孫詩	三
(二一)賀生子詞以上喜慶	三
(乙)祝壽	
(一)祝男壽詩通用	三
(二)祝女壽詩通用	三
(三)祝男女雙壽詩通用	三
(四)祝政界男壽詩	三
(五)祝政界女壽詩	三
(六)祝軍界男壽詩	四
(七)祝軍界女壽詩	四
(八)祝學界男壽詩	四
(九)祝學界女壽詩	四
(一〇)祝商界男壽詩	四
(一一)祝商界女壽詩	四
(一二)祝壽紀念詩	四

(一三)祝節婦壽詩	五
(一四)祝醫家壽詩	五
(一五)祝釋家壽詩	五
(一六)祝道家壽詩	五
第二節 哀輓類	
(一)輓伯叔詩	五
(二)輓姪詩	五
(三)輓妻詩	五
(四)輓妾詩	五
(五)輓外祖詩	五
(六)輓舅父詩	五
(七)輓岳父詩	六
(八)輓岳母詩以上戚族	六
(九)輓男喪詩通用	六
(一〇)輓女喪詩	六
(一一)輓政界喪詩	六
(一二)輓軍界喪詩	六
(一三)輓學界喪詩	七
(一四)輓商界喪詩	七
(一五)輓宦家婦詩	七

(一六)輓節婦詩	七
(一七)輓烈婦詩以上社會	七
第三章 尺牘	
第一節 寫信須知	
(甲)信面規則	
(一)地址	一
(二)姓名	一
(三)啓緘附明信片	二
(四)月日附護封	二
附信面式	
(乙)信內規則	
(一)立言	八
(二)達情	八
(三)稱名	八
(四)用法	九
(丙)寄遞規則	
(一)普通	一
(二)特別	一
(丁)辨別稱呼	
(一)普通	二
(二)特別	二

(一) 家族長輩 一三

(二) 家族平輩 一三

(三) 家族小輩 一三

(四) 親戚長輩 一三

(五) 親戚平輩 一四

(六) 親戚小輩 一四

(七) 師友長輩 一四

(八) 師友平輩 一五

(九) 師友小輩 一五

(一〇) 僕婢 一五

(一) 稱謂語 一五

(二) 敍舊語 一六

(子) 按人 一六

(丑) 按時 一六

(寅) 按地 一六

(卯) 按事 一七

(三) 恭維語 一七

(四) 啓事語 一八

第二節 寫信用語

(甲) 分部用語

(五) 請安語 一九

(六) 收尾語 二〇

(乙) 分類用語

(一) 時令語 二〇

(二) 頌揚語 二二

(三) 慶賀語附答語 二四

(子) 婚嫁 二四

(丑) 喜誕 二五

(寅) 祝壽 二六

(卯) 雜賀 二八

(四) 贈慰語附答語 二九

(子) 弔唁 二九

(丑) 慰問 三一

(五) 思慕語 三一

(子) 通用 三三

(丑) 分時 三三

(寅) 未會 三四

(卯) 覆函 三四

(六) 惆悵語 三四

(子) 已會 三四

(丑) 未會 三五

(七) 欣喜語 三五

(八) 歎仄語 三五

(九) 謙遜語 三五

(一〇) 懇托語附答語 三六

(子) 人事 三六

(丑) 銀錢 三八

(寅) 器用 三八

(卯) 信件 四〇

(一一) 薦引語附答語 四一

(子) 薦人 四一

(丑) 薦事 四三

(一二) 借貸語附答語 四四

(子) 錢米 四四

(丑) 衣物 四五

(寅) 房屋 四六

(卯) 僕役 四七

(一三) 勸戒語附答語 四七

(子) 勸善 四七

(丑) 戒惡 四八

(一四)宴會語附答語

四九

(子)特別宴會

四九

(丑)尋常宴會

五〇

(一五)餽受語

五二

(子)送禮

五二

(丑)謝賜

五二

(寅)贈品

五三

(卯)受物

五五

(一六)拜訪語

五七

(子)往拜

五七

(丑)承訪

五七

第三節 寫信模範

(甲)便條

(一)借銀

五八

(二)送銀

五八

(三)還銀

五八

(四)收銀

五八

(五)借物

五八

(六)還物

五八

(七)收物

五八

(八)送物

五八

(九)受物

五八

(一〇)托事

五九

(一一)覆事

五九

(一二)邀友

五九

(一三)薦僕

五九

(一四)留字

五九

(一五)約談

五九

(一六)招飲

五九

(一七)辭宴

五九

(乙)家書

(一)父外寄子

五九

(二)子家稟父

五九

(三)子外稟父

五九

(四)父家寄子

六〇

(五)母家寄子

六〇

(六)子外稟母

六〇

(七)兄外寄弟

六〇

(八)弟家答兄

六一

(九)弟外寄兄

六一

(一〇)兄家答弟

六一

(一一)夫外寄妻

六一

(一二)妻家答夫

六一

(丙)交際信

(子)慶賀

(一)賀人娶妻附答

六二

(二)賀人新式結婚附答

六二

(三)賀人續娶附答

六三

(四)賀人納妾附答

六三

(五)賀人爲子娶妻附答

六四

(六)賀人嫁女附答

六五

(七)賀人生子附答

六五

(八)賀人生女附答

六六

(九)賀人得文官附答

六六

(一〇)賀人得軍官附答

六七

(一一)賀人學校畢業附答

六七

(一二)賀人新屋落成附答

六八

(一三)賀人遷居附答

六八

(一四)賀人開店附答

六九

(一五)賀人新年(一)附答

七〇

(一六)賀人新年(二)附答

七〇

(三)薦教習附答

八〇

(一)餽人金錢附答

八九

(一七)祝人父壽附答

七一

(四)薦夥友附答

八一

(二)餽人國貨附答

八九

(一八)祝人母壽附答

七一

(辰)借貸

八一

(三)餽人新書附答

九〇

(一九)祝人自壽附答

七二

(一)借銀錢附答

八一

(四)餽人美酒附答

九一

(二〇)祝人妻壽附答

七二

(二)借衣服附答

八一

(一)發電報方法

一一

(丑)唁慰

七三

(三)借房屋附答

八二

(二)電報代日期韻目

一二

(一)唁人父喪附答

七三

(四)借僕役附答

八三

(三)電報代月份地支數目

二

(二)唁人母喪附答

七三

(巳)勸戒

八三

(四)明密碼電報

三

(三)慰人喪妻附答

七四

(一)勸人進取附答

八三

(一)賀新婚聯幃語

一一

(四)慰人喪子附答

七五

(二)勸人行善附答

八四

(二)賀續婚聯幃語

一一

(五)慰人有病附答

七五

(三)勸人息交涉附答

八四

(三)賀納妾聯幃語

一一

(寅)懇托

七六

(四)戒人勿嫖附答

八五

(四)賀嫁女聯幃語以上婚嫁

一一

(一)托人謀政界事附答

七六

(五)戒人勿賭附答

八六

(一)賀生子聯幃語

一一

(二)托人謀軍界事附答

七七

(六)戒人勿飲酒附答

八六

(二)賀生子聯幃語

一一

(三)托人謀學界事附答

七七

(午)邀約

八七

(三)賀生子聯幃語

一一

(四)托人謀商界事附答

七八

(一)邀人公宴附答

八七

(四)賀生子聯幃語

一一

(卯)薦引

七八

(二)邀人私宴附答

八八

(五)賀生子聯幃語

一一

(一)薦雇員附答

七八

(三)約人造訪附答

八八

(六)賀生女聯幃語

一一

(二)薦軍需員附答

七九

(四)約人敘談附答

八八

(七)賀得雙生子聯語

一一

(未)餽受

一一

(八)賀得孫聯幃語 二

(九)賀得曾孫聯語以上喜誕 三

(一〇)賀學校畢業聯幃語 三

(一一)賀新屋落成聯幃語 三

(一二)賀遷居聯幃語以上雜類 三

(乙)祝壽

(一)祝國民政府主席壽聯額語 四

(二)祝男壽聯幃語通用 四

(三)祝女壽聯幃語通用 五

(四)祝男女雙壽聯幃語通用 五

(五)祝政界男壽聯幃語 六

(六)祝政界女壽聯幃語 六

(七)祝軍界男壽聯幃語 六

(八)祝軍界女壽聯幃語 六

(九)祝學界男壽聯幃語 六

(一〇)祝學界女壽聯幃語 七

(一一)祝商界男壽聯幃語 七

(一二)祝商界女壽聯幃語 七

(一三)祝節婦壽聯幃語 七

(一四)祝釋家壽聯語 七

(一五)祝道家壽聯語 七

(一六)祝壽紀歲聯語 八

(一七)祝壽紀月聯語 八

(丙)開張

(一)賀有限公司聯語 九

(二)賀無限公司聯語 九

(三)賀電燈公司聯幃語 一〇

(四)賀自來火公司聯語 一〇

(五)賀火柴公司聯語 一〇

(六)賀玻璃公司聯幃語 一〇

(七)賀眼鏡公司聯語以上公司 一〇

(八)賀銀行聯幃語 一〇

(九)賀洋行聯幃語 一〇

(一〇)賀絲行聯幃語 一〇

(一一)賀竹行聯語 一〇

(一二)賀木行聯語 一〇

(一三)賀米行聯幃語 一〇

(一四)賀油行聯語 一〇

(一五)賀鹽行聯幃語 一一

(一六)賀海味行聯語以上各行 一一

(一七)賀錢莊聯幃語 一一

(一八)賀典當聯幃語 一一

(一九)賀書局聯幃語 一一

(二〇)賀金號聯幃語 一一

(二一)賀銀樓聯幃語 一一

(二二)賀願繡莊聯幃語 一一

(二三)賀衣莊聯幃語 一一

(二四)賀染坊聯幃語以上各業 一一

(二五)賀珠寶店聯幃語 一一

(二六)賀綢緞店聯幃語 一一

(二七)賀洋貨店聯語 一一

(二八)賀布店聯幃語 一一

(二九)賀皮貨店聯語 一一

(三〇)賀帽子店聯幃語 一一

(三一)賀鞋子店聯幃語 一一

(三二)賀襪子店聯幃語 一一

(三三)賀絲線店聯語 一一

(三四)賀銅錫店聯語 一一

(三五)賀木器店聯語 一一

(三六)賀竹器店聯語 一一

(三七) 賀磁器店聯語	一三
(三八) 賀鏡子店聯語	一三
(三九) 賀扇子店聯語	一三
(四〇) 賀顏料店聯語	一三
(四一) 賀香粉店聯語	一三
(四二) 賀鐘表店聯語	一三
(四三) 賀古玩店聯語	一三
(四四) 賀碑帖店聯語	一三
(四五) 賀刻字店聯語	一三
(四六) 賀紙店聯語	一三
(四七) 賀墨店聯語	一三
(四八) 賀筆店聯語	一四
(四九) 賀硯店聯語	一四
(五〇) 賀香店聯語	一四
(五一) 賀香燭店聯語	一四
(五二) 賀藥材店聯語	一四
(五三) 賀人參店聯語	一四
(五四) 賀茶葉店聯語	一四
(五五) 賀煙店聯語	一四
(五六) 賀糖食店聯語	一四

(五七) 賀水果店聯語以上各店	一四
(五八) 賀報館聯語	一四
(五九) 賀旅館聯語	一四
(六〇) 賀戲館聯語	一五
(六一) 賀茶館聯語	一五
(六二) 賀酒館聯語	一五
(六三) 賀飯館聯語	一五
(六四) 賀麵館聯語以上各館	一五
(六五) 賀書家聯語	一五
(六六) 賀畫家聯語	一五
(六七) 賀琴師聯語	一五
(六八) 賀棋士聯語	一五
(六九) 賀醫家聯語	一五
(七〇) 賀卜士聯語	一六
(七一) 賀星士聯語	一六
(七二) 賀相家聯語	一六
(七三) 賀堪輿家聯語	一六
(七四) 賀木匠作聯語	一六
(七五) 賀漆匠作聯語	一六
(七六) 賀成衣鋪聯語	一六

(七七) 賀浴堂聯語	一六
(七八) 賀理髮店聯語以上各藝	一六
第一節 哀輓類	
(一) 男自輓聯語	一六
(二) 女自輓聯語	一七
(三) 輓會祖父母聯語	一七
(四) 輓祖父母聯語	一七
(五) 輓伯叔父聯語	一七
(六) 輓叔伯母聯語	一七
(七) 輓兄弟聯語	一七
(八) 輓嫂聯語	一七
(九) 輓姊妹聯語	一八
(一〇) 輓妻聯語	一八
(一一) 輓繼妻聯語	一八
(一二) 輓妾聯語	一八
(一三) 輓姪聯語	一八
(一四) 輓子聯語以上家庭	一八
(一五) 輓外祖父聯語	一九
(一六) 輓外祖母聯語	一九

(一七) 輓舅父聯幃語 一九

(一八) 輓岳父聯幃語 一九

(一九) 輓岳母聯幃語 一九

(二〇) 輓義母聯語 一九

(二一) 輓甥聯語 一九

(二二) 輓甥聯語 一九

(二三) 輓師聯幃語 一九

(二四) 輓弟子聯語 一九

(二五) 輓友聯幃語 二〇

(二六) 輓兄弟聯幃語以上親友 二〇

(二七) 輓男喪聯幃語通用 二〇

(二八) 輓女喪聯幃語通用 二〇

(二九) 輓政界男喪聯幃語 二一

(三〇) 輓政界女喪聯語 二一

(三一) 輓軍界男喪聯幃語 二一

(三二) 輓軍界女喪聯語 二一

(三三) 輓學界男喪聯幃語 二一

(三四) 輓學界女喪聯幃語 二一

(三五) 輓商界男喪聯幃語 二二

(三六) 輓商界女喪聯語 二二

(三七) 輓節婦聯幃語 二三

(三八) 輓醫家聯語 二三

(三九) 輓畫家聯語 二三

(四〇) 輓釋家聯語 二三

(四一) 輓道家聯語以上社會 二三

第二節 雜用類

(甲) 家庭

(一) 元旦聯語 二三

(二) 端午聯語 二三

(三) 中秋聯語 二三

(四) 除夕聯語 二三

(五) 革命紀念聯語 二三

(六) 大門聯語 二三

(七) 宅門聯語 二四

(八) 園門聯語 二四

(九) 書室門聯語 二四

(一〇) 廳堂聯額語 二四

(一一) 書室聯額語 二五

(一二) 園林聯額語 二五

(一三) 樓臺聯語 二六

(乙) 祠宇

(一) 家祠聯額語 二六

(二) 忠魂祠聯額語 二七

(三) 孝子祠聯額語 二七

(四) 節婦祠聯額語 二七

(五) 義士祠聯額語 二七

(六) 鄉賢祠聯額語 二七

(七) 名宦祠聯額語 二七

(丙) 廟堂

(一) 孔廟聯額語 二七

(二) 關帝廟聯額語 二七

(三) 岳武穆廟聯額語 二八

(四) 關岳廟聯額語 二八

(五) 劉關張三義廟聯語 二八

(六) 諸葛武侯廟聯語 二八

(七) 城隍廟聯額語 二八

(八) 東嶽廟聯額語 二八

(九) 雷祖殿聯額語 二八

(一〇) 文昌宮聯語 二八

(一一) 財神廟聯額語 二八

(一一二) 灶君廟聯語	二九
(一一三) 土地廟聯語	二九
(一一四) 藥王廟聯語	二九
(一一五) 痘神廟聯語	二九
(一一六) 三世佛殿聯語	二九
(一一七) 準提廟聯語	二九
(一一八) 觀音殿聯語	二九
(一一九) 送子觀音殿聯語	二九
(一二〇) 千年觀音殿聯語	二九
(一二一) 地藏殿聯語	二九
(一二二) 彌勒爺聯語	二九
(一二三) 韋馱爺聯語	二九
(一二四) 達摩祖師殿聯語	二九
(一二五) 玉皇殿聯語	二九
(一二六) 三清殿聯語	二九
(一二七) 三官殿聯語	二九
(一二八) 玄武廟聯語	三〇
(一二九) 天后宮聯語	三〇
(一三〇) 斗姆閣聯語	三〇
(一三一) 老君廟聯語	三〇

(三三二) 呂祖師殿聯語	三〇
(丁) 寺院	
(一) 佛殿聯語	三〇
(二) 經堂聯語	三〇
(三) 禪堂聯語	三〇
(四) 客堂聯語	三〇
(五) 僧房聯語	三一
(六) 道院聯語	三一
(七) 道房聯語	三一
(八) 齋醮聯語	三一
(九) 尼庵聯語	三一

(戊) 山林舟居橋梁附

(一) 山家聯語	三一
(二) 隱居聯語	三一
(三) 農家聯語	三一
(四) 船家聯語	三一
(五) 橋梁聯語	三一

第六章 柬帖

第一節 喜事

(甲) 婚嫁

(一) 男家求帖	一
(二) 女家九帖	一
(三) 男家納采禮帖	一
(四) 女家回帖	二
(五) 男女家通用恭謝帖	二
(六) 男女家通用請媒人帖	二
(七) 請帖封套式以上文定	二
(八) 男家納幣禮帖	三
(九) 女家回帖以上行聘	三
(一〇) 男家請媒人帖	三
(一一) 女家請媒人帖	三
(一二) 男家請酒帖	三
(一三) 女家請酒帖	四
(一四) 新式男家請介紹人帖	四
(一五) 新式女家請介紹人帖	四
(一六) 新式結婚請證婚人帖	四
(一七) 新式結婚男家請酒帖	四
(一八) 新式結婚女家請酒帖	四
(一九) 新式結婚觀禮券	四

(二〇) 賀男家送禮單帖

五

(二一) 賀女家送禮單帖

五

(二二) 婚嫁送禮分類表

五

(二三) 送禮帖式

五

(二四) 送禮封簽式

六

(二五) 領謝帖

六

(二六) 鑒謝帖

六

(二七) 半領半謝帖

六

(二八) 謝步帖

六

(二九) 附舊婚禮紀要

六

(三〇) 附通俗婚禮紀要

七

(三一) 附舊俗結婚儀式

七

(三二) 附新式結婚服裝制

七

(三三) 附新式結婚秩序單

八

(三四) 附新式結婚證書式

八

(三五) 附新式結婚禮堂圖

八

(三六) 附新式結婚見禮圖

九

(乙) 生子

以上結婚

(一) 生子彌月請酒帖

九

(二) 彌月送禮單帖生子用

九

(三) 其二生女用
(四) 彌月送禮分類表

九 九

(丙) 祝壽

(一) 祝壽請酒帖

九

(二) 預祝請酒帖

〇

(三) 補祝請酒帖

〇

(四) 雙壽請酒帖

〇

(五) 祝壽送禮單帖

〇

(六) 祝壽送禮分類表

〇

(七) 祝壽領謝帖

〇

(八) 祝壽謝步帖以上陽壽

〇

(九) 冥壽請酒帖

〇

(一〇) 冥壽送禮單帖

〇

(一一) 冥壽領謝帖以上冥壽

〇

第二節 喪事

(甲) 喪葬

(一) 報喪條

一

(二) 男計聞祖父喪用

一

(三) 其二父喪用

一

(四) 其三子喪用

一

(五) 女計聞祖母喪用

一

(六) 其二母喪用

一

(七) 其三妻喪用

一

(八) 新式男計聞父喪用

一

(九) 新式女計聞母喪用

一

(一〇) 郵片訃告

一

(一一) 告窆

一

(一二) 請題主帖

一

(一三) 請襄題帖

一

(一四) 喪家請陪客帖

一

(一五) 喪家請陪客預宴帖

一

(一六) 喪事請帖

一

(一七) 附舊式靈位

一

(一八) 附新式靈位

一

(一九) 附銘旌式

一

(二〇) 附神主式

一

(二一) 附舊喪式

一

(二二) 附新喪禮

一

(二三) 附喪服總圖

一

(二四)附本宗九族五服圖 一七

(二五)附妻為夫族服圖 一七

(二六)附出嫁女為本宗降服圖 一八

(二七)附外親服圖 一八

(二八)附妻親服圖 一八

(二九)附族親親等圖 一八

(三〇)附外親親等圖 一八

(三一)附妻親親等圖 一八

(乙)祭奠

(一)祭奠送禮單帖 一九

(二)祭奠送禮分類表 一九

(三)喪家領謝帖 一九

(四)週年領謝帖 一九

(五)除服領謝帖 一九

(六)尋常祭祀領謝帖 二〇

(七)附設奠儀節 二〇

(八)附喪祭儀節 二〇

(九)附祠祭儀節 二〇

(一〇)附家祭儀節 二〇

(一一)附墓祭儀節 二一

(一二)附追悼會儀節 二一

第三節 雜事

(甲)家宴

(一)立嗣請酒帖 二二

(二)分居請酒帖 二二

(三)析產請酒帖 二二

(四)新年請酒帖 二二

(五)請業師飲酒帖 二二

(六)請女客飲酒帖 二二

(七)請酒邀陪客帖 二二

(八)各項贈物分類表 二二

(九)領謝名片式 二二

(乙)遷居

(一)遷居請酒帖 二三

(二)遷居送禮帖 二三

(三)遷居送禮分類表 二三

(四)遷居領謝帖 二三

(丙)開店

(一)開店請酒帖 二三

(二)開店送禮帖 二三

(三)開店送禮分類表 二三

(四)開店領謝名片式 二三

(丁)會期

(一)會期請帖 二三

(二)神會請酒帖 二四

(三)神會戲酒請帖 二四

(戊)便酌

(一)平日請酒帖 二四

(二)預期請酒帖 二四

(三)當日請酒帖 二四

(四)前一日請酒帖 二四

(五)請酒辭謝名片式 二四

(六)臨時請酒橫單 二四

第七章 契據

第一節 家庭

(一)分書 一一

(二)出嗣書 一一

(三)繼嗣書 一一

- (四)遺囑書
- (五)關聘書

第一節 田地

- (一)絕賣田契
- 附用印花稅方法
- (二)出典田契
- (三)加併絕賣田契
- (四)賃田據
- (五)退田據
- (六)出典地基契
- (七)租地建造房屋約

第二節 房屋

- (一)絕賣房契
- (二)出典房契
- (三)租住房約
- (四)租市房約
- (五)收房租摺
- (六)收房租票

第四節 商業

- (一)立業合同議單

- 二 (二)分夥議據
- 二 (三)租店據
- 二 (四)出盤店據
- 二 (五)分歇據
- 二 (六)退股據
- 三 (七)推股據
- 三 (八)租生財約
- 三 (九)聘請經理合同議約
- 三 (一〇)學徒關約

第五節 債務

- 四 (一)押款合同
- 四 (二)抵押借據
- 四 (三)借約
- 五 (四)分期票
- 五 (五)借款收據
- 六 (六)收清據
- 六 (七)期款存票鋪戶欠莊款項
- 六 (八)其二莊收鋪戶款項
- 六 (九)存單
- 七 (一〇)存摺

- 七 (一一)借款保單
- 七 (一二)貨款保單
- 八 (一三)薦夥保單
- 八 (一四)薦夥保證書
- 八 (一五)興隆票
- 九 (一六)會據

第八章 廣告

第一節 家庭

- 一〇 (一)婚約聲明
- 一〇 (二)不問諸事
- 一一 (三)防人撞騙
- 一一 (四)訟事銷案
- 一一 (五)經手存款聲明
- 一一 (六)退保通告二種
- 一一 (七)促兄回家
- 一一 (八)促弟回家
- 一一 (九)召兒回家
- 一一 (一〇)促夫回家
- 一一 (一一)尋小孩
- 一一 (一二)尋女孩

交際大全

第一章 文藝

第一節 慶賀文

甲 婚嫁

一 結婚證書

蓋聞兩儀定位。二姓聯姻。通泰晉之盟。好語全憑媒氏。結朱陳之誼。良緣本自天成。今日為某某君與

某某某女士結婚之期。某某等忝列賓僚。欣看嘉耦。不有堂皇之證據。何以昭示。夫來茲夫職。供蘋簋禮儀美備。聲諧琴瑟。情誼歡和。重以名門。更聯淑女。豈僅播畫眉之佳話。追舉棠之芳軌。哉風日清和。陰陽好合。既如兄而如弟。定宜室以宜家。際茲樂奏一堂。和鳴鸞鳳。會看族繁五世。慶叶螽麟。爰作新書。借陳歡況。是為證。

中華民國某年某月某日



其二

證婚人某某某

繫夫天尊地卑。乾坤斯定。陽和陰順。夫婦以成。合二姓之歡。訂百年之好。關雎啟化。雖雁齊鳴。今日為某某某君與

某某某女士結婚之期。某某等忝附賓筵。樂觀嘉禮。甚感甚感。夫琴瑟既調。占三星之在戶。笙簧並奏。欣百輛之盈門。重以名媛。得婿佳士。豈特調梁鴻之案。誇孔雀之屏哉。日吉辰良。禮明樂備。凡茲所頌。麻美堪徵。况來栗服。修禮遵諸古。殊章金約。儀煥於今。慶衍螽斯。祥開麟趾。宜家之句。載詠於詩。偕老之文。謹書於簡。用陳懽悃。敢告於眾。是為證。

繫維吉士。令聞宣揚。聯茲嘉耦。淑德昭彰。旗懸五色。金碧輝煌。門盈百輛。黼黻衣裳。時逢吉日。地屬中央。適成嘉禮。會見和光。鳳笙初奏。鴻案相莊。恭陪末座。謹賀短章。竊願賢郎。毋忘乎敦品齊家。冠冕而堂皇。女士相勗。以立德。追縱彤管之芬芳。俾中華之士女。庶日進於明良。

其二

證婚人某某某謹述

中華民國某年某月某日

君子造端。厥維夫婦。元公制禮。宜爾室家。以某郡之名門。匹某郡之吉士。威儀既備。嘉禮斯成。從茲鴻案。相莊。喜百年之偕老。鳳鏘叶吉。卜五世以其昌。德業同修。後昆垂裕。俾我中華民國士界。女界。放輝煌之異彩。而日進於文明。

二 證婚人箴詞

證婚人某某某

中華民國某年某月某日

證婚人某某某謹述

③介紹人贈詞

蓋聞二南啟化人倫首重夫關。雖兩姓聯姻。吉語全操諸媒妁。雖曰良緣。由好合。須知嘉耦本天成。惟我

某某先生與

某某先生門第清高。交情篤厚。家多令子。畫眉稱京兆之才。代有名姝。詠絮

此謝家之女。某某等斧柯忝執。通好語於兩家。玉帛相傳。蒙堅金之一諾。是宜同襄盛禮。昭告嘉賓。詠吉於某月某日

某時為

某某先生哲嗣

某某君與

某某先生令弟

某某女士行結婚禮。天

上無雙。人間第一。嘉禮則星迎雲擁。齊

眉推璧合珠聯。從茲偕老百年。同夢獲

螽斯之慶。將見卜昌五世。後昆呈麟趾

之祥。

中華民國某年某月某日

結婚介紹人某某某謹述

(說明)如無父兄。而由祖父或伯叔主婚者。則改用(某先生令孫(某先生令姪女)宅則改用(某先生令孫(某先生令姪女)。

其二

良緣夙締。佳耦天成。夫義婦從。聲自調於琴瑟。男婚女嫁。力何有於斧柯。惟我

某某君與

某某女士正式結婚。日吉辰良。風和日麗。鹿皮為禮。喜偕老於百年。鴻素相

莊。卜其昌於五世。三星輝其在戶。百輛

爛其盈門。重以賢媛。儼茲碩士。威儀既

備。嘉禮觀成。某某等一介通詞。笑玉成而

滋媿。兩家合好。叨金諾以無嫌。與有榮

施用。仲企頌。

中華民國某年某月某日

結婚介紹人某某某謹述

中華民國某年某月某日為

某某君某某偕

某女士某某結婚之期。筵開玳瑁。樂奏鳳凰。紅燭高烧。青霞交拜。誠盛事也。竊以某某君文章誇鳳才。智兼全。姓氏著麟聲。譽並茂。某女士名門淑女。姆訓夙嫻。繡閣麗姝。針神自負。聯茲嘉耦。洵是良緣。某某等觀禮既終。羣相推許。敬伸賀悃。藉作頌詞。頌曰。周公制禮。定以婚姻。敬同梁孟。好合朱陳。禮稱美備。迎必躬親。共和成立。儀式更新。平權是尚。舊禮漸湮。振振君子。溫溫淑人。齊眉偕老。進步趨倫。和鳴鸞鳳。慶叶螽斯。謹為頌。

⑤新郎答詞

猥以新婚。備承

獎語。隆情厚誼。敢不拜嘉。惟某某識陋

才疎。門衰祚薄。修德負昂。藏之體。求婚

無華貴之家。乃蒙

過譽。以揄揚。彌增厚顏之愧。慙。但願晨

昏盡職。無煩井臼之親操。庶幾琴瑟和

鳴。藉卜椿萱之並悅。幸叨

盛德並荷
隆儀敬答無詞聊伸謝悃

某某謹答

其二

某某不才。適值丈夫有室之期。敢當君子好逑之舉。矧其婚禮不賀。詳於禮經。陰教主嚴。垂為明訓。迺蒙

大君子冠裳齊集。裙履咸臨。下逮多珍。心荷隆情之優渥。還來宏獎。後承吉語之繽紛。既戴既謝。誠惶誠恐。某少失鞭策。長更愚蒙。為學無成。修名不立。驚材自愧。負茲七尺之軀。鴻業相莊。漫冀百年之好。茲者造端伊始。作合方成。惟有上奉高堂。共盡晨昏之職。下請同志。弗乖伉儷之情。庶幾無負德音。永叨福庇。還以闔覃多福。長樂永康。敬答頌言。用伸銘謝。

某某謹答

女賓代表頌詞

吉日今良時。風和日煖。分物換星移。天

作之合兮。附羅牽絲。人稱雙美兮。玉骨冰姿。造端始自君子兮。應夫唱而婦隨。相敬如賓。百年好合兮。毋徒羨乎畫眉。洞房花燭兮。交杯飲酒。却扇吟詩。一堂歡賀兮。笙簫吹玉。人下降兮。光門楣增中。綢之光彩兮。知夙嫻夫姆儀。慕孟梁之芳範兮。貢俚句於今茲。謹為頌。

其二

吉日今良辰。迨冰未泮兮。綺閣延春。雙輝梓燭兮。嘉禮觀成。惟二姓之好合兮。誼結朱陳。喜之子之子歸兮。宜其家人。祝百年之永好兮。鸞鳳和聲。卜螽斯之蕃衍兮。垂後裕昆。益文明之進化兮。諸姑姊妹。相與歡欣。鼓舞樂女界之光榮。

女僮代新娘答詞

日吉今辰良。及時遣嫁兮。女子之常侍。中櫛而執箕帚兮。更洗手而作羹湯。惟兢兢於女誠兮。敢隕越於閨房。男女平權。漫云時尚兮。效齊眉舉案以相莊。荷過情之宏獎兮。益感愧而悚惶。恕屏質

之無狀兮。冀蘭教之芬芳。進文明於女界兮。願與諸姑姊妹。享幸福而被榮光。

新婚男女賓代表頌詞

蓋聞關雎起化。士好逑而女子歸。雖雁和鳴。日始旦而冰未泮。良辰始屆。嘉禮觀成。鳳卜其昌。正三星之在戶。雀屏入選。復百輛之盈門。奏琴以叶和聲。合樂而鳴天感。從此鴛鴦福祿。訂姻好於百年。頻藻芬芳。衍宗支於奕禩。敬聯伉儷。化啟文明。聊壯駢言。藉伸燕賀。謹為頌。

續婚男女賓代表頌詞

繫夫改弦更張。鸞鳳之聲仍叶。續膠漆喜鴛鴦之福尤宜。寶鏡重圓。金閨多祉。茲者文明啟化。合卷修儀。現在戶之三星。喜盈門之百輛。二美必合。百年與偕。夫挈任嫁周。曰嬪貴發祥之始。晏嬰使晉。及時有請繼之文。凡此天緣。傳為盛事。况夫觥觥時彥。彬彬女宗。並馳譽於文壇。陋自由之厄。說倡隨樂事。兼得切磋。伉儷情深。互為模範。允稱嘉耦。播作

美談矣。某等忝屬知交。忻觀嘉禮。所願琴耽瑟好。為世界大放光明。會看璧合珠聯。與古劍莫分軒輊。豈徒作昨洲之泛語。鴻案之訣詞已哉。謹為頌。

◎主婚人訓詞

男新人父母所用

今以某子某某與某某女士行正式結婚禮。爰作箴言以為之訓。曰。兩姓聯姻。逢此良辰。願爾夫婦相敬如賓。宜爾室家治滿。藻蘋男則戒旦。女則司晨。毋糟糠之厭棄。宜其帶之躬親。庶幾乎百年之好合。得齊家以修身。而豈徒名聞鄉里。樂叙天倫。慶百福之駢臻。

其二 女新人父母所用

時維穀旦。月吉辰良。為某君某某與女某某結婚。爰作贈言。以為之訓。曰。名門華閨。挺此英姿。迨冰未泮。婚嫁維時。剛柔之義。夫倡婦隨。桃夭載詠。家室同宜。士曰昧旦。修德無虧。女也不爽。淑慎其儀。願無時好之遂。而惟禮教之持。相與琴耽瑟好。其無負我乎。

日之心期。

◎結婚贊詞

蓋聞天神地祇。靈爽式憑於咫尺。左監右史。嚴恭督察其儀。威今茲道洽文明。禮隆婚娶。天秩天序。舊典訓以協恭。三百三千。禮經戒其不敬。乾坤於焉定位。綱常從此權輿。壇坫有光。冠裳咸集。無儀有禁。嘉禮觀成。登此禮堂。敢告執事。

◎結婚琴歌

周公禮。婚姻大事。好合由天成。迨其吉兮。尚親迎。鼓樂一齊鳴。嘉禮畢。洞房花燭。賀客鬧盈盈。尤可喜。同心百年。男慧而女貞。

我中國才士閨秀。古來本多情。賦豔詞。嫵姆訓。韻人令儀。久有名。今日者。歡結篤盟。先將吉禮行。繁文改去。稱平等。合座頌文明。

◎親迎告廟祝文

維 中華民國某年某月某日。嗣孫某某之

子某某將親迎於某氏。樂奏新聲。望三星而有耀。禮從大節。僅百兩之成儀。謹以酒果。用伸虔告。

◎新婦廟見祝文

嗣孫某某之子某某。以某日成婚。新婦某氏。敢見先宗。謹以榛松獻禮。畧表夫孝思。來崇修儀。聊致其誠敬。伏冀昭鑒。俯垂陰庇。謹告。

◎于歸告廟祝文

維 中華民國某年某月某日。嗣孫某某之某女某某。遵某氏涓吉迎歸。行結婚禮。伏以標梅吉屋。正閨秀遣嫁之時。納徵禮成。已荆布于歸之日。謹以酒果。用伸虔告。

◎公賀酬金啟

蓋聞聯嘉耦於百年。情深伉儷。結良緣於兩姓。化放文明。今日為某某先生 令郎 某某仁兄吉席之

期凡我賓僚。同襄嘉禮。既竟醉酒而飽。德理當酬。金以報瓊。爰訂於某月某日。特備公筵。聊申賀悃。除由發起人預定。筵席。並清音一部。堂戲全班外。合行開單通知。倘荷盛意贊同。敬乞台銜簽後。謹啟。

中華民國某年某月某日

發起人某某某全啟

◎祝壽

①男壽文通用

維

中華民國某年某月某日。為

某某先生幾秩榮慶。門設桑弧。正魯殿

書雲之後。筵開椒酒。乃魏宮量景之

辰。江梅與園柳齊輝。淑氣借韶光並

轉。敢從欽邱之祝。頌獻九如。竊比武

相之觴。爰歌百福。

先生堯階五老。漢世八龍。爽氣橫秋。清

談屑玉。朱公三徙。名馳吳趙之郊。季

路一言。義重魯邦之國。花前投轄。時集佳賓。松下携琴。常招勝友。遠遊華轂。如郭隗之投燕。釋奠成均。似陸璣之入洛。輝生壁水。譽起園橋。若其養志庭除。承歡膝下。秋扶靈壽。聞鼓鼓以怡顏。杯進延年。舞斑衣而愛日。加以瓊笈。迭奏花萼流芳。共被連牀。無忘鶴鷄之誼。推梨讓棗。不改髻髮之風。矧夫壺德。媲美於孟桓。母儀追蹤乎鍾郝。鹿車共挽。偏愛同生。錦瑟和鳴。堪稱偕老。鳳凰之占。既兆鴛鴦之夢。不虛長公璞玉。渾金將對江都之策。次君朱霞。白鶴能吟東晉之詩。豈惟玉樹之菁蔥。抑亦蓀枝之秀峙。王澄幼慧。知名於竹馬隊中。衛玠清言。露穎於羊車市上。宜其愛之若膝。慰而含飴者矣。某某等技等雕蟲。才非繡虎。歌杜甫之句。識老人之有星。誦魯僖之章。知眉壽之得耦。盼仙音於緱嶺。乞巨來於華筵。告爾司彝。

中華民國某年某月某日。為
某母某太夫人幾旬華誕。蓋聞禮詳內則。易著坤元。閭範承天。母儀配地。瑤光輝寶婺。北堂萱草敷榮。懿範重金。閨東海仙壽添瑞。慈悖集結。綵悅騰輝。太夫人系出名門。少嫻姆訓。垂珠簾而作對。挂月為鉤。倚繡閣以長吟。因風起絮。迨夫李穰載詠。桃灼于歸。真雁來迎。雞鳴共勗。無違夫子。踵汝南箕。帚之微。仰事舅姑。肅禮教晨昏之節。縫裳辛苦。宵火常明。漸葛淒其。秋風無斃。無何魚分比目。勵柏舟寒歲之貞。烏折雙飛。聽烏鵲城頭之喚。辟爐課子。伊唔與絡緯同聲。截髮延賓。舉望且梓萱並大。所以庭前玉樹。秀鬱參天。階下芝蘭。芳馨滿室。承慈惟而色喜。聯難弟以成名。馳譽文壇。居然

觴茲壽酒。謹序。

◎女壽文通用

維

中華民國某年某月某日。為
某母某太夫人幾旬華誕。蓋聞禮詳內則。易著坤元。閭範承天。母儀配地。瑤光輝寶婺。北堂萱草敷榮。懿範重金。閨東海仙壽添瑞。慈悖集結。綵悅騰輝。太夫人系出名門。少嫻姆訓。垂珠簾而作對。挂月為鉤。倚繡閣以長吟。因風起絮。迨夫李穰載詠。桃灼于歸。真雁來迎。雞鳴共勗。無違夫子。踵汝南箕。帚之微。仰事舅姑。肅禮教晨昏之節。縫裳辛苦。宵火常明。漸葛淒其。秋風無斃。無何魚分比目。勵柏舟寒歲之貞。烏折雙飛。聽烏鵲城頭之喚。辟爐課子。伊唔與絡緯同聲。截髮延賓。舉望且梓萱並大。所以庭前玉樹。秀鬱參天。階下芝蘭。芳馨滿室。承慈惟而色喜。聯難弟以成名。馳譽文壇。居然

鼎足振音皇路。不笑鼓腹。然後知為

藹庭荆。都名益母。芊芊池草。盡是宜

男。茲逢設悅之辰。快觀稱觴之慶。堂

開畫錦。何如海屋。春長膝繞。斑爛不

異。蓬瀛瑞氣。詞章雲湧。彤管揚輝。仙

樂盈庭。雲漱奏德。恭鞫鞠臚。捧爵傾

心。桂酒瓊漿。疑醉麻姑之宴。白龍青

鳥。並隨王母之車。某某等誼屬姻親

心。欽聞範採。西山之藥。競獻瓊筵。折

碧落之芝。聊供香閣。松烟乍染。無當

子晉之笙。楮墨敷陳。却笑雙成之曲。

謹序。

③男女雙壽文通用

維

中華民國某年某月某日為

某某先生暨德配

某母某夫人。幾旬雙慶。翳夫易正乾坤。

儀象運周天之盛。詩歌周召。昨麟開

王化之原。五福為好德之琴。康寧叶

吉。雙星乃休時之瑞。極婺齊輝。一德

齊眉。百年皆老。丹砂分酌。玉液同斟。

先生世德清華。英才卓犖。

夫人名門淑媛。姆教先知。結山右之朱

陳。永聯世戚。締江東之玉謝。競播芳

聲。翱翔比翼之禽。茂美交柯之樹。夫

耕妻餉。呂微之綠水青山。此唱彼歌。

白雲翁。清風明月。鹿車共挽。欽桓鮑

之高風。鴻紫相莊。播孟梁之佳話。聯

廣歌者幾千首。和琴瑟者幾十年。且

也。庭玉砌蘭。共沐椿萱。披奕葉。棣花

荆樹。盡懷雅化。茂枝柯。婢僮喜有二

天。姻睦稱其特行。德門共仰。樂事普

臻。茲者壹嶠星輝。適值懸弧。令誕門

閣霞煥。並逢設悅佳辰。偕隱劉樊。共

駐蓬壺之晷景。雙星斗女。同移天漢

之仙槎。長樂花開。恒春樹秀。隸木公

之籍者。彩舞踴躍。列金母之班。雲

璫宛轉。荀龍濟濟。擊鼗鼓以怡顏。薛

鳳翩翩。舞靈藤而承笑。稚川丹鼎。夫

婦同仙。謝傳家風。門庭超世。某某等

情殷鞠臚。喜溢梁眉。久叨金玉之溫。

幸附綵蘿之末。鶴齡有祝。敢窺奏曲

雙成。瑤圃馳神。竊欲看花。並舞。問嘉

賓於堂上。西池南極。羣仙。燦異集於

盤中。火棗冰桃。並瑞。敬陳俚句。聊佐

雙杯。謹序。

④政界壽文通用

維

中華民國某年某月某日為

某某台臺幾旬大慶。鶴登雲端。鴻運耀

台光於南極。鳳鳴瑤闕。龍鑿開壽域

於東。來於天為日。徧長在地如山。不

老。冠裳衍慶。山海騰歡。

台臺天上石麟。身前金粟。心澄四照。沂

流洙泗之波。掌握雙峯。並峙萬術之

岳。徽猷保乂。既大造於百年。偉烈指

循。更茂揚於四履。鳥叩花至。槐陰同

桃。實爭輝。麟駭綏米。綬色並海。善競

算。笑二毛之潘岳。丹滿仙容。詣斗臂

於寶參。真紫瑤室。紅銷幾換。聽米東

海筮璣玉樹千尋。看作西臺領袖。催
花作葉。客泛蓮池。種粟如瓜。筵開閭
苑。賓僚畢集。耆舊同臨。看海上之三
山人。閭鼎列。喜香山之九老。席上稱
觥。所謂得一為身。壽身壽民而壽國。
持三不休。立德立言而立功。百福永
綏。萬年弗替。某某等心存酌量。慶遇
懸弧。霍悃應輸。葵忱齊向。仰德星之
燦爛。契洽椒蘭。倚甘露之霏微。義垂
金石。故園有夢。每存猿鶴之思。仙鼎
得逢。冀幸犬雞之附。五百年名世。此
時為然。八千歲春秋。方人伊始矣。謹序。

⑤政界父壽文

維

中華民國某年某月某日。為

某某先生幾秩榮慶。蓋聞洪範陳疇。

演九五福之壽富。大椿積蔭。衍八十

歲之春秋。三多擬祝於華封。九如載

膺。夫天保賓僚獻禮。士庶騰歡。

老先生望重耆年。世傳名德。邱樊結社。

霧潛豹隱之文。詩禮擅宗。日接鯉趨
之問。橋柯鬱秀。桂子搖芳。什襲珍瓊
草之藏。久從子貴。屢疏乞養。我之養
式。豫親心。扶鳩杖。以徜徉。披鶴裘而
笑傲。白雲堆裏。高卧華山。黃菊籬邊。
雅吟彭澤。孝隆養志。羨子職之應供。
籍註長生。幸親年之多歷。課花評鳥。
入林竹。以齊賢。種藥採芝。互商山而
同皓。際此懸弧之吉。當輸進爵之誠。
朱鳳呈祥。赤麟獻瑞。龐眉滿座。應來
蓬島之仙。畫戟充閭。悉是金門之客。
葉帶瑤池之玉露。方朔擎桃。香芬太
液之瓊漿。安期獻棗。雲開綠野。舞萊
微後起之祥。酒介碧醴。衣錦羨殊榮
之樂。比山中之宰相。識林下之公侯。
某某等久叨冬日之華。願入春風之
座。麻姑降祭。遙現今日之方平。槐樹
生柯。預卜他年之文正。頌希難老。誼
重通家。傾忱摠里巷之詞。拜手上期
頤之祝。謹序。

維

⑥政界母壽文

中華民國某年某月某日。為

某母某太夫人幾旬華誕。蓋聞天釐士

女。詩陳祐胤之符。家有嚴君。易象乎

咸之吉。必德容言功克備。斯祿位名

壽攸同。

太夫人夔宿儲祥。纘阿鍊魄。香奩淑質。

素承內則之箴。士女班頭。允擅彤編。

之勝。議酒食則鼎蟻。遜美績桑麻則

織女成章。篤生命世之賢。光輔參天

之業。委蛇玉署。知秋草之多功。迎養

華堂。誠熊丸之見效。登庸伯牧。留守

帝鄉。象服有輝。雅素詎忘操作。魚軒

在御。啟居每問平翻。慈竹垂堂。甘棠

載路。忻懽萬廈。平分繡閣之春。經緯

兩儀。細繹機絲之緒。養兼祿善。孝極

顯揚。瞻茲設悅之辰。當表稱觴之敬。

西池玉液。挹北斗以為漿。東海雲霞。

和南音而舞籥。金泥錦字。如綺如綸。

形管瑤編載歌載頌。撫子孫之累葉。法馥芝蘭。集朱紫以盈庭。繽紛筐篚。歡聲吹萬。擊事無雙。某某等叨忝後塵。素欽懿範。魯承僖母。大夫庶士咸宜。周得太任。小子成人。有造考芳。徵於列傳。振古幾人。布圖書於百城。於今第一。漢珠明月。難酬寸草之暉。鄧曲陽春。來獻千金之壽。謹序。

政界妻壽文

維

中華民國某年某月某日為

某嫂某夫人幾旬榮慶。坤德承天。懿範華玉。閨之社。台垣搗象。瑤光聯寶。發之精。言德容工。儀修萱室。位名祿壽。慶溢蘭階。

夫人少習婦儀。風傳林下。長嫺姆訓。秀叶閨房。悅禮明詩。詠謝家之飛絮。采蘋真藻。親灑岸之桑麻。兩德相型。既無慙乎鴻業。一心克協。復何異於鹿車。相夫而致顯揚。宜登上壽。勗內尤

多美德。定身高年。捧盤匝以娛親。採蘋繁而薦享。必修必潔。克敬克誠。刀辭鉛華。太原羞馬車之飾。性非窳惰。汝南承箕帚之風。若夫棠蔭分留。案牘佐諸幃幃。慈雲共仰。謀猷出自閨闈。玉署風清。金階日暖。宜乎卑隨甘雨。四方稱南嶽之夫人。簾捲慈雲。萬姓頌西昆之阿母。調清瑟冰弦之治化。懿德羣欽。瞻繡鞍金勒之風流。慈顏色喜。恭逢設悅。禮宜稱觴。東海琅璫和獨鏡而舞。西池玉液把杓柄以為漿。某某等誼屬通門。情殷捧爵。南飛雀舫。空瞻東海之芝。北望鸞鏡。莫進西山之藥。敬陳頌悃。聊代稱觴。謹序。

軍界壽文通用

維

中華民國某年某月某日為

某某麾下幾秩大慶。孤懸明月。南山星動。軍麾樽泛流霞。東海壽添武庫。騰

揚玉塞。任方叔以專城。鶴放金鈴。效封人而致祝。瑞騰三軍之帳。歡徵五色之旗。

麾下主閫仗旄。登壇秉節。書傳黃石。貌類燕頰。劍拂青霜。胸藏豹略。騁桃花之馬。騰千里於境中。彎明月之弓。落雙雕於腕下。洵桓桓之夫子。乃矯矯之虎臣。幕府敷華。軍猷著望。若其機謀神運。米可為山。志氣飛揚。輪常似虱行營。勿擾程將軍。刁斗森嚴。號令如山。岳節使旌旗丕變。而且寬衣博帶。羽扇綸巾。蔡涕孫之雅歌。投壺適相似矣。曹武惠之愛民。潔己今始見之。鐵庫金城。著聲名於遠邇。蒼松翠柏。瞻氣概於精神。身親雲日之光。宅接蓬萊之勝。壯猷自吉。丈人之錫命。惟三好德。康寧洪範之叙。福有五恭。逢令誕海嶠星華。適屆良辰。江關霞煥。某某等情殷祝嘏。心喜稱觴。誼奉通家。身疲執戟。頌南仲于襄之績。詞

莫罄於揄揚。欽伏波履燦之年。情尤深於慶忭。比南峯而獻祝。莫悉私衷。酌醴酒以歌辭。聊酬明德。謹序。

◎軍界父壽文

維

中華民國某年某月某日為

某某老先生幾旬榮慶。華祝三多。亘古傳為佳話。疇陳五福。而今益著休徵。椿庭開介壽之筵。梓舍洽春禱之喜。賓僚晉祝。士庶騰歡。

老先生碩德共欽。英名久著。精神矍鑠。樂歲月之舒長。心志壯雄。勉子孫以忠愛。雖享家庭之幸福。難忘世代之共和。是以傳家多報國之謀。桂枝挺秀。教子有義方之訓。玉樹搖芳。載誦千城。趙趙美夫。免置樂思。泮水矯矯。壯彼虎臣。典重引年。謀臧迪後。夫固門庭之盛事。抑亦人世之良規。矧其繼美象賢。赤誠遂顯揚之志。宣名豹畧。朱潭啟光大之模。秉庭訓以從戎。

作忠真堪移孝。輔國家而尚武。得功即以承歡。風肅魚鈴。金壇講武。雲屯鶴陣。珠帳標譽。於國為光。於家為福。有不導揚休美。歌頌昇平者乎。當此良辰。適逢大慶。某某等末光忝附樂意。交融。聽鼓吹於拱辰。願仿鏡歌而獻壽。問年齡而算亥。敢隨朱履以稱觴。詠東山我觀之詩。情同深於慶忭。頌南仲子襄之績。詞莫罄於揄揚。聊獻微忱。藉伸歡祝。謹序。

◎軍界母壽文

維

中華民國某年某月某日為

某母某太夫人幾旬令誕。璇閨式訓。增女界之光榮。寶婺騰輝。應人間之瑞象。上世載嫺妊之佐。後人仰歐仇之賢。一德言歡。百年叶慶。

太夫人高年榮享。內則素嫻。志矢柏舟。操既嚴於平日。祥開梓舍。澤且衍夫後昆。以兢兢守禮為心。有嚮嚮敦詩。

之譽。寢室瞻依之際。容佩龍韜。深閨顧盼之餘。人來燕頤。所以樂材落落。羣稱開國之元勳。玉樹亭亭。共美克家之令子。承慈惟而色喜。綿世澤以風高。岳武穆之報國忠君。適相似矣。曹武惠之愛民潔己。何多讓焉。矧夫教子成名。機謀多由乎帷幄。治身有則。中慚不愧。夫英雄歐荻。孟機流芳百世。鍾型郝範。令德千秋。當茲設軌。良辰正值。某某令郎。筵開虎帳。頌金鏡於堂前。海紀鶴籌。歌玉衡於閨內。恭講上壽。鞠脰晉觴。某某等執戟身疲。請纓年誤。欣逢盛會。幸際清時。借將柳帳春風。深養演南陔之慶。獻到桃筵仙果。祈年開北海之尊。勉為製錦之詞。藉作稱觴之介。謹序。

◎軍界妻壽文

維

中華民國某年某月某日為

某嫂某夫人幾旬華誕。益開禮詳內則。

聿著聽從婉婉之文。易筮坤元。備微柔順利貞之德。瑤光輝寶婺。北堂萱草敷榮。懿範重金閨。東海仙籌添瑞。慈惟集祐。綵悅騰歡。

夫人月魄靈光。冰心慧質。陰陽配偶。良人膺龍虎之符。律呂和鳴。佳客具熊羆之略。七襄終日。織女成章。一卷兵書。喬姬遜美。所以粉黛亦存英雄之念。籌謀多出帷幄之中。相夫子以無尤。聞雞起中宵之舞。試武功而有效。走馬分繡閣之春。暗佐機謀。衆卒咸為樂用。躬親炊爨。三軍俱沐慈恩。美德比韓梁。亘古傳為佳話。芳軌追桓鮑。後人同仰高風。茲逢設悅之辰。當獻稱觴之禮。西池玉液。挹杓柄以為漿。東海琅璫。和鐳鏡而舞。影映星辰於台座。照耀旂常。集朱紫於大庭。繽紛篋。歡聲歎萬。樂事駢雙。某某等奉附末光。素欽懿德。採西山之樂。競進瓊筵。折碧落之芝。聊供香閨。不揣

愚昧。楮墨搗詞。敢盡恪誠。盤匪獻壽。謹序。

維

③學界壽文 通用

中華民國某年某月某日為

某某先生幾秩榮慶。壽介期頤。洪範陳康寧之福。容昭雲日。周詩歌天保之章。舞鶴羽於庭階。等松姿於巖岫。門牆高峻。杖履優遊。揭箕斗以挹漿。玉門差棗。步滄瀛而陳寶。瑤島貽珍。先生幼重彝倫。孝友篤於天性。長敦道範。言行根自古人。交四海之羣英。重千金於一諾。登儒壇而推祭酒。鴻聲早沸於兩京。望龍門而步天衢。鵬翮準搏夫萬里。而乃寄情山水。詠左太冲。拙隱之詩。託迹煙霞。愛陶元亮歸來之句。花前投轄。時集嘉賓。松下携琴。常招野鶴。笑傲並肩。夫洛社徜徉。比迹於商山。若其養志庭除。看斑衣而進舞。連牀花萼。擁長枕以吹埙。閭

德比美於孟桓。鹿車共挽。友誼追隆。夫管鮑故舊同袍。濟困扶危。參丹可助。秉經傳道。絳帳常開。培桃李以成行。頌萊臺而介福。所以趨庭詩禮。效鯉對以承歡。傳世真表。睇象賢而悅志。惟茲佳日。適屆懸弧。洵陸地之神仙。為中邦之人瑞。某某等滋慙末學。技等雕蟲。忝屬通家。情殷戲兒歌。杜甫之句。識老人之有聖。獻魯昭之章。知眉壽之偕耦。聽仙音於緱嶺。乞期衆於華筵。聊供蕪詞。助茲觴筯。謹序。

維

③學界父壽文

中華民國某年某月某日為
某某老先生幾秩大慶。朗照文昌。應長庚而呈象。歡騰象比。笑弟子之盈門。是以君子萬年。天保頌九如之行。期頤百歲。康寧陳五福之嘯。
老先生碩宿名高。經師空重。文章煥發。家學永以淵源。道範素敦。師承傳以

衣卦聲振庠序。博古通今。教溥門牆。閨中肆外。宗旨一歸乎純正。言行悉本自聖賢。溯訓誨於鯉庭。聞者退喜。緬儀型於馬帳。大有傳人。廣春風時雨之施。芳澤不忘庭訓。宣說禮教詩之教。薪傳敢背父書。克紹箕裘。斯隆作述。歌樂儀於君子。菁菁者莪。頌壽考之作。人茂其樸。茲者辰逢攬揆。典重引年。扶鳩杖者若而人。半是再傳之弟子。祝鹿齡者凡幾輩。一時燕樂夫嘉賓。懿歟休哉。洵乎尚已。某某等或關世好。或屬知交。才比辛迂。智殊壬巧。情殷捧筆。難為製錦之詞。身愧傳衣也。傍催詩之鉢。所願頻添鶴算。數海屋之仙籌。偏教頌撫駢言。謹江郎之妙筆。謹序。

④學界母壽文

中華民國某年某月某日為
某母某太夫人幾旬華慶。懿夫閨範承

維

天母儀配地。易著坤元之象。禮詳內則之文。寶婺騰輝。海屋鶴壽。益算璇閨。篤慶公堂。兕酒稱觥。

太夫人世胄名門。慧心淑質。夙嫺姆訓。

惟鍾型郝範之是欽。長習坤儀。與歐。秋孟歲而比美。有藹藹敦詩之雅。以

兢兢守禮為心。滄葛淒其。秋風無斃。縫裳辛苦。宵火常明。志夫柏舟。操既

嚴乎平昔。祥開梓舍。澤且衍於後人。深資母氏之勛勞。自來克家之令子。

所以庭前五樹。秀蔚參天。階下芝蘭。芳馨滿室。雲開絳帳。正壽星初見之

時。花發幔亭。乃太姥遙臨之日。向慈闈而鼓舞。願母壽之綿長。某某等懿

範常欽。德門共仰。喜見夫人南嶽趨。鶴駕以臨。筵定知阿母西崑。緘鸞書

而展。諷情殷酌。筆願陪鞠脰之班。身愧傳衣也。傍催詩之鉢。敢陳無語。敬

祝萱齡。謹序。

⑤學界妻壽文

維

中華民國某年某月某日為

某嫂某夫人幾旬華誕。風輕柳岸。時聞

小院鶯啼。日暖花郊。靜看高梁燕舞。

西來崑母。綵帳懸燈。東降麻姑。綺筵

屏脯。

夫人才高詠絮。譽著掃眉。曜月魄之靈

光。繡織阿之瑞質。子歸君子。匹配同

心。鴻案相莊。懿德堪比。乎梁孟。鹿車

共挽。高風不讓。於桓鮑。事舅姑。則執節

虔恭。處妯娌。則秉心和順。且也耽情

經史。欲齊博古之名。雅愛詩章。久切

大家之慕。難鳴戒旦。勵嘉耦於交修。

庚喚柔桑。勤女工而率作。幽欄貞靜

允矣。周知言德。容工美哉。克備。既復

螽斯緝緝。被卷耳之祥。麟趾振振。驗

關雎之瑞。蘋蘩頌德。彤管揚輝。茲逢

設悅之辰。共舒奉講之意。西池玉液

挹北斗以為漿。東海雲濤。和南音而

生香。某某等或屬姻親。或系世誼。情殷酌斗。身愧傳衣。聽鼓吹於拱辰。願附門牆而獻壽。問年齡而算亥。敢隨珠履以稱觥。染將秋兔之毫。難彰淑德。裁得桃花之紙。聊祝遐齡。謹序。

◎商界壽文通用

維

中華民國某年某月某日為

某某先生幾秩懸孤。令誕。蓋聞美德延年。荀子傳其名語。修道養壽。史遷著為良箴。惟人定可勝天。乃齒高而尊。達是以書稱五福。慶啟洪疇。詩詠九如。羞延天保。

先生雄心貫斗。豪氣凌雲。夙慧幼根。早蜚英聲於藝苑。士修素篤。宜博健翻於雲天。而乃韜晦市廛。效陶朱公經商之術。不求聞達。詠左太冲招隱之詩。恬淡者其胸襟。深沈者其德器。總出機絲之緒。經緯萬端。全歸掌握之中。利市三倍。交友則重信義。何用指

天誓日之盟。用人則主寬仁。時收器使量材之效。此鴻圖之所以日擴。而駿業之所以日新。矧夫卹下撫孤。不讓鍾縣令書期嫁女。扶危濟困。直同范公子麥舟助貧。并塵奉為偉人。杖履徵其壽相。欣逢攬揆。典重引年。某某等世好情深。典型共仰。歌杜甫之句。識老人之有星。獻魯昭之章。知眉壽之無艾。期頤百歲。祝此生辰。君子萬年。宜其遐福。謹序。

◎商界父壽文

維

中華民國某年某月某日為

某某老先生幾秩榮慶。傳家有道。堂構肯而常新。啟後多方。箕裘衍於弗替。既貽謀之克善。乃逢吉而康強。是以數積靈椿。衍八千之上紀。福臻錫範。陳九五之洪疇。

老先生闡閣偉人。并塵先達。世稱篤行。並通德於鄭門。家有道經。比宜春於

左里。早年勤學。拔王氏之青紉。壯歲謀生。抒朱公之奇策。泥塗軒冕。棲息市廛。恬淡者其胸襟。蘊茲純固。葆真之理。深沈者其德器。發為熾昌。耆父之祥。繼美家風。桂枝蔚若。承麻世澤。棟莠森如。開祖國之財源。襲高堂之盛業。利推於溥。蟻蠶附而甘心。理持其平。龍斷知而返跡。所以娛情蘭寢。極人生難得之歡。養志橋山。徵壽考維祺之慶。茲逢令誕。宜表微忱。駟馬門高。集輪蹄於長者。兕牛觥巨。錯履烏於良朋。某某等末誼忝叨。老成共仰。書窺貨殖。識漢代之經猷。頌撫駢詞。乏江郎之才藻。聊獻南山之什。呈爍老人。大開北海之樽。主尋東道。敬陳蕪語。藉祝椿齡。謹序。

◎商界母壽文

維

中華民國某年某月某日為

某母某太夫人幾旬設悅良辰。翳夫室

範承天母儀配地懿德萃璇閨之社

北堂萱草敷榮瑤光增寶婺之輝東

海仙籌添瑞慈幃集祐綵悅騰歡

太夫人系出名門夙嫺姆訓言德容工

之俱備溫恭淑慎之無虧節勵松筠

操既嚴於平昔澤綿子治教且貽夫

後人閉介壽之筵輝煌樂悅進宜春

之酒拜捧壺觴是固子舍天職之當

然抑亦世俗飾榮之通例矧其經傳

貨殖能讀父書迹隱市廛大振家業

發牙籌而手握羣欽闡之偉人慶

眉壽以年尊共祝庭闈之賢母茲者

堂開畫錦何殊璇室風光春永蓬壺

自是金閨寶氣蟠桃獻瑞早登玉母

之盤玉液生香宜醉麻姑之酒某某

等忝叨姻誼共仰儀型酌斗情殷稱

觴願切採西山之樂競進瓊筵折碧

落之芝聊供香閣不揣愚陋藉楮墨

以搞詞敢盡恪誠捧盤世而上壽謹

維

商界妻壽文

中華民國某年某月某日為

某嫂某夫人幾旬令誕翳夫鹿車共挽

人仰鮑桓鴻案相莊世推梁孟內助

之賢既若偕老之語斯徵似良母之

西來蘭階溢慶類麻姑之東降萱室

騰歡

夫人月魄靈光纖阿瑞質陰陽配偶合

龍劍於斗牛律呂和鳴叶鳳占於瀉

泗訓垂勤儉心本寬和玉佩鏘鳴雅

素猶勞操作金花燦彩起居同論平

情秉北乾綱成茲坤德門庭嚴肅僮

婢服其恩威嫺姪雍和戚鄰懷其淑

慎幽嫺貞靜居然林下之高風言德

容工卓爾閨中之淑媛陶朱公經商

有術定當載美以同來左太冲招隱

成詩何弗受屨而共處雍睦得宜家

之道安和即獲福之證行看階玉庭

齡奏仙樂而風和八琅詠德寫詞章

而雲湧雙管搗文某某等或附絲羅

或依桑梓情殷酌斗聊翰鞠脰之誠

願切登堂幸附希講之列清腸同晉

華樂再陳數海屋之仙籌所願頻添

鶴算讓江郎之妙筆偏教頌撫駢詞

謹序

附郡望佳話

趙水派衍天潢家傳清節

美既玉尺流徽選門迎朱履平原之

聲譽昭宣勝陞錫銅符京兆之風裁

風振漢

錢彭城閣閣蘭水衣冠錦樹仙枝銀

麋瑞角鈔江上峰青起才藻何如太

白易州中蟹紫

樂望出太原芳傳虞坡陽奇才搜藻

金聲播譽於天台正色持衡良史

揚名於晉室

李西陸望族北海名流詩禮趨庭人羨鄴侯卷軸忠貞體國世瞻

元禮蕭牆周岐陽啟姓源水分源嶽風高細柳

短將軍聲繼藍田旌賜素絲舉誅

談名高瑣閣昌

吳庭延陵望族伯渤海名裔公風裁峻

厲飛帛言御史之名律持議剛方坐

序正講官之體中

鄭崇陽系出榮陽家傳詩教九聽尚書之

後聲響遠崇出通德之門輝聯閣

開元

王欣世繼青緇鹿家傳烏巷晉珠樹家

珍幼古今侈聖主賢臣之頌集槐堂

世相旦記載傳忠臣孝子之名集

馮紅鄭國名裔預西京舊派端凝若

植禁中瑞錦之呼定道德可師教育

驪山之下豹

陳川太邱德望青潁水淵源請孔璋之

檄巖巖經國文章琳卧元龍之樓耿

取濟時偉略登

衛軻江左名流泉河南望族亮風霜鐵

石偉哉社稷之臣遊雲月春秋高矣

瑰琦之器淵衛東霜凝珠彩玉映冰姿珩七出大功

青一臺二妙伯

蔣樂山亭世澤荆渚名流銅符鼎峙滿

玉笋聯班凝竹陰留三徑之清韻花

色遍四封之麗沈

沈吳汝源流彩玉渚分華人倫師表約

豈惟良史之才概匡正名賢克駕修

文之彥期

韓陽南陽望族北斗高名倉制不可草

豈徒爭豔香奩佳對至今留自有傳

家雲葉時

楊弘家傳清白賢世濟經綸奇文體擅

西崑之美鮑圖書生東壁之光德鱣

堂集慶震雀館開祥實

朱沛嬰源著氏徽國流芳公玉海千尋

探遍五經之秘弄書樓萬卷博搜二

酉之奇昂

秦水三賢世胄萬石家門彭詞章雋爽

多隸芳才名之美通忠讓清貞高後

先直節之風蘇尤與力崇道學近世所無表矢志清貞

怡然自若文

許高陽徹鐘泰公緒衍箕山由山水盟心

風月無思其韻詩花茵列坐賓朋咸

聚其芳選

何廬水部梅清遜中丞山峻若家傳將

略克收石嶺之功承炬世擅文明雅

重廬山之韻思

呂剡岳陽仙客夢渭水有英望史策備

賢推聖功之推董立朝正色慄悔

叔之遺風著

施興修持天寶夙具仙風肩講易石渠

素聞博雅譽

張清西都十族齊金鑑千秋齡漁陽忠

政堪江左清才翰西銘為理學之宗

戴南軒負公輔之望試

孔魯秦岳鍾靈沫源萃秀穎達列瀟洲

之班巢父釣珊瑚之樹

曹國補虎文宗植名麟俊彦休才高七

步陳思王藻麗英華植法守三章平

陽侯忠誠厚樸參

嚴水富春垂釣人飲肥遯之風光天祥

談經獨晰公羊之旨彭

華武秘籍搜奇擅博學能文之譽增廉

明莊政有平衡清水之歌直

金城理學仁山後勳名翁叔日銀章受

卷文靖溫裕有容幼玉册載勳宣德

功名為烈典魏公忠體國緯機警能文此虎觀談

經妙斯異同之旨應鶴山受業人推

理學之宗了

陶闢五柳名高潘百梅望重後八州良

牧建恢復之奇勳似一代儒臣開真

安之偉業安

姜水孤忠天植績茂績於伏龍維文孝

神伴幻奇靈於躍鯉詩

咸海家藏三禮國禱一心泉奕葉七侯

晉組臨轅之威雄風百勝韜鈴定

迷之精繼光

謝田烏衣望族鳳羽名流詩擬芙蓉藻

思挹鳳毛之彩鳳賦成鸚鵡風華生

藍玉之煙莊

鄒范道氣稟江山之靈秀都詩章奪月

露之高華喻

喻江文踐道仁格守之流風可尚猛淮

南秦授子才之致力居多榜

栢魏道重常師相功開上業良容圖麟

閣良術擅縱橫者

水吳汗簡標貞得廉明莊政

實魏兆應五星植連柯之丹桂高子門

同四德聯懿戚於椒蘭毅

亨河管邱疏采渭緒文流風格如秋霜

烈日新洵矣中興良佐給標持似勁

栢孤松象充哉開國名臣溢

雲卿英標貞烈抗封事以全師敬器仗

精嚴聖秦圖而興霸興

蘇武三蘇望族五鳳喬年瑞雪飛花映

齊

潘陽位列楚卿叔名高越府治賦比安

仁岳詩同郊老賦

葛頌稚川傳治洪楚輔忠貞邨勒金石

於邊陰其乞月砂於勺漏洪

吳北元封十八人之列洞聖門七十子

之徒容

范高攬轡澄清列芳名於八顧浩先憂

後樂儷偉望於一韓仲

彭龍學識正大粹然性理鴻儒純政治

精明卓爾循良龜鑑介

郎融易闡經房學繼青緗之業詩齊

沈宋名標亦懺之壇元

魯狀東海高賢仲中年循文奉抗節朝

廷京道馳聲豪族芝

韋北累績石渠圖史抱藏山之秘運斐

聲翰苑蜀袍選履節之榮毅

昌汝勳高淮向績著馮陽之

馬技鑄銅標而載功績青海重光提設

苗隸棟華輝聯三拔科名之盛晉周詞

華藻發十人才子之班晉

鳳陽平陽豪傑漢代神仙網

花平舉滿成都定勇稱懷遠雲

方顯允興周叔循良化晉勳萬卷儲

樓略富文標榜干

俞同上詩曉律紫得高山流水之音伯

勵俗育嬰微連理嘉禾之異偉

任樂簪裾幅幘龍門共仰生永河洛

淵微載筆人稱書苑水

袁南卧雪清操安揚風惠政宏黃才詩

酒翠獨步江東淑

柳東五馬參差既河東衆稱有子元宗二

龍騰躍使山南人謂難兄權

鄧北二擅雋才舒變成壽考初演

鮑海齊大夫千古交情叔漢司隸兩間

清望宣明

史北光依日月榮二字之褒浩氣吐風

唐晉陽桐圭錫慶叔承冊基祥東園高節

暉天部清風璣

費江夏受仙術於壺公房推文忠於蜀漢

廉河東惠政興歌於縞袴范清風並駕於

史雲公諤

岑南陽幕府興棠帝之歌干臺賞蓮花之

賦本文

薛東竹邑名公綜鼎鑪重望歆翔河東

之鳳收尊關西之師道

雷瑒學精易理德忠播睢陽萬

賀廣詞壇名重鑑湖章孝行絕倫湘邑

倪音系衍邦封世承魯緒漢代循良寬

唐廷直亮水若

湯中長沙挹湘水之清曉彭蠡毓鄱陽

之秀思遜

滕南陽得陽拜立冠之功撫東邑增繡衣

之美珣珣

既南談論繫一時之望浩典章推三世

之榮景景

之榮仁仁

羅韓鳥跡微奇藻思發琳瑯之筆今錢

江互瑞倡言成吳越之功遜

畢河內吏部清狂車翰林廉介士

郝太引義傳經處豐文尚節經

邱順善道授賢嘉猷榮後

安武才堪濟世同學貫羣書德

常原一郡清風曾三年化治德

樂陽經學大儒礪素絲之節恆清談名

教飲冰玉之姿廣

于河內德卜門高文威隆節欽榮妙運瀛

洲志軍勤勞土木謀

時臨著清白之堂苗敦惠愛之政概

傅清尊儒尚學玄崇儉抑奢威

皮天賦麗桃花日勳高荆楚子

卞濟德並務光隨英存士氣廷

齊南東海連封濟流肇氏班聯雋偉季

學著精英唐

康北東海名流伯華山懋績鈞

伍安忠是崇君尚才真國士勇

余下器徵台輔堯膽落豪蹤端清並林

通請學專王子文

元由宮中才子之呼旗邑內神明之譽

終

卜河說詩彰教商請易知微用

顧禮崇文緯聲蔚豫章名兼三

絕之學彈五經野上

孟平果卿之緒五聖之裔廉德還珠嘗

孝誠生笋宗

平西漢簪纓之胄當南朝節義之英

鑒

黃夏孝友無雙香教化第一霸汪汪澄

波意氣伯思

和汝林梁攸寄嶠律呂克諧况

移河家繼球琅寧文傳琬琰修

蕭南文著六朝統相傳八葉瑄

尹水伊洛淵源焯麟經繼述起

姚興學閔兩漢越書撰梁陳思

邵博東陵衍派平皇極傳經雍

港豫謙郡分行僧南畿講學水

汪平君子篤操涓儒士宗傳藻

祁太原立行聲高輝推賢望重異

毛河西風雅詩宗甚潔廉世望顯

禹南朝令譽萬金史傳名顯

狄水心存唐室傑功者宋廷青

宋北名齊八友補祀列四賢憲

貝清河券封東武疏史著清江明

明興虞系延漢秦卿榮姓

臧東鄒鼎銘嚴伯雲臺勳績宮

計北雪仇奇策然教養良才術

伏太原績學傳書生嘉謀習禮浩

成各鄰叔分岐楚卿衍緒緝

戴國業擅禮經聖席專易學峻節山高

達逸情霞舉顯

談弘雅度人思弘風流自賞欣

宋北文苑英華白明廷圭璧環節高拒

馬維理悟談難宗

茅東華山樂道南飲供親容

龐始孝行無雙天賢才第一殿

熊江義疏三禮安史擅九朝克

紀陽濟北龍頭昭臨湘鳳翼翥

舒北學受紫陽瑛策壽文武下

屈臨懷忠作賦于講道驚猿房

項西政懷湖口肆績異關中忠

祝太漢德南宇良儒風東被器

董西千秋良史外百代儒臣天人三策

舒仲兄弟五奇昭

梁安沂渭流源夏陽緝緒石門教授敏

吳市高風鴻

杜北民歌慈母詩世號詩王甫耽思乎

經籍預圖像於凌煙如

阮陳桃源仙骨籍竹徑高風威才稱逸

驥瑞志匹吳鴻裕

藍南福州望重奎泉郡名高承

閔西純孝流芳損英才獨秀鴻

席安定耆英萃選法品藻絕倫豫

季海勃氣扶風痛心義貞金石路

麻上谷功垂聖學建道重師尊仲

强天三渠世德循雙華聯鑣明

賈武洛陽推雋至潁水騰華彪

路內五金花帖振百粵縻纓德

吳國一代儒宗樓五侯上客經

危由仁敷粹里存孝鑒楓宸頌

江濟文擅醫龍海望佳驃騎敦

童雁善政康平恢隱居淳樸尚友拔倫

宗通經博學隱

顏魯復聖淵源淵清臣風節真

郭太北宮史表槐東國人倫泰道學干

古本綱目一人儀

梅由宣城逸韻詢吳市清風福

威由宜陽勳烈房東唐撫循勳

林西九龍行派昇雙桂遺風藻梅鶴風

風通露烏孝瑞藻

刁江左風流協考槃雅望約

鍾川一代人師皓千秋士表飛鴻舞

徐鶴流水高山期人中麒麟危夢徵五

鳳後家說八龍偉

邱由吳興才望壘大學儀型潘

駱內四傑才名三軍韜略才

高湘湘漢琳琅合東南珪璧隱表鴻漸

之儀虎隱豹變之霧鳳

夏會名聯四皓望並三宗級

祭陽理學傳程朱之脈宗著述授穀梁

之書秋

田雁民歌父母仁眾號神君均家推易

學何世頌兵符且

樊紅詩歌補衰之章仲隱樂壺山之跡

胡定虞賓行派為汭流源理學宗功實

春秋心典安

凌河江表虎臣統劍南推望策

霍秋獻替清宮始育圖廟殿光

虞留重華肇慶閔父開基

萬林功高槐里少孝著成鄉德

支邨風高神駿過孝感靈禽才

柯陽奎章精識九石篆雄文考

答原唐室名流刻宋廷遺美商

管平結出文昭象仍周爵

盧范范陽名族岸涿郡高楮柏

英能榮分丹紫雲慶衍金縷卿

經陽明經者譽緯折桂得名綸

房清三輔之師懿五經之序暉

袁海晉代名流微唐時佳士瑜

繆蘭上書論事諸出俸濟民德

于湖強學博聞賢精修好道言

解平才傳仙藥忠恪天心潛

應由才名並美卓華不羣身

宗北氣概凌雲忠誠皦日澤

丁陽麟分帝里復鳧浴家池密

宣始德重主知才推人表伯

賁宣性稟純和琳操修清潔高

鄧陽南陽望族新野芳蹤高

邵陽家藏金石修術秘以軒繼

單由人沈花師一鄉稱孝子昇

杭幹功稱秦公政著星沙徐

洪嶽四上鑿坡三陪鳳閣時及

包紅芝堂映瑞盤陳幹垂輝拉

諸卿理學傳家忠貞世國弘道

石武風為世表富道重人師介

崔世推三虎珩珩人美五龍珩

吉剛才高大扈會列香山扈

但與民歌平恕世頌廉明行

與民歌平恕世頌廉明行

程定重黎濟哲休父疏支玉色金整祥

雲端日朱子贊

將國夏后桐枝會稽棠棠

那河御廷講易号惟帳參機寶

滑下教授有聲恭惠民丕著言

裴石渠撰史野冰鑑掄才行堂開綠

野度績著桂林

陸河劍南萬卷雲間二龍機烟波一

雙龜采半旗

榮上忠著遠圖伯學延麟史廣

翁豐六桂望高處百梅名重春

笛河二玉齊芳八龍並俊俊

羊河蜚聲八顧步峻望一時滿

於京廉慎格天剛方經國教

惠賦名不去直動必中規希

甄山望微直節濟家世儒宗守

鮑興金城望族允泉郡名宗珍

家北西京道直北海名良

封海體得大臣手聲稱長者陸

高平儒林標範循史蜚英詠

昇碑功隆興國績著遠寧志

儲河靈心清骨遠志高懷義

新河學宗伊洛之功著蔡麟

汲河霜雪孤臣路雲天義士同

邠平賢士清名漢功臣懋績備

康西穀梁有傳信椒威敷榮

松先夏社流芳秦封者氏

井林正經談議一代羽儀綱

段北學博西陽式忠留丹笏秀

富齊力持國體瑪清慎公權術

丑平保入王家咸克光相職賢

烏河齊采名卿唐廷宿將重

焦廣河圖授秘延酒國驚廷

巴稿運善惟帷標榜清流脂

弓太勳高光祿祖望著薄陵其

牧弘東魯古風良西京循譽良

隗修至孝格天相濟修講易照

山南竹社風清仰冰壺於京洛清習池

春暖迎玉樹於高陽簡

谷上唐代明經律漢廷直諫永

卓北博聞著宇宙之略望重玉峰水讀

書擅今古之名位隆天部胤

侯上蛟龍節度鄴松鶴仙郎道

密平治奏鳴琴德隆取友齊

蓮長支行周潢烏分閒苑

全北受易精老壯之學鏡上書振名士

之風觀

和山桂林一枝崑山片玉鏡

班扶虎穴通侯趙仙舟猶吏情中進左

馬回功大傳張

仰必廉風播惠新政改觀謙

秋水嚴吏慈民通經博學允

仲山商鼎元臣聖門高弟由

伊陳任聖名臣使才清節藉

宮厥系行聖淵忠辭虞璧奇

甯齊史筆直書保奇才霸國威

仇陽義閣經籍坤勳分茅土成

樂由政勤撫字必學義宿儒博

暴魏揚徽清風之忠誠皎日昭

甘海顯名縱約茂綏德撫循卓

斜西宦賢郡首鄉號白眉溫

屬陽績茂循良勳銘帶礪溫

戎陵才重河源康功高漢室揚

祖陽殿室賢臣已左江名世逃巧思入

神之忠心貫日逃

武殿祥開國胄慶衍奇文平章卓識元

補闕高風備

符邨龍門受業蔚然太學之英融虎翼

沉機卓爾登壇之將審

劉城祿閣校書藝鼓照十行之簡向玄

都種樹桃花賦千植之詩禹錫

景陽光動星文萬古無雙大節清石遺

郡邑千秋不貳歲銘煥

唐河君臣龜鑒樹廊廟之鴻漢序日注

東陽毀祠正俗既火道水防莊好學作

補亡之詩勤民致甘霖之沛曾

龍陵星交龍宇微異兆於科名澄日射

風平快詩人之警句

葉陽介節如山顯顯冠裳於累葉連清

平似水師直兆科甲於榴花祖

幸雁爛貝燦珠蜚詞華於藝苑容言規

行矩高氣節於松垣龍

司頓才行敷榮於春署直方砥節於西

臺序

韶太晉代循良石明時敏達復

部北喬本周姬詩推王部秦州雅望淑

浦賢聲儀

黎兆仗節三奏幹遠景之登樓有賦希

簪纓奕世景黎陽之信史堪傳景

刺黃白雲起號仙島傳名訓

薄門淇澳賢喬為漢廷之威晚昭曲陽

擊佞允明代之直臣微

印端章甫於賓階敬乎百辟賦穉

宿平風姓繁支星垣列派

白琳結社香山居樓真筆洞玉

懷南勳鏤英國政奏尚書

蒲東岐嶷虞帝之師遊讓巢由之偶子

邵廬儒林俊選端伊御良才清

從先漢代分符成明時剖竹龍

鄂昌表關中給餉之功受漢祖進賢之

賞秋

索武北地名賢港燉煌望族統

威南薦繡蛾冠威者惠文之柱宣瀛洲

預選質圖含象之亭冀

籍廣帥奮職以蒞上軍停恭儉而為司

馬信

賴朝名噪祕書策志匡王室胡

卓西名高東漢茂集著西漢立

簡中完璧功高相分符績茂基

屠留簡折神明人稱強項商高言操潔

行聲重士林隆

蒙安奉祀東蒙隆基西渭蘇教

池西中年循吏展咸淳大魁夢

喬梁國學先經術中望重日嚴守

陰平晉國名卿

漢廷懿戚鄉

高陽之名遠播

能原尹京兆而者

高第

蒼陵萬世文字之祖

雙天拒潢池之弄兵

聞興文章名世

羊水秀毓聖湖甲第

宣下邑經學借吏治

黨羽太僕名卿

翟陽高行素傳

諱那三策據奇

貢廣明經潔行樂同道

氏圖潛貌孤於別墅

勞陽蜀國登庸尚書承名

達抗節成仁能掛冠去亂

中魏安邦偉業

扶北羽翼亦符譜

堵刺氏族首筆於春秋

舟武多藝博聞

響璞聖畫圖形

宰河禮成宗國

貳卿之選孔會稽於五馬

鄉新學擅縱橫

維北詩擅風雅之宗

卻陰刑于雅化

丘正勛高雍郡

璩章岳陽名士

非學勤寡過

孫陽賦著扶桑

桂水國學聲

牛西樞府轉圜

乘鑑調隋鼎之初

壽北氏譜延陵

通西譜成巴邑

邊西開望名臣

臆韶四傑聲

危北學優日

燕陽業授聖門

其海太原蟹循牧

之譽

郊武才推鄉里

滿北才人望重

尚上擅術縱橫

匡拔之略可振風清文米之聲進

農門淳安慈令敵國學名儒志

溫河明徹屏然嶠雅聞鵬舉子三人皆

卿相之才雅臨二美疏西崑之體庭

別北除虎害而續美興歌自懲虺蛇而

歲聞參政係

莊水經著南華月吟歌東越寫福令溥

百年之利正翰林標四直之名相

晏國為國賢卿臨川名士殊箕裘共

仰原骨鯁無復漸教

榮陽貂珥殊榮武龍乘附彩紹功高鄂

濯渭望重西山松

隍松文詞舉顯唐詩疑穎悟馳聲翰苑

高輸誠報國能明遠遺宗慶

闕太右祠丹青馳譽柱洪都蔡戟遙臨

禮讓化民憲清平裁士麟

克聖亞聖及門虞冲仙世德何

慕明敏推月旦於新鄉據決展風散

於臺閣沈

世澤被鄉鄰齊

如河內位珥齊昭先符分魏虎浩忠誠之

伯寧惟狀貌璋吏治之聲共仰舒城

習東斑流管督擅荆襄之秀容容撤無

映挹漢沔之華郁

官東舉起江陰名成永樂績

父水乾德者德和之績預治功膺綸壘

之宸百姓賴以久安仲勛戚因而敘

手

魚湘左師名閥司馬華宗

峇淮浚明啟姓居仁孝流芳興

向阿法立教成曹功之語犀元風奇致

竹墅之賢秀五殿高登銀臺堂重中

古新勇冠青齊治名揚東漢初

易太德行稱產芝之孝子慶詩詞為釋

禍之狀元統

慎水屏支離之說獨撰成書慨待士之

非拂衣就學翁

元海都監著干城之績都提舉倡正學

之風教

廖武成門榮萬石剛及子四人世綵名堂

性慧六齡衛山茶誅句李侯封於德

慶忠倡節義於南宮莊

庚濟綠水芙蓉之白雲蔚為易猶憶南

樓之月長時欽西陸之風翼揚都之

文開開府之集信自成體格清新信

少負才名御贊元

終陽流聲高密長彰德郡南龍叱侯吏

於掩關顯英名於弱冠早

登海彈射百僚選部獨高清議元豐

甲第粹夫首占巍科殿

居海漢重元功殷唐思幹濟自

衡平勇謀濟世愷悌宜人岳

步平東國名賢叔西陵遺愛香薦賢排

難賜體國盡忠協

都陽著勳開國稍榮少崇階胡學古博

取高前知善卜玄刻漏稱奇詢險易為

圖經綸獨妙武三詩才子津位命元

臣炳

滿河立志剛方著風猷於太尉蕭清標

朗映煉冰玉之尚書會

弘厥大節著春秋雅返乘軒之鶴演奇

聖文石遂為命世之儒成

巨陽疏傳宸極讀借鄰光詩說解頤術

號呼魁母明

國拜禮成以敏莊博物能仁濟剛柔而

布政子勤問學以傳經湖

文雁換國附民律專詩說禮立竭忠體

國博畫節勤王文比文風於鄰魯翁

標逸致於吳興與擅一時絲竹之奇

兼八法丹青之勝明

寇對中土借循史世傳卧轍琴轉尚北

門資鎖鑰寧止賑灾恤患準還結清

操億植栢遺愛準

廣陽開國孝廉任中翰楷書之職萬翰

州軍事儼士元別駕之才漢

稱風世系徑陽名標鵠薦存

關下漢廷刺史之良用宋代科名之彥

尊

東原虞廷賓友不漢室中郎富華嶽鍾

靈商河植德皆進士四

歐陽才高吳下海惠被泉溪通免虎供

祀賢芙蓉閃錫治

足武虞帝賢臣之世胃漢廷道德之仙

蹤嘉季真典

沃太蓬島真仙其田疇賢令暨

利南楚西名將幾東漢真人源

蔚耶威著三關昭經傳七子尉清平

惠績尉明允篤誠尉太原元

越陽梁州播慈惠之聲有北海起循良

之譽淑

夔京北南楚名家北朝碩輔去

陸陽廉以抑強介不可奪英

師太治經稱漢代之儒宗丹執法表明

時之風刀連

翠陽忠貞侍中佩沉勇統制信畿甸系

侯封之胤簡湖山撰游覽之書延

庫國漢室職司金城英俊的

聶東貢士得人呂憫農有詠懷播千古

英風之俠政謀九重捷武之豪堂

晁北法律嚴明錯文章典麗說之景承文

獻遜世掌絲綸協宗統

勾陽學探沫源野勞宣湖北清

教國俠氣干霄孫雄才命世英

融康炎帝神明之胃祝融苗裔之支

冷京光祿卿智多於髮延侍御史而冷

如冰世治最淄川豐詩傳大厯陽

嘗海姬掖開祥樓虛衍慶順

辛龍免冠悟主慶息訟寧民公才號五

龍舉文成八字素共仰稼軒道學疾

咸欽起季直言膺

閻會擅通經之學如決廷議之疑澤

那天遠左者軼熊之績朔維揚貽琴鶴

之風格

簡范受尚書之峻業卿建定國之鴻謨

饒雍流慶晉廷伯贊獻蜀幕雍

饒平政敷春日之和威即者歲寒之烈

交際大全 文藝

二三 世界書局出版

廷臨川紹美節邵武傳經幹

空止冀羣待識察佐資賢

曾瞻舞雩逸致點墳典淹通

潘致三班判押亮得體紹百年前輩

精勤侈萬卷藏書志在沂水春

風點才遇天麟地鳳

毋鉅學冠四科教兼兩院瀛洲學

士之班 晉代夜郎之守

沙南汝南望族東莞華宗宜邑使君

七昌系繁秦隴族本晉昌

養陽楚國名卿百步穿楊之神技

廷奏對一時稽古之大儒

鞠由屯興水利仲撰述禮經常抗直取

言味精誠不憚

須海故舊有緜袍之贈 榮陽嘉推敵

之功

豐括法書垂世忠烈流芳存謀國先

憂 視躬惟義

築城陶唐賓友 漢室司空 撰書義

以傳經 識禮儀之重任

關西忠昭日月 義薄雲天 業左傳

以繼前賢 善音聲而通歷數

聲度曲 玉牒求賢

削 廬岳歸休 淮陰義俠

相 興朝弼輔翼帝肱股臺獄無冤

獵呈德賦

查 陽傳經荆楚 全活建州 拔望族

於賢科 振儒風以經學

後 海宦游唐籍 政裕興朝

荆 壯氣貫虹 雄才拔俗 警齡攝

相事 善政得民心

紅 表政惠民 侯門王子

游 聲譽俱茂 秀美而文 清德重

名 善詩卓識 獨步六朝之伯始

攀 並膺三辟於高閣

三 海耕道傳家 訂義雅聞 戴記年凝陽

開國 漢廷特卑侯封 晏

權 水風流 縉籍 佳句於勝遊 與智略 深長作豐碑之良苑 景有威斯赫

能孝必忠

遷 廣漢室司徒 石臨沼望族夏官者績

仁時政陳言

蓋 威重虎牙 肖玉容於雲閣 文蜚

鳳采列金馬 於瀛洲 望重漁陽 勳

名高司馬 春秋傳學 三益馳聲 達

文黃老清寧三齊致聘

益 琳懷遠名高重將軍之謀略 岷嶓

秀發成進士於紹興

桓 威著避驄 功高夾日 世傳新

論 代涉崇階 藻鑑精明 雅負報

深之節 夙期豪雋 具饒宏濟之才

溫 圖誠辨疑 登高飲菊 景

公 扶竭忠規 王爵矢公 用忤烈

侯 仲見稱宣聖 推號風騷

萬 侯陵雄稱果勇 推號風騷

司馬 內德行大賢 牛洛濱者碩 龍門

金石之奇英 凍水淵源之華胄

光文稱絕業 賦就凌雲 如誓枕功 成 光題橋志奮

上官水視業西臺儀劍肝愈母趙杖正

五社均練勇擊兵正返白金而志天

天知疑論青苗而力魁民困均

歐陽海北州高文建西漢名儒生字法

二王詢經傳八世八世弱冠臚傳龍

虎年得人之榜唐大儒純孝鳳麟航

問世之英秋文章政事獨步廬陵修

律呂陰陽祕傳漢晉發

夏侯固定秦入蜀嬰授教說詩姑呂及

挾尉春華並安仁而稱雙璧浩豐碑

惠政偕昆季以號二難重

諸葛卿王佐奇才亮一門烈士瞻會稽

奏績黑頭公輔共驚叔著作擅長弱

冠知名難並穎神奇八陣亮英華聯

威碗之珍曉望重三吳溫潤產藍田

之玉瑾及

聞人南名聞北宋祥譽起東宮

東方濟諷諫誣諸主威克霽朔引愛刻

羽愛賜宮祀此跡顯歲星仙班金馬

初亭標含象學士玉堂願

赫連海能輻播勅悅羊饋盟心過

皇甫定度遠佩印規槐里封侯高修身

篤學書淫溢德惠敷民介節堪能文

小友會善喻儒醫坦書借宸居益術

精占驗和

尉遲原益土頌恩威並濟日凌煙表山

岳不移本

公羊頤開虎觀之專家羽麟經之正脈

高

澹臺太學授聖門高尚表武城之節德

嫺容止英豪仰投壁之威明

公冶昭河洲近傍宮牆品地無慚暗室

長

宗政彭居聞玉殿耕系本天潢

濮陽博懷保隴西潛平章軍國典

淳于河學擅縱橫諷諫罷通宵之館晁

醫傳素問緹紫有少女之賢章昆弟

皆隋季之忠臣難保障拜登州之刺

史難

單于十嫺聯漢室系屬朔方

太叔東成周衍派衛國名卿儀西漢儲

英尚書顯秩雄

中屠北休風陽羨逸訪林泉有高蹈陳

留孝珠甘露蟠

公孫高陽行人子羽擅修飾之能揮孟氏

及門受精微之學丑人稱書庫景力

却弓旌鳳

仲孫高陽魯采賢卿茂憂居碩彥叔

軒轅邵陽太霞玉冊隱仙跡於羅浮其白

雪金聲發威唐之絕唱明

令孤太原名高建武仰望重弘農仰祕丞

推文獻之英德節度煥永平之業彰

華宣玉輔楚榮徹金蓮綽

鍾離會位列仙班惟名高撰述由海南

清白牧東魯匡襄意

宇文趙正色立朝折草累石深巧思

博學慎善戰參謀忻

長孫濟爵拜高平考人崇管晏道上杜

三州作刺接四始蜚聲輔威雄絕域

之邦晟勳載旂常之首無

幕容器塔命世。鹿志在凌霄。真定

中書。魏。胡燕。太宰。恪

司徒。魏。漢代。安平之相。肅。思州甲第之

英。公

司空。魏。工詩大厯才人。置絹中條隱

士。固

②男壽徵詩文啟

竊維敷精靈椿。行八千之上紀。福臻錫
範。陳九五之洪嘯。錫以永年。傳為盛事。
不有駭客宣揚之筆。文人歌頌之詞。其
能何生色。錦堂增輝。三杖。月之某日
日為

某某先生幾秩懸弧大慶。國家耆宿。
福壽完人。凡屬葭莩之姻親。與夫鄉閭
之故舊。允宜躋公堂而酌酒。製句為聯。
祝海屋之添籌。賦詩成什。某某等隨班
晉祝。禮所當然。然而貢諛之語不工。側
艷之談未習。所願詞壇碩宿。藝苑文人。
頌放罔陵。寫瓊章而祝嘏。歡增斗室。佐
藻語以稱觴。聊作弁言。敢為嚮引。謹啟

③女壽徵詩文啟

竊維蟠桃啟瑞。早登王母之盤。玉液傾
香。宜醉麻姑之酒。祥開綵悅。慶溢慈懷。
其足彰淑德而表芳徽者。端賴賦陽春
而歌天保也。月之某某日為

某母某夫人幾旬設悅。華誕。鍾型郝範。
歐。荻。孟。機。寶。婺。騰。輝。煥。中。天。之。光。耀。璇
閨。式。訓。增。女。界。之。榮。華。凡。屬。柔。梓。後。生。
絲。離。戚。好。允。宜。晉。公。堂。而。上。壽。祝。海。屋
之。添。籌。也。某某等素仰坤儀。愧無藻思。
所願丈壇學士。與夫藝苑騷人。揮筠管
之。烟。宣。揚。令。德。裁。桃。花。之。紙。頌。表。芳。徽。
幸。錫。瑤。章。敢。為。嚮。引。謹。啟

④男女雙壽徵詩文啟

竊維康寧叶吉。五福為好德之徵。極婺
齊輝。雙星乃休時之瑞。古者因事致敬。
則相與為辭。以誌不忘。故凡壽鼎標題。
敦槃款識。亦往往祈以永命萬年也。月
之某某日為
某某先生暨德配

某母某夫人幾旬雙壽令誕。孤悅同懸。
茂美交柯之樹。極壩合雅。翱翔比翼之
禽。凡我葭莩姻親。梓桑交好。均宜捧觴
上壽。頌百福而佐雙杯。然而不習謳歌
詎堪祝嘏。未工頌禱。何以祈年。某某等
美德共欽。後塵願附。惟祈文壇碩宿。賦
新詩而壽祝。罔陵藝苑詞人。製麗句而
輝增玉杖。庶幾天保九如之什。不得專
美於前也。用弁數言。以彰厥德。拋磚引
玉。幸錫佳章。謹啟

第二節 祭真類

甲 祭神

①祭神文通用

維

中華民國某年某月某日。某某等謹致

祭於

某某之神。曰。惟神福麻普庇。四方賴以
安寧。靈爽式憑。百世昭其顯赫。感神
明之常佑。宜典禮之弗忘。黍稷維馨。
染咸宜潔。夫固春秋之祀典。抑亦報

齊之誠心也。茲特集士庶於里中。具牲宰於堂上。恭伸祈告。肅叩神祇。伏願四時無疾疫之虞。萬姓則豐稔。相慶。烽煙之厄。不見於今。茲水旱之災。不降於閭里。敢藉馨香而達意。尚祈昭鑒乎愚忱。敬布俚言。神其來格。

②丁祭文

道冠古今。德配天地。萬世千秋。深仁大義。鸞維

至聖。集大而成。禮明樂備。玉振金聲。一德心傳。生民未有。教宣台壇。廟高曲阜。春秋享祀。黍稷維馨。無分南北。逢此上下。舊典難忘。樂章迭奏。肅我冠裳。備我遵豆。大哉聖德。民無能名。升堂入室。終和且平。稽首威儀。必誠必恪。澤及萬民。頌聲同作。踴躍濟濟。將事庭燎。兩階舞羽。佐以笙簧。敬布祝詞。書之方冊。神之聽之。來歆來格。

③關岳並祀文

春秋一字。大義共銘。江山半壁。壯志

尚存。鸞維

聖帝。氣薄風雲。

明三配。祀忠貫古今。一則誓除漢賊。身雖去而此心可盟。一則志安宋室。功未就而大冤若沉。歎遭逢之異主。慶忠義之齊名。時維某月。凡我蒸民。舊章弗替。故禮同伸。因神功之並著。宜祀典之重新。備我遵豆。肅爾駿奔。既陳既酌。壽一獻而上下胥欣。或酬或酢。樂六成而神明如臨。千秋節義。萬古忠貞。向神祇而昭告。薦黍稷之維馨。庭燎將事。罔敢不誠。佐茲俚語。神其來歆。

④祭財神文

維

中華民國某年某月某日。某某等謹致祭於

財神之前。曰。惟神權操勝算。盡天下之寶藏。深被羣生。有生財之大道。所以上自官府。下至黎民。罔不恪恭。而將

事。致祝於明神也。某某等常叨利祿之施。詎無報酬之念。况乎禮乃舊典。年有定規。黍稷維馨。染咸宜潔。非敢瀆神德。聊以表微忱耳。謹具醴牲。薦諸盤豆。惟神鑒之。尚其來歆。

⑤祭先農文

惟神參贊造化。發育羣生。教民務穡。重以耕耘。逢茲春日。東作方興。天地交泰。雲雷解屯。欣太皞之在震。喜勾芒之御辰。別以三農之號。標以九扈之名。治畝則水泉流動。播種則靈雨降霽。神之愛我民也。甚大。我民之敬神也。宜誠。謹具醴酒。佐以染咸。薦之郊野。祀之神明。願雨暘而時若。祝五穀之豐登。官賦足供。而共樂。民食充裕。而咸欣。敢藉馨香。而祝告。尚祈昭鑒。乎微忱。敬陳俚語。神其來歆。

⑥掃墓祭后土文

某某敢昭告於本山土地之神。茲因修歲祀於某親某某府君之墓。謹布祝詞

以聞。惟時保佑。實賴神庥。遵典將事。恪恭薦羞。蘋藻雖微。聊以為酬。惟神來格。永奠先邱。尚饗。

七 清明掃墓祭后土文

辰逢百六。節近重三。某某因修歲祀於某親某某府君某夫人之墓。敢昭告於土地之神曰。惟茲寔安。仰賴神功。朝夕保佑。祀典宜崇。謹具酒饌。聊表微衷。惟神鑒之。永奠厥封。尚饗。

八 祭祖

一 元旦祭祖文

維 中華民國某年。歲次某某一月一日。孝裔孫某某敢昭告於

列祖列宗之尊靈。曰年華如駛。節序更新。椒花獻頌。柏葉製銘。音容雖遠。報本情殷。逢茲歲首。舊典宜遵。謹具牲醴。佐以藻威。薦修歲祀。莫獻恭伸。尚饗。

二 清明祭祖文

維

中華民國某年。歲次某某某月某日。孝裔孫某某敢昭告於

列祖列宗之尊靈。曰韶光流易。已屆分煙。桐花初放。柳絮將綿。追念先德。倍覺愴然。禮重報本。祭祀宜虔。謹具牲醴。薦諸且遵。恭伸祭告。佐以短篇。尚饗。

三 冬至祭祖文

維

中華民國某年。歲次某某某月某日。孝裔孫某某敢昭告於

列祖列宗之尊靈。曰時維冬令。一陽初生。南枝春到。北陸日行。追維祖德。既厚且深。報本之典。罔敢不遵。虔修歲祀。聊答先靈。藻威必潔。黍稷維馨。恭伸奠獻。尚其來歆。

四 清明掃墓文

踏青人去。進麥飯於春郊。撥火晴來。化紙錢於繡陌。今於某月某日。某某

謹致祭於

顯某某考某太府君之墓。曰維吾先德。高厚並天。報本難忘。舊章宜守。瞻封

塋而祭掃。覺孺慕之彌深。謹具牲醴。藻威與夫蘋蘩。繡藻薦修祭典。以慰先靈。尚饗。

五 冬至掃墓文

管仄初動。知青松翠柏之耐寒。弱綫頻添。映碧榆丹楓而競秀。惟茲冬節。歲祀宜修。今於某月某日。某某謹致祭於

祭於

顯某某考某太府君之墓。曰追念先型。感懷祖德。禮重報本。舊典難忘。瞻邱

墓之在望。宜祭掃之惟敬。謹修蘋藻。並潔藻威。薦諸先靈。用伸虔告。尚饗。

六 族譜告成祭祖文

家之有宗譜。猶國之有實錄也。可以覘門庭之興衰。可以知子孫之多寡。有美德則旌而表之。如碩儒也。孝子也。節婦也。貞女也。使人知有所勸。有

鄉行則驅而出之。如姦淫竊盜等類。使人知有所懲。意美法良。其由來也久矣。我族人丁繁衍。分居各地。舊譜散佚已久。苟不修而輯之。甚非所以敦睦宗族也。前由裔孫某某等發起。登報通告各處。請將自幾世祖某某公以下。各人之年齡名號。以及職業居住。彙報本祠。以便輯成家乘。茲於某月某日。全書告竣。伏思木本水源。宜先型之遠溯。榮枝茂葉。均祖澤所栽成。敢將族譜告成情形。昭告於列祖列宗之前。謹具牲醴。用伸奠獻。尚饗。

⑦ 第宅落成祭祖文

奉祖宗於百年。聚子孫於一處。非賴第宅之安居乎。無論其為畫棟雕樑。無論其為華門圭竇。苟非自有產業。斷不能樹永遠之根基也。裔孫某某等。今卜宅於某某處。工興土木。地遠幕塵。雖非甲第連雲。亦足以蔽風雨。

雖非高齋映雪。亦足以讀詩書。堂構相承。箕裘勿墜。裕後昆而續祖考。何莫非先澤之高深乎。茲於某月某日。全屋落成。敢昭告於列祖列宗。伏願福庇蔭垂。世世承其德澤。枝榮葉茂。人人振厥家聲。謹以醴牲。恭伸奠獻。尚饗。

⑧ 祭父冥誕文

中華民國某年某月某日。為顯考某某府君幾秩冥辰。粵稽洪範。五福休徵。感懷往事。倍覺傷心。我父之道。日月同明。我父之德。江河同深。方期介壽。兕酒稱觥。胡天不弔。奪我靈椿。安期來獻。方朔桃擎。恭禱上壽。色笑難親。老人星墜。太液香分。庭開梓舍。空懷德音。醴酒既設。果品同陳。恭伸獻祝。尚其來歆。

⑨ 祭母冥誕文

中華民國某年某月某日。為顯妣某太夫人幾旬冥誕。母儀配地。分鄉里稱賢。我期母壽。分億萬斯年。胡為早歲。今登仙。使我兒輩。分履木淒然。星沉寶婺。分捧爵無緣。音容宛在。分介壽開筵。恭禱鞠脰。分舊典宜沿。稱觴奏樂。分樂事胥蠲。桂酒瓊漿。之空設。分抱此恨。而綿綿。願我母在天之靈。分鑿果品之新鮮。尚饗。

⑩ 祭父母雙冥誕文

中華民國某年某月某日。為顯考某某府君。冥甲幾旬雙誕。蓋聞稚川丹鼎。夫婦同仙。謝傳家風。門庭超世。念我父之早世。嗟我母之偕亡。光掩少微。星沉寶婺。遂壺共駐。莫羨偕隱。劉共。天漢同移。空仰雙星。斗女集嘉賓於堂上。陳異果於盤中。色笑難親。獻玉液瓊漿。而致祝。音容宛在。合西池南極。以神仙。親年未註。長生子。

職有虧養志當茲孤悵同懸之日難
報橋萱並育之恩惟有晉酒公堂頌
昊天之恩極未能添籌壽海屋抱長恨
於終身謹進俚文佐以仙果恭俾獻
祝尚其來歆

三 冥婚文

嗟我夫子兩姓聯姻問名納采六禮既
成方期詠吉禮重親迎百年偕老鼓瑟
鼓琴胡為一疾永隔幽冥未請花燭先
赴修文我今來歸聊慰英魂婦代子職
以娛雙親事上惟敬待下惟溫和睦端
族無忝家聲英靈不昧鑒此愚忱佇我
泉路同穴共塋

丙 弔喪

一 男喪祭文通用

維

中華民國某年歲次某某某月某日某

某等謹以剛鬣牲醴之儀致祭於

某公某某先生之靈曰嗟乎天之生人

兮厥賦維同良之秉彝兮獨厚我

公雍容足式今德望何崇優游自適分
侯爾潛蹤悵望不見兮杳杳音容隻
雞斗酒兮儀愧不豐冀
公陟降兮鑒我微衷伏維尚饗

二 女喪祭文通用

維

中華民國某年歲次某某某月某日某

某等謹以清酌庶羞致祭於

某母某太夫人之靈曰嗟乎夫人之德

鍾部流芳夫人之譽彤管休揚早為

人婦相夫有光及為人母教子有方

待人以慈內外皆康持家以儉巨細

咸臧豈期大數遽夢黃梁幽冥永隔

實為可傷恭叨眷屬聞訃榜徨爰具

牲醴奠祭於堂仰祈靈貺是格是嘗

伏維尚饗

三 祭祖父文

維

中華民國某年歲次某某某月某日孝

孫某某等謹以清酒時羞致祭於

顯祖考某某太府君之靈曰嗚呼我祖
之德貽謀無疆我祖之功未報毫芒
方期撫我百歲稱觴胡天不弔遽爾
云亡哀哀孫子號泣傍徨爰陳牲醴
奠獻於堂惟冀祖靈鑒此不忘是歆
是享來格來嘗嗚呼哀哉尚饗

四 祭祖母文

維

中華民國某年歲次某某某月某日孝

孫某某等謹以清酒時羞致祭於

顯祖妣某太夫人之靈曰嗚呼祖母恩

深兮撫我孫支時而遠矜兮欣喜盈

眉時而曳杖兮先後追隨朝夕相依

兮瞬息難離乃爾一旦兮舍我如遺

望之不見兮無復含飴聽之不聞兮

徒抱淒悲莫表孝虔兮牲醴為儀奠

祭於堂兮鑒格是祈嗚呼哀哉伏維

尚饗

五 祭父文

維

中華民國某年歲次某某某月某日孝

子某某等謹以清酒時羞致祭於

顯考某某府君之靈曰嗚呼父賦性分

期母壽兮億萬斯年胡為一疾兮

含遺捐使我兒輩兮腸斷流連呼天

躡躑兮風木淒然音容何適兮香隔

黃泉四顧徬徨兮如狂如顛無膺呼

號兮欲見無繆幽明永訣兮寔寒

煙猿驚鶴淚兮哀草芊芊天長地久

兮抱恨綿綿母其有靈兮鑒此清筵

嗚呼哀哉尚饗

祭伯父文

維

中華民國某年歲次某某某月某日姪

某某等謹以清酌庶羞致祭於

某某伯父大人之靈曰嗚呼我叔與父

同胞雍雍和誥頌聲調恂恂篤貴

鄉黨行高方擬仁壽不意形凋載之

顏色瞻之已遙欲招英魂招之徒勞

聊陳薄奠沼芷溪毛惟祈靈爽饗我

祭伯母文

維

中華民國某年歲次某某某月某日姪

某某等謹以清酌庶羞致祭於

某伯母某太夫人之靈曰嗚呼叔母撫

我猶子母之存日懿行清苦孝事姑

嫜毫無乖忤和睦妯娌勿形愠怒爾

藏爾獲亦不慢侮正擬遐齡多厯純

嘏胡天不慈倏爾作古哀傷痛悼不

可再親薄有祭筵旨酒為魯一滴入

泉表我微臚母若有靈尚祈鑒此哀

祭兄文

維

中華民國某年歲次某某某月某日

某某等謹以清酌庶羞致祭於

某某之靈曰嗚呼惟親與某同氣情深

友于可掬胞乳思存而今已矣雁序

拋羣門庭蕭索手足離分林葉凋落

孰知荒墳黃沙白草寥落英魂悲鳥

兮波接銀海淚紛紛痛哉兮身到丹

臺天恩賜冥真椒漿表我悲忱靈其

不昧鑒此香薰嗚呼哀哉尚饗

祭嫂文

維

中華民國某年歲次某某某月某日

某某等謹以清酌庶羞致祭於

某嫂某夫人之靈曰嗚呼惟嫂賢淑作

配我兄雖鳴箴警早有令名體兄愛

弟念切同根何期一疾永訣幽明大

祭夫文

維

中華民國某年歲次某某某月某日妻

某某謹以清酌時羞致祭於

先夫某某君之靈曰嗚呼我夫百年作

合白首相依猶嫌短促胡為中途遽

爾疾作。比翼分飛。同林寂寞。妻妾誰依。兒女孰託。欲見無緣。神單影各。君之何鄉。神歸冥漠。告奠於堂。留禁悲哭。嗚呼哀哉尚饗。

③祭妻文

維

中華民國某年。歲次某某。某月某日。夫

某某特以時羞之真。告於

先室某夫人之靈。曰。嗚呼我妻。毓自名門。及歸於我。相敬如賓。宜家宜室。百爾肇興。既生既育。萬事足成。豈期一疾。魄散魂傾。幽冥間隔。訣別死生。金石可朽。此心不冥。聊陳一酌。靈其鑒歎。哀哉尚饗。

③祭外祖父文

維

中華民國某年。歲次某某。某月某日。外

孫某某等謹以清酒庶羞。致祭於

外祖父大人之靈。曰。嗚呼。維我外祖。碩德令名。愛我父母。垂及孫甥。撫循教

誨如海。恩深祖孫永隔。曷罄傷情。登堂祭奠。羞我醴牲。神靈不昧。鑒此微誠。尚饗。

③祭外祖母文

維

中華民國某年。歲次某某。某月某日。外

孫某某等謹以清酒時羞。致祭於

外祖母某太夫人之靈。曰。嗚呼。祖母賢淑有聲。愛我父母。垂及孫甥。提攜捧負。德厚恩深。音容永隔。曷勝涕零。清醑薄奠。祈鑒微忱。哀哉尚饗。

④祭舅父文

維

中華民國某年。歲次某某。某月某日。甥

某某等謹以菲筵粗粢。致祭於

某舅父大人之靈。曰。嗚呼。舅氏之德。根於性生。舅氏之恩。尤異常情。教我誨我有言。肯傾胡為仙遊。遠隔幽冥。渭陽莫誦。耿耿難平。清酒陳詞。聊表微誠。靈其不昧。來格來歆。哀哉尚饗。

⑤祭舅母文

維

中華民國某年。歲次某某。某月某日。甥

某某等謹以清酒時羞。致祭於

某舅母某太夫人之靈。曰。嗚呼。惟靈賢淑。德配舅氏。舅國愛甥。靈尤過矣。舅母之恩。與母堪比。胡為禮經。五服弗備。懿德可懷。從今誰庇。聊奠一酌。於情難已。尚饗。

⑤祭岳父文

維

中華民國某年。歲次某某。某月某日。子

某某等謹以清酌庶羞。致祭於

岳父大人之靈。曰。嗚呼。惟翁清操。濁世不污。復仁蹈義。虛名不慕。我方教子。有庭可趨。胎厥孫謀。有經可劬。某忝半子。正樂持扶。豈期一日。遽爾長祖。厥章塵世。石室是都。感念私恩。拜奠歎歎。翁其有靈。鑒此清醑。哀哉尚饗。

⑦祭岳母文

維

中華民國某年。歲次某某。某月某日。子
某某等謹以清酒時羞。致祭於

岳母某太夫人之靈。曰。嗚呼。惟我岳母。
夙著賢良。毓自望族。壻於名鄉。溫恭
淑慎。貞靜端莊。七誡足式。四德咸臧。
何期萱萎。倏爾嬰藏。某忝半子。情實
悲傷。靈輒將駕。素旒飄揚。涕流涕泗。
碎裂肝腸。望靈祭奠。米格米膏。哀哉
尚饗。

②祭姑丈文

維

中華民國某年。歲次某某。某月某日。丙

某某等謹以菲筵椒漿。致祭於
姑丈某公之靈。曰。嗚呼。惟翁與父。郎舅
愛深。惟翁與姑。琴瑟情忻。同姑愛我。
知有一心。在親皆愛。宜世共欽。胡天
不祐。奄忽辭塵。使我涕泣。哀號莫禁。
薄具奠酌。米格米飲。哀哉尚饗。

①祭姑母文

維

中華民國某年。歲次某某。某月某日。丑
某某等謹以清酒時羞。致祭於

歸某某郡某姑母夫人之靈。曰。嗚呼。惟
我姑母。淑德難量。終溫且惠。貴貞而
良。愛我如子。視我如傷。宜膺天眷。享
壽無疆。何遽辭世。跨鶴高翔。哀號莫
及。皮備微觴。神其有知。聽我心香。哀
哉尚饗。

③祭姨丈文

維

中華民國某年。歲次某某。某月某日。族

甥某某等謹以菲筵椒漿。致祭於
姨丈某公之靈。曰。嗚呼。翁與予父。連襟
成誼。待父猶昆。視予猶子。比之家人。
未嘗異視。冀翁百齡。長相依倚。云胡
一疾。溘然而逝。薄具奠酌。哀號莫禁。
尚饗。

②祭姨母文

維

中華民國某年。歲次某某。某月某日。姪

甥某某等謹以清酒時羞。致祭於
姨母某太夫人之靈。曰。嗚呼。姨與我母。
為女弟兄。雁行友愛。賢淑齊名。撫我
甥輩。恩與母明。胡為仙逝。上列飛瓊。
俾予母子。悼念涕零。哀哉尚饗。

③祭姑丈文

維

中華民國某年。歲次某某。某月某日。

內弟某某等謹以芻米椒漿。致祭於
某君某某姑丈之靈。曰。嗚呼。郎舅之名。
雖別厥稱。因親而序。異姓弟兄。吾翁
若翁。愛與姑平。吾母若母。情與姑衡。
痛哉仙逝。使我涕零。辦香三炷。聊以
告誠。哀哉尚饗。

③祭姑丈文

維

中華民國某年。歲次某某。某月某日。

某某等謹以清酒時羞。致祭於
歸某某郡某姑之靈。曰。嗚呼。惟我姑兮。

女中之英。處則孝友。嫁有令名。痛哉西逝。棠悻無陰。愛死一本。哀切同根。幽冥修阻。何以表誠。登堂薄奠。尚饗哀情。哀哉尚饗。

祭表兄文

維

中華民國某年。歲次某某。某月某日。

表兄某某等謹以芻束椒漿。致祭於

某君某某表兄之靈。曰。惟靈與某。中表誼分。情兼愛篤。不減弟昆。氣味相投。如蘭之芬。悲令憶昔。痛欲斷魂。敬奠杯酒。佐之雞豚。幽冥可接。米恪來歆。尚饗。

祭親家文

維

中華民國某年。歲次某某。某月某日。

愚弟某某謹以清酌庶羞。致祭於

某公某某親家之靈。曰。嗚呼。吾翁之性。

愷悌慈祥。吾翁之行。廉讓謙光。待人

以恕。訓子有方。不作於物。無愧彼蒼。

宜天眷顧。俾壽而臧。胡亡一疾。竟促慈航。倏聞凶耗。騎箕帝鄉。某恭葭末。曷禁傍徨。敬陳薄奠。聊表衷腸。靈其有知。米恪來嘗。哀哉尚饗。

祭親家母文

維

中華民國某年。歲次某某。某月某日。

侍生某某謹以清酒時羞。致祭於

某親家母某太夫人之靈。曰。惟靈賢淑。秉坤德兮。終溫且惠。嫻內則兮。操白主饋。襄內助兮。敬老慈幼。和嫻族兮。能裕其家。勤而儉兮。祐啟厥後。振而繩兮。宜享永年。何朝露兮。彼蒼者天。搔首問兮。胡為不祐。奪之速兮。拜奠於堂。薄將意兮。靈其有知。幸鑒此兮。尚饗。

祭婿文

維

中華民國某年。歲次某某。某月某日。

某某持以菲筵椒漿。致祭於

某君某某賢壻之靈。曰。嗚呼。汝子之

德。玉潤堪欽。顧我無似。殊愧冰清。床有子。實慰我心。胡為一疾。訣別死

生。我女無靠。粧閣孤零。幼子誰託。無怙堪矜。一炬薄奠。米恪來歆。尚饗。

某君某某賢壻之靈。曰。嗚呼。汝子之德。玉潤堪欽。顧我無似。殊愧冰清。床有子。實慰我心。胡為一疾。訣別死生。我女無靠。粧閣孤零。幼子誰託。無怙堪矜。一炬薄奠。米恪來歆。尚饗。

祭師文

維

中華民國某年。歲次某某。某月某日。

業某某等謹以剛鬣牲醴之儀。致祭於

夫子大人之靈。曰。嗚呼。人生斯世。如葉飄風。彭修顏短。同歸一空。緬維夫子。德備厥躬。文成錦繡。壇坫稱雄。及門瞻仰。泰公華嵩。歲在龍蛇。哲人之出。嗟予小子。悲切慘惘。感莫子解。敵莫子通。頑莫子破。錯莫子攻。而今已矣。何所適從。虔具薄奠。聊表微衷。哀哉尚饗。

祭友文

維

中華民國某年。歲次某某。某月某日。

某某持以菲筵椒漿。致祭於

某君某某親家之靈。曰。嗚呼。吾翁之性。

愷悌慈祥。吾翁之行。廉讓謙光。待人以恕。訓子有方。不作於物。無愧彼蒼。

某某持以菲筵椒漿。致祭於

中華民國某年。歲次某某。某月某日。世

某某等謹以芻豢椒漿致祭於

某君某某仁兄之靈。曰。嗚呼。聲氣之誼。

如蘭如馨。同事筆硯。敬業樂羣。無間

晨夕。相期鵬程。何期一旦。文星忽傾。

雉壇寂寞。誰作同心。怨帝台促。作賦

玉京。滴淚和墨。難悉友情。泣撰數言。

淚落沾巾。魂歸乎來。鑒我愚誠。尚饗。

維

① 誄弟子詞

中華民國某年。歲次某某。某月某日。愚

某某特致誄於

某君某某賢弟之靈。曰。嗚呼。孰使吾

之伊唔兮。聞寂徽音。孰使子之音容

兮。恍惚幽冥。毋乃作賦於天上兮。玉

樓乍成。毋乃修文於地下兮。郎署是

榮。不蒸椿萱在堂兮。何忍辭塵。鵲鶴

在原兮。莫肯離羣。佳人寂寞兮。鴛帳

誰溫。孤兒悲泣兮。鞠育何人。荒郊冷

土兮。英魄淒清。風悲日曠兮。靈輓孤

零。望靈弔真兮。哭不成聲。援筆作誄

② 政界祭文通用

維

中華民國某年。歲次某某。某月某日。某

某某等謹以清酒時羞致祭於

某官某某嘉禾章某公某某先生之靈。

曰。嗚呼。太傅云亡。西州抱慟。中郎既

逝。北海興思。當代失一偉人。庶民含

萬行淚。有不呼天莫應。歎茂績之徒

存。搶地難追。思保釐而無望者耶。

先生祥開天鳳。瑞啟人龍。匣貯流泉。照

一輪之明月。筆飛墨露。繡百道之晴

霞。懷冰玉以盟心。千秋風峻。煥經綸

於指掌。四海波恬。威德在人。高風絕

俗。光似碧天秋水。何妨露頂。蹇惟德

齊。翠岫春雲。時見垂紳曳履。普濡惠

澤。登樂業於春臺。遊逸休聲。聽謳歌

於野巷。方感二天有戴。詎意一曜歸

淚。同悲馭日之辰。膏雨猶滋。仁風安

仰。從此素琴常寂。疇談禮樂三千。玉

帳空懸。孰奠河山百二。嗚呼。典型凋

謝。模楷淪亡。天不慈遺。我將安適。同

江淮之絕。泗豈云客。夢何憑。實傑棟

之傾崩。敢歎人生如寄。所幸前徽不

遠。後起能賢。玉樹瓊林。不啻梁公有

後。蘭芽桂茁。惟憑于氏高門。此蓋澤

深。馬而嗣必昌。德全者而名不朽也。

某某等叨承覆庇。等在幃幃。椽竹叩

恩。此日哭高風於地下。爨桐感遇。何

時報。知己於生前。敬具椒漿。聊潔溪

毛之薦。還資楮墨。敢陳萬里之詞。用

捧一卮。謹伸三獻。尚饗。

③ 政界父喪祭文

維

中華民國某年。歲次某某。某月某日。某

某某等謹以清酌時羞致祭於

某官某某嘉禾章某公某某老先生之

靈。曰。嗚呼。叔慈既歿。學士製誄者二

十六人陳貴云亡海內冠喪者三萬餘姓詎因名位盡樹私恩所以悲大雅之陵遲痛老成之凋謝也

老先生龍眠瑞氣鳳掖仙姿簡命特膺釣衡久執愴帷日麗循聲雅振於仁風禁戰雲標茂譽堪增夫道愛丰標同秋水何妨露頂憂惟德澤擬春風時見垂紳曳履洵乎西陵之翹楚不愧南國之圭璋爾乃棲隱里門徜徉湖曲欣逢暇日時乘彭澤之車不俟秋風始憶吳松之鱉來都白梅詩酒流連洛社潞公者英高會儉德回能華國清風自可傳家所以玉樹搖芳芝蘭挺秀曹家羣芳咸為柱石之臣馬氏五常盡是棟樑之選乃爾下方集飛鵬之慶而堂上忽聞化鶴之悲歎大道之先歸寢臺泣血痛斯人之已逝草野傷心某某等素欽道範於高山更被色容於治下身請箕尾攀傳說以無從路阻遠來盼安公而不

見及腸清酷載擲芳蔬含悲淚以陳詞冀英靈之降鑒哀哉尚饗

政界母喪祭文

維

中華民國某年歲次某某某月某日某某等謹以清酌庶羞致祭於某母某太夫人之靈曰嗚呼自古名賢必資母教陶侃致知州之辟譽起留一賓王珪建炎輔之勳功由擇主謂非中邦之人瑞華貞之女宗乎

太夫人華胄家聲名門禮度操梅協吉已遊翟第之崇稷李來歸遂受珩璜之命乃能履堂如約居貴不驕修閭

職以佐清風勤機杼而伴明月所以庭前玉樹煥若陳羣階下芝蘭芳同蘇頌川澄嶽峙濟濟清廟之英鵠立鸞翔煜煜金闕之序允矣賢勞卓著麻瑞齊臻而公子夫愛日之思若忘羔雁嗣孫拜陳情之表欲卧屏帷且也慈愛博周聲聞流播朝評仁恕夕

勵康平宜其堂室風和扶鳩杖而舒日月蓬壺春永法象服而拜朔頤何期發彩光沈姚峯雲黯祥鸞返駕失內則之儀型馭鶴歸真絕母儀之懿德闔門揮涕子姓奔號某某等望切瞻雲鶴傳奔月臨秋風而馳白馬淒比鳴蟬對夜月而望青鸞淚零落葉登詣列傳遠追鍾郝之賢載在家乘並述仇歐之德悲深薤露敬奠椒漿涕泗陳詞神明來格尚饗

政界妻喪祭文

維

中華民國某年歲次某某某月某日某某等謹以清酒時羞致祭於某嫂某夫人之靈曰嗚呼金蘭同氣誼切登堂彤管揚休情傷執紼祥鸞化影誰為內助之儀型寶婺沉光共惜華宗之聖善夫人系由望族長通名門謝傳庭前曾聞詠絮曾參堂上不羨蒸藜修婦道

以佐清風。勤女工而伴明月。方謂百
年猶老。一德相莊。隨其缺以耜耕。殷
勤饑餒。對梁淵而琴索。雍肅同餐。正
鳴雁之和聲。忽化鶴而先去。辟蠶夜
月。惟聞鳥喚城頭。剪綵秋燈。偏集猿
啼林木。作安仁之賦。對孤鏡而黯爾
神傷。味子荆之詩。言伉儷而惻焉腸
斷。某某等。恭居世好。夙仰母儀。謂宜
克享遐齡。壽叶同陵之頌。於以永綏
後祿。龍膺榆翟之榮。胡乃蓬島音傳。
蓉城召促。珠幃遽掩。欲仰壹範之無
從。玉匣長埋。爰溯芳型而莫覩。盼鸞
鏡於紫闥。婦式猶存。望鶴馭於青雲。
女宗不再。雖追魂無術。徒嗟總帳之
空懸。然虞嬪有詞。尚冀雲軒之來格。
敬陳苻藻。滄真椒漿。佐以但語。藉伸
微悃。尚饗。

○軍界祭文通用

維

中華民國某年。歲次某某。某月某日。某

某官某某。文虎章某。公某某。先生之靈。
曰。嗚呼。星暗上台。慘墨雲於寒漢。風
頽梁木。振翅大於高山。棘門慘其秋
霜。牙森淒。泣朝露。岳高傾覆。草野驚
魂。斗宿飲光。震區天色。

先生胸藏兵甲。腹裕鈔軸。邊陲寄此。鎗
之功。邦憲重中華之望。或乘風而射
浪。蛟鯨潛蹤。或馭驥以登峯。虎狼喪
膽。允矣烽煙。清息。條風與碧漢同清。
快哉。刁斗不鳴。夜月並澄江。齊映。來
機。權而獨運。閭外身城。肅號令以前
。姬百蠻。向化。赫茲赫濯。依作干城。詎
意。大星墜壘。軍民盡諸葛之哀。赤身
穿營。朝野失令公之威。城笳夜起。淒
淒。含千里之悲聲。虎帳霜懸。寂寂冷
九秋之落月。身騎箕尾。列宿同銜。氣
作山河。悲風益壯。嗟何及也。慟熱甚
焉。某某等。心佩魚鈴。文懸蚓曲。白被
色。容之下。更深甄拔之恩。方期佩服

靡涯。驟慨。瞻仰失恃。鶴遊遼海。歸華
表。其何年。鳳去長林。度層雲而無日。
歎上天。不留宿將。嗟下土。忽失哲人。
敢獻蕪詞。用佐清酌。尚饗。

○軍界父喪祭文

維

中華民國某年。歲次某某。某月某日。某
某某等。謹以清酌。庶羞。致祭於
某公某某。老先生之靈。曰。嗚呼。老成作
古。慨上壽之難期。大雅云亡。嗟英靈
之永隔。悲風頽梁。不草野。含悲。列宿
暗三台。旌旗失色。能無痛公之失
。盡諸葛之哀乎。
者。先生天縱聰明。性成義勇。精神矍鑠。
。何妨刺虎斬蛟。蘭桂芬芳。盡屬經文
。緯武。所以教子有義方之訓。傳家重
。報國之謀。乃亦慨高懸。方遑顯揚之
。志。而素幃暗設。竟來悲哭之聲。寒蟬
。亂鳴。烏鳥共啼。猿而腸斷。淒風四起。
。城笳雜塞。雁以齊哀。哀痛淋漓。紫之

丹積雪舞。蘆花之白。風流已矣。痛悼何如所幸。

嗣君元宗。金壇講武。繩孫燕翼。珠帳標譽。事親已屬空談。盡孝養而無日。報國時懷庭訓。奮忠勇以前驅。某某等素仰典型。忽聞噩耗。隻雞斗酒。難回地下之魂。白馬素車。徒負人間之痛。視陳根而報哭。猶獲引達人齊物之談。邁宿草而興嗟。詎得援太上忘情之語。敬呈芻末。用佐佻詞。尚饗。

軍界母喪祭文

維
中華民國某年。歲次某某。某月某日。某某等謹以清酒時羞。致祭於
某母某太夫人之靈。曰。嗚呼。自古光門楣而啟堂構者。曷嘗不賴有賢明之母哉。是故孟母有斷機之教。岳母有刺血之書。以至歐荻柳丸。莫不槩然書之於冊。蓋古人有鑒於母儀之難得。所以留芳範於千秋也。幸而得其

人矣。乃一旦坦然物化。撫今思昔。能無悲乎。

太夫人系出望族。四教七誠。聞之稔矣。而且忠心愛國。有鬚眉氣。故自迨吉而後。即勗夫子以封侯之願。及舉文夫子。燕領虎頭。相貌奇偉。太夫人顧而樂之。年稍長。乃授以六韜三略之書。勉以報國忘身之義。今茲帶數萬甲兵。揮戈指日。中央倚為柱石。草野目為干城。則惟母教之嚴。有以致之也。

太夫人既能相夫於前。復能教子於後。所謂光門楣而啟堂構者。莫踰於此。宜乎遐齡克享。觀虎子之顯揚。以樂其餘年。何期薤露興歌。徽音遽謝。使閨闈之內。失此賢媛耶。昔日王哀居母之喪。哀號欲絕。聞者為之廢蓼莪。某某等奉附末光。稔知太夫人之賢。不愧於斷機刺血。畫荻熊丸。所稱述。則是蓼莪之感。當亦情之

所不能自己者乎。敬叩几筵。哀哉尚饗。

軍界妻喪祭文

維
中華民國某年。歲次某某。某月某日。某某等謹以清酌庶羞。致祭於
某嫂某夫人之靈。曰。嗚呼。自古名賢。必資內助。曹大家之令範。旋著坤儀。梁夫人之芳軌。獨高女史。謂非閨中之豪傑。邦內之休祥乎。

夫人毓自名門。孀於望族。幼嫻姆訓。溫恭出自性成。長著賢聲。淑慎本乎天授。不讓桓少君之懿德。共挽鹿車。兼追孟德曜之徽音。相莊鴻案。無荒昧。且願夫婿之封侯。用佐機謀。欣良人之耀武。方期姬琴在御。偕白首以同歡。詎意虞琴空張。痛未顏之頓掩。牙齦淒然失色。轅門候爾。斂光子姓。弁號哀纏。松檟闔門。揮涕忍觀。若杯味子荆之詩。言伉儷而側馬腸。斷作安

仁之賦對孤鏡而黯爾神傷。某某等
誼切登堂。情殷執紼。夙訂巨源之好。
重仰山妻。今知士行之賢。總由陶母
痛靈幃之寂寞。長夜傷心。赴地府以
無慙。先人領首。椒漿粗具。芻束放陳。
聊表微忱。惟祈昭鑒。尚饗。

◎學界祭文 通用

維

中華民國某年。歲次某某。某月某日。某

某某等謹以清酌庶羞。致祭於

某公某某先生之靈。曰嗚呼。芒寒珠斗。

悲風捲巖壑之煙。光掩少微。宿霧暗

雲霞之彩。箕星夜墜。曼卿忽主蓉城。

鵬鳥宵臨。子晉竟歸緱嶺。藏舟忘壑。

漆吏悲懷。琴絕弦摧。子猷慟地。

先生清姿麗質。世胄名門。言行根自古

人。借詩書以自遣。聰明由乎天授。故

事理之周知。人人快霽。月光風胸。無

畦徑。處處喜恬波。靜浪度若汪洋。樂

元亮之高規。徑栽松菊。擅孝標之推。

韻日對林泉。寵辱無驚。怨尤何自。儒

修自勵。師範同欽。方謂德以徵年。享

大耋期頤之享。何意事難償願。動楚

些斷絕之哀。嗚呼。陳篋徒存。遺書誰

檢。稽叔夜山陽之笛。向秀聞而興悲。

謝太傅西州之門。羊曇過而下淚。隻

雞斗酒。難挽地下修文。白馬素車。徒

使人聞負痛。寢臺泣血。道路含酸。某

某某等素欽德行於高山。更附絲蘿於

梓里。遽見典型之墜。能無染木之悲。

酒真椒漿。莫止廬頭哀怨。歌傳薤露。

豈云藤蔭纏綿。固知駟馬門高。于公

植德行。見三槐庭秀。王氏其昌。芻束

聊呈。蘋蘩粗具。惟祈昭格。鑒此微忱。

尚饗。

尚饗。

◎學界父喪祭文

維

中華民國某年。歲次某某。某月某日。某

某某等謹以剛鬣牲醴之儀。致祭於

某公某某先生之靈。曰嗚呼。心同膠

漆。每寄念於死生。誼切絲蘿。豈忍然

於泉路。矧夫時親德澤。愛我良深。向

被包容。銜恩未報。而乃琴聲永息。梁

木云推。有不三招屈子之魂。十倍西

州之痛者乎。

老先生寄情墳典。托迹章縫。學海淵源。

堪資採伐。才鋒犀利。足斷蛟龍。喬木

千尋。直欲干霄而上。隋珠徑寸。自然

入火而明。然而伯樂難逢。徒歌伏櫪。

中郎已逝。誰賞焦桐。於是焚筆硯於

君苗。托琴樽於元亮。室惟妨帽。時披

二酉之藏。巷僅容車。遙稅千里之駕。

加。以才堪應劇。智足解紛。阮光祿之

遠居。荆溪。敢伐借車之德。魯仲連之

遊遊東海。恥言存邑之功。辛而室有

鳳毛。庭多鷺羽。登高能賦。雅有大夫

之才。飲酒讀騷。不愧高人之態。三秋

桂子。競進尊罍。十里荷花。長隨几杖。

何必劉琰椒獻。始足娛親。萊子斑衣。

乃稱愛日。詎意人琴悵望。頓與梁木

共腐。

之悲。塵榻空懸。無復高山之仰。某某
等前陳相望。孔李通門。忽聽楚些。不
異聞琴之注。幸依章曲。無煩磨鏡之
勞。人去今春。隨鳥啼。今花落。重過東
里。不見藍與。倘入桃源。應遠難。夫。敬
升堂而薦酒。敢拊几以陳詞。哀哉尚
饗。

④學界母喪祭文

中華民國某年。歲次某某。某月某日。某

某某等謹以清酒時羞。致祭於

某母某太夫人之靈。曰嗚呼。姪娥耀采。
帝子誕靈。篤生令淑。戴育娉婷。金相
玉質。霜操冰心。椒花留頌。柳絮成吟。
七襄報幣。百兩來迎。昌聞五世。慶協
雙星。虔恭滄澗。敬執薰蘋。姑安其順。
舅沈曰能。曹家大婦。衛氏夫人。既長
書法。兼擅作文。猗歟夫子。邁爾羣英。
家饒圖史。胸藏典墳。鹿車偕隱。雞黍
娛賓。閨幃肅穆。琴瑟和鳴。言成規則。

動合禮經。似辭寶誓。衣漸鍊。禧人歌
女士。家頌細君。綠珠侍寢。桃葉抱家。
行人寬厚。賦性溫仁。貫宏樛木。宜結
倉庚。夢符玉燕。瑞啟石麟。後被露爽。
落落超羣。匪母何恃。在傳不勤。譽起
鳳羽。才並龍門。停機隨詠。截髮成名。
棲遲柳下。徒倚松根。心依八覺。理會
三乘。珠宮丹碧。香篆續紛。克敦禮教。
無愧神明。宣和子舍。行樂湖濱。藍田
玉樹。謝女蘭芬。扶輪捧杖。烹葵采芣。
何期奔月。遽爾隨雲。青鸞既杳。靈草
馬尋。琴瑟廢調。梧楸徒孽。哀感行路。
悽愴親朋。夙欽淑範。更締良姻。萬難
攸託。兼葭是因。絳紗人遠。總帳音沈。
惟茲翁仲。將即墓門。賓驅白馬。路繞
青林。山山寒色。樹樹秋聲。女史有紀。
彤管斯存。無悲寒鶴。遠集雙禽。哀哉
尚饗。

④學界妻喪祭文

維

中華民國某年。歲次某某。某月某日。某
某某等謹以清酌時羞。致祭於
某嫂某夫人之靈。曰嗚呼。靈宣霜美。誰
為內助之典型。慈竹露枯。共情母儀。
之賢淑。盼鸞鑪於紫闕。望鶴馭於青
雲。有不凄比。嗚蟬。淚零落落。葉者乎。
夫人生而婉婉。幼擅才華。林下風傳。詠
謝家之柳絮。閨中秀叶。賦鮑妹之茗
香。溫恭出自性成。淑慎由乎天授。雞
鳴戒旦。勵嘉耦於交修。庚喚柔柔。勤
女工而率作。潔蘋蕡而裏中饋。克守
坤儀。操井臼以示後昆。無慙婦道。且
也。耽情經史。欲齊博士之名。雅愛詩
章。每有大家之慕。方期綠窗借詠。白
首同歡。詎意青帳空懸。朱顏頓掩。道
衣掛壁。刺線留囊。婦式猶存。女宗不
再。某某等忝屬朱陳世好。伏聞鍾聲
徹音。望切瞻雲。潮芳型而莫覩。鶯傳
奔月。悲長夜之無明。葵影光沉。埃峰
雲黯。見漆燈之閃閃。已慘目而傷心。

瞻素紙之翩翩。史趙風而掠影。椒漿
和真。易水歌。呈用。俛但詞。敢伸微悃。
尚鑒。

◎商界祭文通用

中華民國某年。歲次某某。某月某日。某

某等謹以清酌庶羞。致祭於

某公某某先生之靈。曰。嗚呼。鍾期已逝。

歎流水之何如。大雅云亡。痛典型之

不作。一臂管鮑。千古陶朱。問天無辭。

招魂不返。騎鯨竟還環關。悲同子敬

之琴。化鶴重遊江城。哀感山陽之曲。

先生生而穎異。少挺偉姿。白雪才華。不

愧西陵之翹楚。青雲意氣。允稱南國

之立璋。假使得志濟時。經文緯武。則

終軍年少。便能樹立奇勳。曾傳才高。

即可敷陳治策。顧乃效計然之術。追

少伯之蹤。淡泊持躬。懸壺涉世。每遜

遊於南北。允結納夫英賢。接物惟誠。

經商以義。識器弁已。守而公則生明。

幹執貫徹。古今億則屢中。據當重務。
任之有餘。揆度機宜。處而不惑。忠沾
疏戚。德澤澤者千家。德被死生。資安

全者篤族。此真不愧偉人之譽。無慚

長者之稱者也。某某等謹奉通家素

崇有道。方將揭千日之酒。問道於樓

霞。駕一葉之舟。叩舷於潁水。不謂人

琴空感。梁木與歎。東國將衰。痛斯人

之早逝。西亦悵望。覺大道之先歸。雖

大夫論定之時。蓋棺今日。而吉士淪

亡之痛。未訣終生。碩德猶存。芳馨弗

墜。敬升堂而奠酒。敢捐几以陳詞。尚

鑒。

◎商界父長祭文

維

中華民國某年。歲次某某。某月某日。某

某某等謹以清酒庶羞。致祭於

某公某某先生之靈。曰。嗚呼。古人死

生之際。俯仰淒愴之情。請庚蘭思舊

之銘。傷心鬼錄。詠古衛哀逝之賦。流

涕人亦慨。上壽之難期。思返魂而無
術。楚些有恨。哀則通之。離露共常。歌
斯同矣。

老先生少明詩禮。夙負英才。長事遐遠。

共驚神算。負朱公之奇策。披王氏之

青緗。恬淡者其胸襟。跡近市廛而不

俗。深沈者其德器。志在貨殖而好仁。

所以待物惟誠。疏戚共沾其德澤。經

商以義。遠近感賴。以流通。方期駿業日

新。開財源於祖國。豈期鸞音頓杳。臨

典則於斯時。所幸繼其家風。桂枝蔚

若。承麻世澤。標壽存如。黔吳請禱之

餘。更祈身代。梁元拜醫之暇。兼自炊

糜。無如元節之草。徒傳十洲之骨。不

驗。此所由知。交旋泣行路。失聲者也。

某某等奉附通門。共飲通範。連開壺

耗。齊起驚魂。碧素旒之翩翩。視滄溟

而閃閃。生勇一束。椒酒三尊。佇望白

雲。藉茲青鳥。此日乘鸞。竟去。應在瑤

天。何時化鶴重來。合歸華表。哀哉尚

舉。

◎商界母喪祭文

維

中華民國某年。歲次某某。某月某日。某

某等謹以清酌時羞。致祭於

某母某太夫人之靈。曰。嗚呼。光寒妾宿。

瞻閭範而無從。花落萱幃。痛母儀之

莫親。盼鸞鑣於紫闕。婦式猶存。望鶴

馭於青雲。女宗不再。有不傷心執紼。

含淚登堂者乎。

太夫人。毓自名門。素嫻姆訓。淑慎由乎

天授。禮度無愆。溫恭出自性成。笑言

不訥。一生集蓼。惟有苦懷。終日嗷齊。

殊無佳境。方期勉後嗣。以克圖駿業。

何意辭人世。而頓杳鸞音。月缺瓊樓。

雲寒瑤闕。心傷晝哭。悲玉匣之長埋。

腸斷夜臺。痛珠幃之遽掩。幸而庭前

玉樹。握符壽而不振。家聲。階下芝蘭。

葉成業。而恪遵慈訓。喜其表之有紹。

知駟馬之將來。所謂雲霞既零。乃見

後凋之質。雨風如時。始微不已之音。

表苦節之既貞。雖高年其尚短。某某

等。綠蘿忝附。萬里空歌。渺渺微音。悵

西風之畫冥。沈沈素幌。悲長夜之無

明。敬陳符藻。溥奠椒漿。聊表微忱。惟

祈昭鑒。尚饗。

維

◎商界妻喪祭文

維

中華民國某年。歲次某某。某月某日。某

某等謹以清酒時羞。致祭於

某嫂某夫人之靈。曰。嗚呼。瓊樓月缺。塵

埋寶婺之光。瑤闕雲寒。彩夫祥鸞之

影。坤儀足式。樹鄉里之先型。淑範云

亡。聚交親而共泣。

夫人。惠心蘭質。守溫恭淑慎之無虧。月

魄靈光。合言德工容而俱備。娥孟梁

之懿德。鴻紫相莊。追桓鮑之芳軌。鹿

車共挽。用相夫子。戒昧旦以無荒。逮

事高堂。奉甘旨而罔怠。持身以儉。衣

裳鮮曳綺之華。待物惟和。妯娌無勃

谿之誦。潔蘋繁而裏內職操。并白以

示後昆。定知慈竹長榮。作賢閨之表

率。靈萱不老。播淑範以流芳。胡乃蓮

鳥音傳。蓉城召促。珠幃遽掩。欲仰壺

範之無從。玉匣長埋。爰溯芳型。而莫

覲。某某等。金蘭同氣。誼切登堂。蘿鳥

聯姻。情傷執紼。臨秋風而馳白馬。淒

比鳴蟬。對夜月而望青鸞。淚零落葉

雖返魂無術。徒嗟總帳之空懸。然虞

嬭有詞。尚冀雲軒之來格。敬陳芻末。

并具菲筵。尚饗。

◎男喪誄詞通用

維

中華民國某年。歲次某某。某月某日。某

某特致誄於

某君某某之靈。曰。沈沈華族。今日徬

徨。青年酣睡。分夢黃梁。志氣銷磨。今

道德亡。誰為愛國。今姓名揚。維君幼

請。今學識昌。天挺聰明。今露鋒芒。遭

時不淑兮處窮鄉。男兒志願兮猶未
償。何為一疾兮。病入膏肓。幽冥永隔
兮。泉路茫茫。母乃作賦兮。天上翱翔
母乃修文兮。地下徜徉。椿萱並茂兮。
誰侍高堂。妻兒悲泣兮。衣食誰當。長
辭人世兮。魂淒涼。黃土一杯兮。映夕
陽。扶棺憑弔兮。痛心腸。援筆作誄兮。
興感傷。

④女喪誄詞通用

中華民國某年。歲次某某。某月某日。某

某特致誄於

某女士某某之靈。曰。嗚呼女士。系出
名門。幼嫻內則。淑質天生。子歸君子。
匹配同心。方期偕老。琴瑟和鳴。胡為
一疾。棄爾良人。高堂誰事。孤兒誰溫。
芳魂渺渺。永隔幽冥。惟靈賢淑。彤管
芳芬。爰作誄詞。以表貞行。

⑤男喪撰詩文啟

蓋聞流涕人文。宋玉有招魂之賦。傷心

鬼錄。庚蘭有思舊之銘。是以大雅之
淪亡。斷賴詩人之誄歎也。如

某公某某先生者。鄉陬領袖。閭里彥方。
度若汪洋。處處喜恬。波靜浪。胸無畦
徑。人人快霽。月光風。昔時菊徑。自裁
仰喬陰之獨茂。此日蓉城。赴召。悲仙
馭以難迴。某某等。或附絲蘿。或依桑
梓。當茲祭奠之餘暇。宜有詩什之表
揚。所望藝苑文人。詞壇騷客。寵頌珠
玉。藉表師儒。為弁數言。以作嚆引。謹啟

⑥女喪撰詩文啟

竊維花落萱幃。瞻女宗之不再。光寒婺
宿。悲壺範之云亡。是以思鍾郝之賢。難
忘篇什。誦仇歐之德。宜播管弦。如
某母某夫人者。系出名門。壻於望族。言
德上容之俱備。溫恭淑慎之無虧。恪守
母儀。潔蘋繁而修職務。無懈婦道。操井
臼以示辛勤。方期南國之稱觴。詎意西
池之返駕。凡屬梓桑交好。與夫葭葦姻
親。允宜躬奠珠幃。詩吟彤管者也。某某

等心欽淑德才之哀詞。所願藝苑詩
人。頌錦製而光泉壤。文壇墨客。錫瑤
章以表貞賢。聊作俚言。藉為嚆引。謹
啟

⑦父喪哀啟

哀啟者。先嚴秉性聰明。素敦孝友。少
讀書。一目十行下。時人稱之為神童。及
長。

至於庭闈之內。上奉甘旨。下施

德澤。尤非可以尋常語也。歲某某。家
慈來歸。夫妻相敬如賓。有孟梁風。歲某
某。不孝某某生。先嚴心頗慰。謂此可
博堂上含飴之樂。未始非家庭之幸事。
詎意天心太忍。人事難齊。不孝某某生
甫幾齡。先大。竟棄世矣。先嚴丁
此大變。哀毀骨立。痛不欲生。繼以大事
叢集。故勉節哀思。布置一切。服闋後。

歲某某。某某某生。先嚴每於暇時。

廟不孝等曰。予兒女已全。極人生之樂。事而一家數口。藉此。差可無

憂。所恨者高堂負背。罔恤之恩。未報萬一耳。歲某某。為不孝某某。完婚。歲某某

嫁。某某於某郡某氏。婚嫁甫畢。向平願了。方期克享永年。俾不孝等稍盡人

子之職。詎於某歲某月間。頓患某某之症。延醫診視。愈謂精神虧耗所致。延至

某月某日某時。竟棄不孝等而長逝矣。嗚呼痛哉。此皆不孝等侍奉無狀。致

先嚴罹此災殃。捨地呼天。百身莫贖。祇以家慈在堂。寃室未安。不得不向延

殘喘。勉塞大事。苦塊昏迷。語無倫次。伏乞

於鑒。 棘人某某某泣血稽顙

附各界應用語

(政界) 投身宦海。服官之地。無不頌聲

載道。擢某省某某職。愛民如子。以飢

溺為懷。一時政明刑清。感歎功德之及

人深也。 官囊餘積

(軍界) 有英武氣。持筆從戎。所至無不紀律嚴明。擢某某長。軍容嚴肅。

秋毫無犯。一時閭里歡慶。無不倚之為干城也。 官囊餘積

(學界) 躬治經史子集。凡三墳五典。無不博覽胸中。設帳於某處。盡心教誨。

闡明性道之學。一時桃李盈門。無不頌儒修之自有真也。 筆墨生涯

(商界) 習計熟術。持籌握算。所至無不利市三倍。經商於某某處。交以道接

以義。信用昭著。此營業之所以日新也。 蠅頭微利

(農工界) 從事於某某之屬。凡足以資生者。無不悉心以圖之。 某某公司

於某某處。發明最新之機械。一時商賈蜂集。貿易日增。奉為閭閻之偉人。 蠅頭微利

母喪哀啟

哀啟者。先慈體氣素虧。性情溫淑。少時習閨門訓。四德七誡。罔不通曉。稍長

工刺繡。時有針神之譽。歲某某。米歸先君某某公。內治中饋。克盡厥職。時

先大母在堂。先慈藉十指所入。以佐甘旨。處已則儉。而且約。衣裳澣澣。無異綺之華。雖尺絲寸帛之貽。必度諸筭。無

擾視者。御下極嚴。從不假以辭色。然遇事接物。一秉至公。故人亦樂為之用。而

絕無怨色。歲某某。生不孝某某。前幾齡。先慈每於夜績之時。或晝夜故事。親

自教誨。歲某某。先大母逝世。病時。先慈位。先君躬侍湯藥。衣不解帶者

數月。歲某某。先君又棄養。先慈忘堅金石。誓殉同穴。均以戚族相勸而止。

慈哀毀過度。竟因是而成疾。延醫服藥。旋發旋止。猶期參冬奏效。克享永年。詎

意昊天不弔。延至某月某日某時。竟棄不孝而長逝矣。嗚呼痛哉。不孝等侍奉無

狀。惟此鞠山泣血。椎心百身莫贖。本當隨先人於地下。稍盡前愆。奈以寃室未

安。故不得不延殘喘。勉塞大事。苦塊

昏迷。語無倫次。伏乞於鑒。 棘人某某某泣血稽顙

昏迷語無倫序。伏維
矜鑒。

林人某某泣血稽顙

妻喪行述

先室某氏。賦性溫良。夙嫻內則。在家時。備諸昆弟。讀聰明過人。羣稱為不祥。進士歲某某。來歸余。習勤勞而操井臼。修職務以供蘋蘩。能得翁姑歡。家庭之內。妯娌之間。事事以謙讓為主。以故上和

下睦。咸歎某氏淑德之不可及也。歲在

某某某之。余就事於某處。某氏勤

於針黹。以佐中饋。宵火常明。雖達旦而

不辭。歲某某生子某某。提攜襁抱。倍極

艱辛。年幾齡。某氏常於燈火之下。教之

識字。循循善誘。從不加以威赫。明師德

母兼而有之。歲某某生女某某。先慈

病。某氏躬奉湯藥。目不交睫。病劇則禱

於神祇。願以身代。先慈每顧余曰。吾

家有婦如此。夫復何憾。汝其盡心厥職。

毋以內顧為憂。是則某氏之賢孝。尤非

可以常人語也。歲某某。患某某症。方請

半華方壯。儘可調治。何期一疾不瘳。幽
冥永訣。於某月某日某時。竟隳余而逝
矣。嗚呼哀哉。某氏行年僅幾十有幾。同
余德行薄弱。有負神明。致某氏受此災
殃。上何以對祖宗。下何以安兒女。細想
音容。曷勝痛悼。用述其平生梗概。以告
諸大雅之前。謹祈
垂鑒。

杖期夫某某謹述

第三節 雜用文

贈文

一 歡迎歌

嘉賓至。風和日暖。天氣正清明。文人學
士早聞名。齊把禮來行。丰儀美。颯颯
英姿。一見使人驚。先生道德四方傾。大
眾表歡迎。

二 送行文

從古班荆之誼。最難折柳之時。一曲驪
駒。送君頻遞南浦。數聲風笛。笑余猶倚
東門。攜手河梁。空遺馬策。回頭灞岸。誰
解佩刀。瞻千里之雲陰。悵數行之柳色。

山牽別恨。誰聯風雨於同床。水帶離愁。
待折梅花而寄。望野店而傷心。送別
橋。是鎖魂。唱陽關而分手。長行亭。名送
客。芳草三孫已去。桃花溪水徒深。此時
策馬長途。願執鞭而難送。他日回車。故
里看衣錦。以榮歸。昔酒盈樽。聊將餞別。
蕪詞堆紙。謹以送行。

三 男用蘭譜有序

蓋聞室滿琴書。樂知心之交集。亦豈風
雨。常把臂以言歡。是以席地班荆。衷腸
宜吐。他山攻玉。聲氣相通。每觀有序之
雁行。時切附光於驥尾。某某等。編開硯
北。燭剪窗西。或筆下縱橫。或理為堂奧。
青年握手。雷陳之高誼共欽。白水旌心。
管鮑之芳塵宜步。停雲落月。隔河山而
不契。斯豈舊雨春風。歷歲月而各堅其
志。毋以利名相傾。乳母以才德而驕矜。
義結金蘭。在今日既神明對誓。輝生特
竹。願他年當休戚相關。謹序。
某某某 某某某年歲某某月某
日某某時生某某某道某某

曾祖考諱某某公
祖考諱某某公
父名某某
母某某氏

胞兄某某
胞弟某某
胞妹適某氏

妻某氏
子某某
女某某
妻某氏

書奉
某某仁親 惠存

如弟某某某鞠躬
中華民國某年歲次某某某月某日某
時訂於某省某縣某地

④女用蘭譜有序

益聞詩歌伐木足徵求友之殷易卜斷
金早見知交之篤是以璇閨繡閣既聲
氣之互通靈簡難窗亦觀摩之相得爰
聯芝誼藉訂蘭交執牛耳之同盟效雁
行而有序某某等風前待月花裏閉門

或詠絮吟詩才誇夫道韞或輯書者史
技擅於班昭銅鉢敲餘話到史闌之候
玉杯對影邀來明月之輝氣凜冰霜勿
效桃花之輕薄床聯風雨宜矢松柏之
堅貞不以才相先不以貌相傲不以形
迹之疏而狐疑莫釋不以聲名之異而
鶴怨頻來數椽之梔子同心九畹之芝
蘭結契對神明而永誓願休戚之相關
謹序

某某某 年幾歲某月某日某時
某某某 某某某 某某某 某某某

曾祖考諱某某公
祖考諱某某公
父名某某
母某某氏

胞兄某某
胞弟某某
胞妹適某氏

書奉
某某仁親 惠存

如弟某某某鞠躬
中華民國某年歲次某某某月某日某

時訂於某省某縣某地

④募捐

①募修文廟啟

德參天地修萬世之綱紀道冠古今崇
百五之法度是以春秋祭享庶朝修大
祀之儀儒雅討論各處有明倫之地杏
壇翁翠地產金芝泮水澄清橋同璧月
踰其闕而洞見珩璜之飾登其堂者恍
聞金石之聲大哉先儀建華旗而垂纜
岸然道貌端章甫以文身雍容於禮義
之門采采芹藻揖讓於詩書之席樂育
菁莪此固崇聖之宏規抑亦尚文之微
意也今乃繚垣以內半壁傾頽大殿之
前兩階蕪穢進宮牆而遠矚荆棘偏生
升堂陞以高瞻珠塵滿積雖則平泮代
遠大材無不壞之時實由禮弛教衰多
士失修文之意竊念黌門者宿與夫梓
里儒英俎豆馨香敬先師於平日董陶
涵育受至德於聖門當斯寢廢之敗類
宜集工匠而修葺所望囊金各助聊輸

誠敬於今茲。庶幾廟貌重新。永垂規模於久遠。

發起人某某某謹募

募建關岳廟啟

佐漢封侯。早享千秋之廟食。忠心愛國。宜崇合祀之禮文。局勢三分。義隨昭烈。江山半壁。誓報君親。論功則並垂乾坤。言志則同昭日月。別篡賊而歸漢。大義凜然。痛奸相之和戎。沉寃莫白。故冰霜操節。既輝映於後先。而俎豆馨香。當分峙於左右。今者並祀之文已見。合享之廟未修。或酢或酬。詎足以彰忠義。告豐告潔。復何能慰神明。因茲集合同人。詢謀衆議。或捐金而扶助。或畫策以圖成。所恨力似絮棉。無以建聖帝明王之壯觀。才同糞線。徒然託敬神感德之空言。伏祈當地縉紳。故鄉父老。咸囊金之願助。俾廟貌之克新。一以酬輔漢之豐功。一以報保宋之奇績。倘蒙金諾。請列

台銜

發起人某某某同啟

募修寺院疏

竊維叢林古刹。得以傳垂久遠者。無不賴各施主高厚之力。藉以維持也。本寺因年遠失修。以致合寺房屋。東地西傾。無人涉足。住持入寺以來。不過一椽破屋。聊蔽風雨而已。冷飯殘羹。猶虞不給。還計牆壁之倒地。佛像之蒙塵乎。但本寺在某某年間。亦為名勝之地。如再遷延不修。勢將變成一片荒土。棄而不顧。未免可惜。伏思各地不乏善男信女。苟能隨願樂助。則集腋可以成裘。或輸裝佛之金。或助蓋屋之木。其功德尤無量也。住持當勉盡心力。督工修葺。以冀款項之無虛糜。謹請大施主慨解仁囊。俾本寺得早觀厥成。不禁馨香禱祝之至。中華民國某年歲次某某某月某日。某某寺住持某某和南謹疏

募修佛殿疏

怒目金剛。復慈雲而憐赤子。低眉菩薩。灑甘露以救蒼生。古來慈悲為念。度世度人之事。莫過於佛祖師也。今因本寺年久失修。致某某佛殿。雲壁毀污。全身剝落。勢將不可收拾。如若長此因循。則大廈傾崩。何以伸禮佛之心。倘欲從事修飾。則四大皆空。何處求建築之資。伏念此間地處繁盛。人多慈善。縉紳之第。閨閫之中。不乏敬佛之善男信女。倘蒙略解仁囊。則聚沙成塔。集腋成裘。區區一佛殿。不難刻日興工。行見佛像重新。靈明顯著。輝生寶殿。香火復興。此則住持所馨香禱祝者也。中華民國某年歲次某某某月某日。某某寺住持某某合十謹疏

募修路啟

昔日地方行政。悉歸諸官署。故街衢溝渠。則有與渠之作。其修築之費。均出自公家。無庸民間之籌劃也。間有紳董提倡興修者。亦必會同官吏。一方勸募。一方

由公家略為補助。始可從事工作。今則地方自治。雖未實行。而市政之改良。已由民間自辦。如修路等情。非捐資不可。茲因某某處。某某橋。年久失修。無從人。橋。河。地。堪。虞。行人視為畏途。居民咸稱不使。用。特。鳩。合。里。人。集。議。修。築。其。如。棉。力。薄。弱。事。難。償。願。乎。惟。念。修。補。補。路。人。有。同。情。度。世。必。先。度。人。利。物。即。以。利。己。倘。蒙。慨。解。仁。囊。共。襄。善。舉。則。歌。功。頌。德。豈。僅。某某。等。數。人。而。已。哉。助。金。若干。請。將。台。銜。列。左。

三人 某某某 某某某 等仝啟

六 某建藏書樓啟

古者藏書之所。玉軸連雲。牙籤歷架。如石渠天祿等閣。皆富有萬卷。歷千百世。而名不衰。其故何也。蓋書之為物。所以開導人之智識。藏書之地。所以使文士之觀摩。其德澤之及人。非可以尋常語。往往有志在博通。家稱寒素。欲購書而

囊中羞澀。欲觀書而架上空虛。以致願與心違者。比比皆是。矧此時民智日新。國粹之外。更有東西文籍。好學之士。如欲博覽羣書。較諸嗜昔。更為艱難。今擬建一絕大之藏書樓。舉凡經史子集。稗官小說。以及各國通用之書。悉搜而置之。擇定地點。規定章程。名曰某某藏書樓。以便文人之觀覽參考。但工程浩大。書籍繁多。苟非集眾人之力。萬不足以圖成。用敢將募建原因。奉布於鄉先生之前。倘蒙樂為贊成。共襄盛舉。則梓桑士庶。咸當感德於無涯也。捐金若干。請列台銜。

發起人某某某謹啟

七 勸捐學校經費啟

學校立則教育興。教育興則民智開。此固一定不易之理。三代之時。國有學。鄉有校。其所以培植人才者。意美法良。足為萬世之模範。降及今日。世衰道微。視教育為緩圖。移國帑於他用。學校經費

官立者時虞不給。違論私立乎。某校自某某某捐資創辦以來。瞬已幾載。悉心籌劃。成績昭彰。最先畢業之某某某等。已顯名於社會矣。今因開支不敷。繼續維艱。如驟然停輟。一何以慰前人辦學之苦衷。一何以安學子後來之地步。因念裁成後進。人有同情。未立者猶宜與辦。况屬已成之業乎。事半功倍。何慳而不為。奉勸故鄉僑宿。商界偉人。合力維持。解囊相助。庶教育前途。尚有一綫之生機也。捐金若干。請將台銜列左。某某某謹啟

八 勸捐惜字會啟

古者聖賢象萬物之形。造書契以教後世。其愛民之心。比諸教民稼穡衣裳。有過而無不及。故人但知衣食之宜愛惜。而不知字紙之尤當敬惜也。間嘗見街頭巷尾。坵拉堆中。攪雜無數之字紙。造孽非淺。推原其故。良由路上少字紙之屢。當地無收字之人。積苦之家。無處可

③募掩暴骨啟

古來傷心之事孰有甚於死無葬身之所。暴骨於荒郊野土中者。聞嘗行經其地。見夫白骨纍纍。群獸錯食。受之者雖已冥。馬不覺見之者。能無痛切於心。矧經此朝陽之曝。夜露之施。其臭惡之氣。日積月累。有不釀成疫癘者乎。某某有鑒於茲。擬將各處暴骨。隨時掩埋。惟自慚棉薄。力與願違。故不得不出於勸募之方。以便廣雇工役。逐日分途巡視。如有路斃及委棄曠野之屍。即當稟明地方官。隨手代為殮葬。如是則死者少分屍之慘。生者無染疫之災。一舉而兩得。事莫有美於此矣。樂善之士。諒表同情。倘蒙慨解仁囊。請將

某某謹啟

③募捐恤養會啟

夫表揚節烈。士大夫權有攸歸。周恤孤孀。鄉先生責無旁貸。從古最難之事。惟有貞姬。於今無告之民。莫如寡婦。此固

某某謹啟

仁人之當恤。而亦王政所必先也。寡鵠哀秋。耐風霜於勁草。孤鸞終老。挺寒暑以貞松。魚膾餐殮。從此無養生之伴。雞鳴燈火。誰為維度日之資。痛矣何如。傷哉孰甚。不有捐金之士。安能揚彤管於他年。如無樂善之家。鮮克勵柏舟於今日。觀慈孀兮人眾。思撫恤而力微。伏願寰海偉人。梓桑善士。仁囊慨解。藉慰泉壤之魂。義兼施得。保冰霜之節。庶幾青年嫠婦。白髮老孀。咸恩德之沾叨。馨香而禱祝也。

某某謹啟

④勸捐撫恤孤寡啟

竊念生靈總總。有依者乃能生存。苦海茫茫。可憐者莫如孤寡。茲有某某者。某界巨子也。夙通時務。天挺英姿。惜造物之忌才。處斯人於困境。室如懸磬。地乏立椎。貧既甚於原思。壽又同乎顏子。沉疴莫挽。嗟金盡於床頭。濁世長辭。恨錢空夫囊底。生前樂餌。盡屬空懸。死後棺衾。大都賒欠。六尺之孤

兒誰託。九原之旅。視難歸。泣血椎心。不獨青年少婦。啼悲號苦。更兼白髮高堂。死者不可復生。生者行將將死。伏維諸君子。素稱慈善。不吝錙銖。倘寡婦之垂憐。宜仁囊之慨解。則此日青蚨飛去。如同再造之恩。卜他年黃雀啣環。定作三公之報。

某某謹啟

⑤代人集會啟

蓋聞好花不發。栽培須乞春陰。大雅園窮。借助尤資眾力。多善人則輕而易舉。濟急事則感且無涯。如某某者。今之貧士也。品行端方。性情正直。祇以遭時不淑。遂致作事多違。征塵點點。依然兩袖清風。塵線年年。惟有一肩明月。兼賦閱之已久。故謀生而維艱。所幸守道安貧。飲一瓢而不聞呼餒。樂天知命。懸百結而不肯就寒。借鼠穴以相依。見者咸為酸鼻。卧牛衣而對泣。聞之能不傷心。某某等相識年久。自慚力薄。擬救援而無術。思乞借於眾手。

集腋成裘。聯珠仍當還合浦。聚沙為塔。攻玉原自借他山。節諸己而利諸人。施之前而收之後。意莫有美於此也。法豈能良於茲乎。倘蒙允諾。曷勝感激。 某某謹啟

集會

開會訓詞

今日為本會成立之第幾年。某某奉以菲不。公推主席。所期於諸君子者。至遠且大。用敢披肝瀝膽。與諸君子共圖之。竊維

子確定方針。力圖進取。則於本會之規模。可以擴充。本會之希望。可以達到。惟某某於言語。以上所言。不過述其大概。恐一時未能詳盡。伏維諸君子努力為之。不勝欣幸之至。

附各界用語

(政界)為政之道。猶之求學。非集思廣益。則恃才妄作。每足以誤大局。矧今日國體改建。政尚共和。公餘之時。尤必互相討論。凡內政外交。以及教育實業等項。苟可以利國福民者。當仿照國務會議。或議院規制。按定日程。逐件提議。研究完有得。則將來便可貫徹一己之主張。實行吾黨之政策也。

(軍界)我國軍威之不振。由於軍政之不修。軍政之不修。由於軍學之不講。鎗砲宜若何改良也。操練宜若何勤習也。攻則宜行何處。為便捷。守則宜據何處。之險要。握軍權者。平日昧馬不察。無怪乎胸無成竹。逃潰時間。本會宗旨。除訓練之外。專門研究行軍之方法。及一切軍事上之學識。以便一達戰爭。規畫咸宜。不至勝算難操。望風自潰。喪軍威而失國體。為世界羞。(學界)強國之道。在教育之普及。我國

與辦學校以來。十數年矣。而仍未見其發達。由於人才之缺乏者半。由於經費之竭蹶者亦半。此間學校若干處。或則全由地方上設立。或則略為補助。統計應收學生若干人。今查各校學生之總數。有減而無增。其故雖不盡在辦學之人。然吾輩忝列學界。勸誘無方。當亦不得辭其咎耳。

(商界)商業條例。頒行已久。而吾鄉各業。能遵此而行者。寥寥無幾。其關係於國家。良非淺鮮。今日與諸君子相聚一堂。第一須詳為研究。務使對於國家。不失吾商人之資格。至商業衰落。金融停滯。亦當討論一維持之法。否則生機日蹙。各業將大受影響。而吾鄉商界之前途。更不堪設想矣。

開會頌詞

今日為貴會成立第幾年。某某識陋才疏。躬逢其盛。得參末議。榮幸何如。夫以諸君

之經濟慷慨當此艱鉅定能審時度勢愉快勝任無俟某某之贅言也惟某某有一得之愚不得不貢於諸君之前請得而詳言之竊念

此所陳於

貴會前途實有絕大之關係願諸君

同心協力勉圖進行則

貴會之幸福詎有涯量此則某某所冀

香禱祝而挾一無窮之希望者也謹致

頌詞

貴會萬歲全體萬歲

附各界用語

此是我國自改建政體以來仕途混雜不堪問問但有鑽營之方則朝為野夫暮登安路平日既無經驗學術一至事權在握未有不措置乖方貽羞家國

也諸君皆濟時英彥將來造福於吾民者甚大如外交若何危急應用何法以對待之財政若何竭蹶應用何法以充裕之教育若何衰微應用何法以振興之司法若何黑暗應用何法以整頓之均須研究於平時斯臨時而應付咸宜決無束手之慮

凡

（軍界）我國軍政之不修至此時而已極握軍權者跋扈揚威恣肆取樂於武

備之廢弛國防之薄弱絕不遇問一旦

國家有警則拋棄鎗械竄逃惟恐不先

此最足貽吾軍界之羞諸君宜痛除

此習無事則訓練士卒有事則捍衛國

家既為軍人當以國家為大職

（學界）教育之興廢關係國家之盛衰

苟全國之人俱能以興學為事則文明

大啟風化日開未有不可致國於強盛

者但興學之道不一第一宜專心辦事

少幾文浮濫即多幾個學生第二強迫

教育我國尚難實行不得不用勸導之

方務使父詔其子兄勉其弟無不以不學為恥斯教育有振興之日

（商界）我國商人素乏學識近年以來

稍稍開通矣然利權外溢往往不能挽

回漏卮其故由於墨守成規不肯變通

改良致商業日見其衰敗也今宜各出

其心思材力發明一新事業或仿行西

洋之舶來品但求成本輕而利益厚者

便當設法以為之

三 演說詞

幾年幾月幾日某會正式成立某某不

亦奉附後慶得聆諸君子之崇論宏

議真欣幸為何如也竊嘗調查詳情參

酌原理以為今日之事有當預定辦法

者有當認真整理者如

此則關於預定辦法者也

此則關於認真整理者也以上二端

不過就現情籌劃為目前刻不可緩之

事所幸者諸君子英才碩學對於應

辦應理之事早已胸有成竹如何起點

如何進行。其裨益於後來者。定非淺鮮。某某當拭目以待。側身以聽。九鼎大呂。其亦不我遐棄也。

④學校開會演說詞

今日為本校開學之第一日。某某無狀。忝為主席。撫躬自問。慚愧何如。竊維培植人材。宜從實際。上下工夫。如中西文字。雖為緊要科目。而算術一門。尤切於日用之學。以管見所及。各處辦學之人。均當注意於此。今日諸生濟濟一堂。皆為他年梁棟之材。苟以寶貴光陰。都消磨於不急之務。未免可惜。矧以諸君子。宏才卓識。揆度事理。必有極善之教法。俾青年子弟。得沐時雨而被春風也。某某錫我嘉謨。開我茅塞。無任欣喜之至。

⑤學校畢業演說詞

今日為本校第幾班學生畢業之日。某某學識陋謏。忝為主席。乃承高賢遠降。同襄斯儀。為本校增榮光。曷勝欣幸。

竊維立身之道。不外乎進德修業。業何以修。蓋天下之事物。鉅而且繁。以一人之才力。豈能悉數而知。至學問更無論矣。上自天文。下至地理。雖竭畢生之力。亦不足以窮其源。故修業者。修已往之業也。愈修則愈進。由已往而知未來。積之既久。自然與德日新。此理人人宜知。而今日畢業諸生。尤當身體而力行。將來無論置身何地。作何事業。目光則貴乎高遠。耐力則貴乎堅苦。事事如此。日日如此。到底必能顯名於社會。否則亦必溫飽以終其身。觀本校開辦以來。前次畢業諸生。現已各有職業。即可為明證。某某不才。願以此言。貢諸大雅之前。並為今日畢業諸生最。

⑥開懇親會演說詞

今日為貴校開懇親大會。某某亦家族中之一分子。才疏識陋。幸得隨諸君子參與其間。其欣喜為何如耶。竊維我國地土

甚廣。人民甚眾。學校生徒。多則數百人。少則數十人。欲求其家族交相熟識。誠非易事。因家族之生疏。致學生不得切磋之益者。往往而有。嘗見舊時私塾。學生在塾之時。互相研究。學問無窮。迨離塾後。則視若路人。雖有益友。亦無從而親近也。其故皆由家族之不相往來。今日諸生父兄。聚集一堂。此間彼答。藉通情誼。自是而後。則視各人之子弟。不異乎自己之子弟。善則獎勵。否則訓誡。如遇課餘之時。無論至何家中。宜悉奉此意而行。則於諸生之前途。獲益定非淺鮮。諸君子諒不河漢斯言。倘有高明教見。願聞。

⑦開校友會演說詞

今日為本會開校友大會。某某無狀。忝陪末座。欣喜榮幸。靡有涯量。夫以吾同學之眾多。散居四處。情誼久疏。凡各人之住址職業。以及近狀若何。均不得而知之。非所以敦睦誼也。矧行事之方。貴

乎有團結力。近時某會某黨之設立。無非欲澎漲其勢力。以為作事之後盾。吾輩自離校以來。數載於茲。乃竟各自謀生。不相聞問。則無論何人。作何事業。設遇阻力。孰得而扶持之。所以今日之會。一為恢復舊日之感情。一為擴張將來之勢力。願吾同學深體此意。勿存獨善之心。勿棄昔日之義。有事則時通消息。無事則互相往來。如是則同學之生計。不但可以日廣。而本校之名譽。亦將蒸蒸日上。同學諸君。諒不以余言為虛誣也。其各勉旃。

八 開歡迎會演說詞

今日為

某某先生遠道駕臨。此間人士。慕

先生名久矣。特開歡迎大會。某某才識

粗陋。躬逢其盛。得親教誨。何幸如之。

竊有一言。願以貢於諸君之前。夫以

先生之文章經濟。卓絕一時。四海之

內。咸深欽仰。亦何庸某某之贅辭。歟。惟

先生所至之地。必能創一事。建一議。為其地方上造福。吾鄉文化日衰。實業未興。諒必有宏論偉抱。施之吾鄉。何者宜興。何者宜革。尚祈開誠見示。俾知適從。登吾民於壽域。留絕大之紀念。從此吾鄉人士。茅塞頓開。不復如前日之苟且偷安。則先生之造福於吾鄉也。甚大。聊布蕪詞。藉表歡迎之意。

九 開追悼會演說詞

某年某月某日

某某先生因某病而亡。此間人士。夙欽

先生令德。特開追悼會於某某處。某

無狀。幸隨諸君之後。參與其間。瞻

仰先型。曷勝哀悼。夫以先生之雄

才豪志。設使天假以年。則其造福於世

界也。厥功何能限量。乃竟貴志以終。使

非常之懷抱。不獲展於衰弱之時。嗚呼

傷哉。追念先生平日。無處不在。憂懼

之中。幼則束縛於家庭。長則顛沛於社

會。遇交際則風潮險惡。論事功則慘淡

經營。在他人處。此未有不磨滅也。而先生則委曲求全。盡情以赴之。勞力以為之。履逆境如坦途。視百年如一日。胡天不弔。終以此而喪其身。使後之人。空存想像。歎音容之難親。不亦悲哉。嗚呼。白馬素車。弔哲人其何在。夕陽芳草。留紀念於今朝。聊作微言。藉伸哀悃。

文藝終

第二章 詩詞

第一節 慶賀類

甲 賀喜

① 賀新婚詩 通用 七律

銀燭光搖玳瑁筵。絳河初渡鵲橋仙。黛眉恰似纖鈎月。玉貌何殊並蒂蓮。紅葉溝邊傳好句。紫蕭聲裡住飛泉。行看夢叶熊羆吉。鼓瑟雍雍正妙年。

其二

嘉偶天成拜玉堂。爭看嬌女配仙郎。尊前合卺調鸞鵲。臺上吹蕭引鳳凰。華月團圓除寶扇。香雲嫋娜闔新妝。因風傳語張京兆。日畫春山幾許長。

② 賀政界新婚詩 七律

上苑欣聞弄玉吹。高風此日說齊眉。分擔家國平章事。載詠河洲窈窕詩。並蒂花開連理樹。同心帶引合歡卮。試看庭畔宜男草。今夜先開第一枝。

③ 賀軍界新婚詩 七律

夫倡婦隨吉禮同。韓梁眷屬世所崇。長

楊日暖祥光集。細柳風高樂意融。帳掛芙蓉添喜氣。屏開翡翠奪天工。雙星今把銀河渡。好事行看夢叶熊。

④ 賀學界新婚詩 七律

負笈歸來喜欲狂。玉人交拜在華堂。鵲橋乍渡歡何若。鴛牒新成樂未央。自有文章驚宇宙。且將粉黛伴閨房。百年偕老和鸞鳳。認得溫柔是此鄉。

⑤ 賀商界新婚詩 七律

孟梁自古慕高風。滿載而歸六禮通。寶炬光搖親美貌。香衾夢熟訴私衷。權將玉帛藏閨內。繡得絲蘿賣市中。琴瑟和鳴今日起。百年偕老樂融融。

⑥ 按時賀新婚詩 七律

(春季)

瞥眼東郊柳色新。妝樓眉黛亦初勻。雲間佳士原華胄。天上仙娥遇謫真。會是魚軒宜翟第。好期鵬路試風塵。洛陽年少應堪羨。戈雁雄心視夜頻。

(夏季)

自從香暖繡簾烟。待得薰風拂翠鈿。道韞新詩傳柳絮。晉秦密意報榴箋。紅潮鏡底初生暈。彩勝釵頭欲渡蟬。浴罷蘭湯雙影共。月明高閣映嬋娟。

(秋季)

蓮幙香濃寶鴨浮。妝臺月滿夜來秋。花開並蒂搖金屋。帶結同心縮玉鈎。圖畫鮫綃傳海嶠。詩歌鳩什詠河洲。翩跹幾度霓裳舞。遙見仙槎泛斗牛。

(冬季)

夜來凜凜朔風狂。正值君家喜匹凰。瑞雪無心飛靄色。寒梅有意釀天香。未窺燈下紅妝影。先醉階前白羽觴。遙想披蓑江上者。定從此日問津梁。

⑦ 賀續婚詩 七律

洞房春暖列笙歌。合卺筵前豔綺羅。染蓋依然新眷屬。樊劉爭比舊嬌娥。芙蓉帳裏添金碧。翡翠衾中續暖和。重奏鸞弦欣易韻。雙星今又渡銀河。

⑧ 賀納妾詩 七律

寶鏡新香百合香。夜來親為却紅妝。誰
將天上冰輪色。移作窗前五鏡光。嬌鳥
一聲啼曉日。好花無數發春陽。迎從桃
葉多添喜。密意溫存樂未央。

①賀嫁女詩七律

標梅遠吉訂紅絲。寶炬光搖樂可知。繡
罷鴛鴦移玉步。詩成柳絮展花枝。珠樓
喜見來龍逸。璇閣還誇跨鳳姿。奏得催
妝歌一曲。相夫有禮室家宜。

②賀新婚詞調寄夢江
由八閩

蕭聲沸。仙子下秦樓。鶴鵲昔曾邀明月。
睚鳩今始詠風謳。孔樂訂相俦。

其二

蓮花燦。紅燭正高燒。華月團圓除寶扇。
香雲嫋娜曳輕綃。識面倍含嬌。

其三

無端緒。欲語又低鬟。檀口微含聞蕙扇。
櫻唇淺抹露餘屏。心事託鸞栖。

其四

銀漏隔花移。授婢好教安鳳枕。

背郎情自抹胭脂。羞煞剔燈時。

其五

更深後。面面掩窗紗。如意並栽連理枝。
同心競吐合歡花。勝境武陵賒。

其六

香衾暖。準擬作鴛巢。綺麗暗通鸚鵡語。
溫存新作鸞鳳交。花女學鶯梢。

其七

沈酣處。仙液沁霞丹。正寇香舒春醞獨。
茶蘼睡足夜闌珊。繡幙不知寒。

其八

晨曉動。香夢醒惺忪。預約郎修眉黛嫵。
先教儂理鬢雲鬆。不盡兩情鍾。

③賀續婚詞調寄天
子二閩

合巹筵前肯酒有。笙歌空奏迎新偶。今
朝重復理鸞弦。檀香口。細腰柳。豔比舊。
歡無可否。

其九

春暖洞房鴛被妥。柔情密意又相愜。花
容不改舊嬌娥。含笑壓。胭脂頰。又渡銀

河真體貼。

④賀納妾詞調寄
念奴嬌

繡幙薰烟。夜來相對燒紅燭。顏如碧玉。
合抱鴛鴦宿。桃葉渡頭。昔日香巢築。
知音賸。迎歸金屋。地久天長卜。

以上婚嫁

⑤賀生子詩通用
七律

遙瞻佳氣報添丁。孤矢新懸座客盈。已
識箕裘綿世德。先從湯餅試啼聲。石麟
邁種雲軒送。玉雁投懷繡襦迎。知是弄
犀書錯寫。尊前笑語絕冠纓。

⑥賀政界生子詩七律

人間留徧甘棠蔭。天上分來丹桂枝。自
爾歡心騰燕雀。果然吉夢叶熊羆。琴書
靜對官真好。弧矢高懸福可知。喜見石
麟誇邁種。傾忱且賦弄璋詩。

⑦賀軍界生子詩七律

明星昨夜燦銀河。蓬矢高懸樂若何。欲
識啼聲溫嶠試。驚看頭角誌公摩。中原
麟鳳從來少。武道熊羆未易多。勳業自

應歸將種。左提金印右提戈。

④賀學界生子詩 七律

詩書一派衍家庭。鄭氏風流帶草青。璋
弄床前誇得子。孤懸門左報添丁。傾心
頌賀蘭閨喜。著意滋培桂樹馨。縱是歲
金何足道。從知此後好傳經。

⑤賀商界生子詩 七律

久識君家種福多。善人食報樂如何。良
圖勲業憑勤儉。喜氣充閭付詠歌。每羨
金閨傳舉案。定看玉樹長交柯。石麟天
降嶽相聚。慶字書來笑自訛。

⑥賀生次子詩 七律

瓊林珠樹繞庭除。又聽英聲亮草初。吹
律喜符飛燕夢。臨池錯寫弄犀書。綿綿
家世可衰遠。濯濯風姿揚柳疏。從此第
昆堪濟美。定傳佳話誦文閨。

⑦賀生女詩 五律

擊出明珠朗。門楣喜氣濃。畫樓集鸚翠。
碧水映芙蓉。自是瑤臺種。宜從金屋逢。
亦知生女好。他日卜乘龍。

⑧賀得孫詩 五律

蘭玉階前繞。孫枝又茁榮。分甘懷逸少。
命字記升卿。熊夢重開叶。龍紋五彩明。
自能繩祖武。不必試啼聲。

⑨賀生子詩 詞寄美少

瑞氣報添丁。孤矢懸門側。階下試啼聲。
玉樹綿先德。君家種福本來多。竟把
充閨得。他日紹箕裘。頭角誰人識。
以上喜誌

⑩祝壽

①祝男壽詩 通凡 七律

南極星明映少微。笙歌縹緲養庭闈。繩
頭細字猶能讀。鶴髮高年早已祈。月下
蘭交拖綠玉。筵前桂子舞紅衣。稱觴願
進長生酒。是夜翩翩雙鳥飛。

②祝女壽詩 通凡 七律

彤管從來紀母儀。况如鍾郝最堪師。丁
年挽鹿曾偕隱。子夜丸熊自課兒。竊竊
絳雲連海屋。翩翩青鳥度蓬池。笑看璇
閣題春酒。祥鳳尚龍到處隨。

③祝男女雙壽詩 通凡 七律

輝煌南極星初現。綺麗西池宴復開。鳩
杖同扶徵壽相。兕觥並進醉仙醅。芙蓉
帳暖花齊繞。蘭桂香濃樹共培。爭羨百
年方燕爾。會看望鶴下蓬萊。

其二

羨君佳偶復齊年。遊日春風啟壽筵。綵
閣欣看雙僂僂。珠樓並坐兩神仙。紅牙
漫奏同笙曲。青鳥紛銜五色箋。鴻案相
莊稱盛德。莫教梁孟美於前。

④祝政界男壽詩 七律

極星輝映福星明。五夜歌聲徹鳳城。鹿
輦漫隨春雨下。鶴琴常伴午風清。筵依
西圃行麟脯。座對南山酌兕觥。碑口而
今思召杜。九天鈞樂慶蓬瀛。

⑤祝政界女壽詩 七律

名門淑德重簪裾。綵悅高懸戲壽初。玉
樹新承仙掌露。璇閨舊著女箴書。魚軒
歸閣鳴環珮。鶴俸資康闈起居。感言子
秋傳母德。金堂春色滿庭除。

⑥祝軍界男壽詩 七律

雲閣金屋喜添籌。白鶴瑤笙下十洲。幕府談兵依大樹。轅門校獵試輕裘。書勳久已標銅柱。錫老今將進玉鳩。勇力自來推李郭。功成不伐亦松遊。

⑦祝軍界女壽詩 七律

麒麟閣下散華筵。鶴髮鳩筇望若仙。芝草遙連萱草秀。壽星高並婺星懸。珠簾影拂將軍樹。銀燭光分幕府蓮。設悅正逢飛捷奏。凱歌還著綵衣旋。

⑧祝學界男壽詩 七律

歲年壯氣羨華顏。鴻鶴高飛未易攀。自有文章驚海內。且將尊酒醉花間。懷人獨向剡溪去。負笈爭看林屋還。萬里扶搖從此始。莫愁著作老青山。

⑨祝學界女壽詩 七律

詩禮家風播梓桑。欣看寶婺吐輝光。綺筵桃實霞同艷。綠鬢萱花晚更香。池上鳳凰應有種。庭前鸞鷲已成行。不須遠覓蓬萊使。百歲重開畫錦堂。

⑩祝商界男壽詩 七律

碧梧翠竹繞樓臺。白鶴瑤笙爽氣開。九老圖中堪結伴。三山海外欲飛來。班衣舞罷扶藜杖。花與遊還醉玉杯。高隱而今多在市。笑看南澗採芝回。

⑪祝商界女壽詩

春風搖曳萬年枝。正是萱幃設悅時。仙樂初調青鳥下。瓊漿高獻綵衣隨。市塵隱迹瞻坤德。蘭桂齊芳奉母儀。笑看堂前同上壽。懸知坐客定題詩。

⑫祝壽紀歲詩 七律

千尋珍木聳青霄。寅莢初通甲子遙。坐對溪山忘歲月。笑穿蘿薜引松喬。尊前佳客橫珠履。花下高歌奏玉蕭。愛爾風神如鶴立。桃花不及醉顏嬌。

(三十)

(四十)

四十欣逢強仕年。如君風度自超然。園林醉酒邀花萼。簾幕飛觴奏管絃。松菊不殊陶令宅。圖書似泛米家船。何須婚

嫁初完後始信人間有謫仙。

(五十)

當筵誰奏鶴南飛。常愛南山坐翠微。人似孔融宜服政。年如衛玉已知非。畫堂月映三株樹。綺席香飄五色衣。共羨向平婚嫁畢。登山臨水醉忘歸。

(六十)

朱顏白髮洵堪誇。海屋添籌甲子賒。仗勝自能通掌故。馮唐豈復滯京華。廉前杖倚鳩銜玉。花外尊開鶴啄沙。知爾丹臺名籍甚。不須洞口問胡麻。

(七十)

南極祥光接翠微。簪冠藤杖古來稀。樹杯日就青山醉。結伴長從白社歸。千里驂騑多蹀躞。數枝花萼自芳菲。鹿門喜覩龐公樂。海鶴風姿洵可依。

(八十)

柳隄花港且徜徉。八十如君鬢未霜。喜數鶴籌添海屋。快扶鳩杖出滄浪。才名自昔推三鳳。文采於今燦七襄。此去胡

願知不遠百年還醉六千觴

(九十)

翩翩風度甚雍容。孤天新懸瑞氣濃。清酒留賓常十日。談經奪席已三重。問年獨冠香山首。稽古休誇伏勝胸。最喜稱觴集謝鳳。亭亭綠水立芙蓉。

(百歲)

玉露盈盈丹桂榮。欣瞻風度冠耆英。彩雲常向歌筵繞。春酒頻將舞袖傾。四代衣冠真接武。百年琴瑟喜同聲。更看鳳羽聯翩起。應有蒲輪谷口迎。

③祝節婦壽詩七律

西池金母出庭幃。環珮珊珊鶴髮稀。玉度原堪霜並潔。冰心應與月同輝。板輿行樂携春酒。花宴承歡戲綵衣。况有名家千里驥。恭講上壽乍聞歸。

其二

淑譽閨中早已傳。霜安雪髮貌如仙。柏舟美比共姜志。女誡新裁班惠篇。行樂恰逢婚嫁畢。含飴幸有子孫賢。松筠耐

久堅貞操。寶婺輝騰霄漢邊

④祝醫家壽詩七律

柳隄花港且徜徉。雲鬢朱顏掛藥囊。甲子不須驚緯縣。兒童先已識韓康。庭前五樹青青色。杯底流霞馥馥香。聞道臨雍親憲老。肯教杖履滄浪。

⑤祝釋家壽詩五律

卓錫依苔水。長吟不記年。天空一雁渡。雲靜萬峰懸。花雨侵香案。松風捲暮煙。與君成二老。來往亦陶然。

⑥祝道家壽詩五律

石磴臨宮觀。松陰築講壇。青牛占紫氣。白髮映黃冠。子夜鐘聲靜。清霄劍影寒。知君能服食。不羨九還丹。

第二節 哀輓類

①輓伯詩五律

憶昔陪遊履。時看獨杖藜。中宵猶未寢。豪飲判如泥。畫艇烟巒出。藍輿花徑迷。衣冠藏薜蘿。魂魄繞湖西。

②輓姪詩七絕

蕭蕭風雨暗松楸。豈是修文赴玉樓。小阮而今凋落盡。不堪重憶竹林遊。

是真是夢竟難言。少者夭亡長者存。追想韓公悲愈切。哀詞一首弔英魂。

③輓妻詩七律

長策空牀覆錦衾。閒居潘岳有哀音。眉傳京兆臺前樣。曲奏都亭病裏心。彩鳳不知仙吏駐。玉毫真見佛光臨。而今待欲收悲淚。八月秋風又暮砧。

④輓妾詩七律

秋風團扇依然在。倩女離魂何處招。花底不堪橫翠黛。燈前猶記卸紅綃。巫山有夢雲蹤冷。湘水無情珮影遙。如此衾裯如此夜。月明腸斷是吹簫。

⑤輓外祖詩七律

歲星昨夜落江城。畫閣淒涼野鳥鳴。喬木已成延世澤。奇花還發振家聲。清心不入重泉夢。厚德應垂千古名。門外素車來百輛。登堂含淚訴哀情。

⑥輓舅父詩七律

風雨迷離欲斷腸。少微此日忽淪亡。明珠未許詠諸側。投壁烏能送渭陽。追想阿孀恩不淡。自慚宅相志難償。何時化鶴歸鄉里。搔首呼天倍感傷。

七 輓岳丈詩 七律

望岳雲深轉盼空。曾偕班錦舞清風。春暉寸草情無已。愛日靈椿感亦同。秋浦聲淒黃葉裡。寒江淚濺碧溪中。生芻一粟通誠意。併入深閨擊苦衷。

八 輓岳母詩 七律

淑德由來播里閭。慈聞移挂在庭除。春叨鳳卜胡昌世。無復能丸任讀書。蓬島逍遙人近駕。雲山迢遞客驅車。他年彤管標儀範。歐孟賢聲定可如。

以上戚族

九 輓男喪詩 五律

雙桂連庭樹。依然舊草亭。屋梁餘落月。書帙亂流螢。哀感鄭公里。光沈處士星。故人驅白馬。揮涕問遺經。

其二

大雅今搖落。如君竟不留。星沉處士里。月冷庾公樓。圖史堆遺業。山川感舊遊。願言他日事。清白足箕裘。

其三 七律

故家遺老半凋亡。况是先型足表揚。玉樹忽蒸寒素影。金階無復仰靈光。排紛每若春冰解。沛澤渾如夜露瀼。此日碑銘真不愧。郵傳哀訃盡悲傷。

其四

一代風流美使君。少微詎意竟沉淪。荆溪何處尋高士。燕市而今去酒人。月照疏簾詩思健。花飛滿徑客過頻。騎箕豈踐桃源約。風雨迷離未許親。

十 輓女喪詩 七律

婺星昨夜隕長空。一朶生輝拜殯宮。四德雍容班氏女。百年伉儷鮑家壘。疏燈夜映珠簾外。清露朝參繡閣中。淑範而今誰得仰。寒烏不斷咽悲風。

其二

五度蘭儀播里閭。當年鐘郝果何如。殘

燈掩映催刀尺。寒夜殷勤問起居。蠅黛長拋春色暮。環珮空憶月初黃。門此日腸應斷。憔悴無人輓鹿車。

十一 輓政界喪詩 七律

使君政績懋甘棠。話到騎鯨淚滿裳。鶴唳不堪秋夜聽。羊碑猶在客心傷。泉臺綵綉青燐暗。玉樹葱龍志氣長。獨愧生平期許意。至今搖落鬢毛蒼。

其二

忍聞仙史忽騎箕。黎庶凄然掩總帷。野外青山看化鶴。庭前明月叫寒鴉。孤鴻高舉黃雲斷。樞馬悲嘶白草衰。魂魄何時歸故里。好教枯竹轉成枝。

十二 輓軍界喪詩 七律

江城昨夜落星明。聲震軍門櫓馬驚。震海烽烟資勇略。漫天風雨哭孤旌。金甌已著生前績。青史還垂身後名。番語還誣諸幕府。同心努力報昇平。

其二

十載郊原卧鼓鼙。一朝星隕渭城西。旌

旗暗淚共鈞。刁斗淒涼竟馬嘶。元國
犁開千畝綠。祈連家接五雲齊。他年若
得思雄略。姓氏還將麟閣題。

② 輓學界喪詩七律

心肝底事竟折。噫。遽爾修文赴五樓。自
昔聲名推北海。至今桃李滿東歐。謝家
樹畔芝蘭秀。陶令庭前松菊幽。晨夕相
依悲執紼。不堪重憶舊時遊。

其二

天喪斯文古共悲。問天夢夢渺難知。白
眉自昔傳芳舉。黃絹由來羨好詞。親老
胡違終養願。兒孤偏棄及婚時。九原莫
起西風裏。哭到無聲輓以詩。

③ 輓商界喪詩七律

最是星沉處士初。老成凋謝奈何如。鹿
門無復龐公跡。鴻寶長存范蠡書。遺挂
溪隨斜照裏。靈籬空睹曉風餘。從來仙
侶多遊戲。化鶴何時返舊廬。

其二

一望平蕪繞綠波。送君丹旆更如何。生

財無復陶朱。在樂利曾聞管子過。嶺上
晴雲連蔓木。江邊夜月映藤蘿。他年華
表歸來候。喬陰森森聽玉珂。

④ 輓宦家婦詩七律

魚軒象服竟歸真。懿訓流傳示後人。顏
對金萱期上壽。子栽玉樹話前因。冬來
慘淡梅花嶺。春到淒涼楊柳津。海內一
時推令範。誰知長夜返仙輪。

其二

庭樹蕭疏總悵寒。忽聞薤露更悲酸。昔
年衫服稱觴處。此日銘旌拭淚看。夜半
挑燈催織素。客來截髮佐盤餐。而今莫
讀閒居賦。夢繞潘輿再遇難。

⑤ 輓節婦詩七律

黯淡星沉寶婺時。慈幃回首不勝悲。疾
風勁草知清節。寒雨貞松識母儀。鍾郝
由來人世範。仇歐本是女宗師。瑤池送
駕無纖憾。彤管還歌有燿詩。

其二

素車丹旆出江頭。坤範云亡淚欲流。

昔比鄰依孟母。至今龍社為王修。志堅
金石標筠管。操比冰霜誅柏舟。况有雄
才元孀在。芳儀壽世式千秋。

⑥ 輓烈婦詩七律

拚將蕙質立綱常。一死能留姓氏香。承
祀有兒綿俎豆。遺書無字不淒涼。於今
正氣存閨閣。自古高風孰頌禱。珍重他
年修史者。好憑椽筆表幽光。

以上社會

第三章 尺牘

第一節 寫信須知

① 信面規則

自來言尺牘者。但知研究其內容。未聞講求於信面。於是地址模糊。姓名歪斜。以及誤書啟。緘漏填月日等弊。不一而足。究其害之所及。非貽笑親朋。即無從投遞。至自命淵博者流。又喜故作怪僻之字。以為炫能之計。遂使送信之人。不易辨識。因此而延擱遺誤者。往往有之。欲免其害。須明信面上之規則。今為述之如下。

① 地址

① 受信人之地址 信面之上。首書受信人之地址。宜詳細清楚。如某省某縣某某街第幾號門牌等是。倘在本省。雖可不書省名。亦不可過於簡單。以免送信人之誤投也。

② 官署上之地址 凡致官署之信上

首地址。如在省中者。但書某某省。在縣中者。書某省某某縣。不必書街名與門牌。因一省一縣之中。決無同名。同姓之第二官署也。

③ 發信人之地址 信面之下。首寫發信人之地址。較上首地址約低三分之一。亦宜詳細。恐受信人他往。以便送信人退回。寫法與第一條同。如寓居他鄉者。則加一寓字於地址之上。如由旅次寄信。則寫自某處旅次等字。

④ 代送不書地址 如將信件附於家

信之內。交自己之兄弟子姪輩送去。則不必書受信人之地址。還書携交。或面交兩字。如附於親友信中。托親友遣人代送。則書敬求飭送。或即煩飭送字樣。惟飭送兩字。宜另行頂起。至發信人之地址。均可不書。

⑤ 托帶不書地址 托人攜帶信件。則

受信人之地址。亦不必書。當書敬祈面交。或敬煩袖交等字。如托帶信人轉寄。則書敬祈某某先生轉遞。惟某某先生轉遞六字。亦當另行頂起。托帶信人飭人送去。則書法與前條托親友遣人代送者同。至發信人之地址。亦均不書。

⑥ 覆信不書地址 如係覆信。即交來人帶回者。則上首書地址之處。應書即煩帶交四字。下首之地址。無用再書。或書內詳二字亦可。

② 姓名

① 受信人之姓名 書受信人之姓名。應在居中。普通則曰某某先生。或某某君。均稱號而不稱名。如致學校及商界之信。則偏於姓名之右。宜加一行小字。為某某學校。或某某實業。至各種機關上之信。居中即書機關之名。如教育局及商會等是。

③政界中之姓名 倘致政界之信可

就其官界而書如某廳長某縣長之

類下書印某某等是惟印字及名之

兩字當分兩行書小字印字在右名

之兩字在左且印字宜較名之上

字略低如沿前清舊例仍書某文

印某某等字亦可。在某廳長或某大

人之右亦加一行小字為某某廳公

署某某縣政府之類如在其中辦事

之人則於公署之下再加第幾科或

某某科等字樣居中仍書某某先生

餘在銀行及公司之中其式相同。

④發信人之姓名 書發信人之姓名

當在下首地址之下。普通但書一姓

為某省某縣某某街第幾號某姓字

樣倘係掛號及快信當連號一併書

上如在他處辦事則書號於地址之

上不必連姓為某某自某處等字對

則書某某自某處旅次可也

⑤上對下之姓名 凡致子姪輩之信

不必用號及先生等稱呼當直書其

姓名為某某三字。今人不察往往

以君字代之是誠大謬蓋君與先生

同屬客氣之稱。不過先生則較為尊

敬耳。稱子姪而用君何嘗視子姪為

外人。書信封時不可不知其或致下

人者與此相同。

⑥不書姓之信件 凡今自己之兄弟

子姪輩送交親友之信居中首不

必書信須用自已稱人之稱呼為某

某姻兄先生某某世伯先生之類下

首書某某手緘或某某手泐等字其

或託人攜帶之信居中相同。下首則

書某某拜于如托親友帶回之家信

致長輩者則姓名及先生等字樣均

不必書但書對他人自稱之稱呼如

加號或名於上為某某家兄某某小

兒之類下首亦書某某拜于或某某

拜託等字

⑦覆信不書姓名 如覆信交來人帶

回則受信人與發信人之姓名均不

必書。居中直書貴上或貴先生政界

則書貴廳長貴縣長等字樣下首具

名處但書名內肅可也

⑧書姓名之簽條 通常及祝賀之信

封例宜有紅簽條將受信人之姓名

書於其上。今人通用之信封大都僅

在素封上居中加印紅線或作長方

式或作腰圓式即書受信人之姓名

於其中其意亦通惟萬不可用素封

素封之用。祇吊唁信之一種至官場

之信宜用官封。居中亦有紅簽條不

過較尋常之信封其式樣倍大耳。

⑨啟字之分別 信面上所用啟字

①啟緘 附明信片

大有分別。書台啟者，最為普通。如對於父母祖父母，應書安啟。對於其餘之尊長，可書鈞啟。平輩書大啟、小輩書手啟。如用於政界，則書勛啟。用於官喪，則書禮啟。或素啟，皆不可錯亂也。

③對下不用啟字。對於自己之子姪，或僕役等，可以不用啟字。遞書手折，或收折等字，以示區別也。

④用緘字之分別。緘字書在發信人地址姓名之下。普通僅一緘字。為某省某縣某某街第幾號某某緘。或緘字下加一寄字亦可。惟對於父母及尊長，宜加一謹字於緘字之上，無須再用寄字也。

⑤明信片無啟緘。明信片正面之寫法，與封面同。惟不寫啟而寫收。發信人姓名之下，不寫緘而寫寄。因明信片無封套，受者無所啟，發者無所緘，是亦不可不留意者。

④月日附後行

③發信須書月日。郵寄之信，雖有郵局收信，及到信日期為憑。然往往因模糊之故，不易辨認。至如民局航船等，均無收信日期。故發信之日月，不可不書，以免送信人之延擱。且使受信人有所查考也。

③書月日之地位。發信月日，或書於正面下角，緘字之下。作一行小字。或書於信封反面，居中一行。月日之上，下騎縫中，宜加護封二字。對於父母尊長，改護為謹。如有要事，改為固封。如係普通信，不用此兩字亦可。

③普通信面

附信面式

某省某縣某某街幾號門牌

某某先生 台啟

貼郵票處

某處城內某某街某某號 某月某日

③寄官署信面

南京
某部
某部長 某印 勛啟
某處某某街幾號某某號 某月某日

③其二

南京
某某部部長
某人 某印 勛啟
某處某某街幾號某某號 某月某日

④其三

浙江
省政府主席
某人 某印 勛啟
某處某某街某某號 某月某日

④其四

某某省

某某廳長某某 勛啟

貼印

某處某某街某某號 某月某日

其五

某某省

某某縣長某某 勛啟

貼印

某處某某街某某號 某月某日

寄官署中職員信面

北平

某某先生 勛啟

貼印

某處某某街某某號 某月某日

其二

某某省

某某先生 台啟

貼印

某處某某街某某號 某月某日

寄機關中信用

某某省某某縣某某街

會長先生 台啟

貼印

某處某某街某某號 某月某日

寄學校信面

某某省某某縣

校長先生 台啟

貼印

某處某某街某某號 某月某日

寄學校中教員學生信面

某某省某某縣

某某先生 台啟

貼印

某處某某街某某號 某月某日

寄商店中信用

某某省某某縣某某街

某某先生 台啟

貼印

某處某某街某某號 某月某日

寄祖父母父母信面

某處城內某某街某某號

某某先生 台啟

貼印

某處某某街某某號 某月某日

寄尊長信面

某縣城內某某街某某號

某某先生 台啟

貼印

某處某某街某某號 某月某日

寄平輩信面

某處某某街幾號

某某先生大啟

貼印

某處某某街某號 某月某日

寄小輩信面

某城某某街幾號

某某君手啟

貼印

某處某某里某號 某月某日

寄自己子姪信面

某縣某某街

某某收拆

貼印

某處某某里某號 某月某日

寄尊長信面

某處某某街幾號

某某先生禮啟

貼印

某縣城內某某街某號 某月某日

父子姪輩送去信面

面交

某某姻伯先生台啟

某某手啟 某月某日

交下人送去信面

送某某街呈

某某先生台啟

某某街某號 某月某日

托人携帶信面

敬頌袖交

某某仁兄先生台啟

某某拜干 某月某日

托人代送信面

敬求

某某先生台啟

某某拜干 某月某日

托人加封轉寄信面

敬祈

某某先生台啟

某某拜托 某月某日

①托人攜帶家書信面

收祈函交

家嚴

安啟

某某拜于 某月某日

②其二

敬煩帶交

某某小兒 手拆

某某拜托 某月某日

③寓居他鄉寄遞信面

某省某縣某某街幾號

某某某先生 台啟

某某處某某街某某號 某月某日

④自旅次寄遞信面

某省某縣某某街

某某某先生 台啟

某自某處旅次 某月某日

⑤自他處機關中寄遞信面

某省某縣某某街

某某某先生 台啟

某自某縣某某所 某月某日

⑥寄本埠信面

本埠某某街

某某某先生 台啟

某某街某某號 某月某日

⑦復信即交來人帶回信面

藉呈

貴上

台啟

名內詳

⑧寄快信面

某省某縣某某街幾號

某某某先生 台啟

快信 某處某某街某某號 某月某日

⑨寄挂號信面

某省某縣某某街

某某某先生 台啟

掛號 某處某某街某某號 某月某日

寄老年婦人信面

某處某某里幾號

某太太

安啟

貼郵票處

某縣城內某某街某號 某月某日

寄少年婦人信面

某縣某某街幾號

某某女士 大啟

貼郵票處

某處某某街某號 某月某日

寄普通信封反面

稅足

護

封

寄家書信封反面

郵稅納足

平

安

寄要事信封反面

郵稅繳足
隨到隨送

固

封

民局寄遞信封反面

局力已給

護

封

航船寄遞信封反面

酒力已給

護

封

月日填於信封反面

郵稅貼足

護

某月某日

封

郵票貼於信封反面

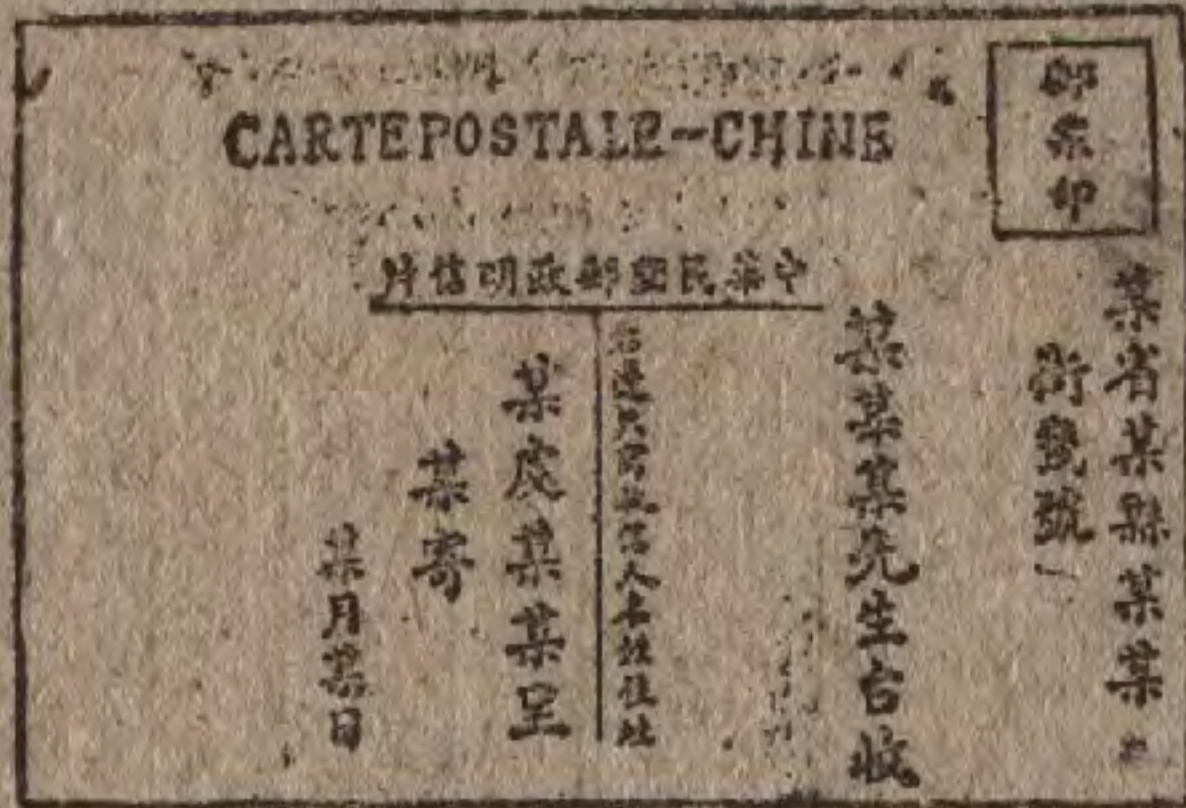
稅納足

貼郵票處

護

封

書明信片



近世所出之尺牘何嘗汗牛充棟然翻其內容所講究者都在詞句之末未有從根本上着想根本者何規則是也規則不止一端有立言之規則所以別輕重也有達情之規則所以表衷曲也有稱名之規則所以定名分也有用法之

規則所以重格式也四者皆書信之要訣一有疏忽貽人譏笑故特詳言於下以資取法也

一立言

立言須有分寸 尺牘所以言情立言貴乎得體太高則亢太卑則詘太文則浮太野則質倘交綫一面遞傾肺腑之談誼屬知心祇作皮膚之語是文之深淺已難得當而言之輕重宜復合宜凡此流弊先行注意

立言須分事項 賀喜之信須鋪張詞藻句語整齊官喪之信須闡揚幽德安慰生人官場之信須條陳時事語語動聽商界之信須簡潔為主路路清疏其餘各項以此類推均在寫信時之自行酌量耳

立言須要留意 凡引用套語必須留意先酌量其確當與否方可書諸紙上不然則張冠李戴難免貽笑大方至通常之信可以不用套語則繁

就簡直叙可也

二達情

對尊長之達情 奉書於尊長至親敘事貴詳明表情貴誠實其商酌請示處貴婉曲其中斟酌折衷貴和平

對平輩之達情 與平等之人通信應達之情須視彼此交誼之親疏而定親近者不妨率直疏遠者仍貴委婉此乃書信之通例

書復信達情 裁復來函無異當面答言彼有所問此必答之如問者零星瑣屑覆者當於其事之輕重分別答之或覆者更有所問又當於答言之中穿插以消納之

代書信之達情 代人書信不可偏執已見一人有一人之情誼一語有一語之出入彼如已經說者可就其言而詳書之彼所不能達者須察其意而代達之此所謂他人有心予付度之也

③稱名

①對人名號之分別 對於父母業師以及最近之尊親稱呼上均不宜加名與號以示至尊無二如父親母親岳父岳母之類至近支尊長而有弟兄數人者則可於稱呼上用一排行字如大伯父三叔父之類對於小輩惟祖之對孫父之對子皆呼以名如某孫某兒之類餘則均稱其號或於號之下加一排行字如某某吾姪某某幾姪之類至平輩則統稱其號倘係同胞及近支者亦可加一排行字如某某吾哥某某幾弟之類

②對於稱呼之分別 致親友之信統加其號於稱呼之上如某號姻兄某號仁兄等是其餘長輩晚輩以及應酬何誼者均有定稱參觀下文稱呼類內各表便知稱呼之下向用大人二字今則除父母業師以及最近尊親仍應用外惟政界中尚有時通用

餘則不再用矣如向稱某某仁兄大人者今則祇稱某某仁兄或稱某某仁兄先生其餘身分較尊而毫無交誼可言者則逕稱某某先生

③自稱名號之分別 下款具名處惟祖對孫與父對子名號均不必用單寫一祖字或父字餘則致小輩之信可稱自己之號致長輩及平輩之信均當稱名名字上之稱呼亦就下文稱呼表內參觀其對於無可稱呼者僅書自己之姓名可耳

④各種擡頭之分別 舊式擡頭對於受信人第一行因有號在稱呼上故用雙擡雙擡者較尋常行數高起兩字也其餘各行凡稱呼及恭維頌揚之語均用單擡單擡者高起一字也如稱及受信人之父母祖父母亦用雙擡今則除祝賀吊唁以及致尊長之信仍宜仿行外餘如尋常之事或致平輩之信第一行可用單擡他若恭

維頌揚之語均用平擡平擡者與尋常行數相平譬如一行尚未到底而適有涉及頌揚等語即當另行起寫與前一行平稱及受信人之父母祖父母亦用單擡稱及受信人其他之尊長或其弟兄輩均用平擡稱及受信人之子姪輩可以不擡即在原行中低一格寫致小輩之信除祖對孫父對子以及胞姪胞弟無庸擡頭外餘則一例平擡可也

⑤吾字擡頭不合 俗例書信書至吾兄吾弟往往將吾字擡起此大不通蓋吾指自身而言以吾擡頭者無異自尊也故當將兄字弟字擡頭或空一字方為合格耳

⑥自稱名等之格式 信中遇自己稱呼如弟姪等字樣應作小字偏於右首倘不用稱呼而用名亦可或涉及自己之居處身體以及子姪輩如舍間賊體小兒舍姪等類其寫法與自

己之稱呼同。惟稱自己之父母尊長。不作小字。當低一格寫。

②二人以上之稱呼。凡致一函與二人以上者。可將各人之號。寫作一排。如有長幼之分。而不能概稱兄者。當分別稱呼。以最尊者居左。餘則一左一右。以次排列之。

③個人全體之具名。凡致官署商號。及公私團體之信。下款具名處。或用個人。或用全體。可酌行之。

④用法
①敘事分條之法。信中所叙之事。如不止一端。可分條詳述。用一二三四等記號。就事之輕重。分條之先後。如一條中尚須分為數條。可另低一格。再以甲乙丙丁等字分之。如此則閱者較為醒目。易於逐條答覆也。

②提出綱領之法。書號信時。即編號之信。如有一事。極為重要。當先提出綱領。如速即來申。或停止兌款等字。

採用括弧括之。以下再申說其事。以便閱者之注意。

⑤補叙事口之法。如書信既畢。忽又想及一事。可於紙末用再啟者三字。接下補叙其事。如紙末已無空行。不妨另用一紙。照式補述。無須上款。末尾署名處。用某某再啟。或某某又及四字可也。

⑥加書服制之法。凡有服制在身。致人信作。當於署名處。姓之下。名之上。加一小字。或制或期。視服之大小而定。

⑦問候他人之法。敬請某安之後。如須問候受信人之父母或尊長。可接書並請兩字。另行擡起。再書令尊。老伯大人。視安等字。或不接書並請兩字。即另行擡起。書令尊。老伯大人前。此名請安等字亦可。餘則以此類推。如為受信人之平輩。無庸請安。可用道候或問候等字。如屬小輩。改書聽

吉或住好可也。

⑧書寫行數之法。舊時信箋通用八行。恭敬者須書滿兩紙。多則四紙。既不能餘空行。又不能一字為一行。今則有六行箋矣。除普通之信。不拘行數多少外。餘如祝賀弔唁等信。仍須撐足兩紙。最好仍用八行。否則改用六行。惟一字一行。仍不能通行耳。

⑨信紙摺疊之法。摺信紙之法。切忌反摺。蓋俗例函信。往往反摺。令人不知避忌。以為秘密之故。是誠大誤矣。舊時於先橫後直。先直後橫。皆有分別。今可不必拘定。當將信紙順摺在上。最為合宜耳。

⑩寄遞規則。我國素不重視。然自郵政通行以來。常人不諳郵章。因而受罰者。不知凡幾。其由民局或航船遞送者。又往往有遺失之弊。有此種種。受患不淺。是則寄遞之規則。誠不可不講究也。今將

世界書局出版

普通信與特別信。分別言之如下。

①普通

③郵寄之尋常信件 凡由郵局遞寄之尋常信件。郵票須按重貼足。否則反使受信人受罰。於心何安。投信方法。可隨意置諸郵政箱中。如寄明信片者。其法相同。

④黏貼郵票之地位 貼郵票處。例在左手上角。今人不知此例。往往貼於反面。然係國內。固無妨碍。若寄諸外國。非貼左角不可。否則非但與不貼同。且招外國人之忌諱。宜慎之。

⑤加書外國之文字 如寄外國信件。例於信面上。書外國文字。或先書中國文字。再加書外國文字。亦可。俾外國郵局。易於投遞也。

⑥民局航船之寄遞 凡由民局或航船寄遞者。如常有信件往來之家。彼等當自來取去。否則送諸局中。或航船之上。如將信資付去。則於信封反

面。由局寄者。書局力已給。由船寄者。書酒資已給等字。以免受信人之再付。如未付去。則書局力照給。或酒資酌給等字。俾可索取也。

②特別

⑦寄快信與掛號信 凡寄快信及掛號信。須在左角或反面。書明快信或掛號字樣。郵票除快信費掛號費外。仍當按重量貼足。投信方法。須往局中。置諸櫃上。守取收條。以為憑據。倘有遺失。可將收條往郵局查問也。

⑧寄保險信之方法 凡寄保險信者。先往郵局購一保險信封。按郵局保險章程納費。後面加印火漆圖章。以昭慎重。

⑨郵寄洋信之方法 如寄洋信。當向郵局先取水票一紙。填明該數若干。並受信人與發信人之地址姓名。貼水若干。滙費若干。按數納諸櫃上。郵局即將洋數及兩方之姓名。填上滙

票。給余封在信內。然後仍照寄信規則。或快信。或掛號信。如數貼足郵票。投諸櫃上。守取收條。惟萬不可寄尋常信也。

⑩民局航船寄洋信 如有洋信。托民局或航船寄遞。須擇熟識之人。或真可靠者。再於信封面上。書明外洋若干。庶無後患耳。

①辨別稱呼

稱呼一節。務期恰當。稍有錯誤。便貽譏笑。雖屬淺近之事。亦不可不注意也。茲特分宗族親戚師友三門。列為表式。每門之中。再分長次。末附婢僕一門。而先將應用字義。條分於後。庶於信札交接。往來酬酢之間。不致演成笑話耳。

①稱人 稱自己對面之人。謂之稱人。凡屬家族至親中之長輩平輩。皆按例稱呼。如父親母親岳父岳母胞兄胞弟表兄表弟之類。其餘則有姻誼者。加一姻字。如姻伯姻兄之類。有世

誼者加一世字。如世伯世兄之類。姻世誼兼有者。加姻世二字。如姻世伯。姻世兄之類。姻世誼均無者。則用一仁字。或老字。如仁丈老伯仁兄老哥之類。對於小輩。惟直係之子姪。用一吾字。如吾兒吾姪之類。餘雖家族至親。於例應稱呼之上。均宜加一賢字。如賢姪孫賢內姪之類。有世誼則稱世講世臺。至如授業之先生。作事之東家。皆另有定稱。不在此例。

③自稱。對於對面之人。而稱自己。謂之自稱。在家族至親中。長輩平輩之前。均按照定稱。如男姪婿甥。以及內兄表弟之類。對於小輩。惟家族直係之人。及外祖父。不必另加字樣。如祖則直書祖父。則直書父。其餘均宜加一愚字。如愚伯愚叔愚岳愚舅之類。或單用一愚字亦可。愚者謙詞也。至業師自稱。無庸太謙。然亦不能過於率直。自稱為師。故另有定名曰友生。

④他人稱。他人稱吾對面之人。謂之他人稱。無論長幼尊卑。親疎遠近。皆當加一令字。如他人稱吾家族之中。則令尊令郎等是。他人稱吾親戚之中。則令岳令坦等是。他人稱吾師友之中。則令業師令友等是。令者善也。蓋贊美之意耳。

⑤對他人自稱。對他人而自稱對面之人。謂之對他人自稱。無論長輩平輩。凡家族至親。冠一家字。如家父家兄。家岳家母舅之類。其餘親戚師友。加一敬字。如敬襟兄敬表兄敬業師敬友之類。對他人而稱親族中之小輩。加一小字。如小兒小婿之類。或用一舍字。如舍姪舍甥之類。其稱家族中之平輩。年齡較幼者。或親戚中之疎遠者。亦用一舍字。如舍弟舍親之類。至稱自己之妻。固另有名稱。不在以上數字之列。

⑥家族長輩

以上為家族中之長輩。稱呼之上。均不能加名與號。除直係之高曾祖父外。其餘每輩之中。苟兄弟非止一人。可用一行次字以別之。如大伯父三叔父之類。至五服之外。雖為同族。不妨加號。倘係同姓而非同族。或有已經通譜。而輩次不甚清晰者。則稱某某宗。自稱宗來某某。不必以家族

稱	人	自	稱	他人	稱	對他人
高祖	敬	元	孫	令高	家高	祖
高伯祖	敬	元	姪	令高伯	家高伯	祖
高叔祖	敬	元	姪	令高叔	家高叔	祖
曾祖	敬	曾	孫	令曾	家曾	祖
曾伯祖	敬	曾	姪	令曾伯	家曾伯	祖
曾叔祖	敬	曾	姪	令曾叔	家曾叔	祖
祖	敬	孫	令	令祖	家祖	祖
伯祖	敬	姪	孫	令伯	家伯	祖
叔祖	敬	姪	孫	令叔	家叔	祖
叔	敬	姪	令	令叔	家叔	祖
伯	敬	姪	令	令伯	家伯	祖
底	母	具名	令	令底	家底	母
叔	敬	姪	令	令叔	家叔	祖

論餘如他人稱吾父母祖父母。令尊令堂而外。又可稱尊翁尊堂。令祖令祖母而外。又可稱令大夫令大母。死後則稱令先君令先母。令祖考令祖妣對他人而自稱家嚴家慈而外。又可稱家父家母。家祖家祖母而外。又可稱家大夫家大母。死後則將家字。就改為先字。至於他人稱吾父子。則曰賢喬梓。對他人而父子自稱。則曰愚父子。此又不可不知也。

② 家族平輩

兄	弟	兄	弟	兄	弟
令兄	令弟	令兄	令弟	令兄	令弟
家兄	家弟	家兄	家弟	家兄	家弟
兄	弟	兄	弟	兄	弟
令兄	令弟	令兄	令弟	令兄	令弟
家兄	家弟	家兄	家弟	家兄	家弟

以上為家族中之平輩。凡係同胞者。均不稱號。加一胞字於稱呼之上。如胞兄胞弟等是。如同胞不止一人。即可用行次字以排之。或男與男排女與女排。或男女統排。如大姊三妹等。

是。至若嫂與弟婦。當隨兄弟而稱。其非同胞者。均可用號。或係同姓而非同族者。則稱為宗兄。自稱宗弟可也。餘如他人稱吾之妻妾。則嫂夫人之外。又可稱尊閻尊夫人。如夫人之外。又可稱尊寵如君。對他人而稱自己之妻妾。妻又稱內子拙荆。妾又稱賤妾。姬人。至於他人稱吾兄弟。則曰賢昆仲。又曰賢昆玉。對他人而兄弟自稱。則曰賤兄弟。他人稱吾夫妻。則曰愚伉儷。對他人而夫妻自稱。則曰愚夫婦。請如此類。均宜注意。

③ 家族小輩

元孫	高祖	令元孫	小元孫
賢元孫	愚高祖	令賢元孫	小賢元孫
曾孫	曾祖	令曾孫	小曾孫
賢曾孫	愚曾祖	令賢曾孫	小賢曾孫
孫	祖	令孫	小孫
賢孫	愚祖	令賢孫	小賢孫
吾孫	父	令吾孫	小吾孫
賢孫	愚	令賢孫	小賢孫
賢孫	愚	令賢孫	小賢孫

以上為家族中之小輩。凡婿及同胞之姪。均可用名稱呼。上不必加賢字。自稱不必用愚字。其餘則均當用號。惟媳則因外來之人。故仍用一賢字。自稱應用愚舅。因與母舅對於外甥之稱呼相混。故平用一愚字。餘如他人稱吾之兒女。男又可稱文郎女。又可稱令媛。對他人而稱自己之兒女。男又稱豚兒女。又稱弱息。或因自己小輩不止一人。則又可加一行次字於小字之上。如大小兒三小女之類是也。

④ 親戚長輩

曾祖姑母	內曾祖姑母	令曾祖姑母	家曾祖姑母
祖姑母	內祖姑母	令祖姑母	家祖姑母
姑母	內姑母	令姑母	家姑母
舅祖母	內舅祖母	令舅祖母	家舅祖母
大外祖母	外曾孫	令大外祖母	家大外祖母
外祖母	外孫	令外祖母	家外祖母
外祖母	外孫	令外祖母	家外祖母

舅母	姨母	表舅	表叔	太岳母	岳母	姻伯
甥	姨甥	表甥	表姪	孫婿	子婿	姪婿
令舅母	令姨母	令表舅母	令表叔	令太岳母	令岳母	令姻伯
家舅母	家姨母	家表舅母	家表叔	家太岳母	家岳母	家姻伯

以上為親戚中之長輩。姑為父之姊。妹與伯叔無異。故自稱單一姪字。世人往往與對姑文一樣稱呼。未免失於檢點。至稱外祖岳父。皆不能加號。其餘則否。舅祖父母。為父之舅父母。即俗稱舅公舅婆者是。太外祖父母。為母之祖父母。與父之外祖父母。稱呼相同。表有姑表姨表之分。而稱呼亦同。如親戚之中。或無確定之稱。則凡年齡長者。概稱為姻伯姻叔。或為姻丈可也。舊例對於岳父母。當稱外舅外姑。自稱甥館者。今則從俗。至稱

妻之舅父母。則照自己之舅父母上。則加一內字。自稱下加一婿字。餘凡妻之姻親。均可以此類推。

⑤ 親戚平輩

親家太太	姻弟	內弟	表兄	姻兄
令親家太太	令姻弟	令內弟	令表兄	令姻兄
家親家太太	家姻弟	家內弟	家表兄	家姻兄

以上為親戚中之平輩。均依定稱而加號於上可也。

⑥ 親戚小輩

賢內姪	賢外孫	賢甥	賢姨甥	賢婿	賢表姪	賢姻姪
愚	外祖	愚舅	愚岳	愚	愚	愚
令內姪	令外孫	令甥	令姨甥	令婿	令表姪	令姻姪
舍內姪	舍外孫	舍甥	舍姨甥	小婿	表姪	舍親

以上為親戚中之小輩。稱呼之上。可用號而不用名。至稱內姪。亦有稱賢

內阮稱表姪。亦有稱賢表阮。稱他人之婿。亦有稱令坦。惟賢姻姪之稱。非極親熱者不可用。否則通稱姻兄。而自稱曰春弟。以示謙虛也。

⑦ 師友長輩

太夫子	太師母	夫子	師母	世伯	誥伯	仁丈	居停
門下晚學生	小門人	受業	門人	世姪	誥姪	晚	晚
		令受業				令晚	令晚
		做受業				做晚	做晚

以上為師友中之長輩。稱呼除夫子之外。皆得加號。惟夫子之稱。亦有妻用於夫者。近因女學生避嫌起見。既稱業師亦通。餘則如無世誼者。可改用老字。平輩仿此。居停為對於東家之稱。近時不用此名。就其年之長幼。或原有何誼而定。較為確當。或則泛稱

先生東家回稱亦用此名。是則毫無交誼者也。

⑧師友平輩

同學兄	同學弟	貴同學	賤同學
世兄	世弟		
諸兄	如弟		
仁兄	弟		

以上為師友中之平輩。均當加號於稱呼之上。

⑨師友小輩

友弟	友生	令高徒	小徒
世講	悉		
世臺	愚		

以上為師友中之小輩。除受業之學生外。苟非有極摯之交誼。仍宜稱為世兄。而自稱曰弟。餘則稱人之學堂。又可云高足貴門人。對他人而稱自己之學生。又可云頑徒。敝門人。至稱呼之上。亦當加號。而不可用名也。

⑩僕婢

某福	僕	尊紀	小价
某媽	女僕	尊媽	救媽
某名	婢	尊婢	小婢

呼男僕上一字用姓。下一字取吉祥之詞。如貴也壽也皆可。惟福則最為通行。女僕之上一字。亦冠以姓。婢則直呼其名。男僕自稱。亦有即用主人呼之兩字者。至稱他人之男僕。尊紀之外。又有貴僕。紀綱等名目。女僕則又稱貴女僕。對他人而稱自己之男僕。小价之外。又有小廝。小伴等名目。女僕則又稱敝女僕。是則亦當知之也。

第二節 寫信用語

①分部用語

尺牘中之次序。可編分為六部。故其用語。亦可分為六節。第一節為稱謂語。如稱呼之下。接以閣下等是也。第二節為叙舊語。如握手。以來。候更寒暑等是也。第三節為恭維語。如恭維福躬康吉。德

履綏和等是也。第四節為啟事語。如敬啟者等語是也。第五節為請安語。如即請台安等是也。第六節為收尾語。如具名之下。加鞠躬頓首等是也。惟尋常之信。可於稱謂下。不用啟事字樣。以及叙舊恭維等語。不妨直接啟事。以下各語。於啟事之中。再分層次。全在臨時之斟酌耳。

②稱謂語

用於祖父母	膝下 膝前
用於親族朋友之長輩	尊前 尊右 尊左 尊下 侍右 侍下
用於師長	函丈 帳下
用於兄弟姊妹	手足
用於親族朋友之平輩	閣下 足下 台右 台左
用於平輩	首覽 青盼 如晤 如照 如見 如面
用於年幼者	研右 硯席 文几
用於同學	
用於小輩	知悉 見悉 閱悉 親閱 親覽 收閱 收覽 入目 入覽

用於長	於筵 於筵 於筵
用於平	於筵 於筵 於筵
用於文	於筵 於筵 於筵
用於軍	於筵 於筵 於筵
用於著	於筵 於筵 於筵
用於家	於筵 於筵 於筵
用於學	於筵 於筵 於筵
用於道	於筵 於筵 於筵
用於家	於筵 於筵 於筵

①用於父母 自違慈訓 倏忽經旬 ②
 叩別尊顏 已逾數月
 ③用於尊長 揖別尊顏 瞬經匝月 ②
 不瞻光霽 數月於茲 ③ 疏逝德暉 忽
 經一稔 ④ 賒違道範 往再數年
 ⑤用於師長 不坐春風 候經旬日 ②

奉違提訓 屈指月餘 ③ 不親講席 瞬
 已經年 ④ 疏奉教言 寒暄幾易
 ⑤用於平輩 不奉清談 忽將一月 ②
 揖別丰標 踞圓幾度 ③ 不親芝宇 哀
 葛已更 ④ 賒違辛采 數易春秋
 ⑤用於婦女 不親慈表 瞬已浹旬 ②
 奉違閨範 倏爾逾時 ③ 自隔雲儀 年
 華如駛 ④ 憶別芳顏 星霜幾換
 ⑥用於文官 不瞻福曜 又復經旬 ②
 賒違鈞宇 萱英屢折 ③ 拜述鈞顏 倏
 將一載 ④ 不親仁恉 彈指數年
 ⑦用於軍官 自違幕府 勞月幾圓 ②
 不瞻旌節 忽忽經年
 ⑧用於釋家 不親法家 為時已久 ②
 不聆禪訓 又復經年
 ⑨用於道家 日絆塵勞 久疏通論 ②
 阻挹仙風 候史寒暑
 ⑩按時
 ①春別至夏 薰風極別 候屆朱明 ②
 憶風雨別離 正綠野人耕之候 乃光

陰迅轉 已碧何藕 熟之時
 ①春別至秋 知己潤別 春復徂秋 ②
 賦別離於昔日 楊柳依依 數景物於
 今晨 兼葭采采
 ③春別至冬 春初話別 倏忽歲寒 ②
 烏弄春園 折楊柳而握別 驛馳冬嶺
 換梅萼以增懷
 ④夏別至秋 麥天一別 容易秋風 ②
 昔聽蟬噪青槐 方據別意 今觀鴻飛
 紫塞 頓起離思
 ⑤夏別至冬 不通聞問 經夏涉冬 ②
 炎日當空 方賦離情於涼館 寒風吹
 沼 忽牽別恨於灞橋
 ⑥秋別至冬 自經判袂 秋去冬來 ②
 玉露初凝 適日別離 不舍雪梅將綻
 今宵感慨偏多
 ⑦按地
 ①自京中別 憶京華把袂 飲聆塵談
 明月清風 至今在目
 ②自省中別 憶省垣聚首 快我私衷

自賦河梁。又經久別。

①自縣中別。相聚邑中。時親教益。自

經握別。離索殊增。

②自鄉中別。奔走四方。久離鄉井。從

此遠隔頓覺凋疏。

③自他省別。某處得圖暢叙。藉慰深

衷。別後彼此相違。竟同星散。

④自他鄉別。憶自某鄉把晤。同聲情

憶。別後以來。徒深饑渴。

⑤自江湖別。浪迹江湖。得親道範。別

來歲月。倏忽遠流。

⑥自旅館別。曩時旅邸。談憂荷股

殷。關注嗣以踈遠。兩地頓覺歲序推

移。

⑦自途中別。昔日邂逅相遇。接領教

言。別後遠阻山河。不覺頓移節序。

⑧自舟中別。自同舟某處。藉把蘭芬

別後相違。寔履屢易。

⑨自近處別。不親叔度。倏忽逾時。咫

①自遠處別。關河修阻。跋涉維艱。憶

隔光儀。遞更節序。

②自兩地言。楚水吳山。迢遞疆域。一

經隔別境。異情疏。

③按事

④自共事而別。某處共寓。長倚雲情。

別來星序頻移。未由一晤。

⑤自同學而別。憶自某校研摩。復親

塵海。別後山川間隔。時序頻遷。

⑥自迎送而別。憶昔旌旆。榮蒞某方。

趨送清塵。得叨雅海。自違禁範。節序

頻更。

⑦自送行而別。憶昔行旌。速指趨送

長途。別來物換星移。幾經屈指。

⑧承迎送而別。憶昔停車某處。荷蒙

握手言歡。別後感序遠流。不覺星霜

幾易。

⑨承送行而別。憶昔驅車某處。荷承

把袂流連。別後天各一方。彼此付雲

①承賜儀而別。某時聚首。快接清談。

臨別承賜賦儀。足徵綺注。五中銘泐。

何日敢忘。

②承賜物而別。憶某處握手。暢叙幽

情。別時眷注殷殷。荷以隆儀。相贈至

今。篆腑感何可言。

③承賜餞而別。曩時把晤。感意頻叨。

臨賦驪歌。復承賜宴。離人未散。早已

心鑄。

④承賜詩而別。某處得晤。光儀屢荷

諄諄雅誨。臨別承賜佳什。足令行色

增輝。

⑤用於親友

恭維 福躬安吉。德履綏和。

恭維 福祉駢蕃。起居康健。

恭維 慈躬康泰。福履安綏。

恭維 崇社綏和。消祺暢通。

恭維 順時網社。福體增綏。

恭維 杖履優游。林泉頤養。

恭維 德輝靖者。禔福駢臻。
敬諭 福與日增。德隨斗郡。

①用於業師

敬維 春風藹吉。化雨溫良。
恭維 道履清高。講壇隆威。

②用於平輩

辰維 履祺集吉。潭社迎祥。
辰維 眠食千祥。起后萬福。
比維 侍祺納燕。道履延鴻。
比維 佳社綏和。潭祺暢茂。
近維 眠餐叶吉。動定咸宜。

③用於至友

比維 堂上安康。閨中靜好。

④用於婦女

恭維 祥凝彤管。福迓璇閨。
敬維 鏡閣延釐。璇閣叶吉。
敬維 坤貞叶吉。豫順凝麻。
辰維 蘭院凝禧。瓊閣輯慶。

⑤用於政界

恭維 鴻猷彪炳。景福駢蕃。

恭維 駿望日隆。鴻猷風樹。
敬維 政躬清健。勛績豐宏。
敬維 德懋崇陰。澤涵芸庶。

⑥用於軍界

敬諭 戎旌著績。幕府揚威。
敬維 績著虎符。功高麟閣。

⑦用於學界

敬維 文祺懋集。佳趣頻增。
辰維 著述豐宏。履躬清勝。
比維 文壇納祐。著業延聲。
藉諭 拱社延鴻。文祺納燕。

⑧用於商界

辰維 駿業日新。鴻禧雲集。
比維 籌祺協吉。履社迎祥。
藉悉 清祺多福。諸務順懷。
藉知 利路亨通。財源廣進。
遙想 權衡掌握。經濟豐盈。

⑨用於旅客

遙維 旅社延庥。時祺納吉。
遙想 旅祺納吉。履社增綏。

⑩用於家室

恭維 闔潭多福。諸務迎祥。
敬維 慶溢德門。瑞凝珂里。
辰維 德門集慶。潭第迎庥。

⑪啟事語

①祖父母父母官長

叩稟者 叩肅者 謹稟者

謹肅者 敬稟者 敬肅者

②尊長之信

謹啟者 敬啟者 茲肅者

③答覆尊長

敬覆者

④通常之信

啟者 茲啟者 逕啟者

⑤答覆通常

茲覆者 逕覆者

⑥請求之信

敬懇者 敬託者 茲懇者

⑦補述之信

再啟者

① 喪家計信

哀啟者

② 請安語

③ 用於祖父母父母

敬叩金安 敬請福安

④ 用於尊長

恭請福安 敬請康安

順叩崇祺 敬請崇慶

順請福履 虔請崇安

恭請福綏

⑤ 用於師長

敬請講安 虔請誨安

肅請履安 祇叩教安

⑥ 用於官長

恭請德安 敬請勛安

祇請鈞安

⑦ 用於平輩

敬頌台安 敬頌大安

順頌時綏 即頌時祺

此頌時祉 敬候佳祉

即候日祉 順候起居

⑧ 用於小輩

順詢近祉 此詢近佳

即問近好 即問日佳

⑨ 用於長輩婦女

恭叩慈安 恭請懿安

敬請坤安 敬請淑安

⑩ 用於平輩婦女

敬頌壺安 敬候坤祺

⑪ 用於小輩婦女

此詢壺佳 即詢閨好

⑫ 用於文人

敬請文安 祇請著安

祇頌道安 順頌撰安

即頌文祉 即候文祺

順候吟祺

⑬ 用於商人

即請財安 順頌籌安

⑭ 用於旅客

敬請旅安 順請客安

順頌旅祺 順候旅祉

⑮ 用於有親者

敬請侍安 順頌侍祉

⑯ 用於在家者

敬頌潭綏 並頌潭安

⑰ 用於公事信

敬請公安 順頌黨祺

⑱ 用於賀喜信

敬請儂安 恭賀燕喜

順賀大喜

⑲ 用於賀年信

敬賀年禧 敬賀歲祺

順賀新祺 順賀新禧

⑳ 用於賀節信

敬賀節禧 順賀節祉

㉑ 用於唁喪信

敬請禮安 順候孝履

用候苦次

㉒ 用於按時信

敬請春安 即頌春祺

順候夏社 此頌暑安

即請秋安 順頌秋祺

敬頌冬綏 此請爐安

⑤用於當日信

即請平安 即候晨社

此頌午安 順頌晚安

即頌刻安

⑥收尾語

②用於祖父母父母

叩 叩上 叩稟

③用於尊長官長

謹稟 謹上

④用於平輩

謹啟 手啟 手奏 上言

鞠躬 頓首 免冠 脫帽

⑦用於至友不具名

兩隱 兩知 名心肅

名心印 知恕具

⑤用於小輩及下人

字 諭 白

⑥用名片不具名

名正肅 名另具

⑦用多數人具名

公啟 同啟

⑧用於信後補述

又啟 又及

⑨分類用語

尺牘中分部之用語既如上述矣。然其中叙事不止一端。叙事之外。又有賀喜弔喪撫景懷人等。種種應用之語。是不得不分類而詳言之。今分為十六類。曰時令語。曰頌揚語。曰慶賀語。曰唁慰語。曰思慕語。曰惆悵語。曰欣喜語。曰歎仄語。曰謙遜語。曰懇託語。曰薦引語。曰借貸語。曰勸戒語。曰宴會語。曰餽受語。曰拜訪語。其有一類所包括不盡者。則於每類之中。又分出數節。務期應有盡有。

便寫信人之有所取用耳。

①時令語

①春季 春回泰谷暖洽花間。②鳳歷

春回鴻鈞氣轉。③堯天日麗高甸風

和。④臘盡歲除春明景麗。

①二月 候當振蟄時屆放鳩。②月令

當寅風噓宜甲。③春風艷冶韶景鮮

妍。④日麗風暄鶯啼燕舞。⑤三陽啟

泰四序履端。⑥柳岸垂絲杏林絢錦

⑦梅開東閣喜吟笛意衝寒花發上

林行見柳鴈送暖。

⑧立春 金禧承瑞玉律回春。⑨綠杖

爭迎青禧乍立。

⑩元日 三元肇慶六呂司春。⑪獻節

方開初陽始動。

⑫元宵 燈火皆春樓臺不夜。⑬燈排

火樹月滿星橋。⑭金吾放夜玉漏停

催。⑮坊熾龍燈殿平鶴燄。⑯二月 探花穀旦問柳芳辰。⑰萬紫

爭妍千紅鬪艷。③桃腮暈赤。柳眼舒

青。④雨濯芳塵。風傳花信。⑤花容正

麗。榆火方新。⑥柳絲垂金。花茵展綠。

⑦江南雨細。渭北雲浮。⑧錦樹遺鶯。

玳梁迎燕。

花朝。二分春色。一派韶華。②撲蝶

佳辰。育蠶令節。

春分。三春合半。百刻平分。②雁去

燕來。鶯鳴蝶舞。

三月。人逢拾翠。候尾踏青。②暖日

祈登。香風試馬。③林鶯出谷。園蝶尋

芳。④嫩絲凝眸。深青橫黛。⑤輕風颭

蝶。細雨催鶯。⑥榆火吹烟。柳綿飛雪。

⑦綠楊烟外。紅芍風中。⑧桃雨翻紅。

萍星點綠。⑨麥苗綠漲。春翻四境之

濤。柳葉青歸。曉帶千家之雨。

上巳。蘭亭修禊。樂園尋春。②曲水

流杯。浮橋爭渡。

寒食。東風作節。暗雨銷魂。②禁火

時新。買春償賤。③錫簫咽暖。餘酒浮

香。④吹管佳辰。賣餠令節。

清明。鶯啼柳陌。酒酌花村。②花柳

搖晴。榆烟護暖。③友誰作伴。客正思

家。④酒熟江南。青挑郊北。

夏季。長風扇暑。茂樹連陰。②隴麥

辭秋。畦田吐夏。③青皇返旆。火帝促

裝。④荷芰凝香。榴花綉彩。

四月。梅肥紅樹。麥秀青疇。②雨釀

黃梅。日蒸綠李。③風光淡蕩。天氣清

和。④人正分袂。烏方獲穀。⑤飛紅普

架。新綠秧田。⑥首夏清和。初炎大

德。

立夏。薰生殿閣。斗指東南。②紅綻

櫻珠。青抽筍角。③金華梅檻。珠瀉荷

盤。④青鳥聲稀。元冰丸服。

五月。萱開錦帳。榴綻絲囊。②甘雨

蘇苗。薰風解愠。③新蒲泛綠。芳艾凝

香。⑤榴火舒丹。槐陰結綠。⑥柘村陰

密。草閣寒深。⑦細雨飛梅。輕陰醉竹。

⑧榴辰綻錦。丹霞掩映。朱明蒲節生

香。白玉輕浮綠醕。

端午。蘭湯薦浴。蒲酒浮觥。②節屆

天中。辰逢地臘。③粽宜百索。花進五

時。④玉切香蒲。金包角黍。⑤喜逢續

纓佳辰。敢效刻蒲勝事。⑥菖蒲切玉

暢樂事於溪橋。角黍堆金。追往賢於

楚岸。

夏至。時逢陽威。候紀陰萌。②暑氣

逼人。炎威侵體。③花磚日永。柳岸雲

回。④風自南來。日方北至。

六月。荷風扇暑。麥雨流膏。②蓮渚

風清。梅庭月朗。③盤堆雪藕。座泛冰

桃。④雪館招涼。冰簾却暑。⑤葵傾烈

日。槐動薰風。⑥霞錦平鋪。雲峰疊出。

炎蒸之毒。不啻燎原。⑦炎暑蒸人。殊

為繁鬱。

伏日。尋涼小簟。避暑開窗。②鶉火

臨躔。庚金在候。

秋季。金風蕩暑。銀漢澄清。②翠幙

生烟。瑤臺含霧。

(七月) 炎風消夏。淡月橫秋。(一) 三宇

秋澄。銀河夜朗。(二) 水天一色。風月雙

清。(三) 爽氣朝來。新涼初透。(四) 紅蓼白

蘋之會。宦稀露冷之天。

(立秋) 杵聲甫擣。斗柄初移。(一) 梧葉

庭飛。桂林階動。

(七夕) 穿針佳夕。乞巧良辰。(一) 橋度

雙星。縷牽五色。(二) 星河波淡。銀漢風

清。(三) 天上論姻。人間乞巧。

(八月) 桂香含露。金氣迎風。(一) 露湛

清華。雲葉碧漢。(二) 碧天似水。丹桂初

分。(三) 望月情牽。觀濤興勇。(四) 玉輪

光滿。銀漢秋高。(五) 梧葉風高。桂枝月

滿。

(中秋) 滿天月朗。永夜風清。(一) 秋色

平分。月光皎潔。(二) 蟾宮煥彩。兔窟飄

香。(三) 玉律司中。銀蟾正滿。

書天。黃花匝地。(一) 楓凋江錦。菊綻離

金。(二) 菊蕊含霜。蘆花剪雪。(三) 黃柑無

恙。蟹初肥。(四) 葉正辭青。蘆將颯白。

(七) 荷凋雨蓋。菊傲霜枝。(八) 興寄蒹葭。

杯傳鸚鵡。(九) 烏鵲南飛。方下梧桐之

葉。銀蟾夜皎。平移桂樹之輪。

(重陽) 節逢泛菊。序屬佩萸。(一) 桓景

佩囊。孟嘉落帽。

(四) 冬季 日行北陸。春到南枝。(一) 景

入梅花香。分荔葉。(二) 侵凌雪色。嶺

梅片片衝寒。漏洩春光。隄柳垂垂弄

影。

(十月) 時為陽月。景屬小春。(一) 野稻

獲初。嶺梅開乍。(二) 橙黃橘綠。蘆白楓

丹。(三) 烏浴逢時。雁飛入候。

(五) 斗旋北指。日影南回。(一) 畫閣

火烘。玉壺冰結。(二) 霜凌梅蕊。雪冷楓

飛霜。(三) 寒消九九。陽放重九。(四) 春借

三分。陽添一錢。(五) 雷雲令節。添綠良

辰。(六) 節屆藏冰。辰逢負曝。

(十二月) 椒觴開臘。梅信傳春。(一) 戲

鼓藏驅。興添擊鼓。(二) 光接銀海。冰合

玉樓。(三) 竹葉浮杯。梅花照席。(四) 歲寒

覓。及節苦娛。就。(五) 雪霽乾坤。風清宇

宙。(六) 冬殘臘盡。歲暮回春。(七) 殘臘無

多。朔風告急。

(除夕) 椒花鏡臘。爆竹催春。(一) 畫閣

迎春。錦筵守歲。

(二) 幼揚語

(三) 長輩 才名並重。萬德兼尊。(一) 冬暖

宜人。春和煦物。(二) 望隆梓里。算衍椿

齡。(三) 雅望日隆。聲華月美。(四) 香山比

算。洛社齊名。(五) 德鄰年高。譽隆望重。

(七) 虛懷若谷。和氣如春。(八) 天介壽齡。

人推者德。①萬傾澄波。黃叔度之器。②量千尋聳幹。稽中散之指。模鄉閭。並仰老成。親族爭推。碩彦。③蒼梧翠竹。從高峻之規模。璞玉渾金。見老成之禁範。譽望既隆。於梓里。婦孺咸仰。夫芝禱。

④平翠。襟期高曠。吐屬溫和。⑤叔度。光儀元龍。氣量。⑥秀鍾山嶽。志聳雲霄。⑦意氣騰驤。風流倜儻。⑧矯然。立鶴。卓爾。飛龍。⑨度。雷春風。氣和。冬日。⑩。既應物而不滯。亦飭己而有規。⑪。有光大廈之材。堪作巨川之用。

⑫婦女。常曹比美。鍾郝聯徽。⑬月魄。精光冰心。慧質。⑭風傳林下。秀叶閨房。⑮系出名門。風嫺姆訓。⑯揚徽音於深院。垂懿範於層樓。⑰挹芥菜之幽芬。壹儀肅肅。督針樓之清詠。繡譜翩翩。⑱翠葉承歡。梅叶調羹之用。佩瑱出院。碣傳隔院之聲。

⑲政界。龍門俊品。鳳閣仙才。⑳玉署清班。金閨雅望。㉑仁風遠被。德化旁敷。㉒濟世舟航。匡時柱石。㉓寬猛薄賦。天賦月映。千材。政簡刑清。鶴唳風吹。萬。㉔製錦仙才。囊錦織成。千室錦。裁花妙手。筆花散作一城花。

㉕軍界。孫吳偉績。韓范雄才。㉖聲茂。韓公。望隆方叔。㉗伊周事業。頗牧鈴韜。㉘如虎如貔。允文允武。㉙威聲遠播。於中外。功業永真。夫河山。㉚投筆文場。待起封侯之志。飄然武暫。坐收戎幕之功。

㉛學界。胸羅萬卷。筆掃千軍。㉜鳳翥。文林龍騰。學海。㉝文追班馬。理究程朱。㉞駿譽清超。鴻才卓越。㉟斯文斗望。吾道巖巖。㊱月把澄清。風儀提拔。㊲才雄倒峽。氣掩凌雲。㊳學富五車。才凌八斗。㊴深文淵而日富。擴學庫以適宏。㊵舍今茹古。吐雲氣於行間。

⑳顯秀佩股。生珠光於字。㉑摘米宋。豔班香詞。壇譽。駿擗得江花。樹草藝苑才鴻。

㉒商界。運籌有策。貨殖多能。㉓閩閩。英雄并塵。豪傑。㉔謀敵傑異。志受高。越。㉕湖海達人。市塵傑士。㉖居有為之地。吐氣揚眉。展致富之謀。貴宏財。裕。㉗懷致富之奇謀。無投不利。操軍籌之勝算。仗往成宜。

㉘醫家。脈傳九折。方列千金。㉙術妙。軒歧望隆。盧扁。㉚秘傳金匱。功滿杏林。㉛術擅華陀。名齊李昉。㉜既普廣而功崇。亦時行而術妙。㉝風存濟世之心。成歌德澤。洵有回春之手。並仰神通。

㉞門第。蟠纓巨族。鐘鼎高閥。㉟王謝名門。金張巨族。㊱符綬貴閥。琴瑟家聲。㊲丹譜結芳。綠綉繼美。㊳仁深累代。景然餘慶。可期。福享一門。會見休徵。畢集。㊴武緯文經。勳庸。

垂於竹帛。龍驤虎變。聲價列於鼎鐘。

①人品 丰神嶷峙。氣度淵澄。②德潤 珪璋才合錦繡。③瑞璵粹品。岳岳崇標。④雅度薰人。高風振世。⑤怕怕樸茂。瓊荒日永。荆庭抑抑。謙冲揖讓。風和料也。

③慶賀語 附答語

④婚嫁

①賀人娶妻 此時鳳侶鸞傳。同心既卜。他日螽斯麟趾。瑞氣定來。②鸞鳳和鳴。正及桃夭之候。江皋遙望。喜氣充閭矣。③秦女吹簫。何郎傳粉。雙雙並映。孔雀屏開。令人豔羨多矣。

▲答賀娶妻 某某初有家室。聊慰慈親之望。乃荷華章褒獎。殊切不安。①此番婚娶。予與氏所謂丈夫生而願為之有室。斯真不得不然。又何賀之足有。

②賀人續娶 朱絃既續。錦瑟重調。一彈再鼓之餘。大有靜好之樂。鸞膠永合。欣喜何如。①膠續鸞絃。笙諧鳳卜。樂莫樂乎新相知。亦不必致念於遺簪故履也。

▲答賀續娶 某某念宗嗣為重。因聽冰語重續鸞膠。乃承獎借逾恒。令人益深慙愧。②某以中饋久虛。遂謀續娶。然他時蘋蘩之供。能承之與否。尚不可知。某雖非有情人。其能頓忘故劍乎。

③賀人為子娶妻 令郎結褵。繡閣合。香蘭階。聽鳴鳳之銜。子孫逢吉。看天桃之灼灼。家室咸宜。①想見赤繩巧繫。紅葉新題。從茲肯構肯堂。卜家庭之通駁。佳兒佳婦。向寢室以承驪。

▲答賀為子娶妻 小兒草草完姻。聊慰向平之願。乃荷琅函褒美。何以克當。①小兒已值當婚之年。俾遂有室。

之願。第頻年碌碌。不過于債徒還。無可如何。何足云賀。

④賀人兄弟同娶 親棣萼聯輝。影協菱花並映。聽鳩虎登奏。聲隨琴韻相諧。

▲答賀兄弟同娶 賤兄弟貪圖省使。同日結褵。冀並得并白操持。以充中饋而已。乃荷寵頒獎語。令人彌覺滋慙矣。

⑤賀人納妾 黃金白日。紅粉青春。軌持一笑之言。匹為雙飛之賀。①廣陵應是瓊花。畫舫新來桃葉。所喜文君作白頭吟。使相如惶惑無措耳。②小星遙陸。寔谷為春。况河東隔絕。云遙更覺鴛鴦睡穩也。

▲答賀納妾 猥以納妾。備承獎借。愧何如之。①昔韓公威德。好將銀管述麗詞。付雪兒歌。誰為才人。敢圖此樂。惟因年來習懶。苦自摩挲。覺擦背推腰。非人不辦耳。

①賀人嫁女 令愛以繡閣名姝于歸
某氏想見東床妙選不亞蕭郎甥館
閑閑洞簫韻叶可為預賀也

▲答賀嫁女 小女以絲窗弱質迨吉
于歸裙布釵荆不堪齒及乃承獎借
愧何如之

②賀人贊婿 華堂射雀嬌客登龍此
時金玉相輝他日門楣壯采館甥叶
吉轉瞬可期宅相發祥屈指堪待
矣

▲答賀贊婿 某某贊婿綠窗合翠草
舍不過了向平之願何敢當慶賀之
詞乃荷華翰遙頌逾分褒獎豈敢三
誦感愧交縈

④喜誕

①賀人生子 閣下系世積德自應桂
子聯芳克昌厥後今聞弄璋有慶不
必試啼聲而知為英物也②玉樹挺
英與春華競爽愧無以為湯餅助也
如孫仲謀何③東坡萬事已足見

諸今朝章子一經可傳卜於他日
則是德門昌大其後福正未可量
耳

▲答賀生子 諺云有子萬事足此為
後嗣艱難者言之也今某雖幸添丁
而資生乏術轉覺為難耳②某某完
姻數載迄今始誕一男自撫私衷固
當欣幸惟琳琅吉語絡繹行間雖誦
再三殊增慙汗耳③豚犬之生難卜
荀淑不免貽景升之譏辱承獎借愧
何敢當

②賀人生女 昨得閣下弄瓦之慶人
皆為之半喜某獨以為全喜蓋桂子
將榮而海棠先為之發也②晚起聞
足下弄瓦此物君家所無得之誠大
喜也③聞得千金明珠在掌快何如
之况他年射雀微祥乘龍復選更有
可賀者也

▲答賀生女 古有解嘲之語謂生女
勿悲某今生女勿悲足矣又何賀之

足云②近生一女祇是寢地之氏那
云入掌之珠古人云不重生男重生
女豈期得佳婿以耀門楣耶

③賀人年老生子 石麟在天上不輕
降生遲遲乃至今耶香山隨州可以
為况②閣下年逾幾秩獲舉英兒入
耳喜音倍深欣賀

▲答賀老年生子 某以龐眉皓首得
產孩提不過宗嗣之延聊慰桑榆之
景辱承藻飾愧何如之②某今年始
舉一子此子來何暮也乃承翰簡獎
借逾恒展誦之餘益深感愧

④賀人得雙生子 麒麟並出鸞鷲同
生自是門第交輝堂階疊慶周有八
士達括實先之矣

▲答賀得雙生子 幸得天眷忽得孳
生將來日用更繁不免多累兄猶以
八士見譽弟何人斯敢當此逾分之
褒獎耶
⑤賀人得孫 玉樹流輝孫枝毓秀會

見慶延三世。喜動重闈矣。②孫枝抵
秀。出自名家者。皆非凡物。含飴統膝
遊舞。添行。子門之報。當自未有父

也。③答賀得孫。肯償兒債。幸親孫枝。
當此迂朽之年。見此呱呱。亦足聊
醒老眼。不問其他日之能方。亦否

也。④賀人嗣續。閣下久艱。燕夢初續。麟
兒。他時桂馥蘭芬。其所謂光前而裕
後。正無須鄙人之頌祝也。

△答賀嗣續。某景迫桑榆。尚難熊夢。
因念木則同本。水則同源。安在兄弟
之子。非吾子也。爰以嗣續。免誦若教。
有何可賀耶。

祝壽

①祝人祖父壽。令祖華誕。重慶堂開。

仰知三代聯歡。盈庭喜溢。人間樂事。
殆無踰於此矣。

△答祝祖父壽。家祖父帝眷上選。遐

齡克享。為子孫者。何幸如之。惟自愧
不才。無能仰報。叨頒厚貺。謹對來使
拜嘉。

②祝人祖母壽。麻姑獻酒。曼倩陳桃。
即天上神仙。猶為婆宿壽。瑤室閑重
慶。敢不祝效。壽封耶。

△答祝祖母壽。家祖母年遐天春。龍
錫遊然。雖承親知。頌祝而寸草光陰。
正應報劉之日短也。

③祝人父壽。梅庭日永。壽域宏開。某
因俗冗。不克堂前上壽。歡頌九如。曷
勝歎仄。惟有純嘏。遙祝。願君子之康
強已耳。

△答祝父壽。家嚴懸弧之旦。用仲祝
嘏之詞。乃為人子者。分當為而禮不
可缺也。辱承隆貺。遙頌。高情寵渥。感
佩靡涯。

④祝人母壽。當此孀星耀彩。綵悅騰
輝。風和日暖。辰正華堂慶祝時

也。

△答祝母壽。家慈誕辰。自揣叔才。無
可承歡。乃蒙藻語。遙頌。增輝四壁。銘
感莫如。

⑤祝人父母雙壽。齊眉壽算。自古猶
稀。椿樹萱花。同時祝嘏。應指南山而
作頌。傾北海以為樽。三多九如。兼而
有之矣。

△答祝父母雙壽。所幸二老健康。同
登壽域。依依膝下。差可博得歡心。乃
承古語。遙頌。讀之不勝感激。

⑥祝人自壽。書稱五福。詩詠九如。皆
所以美高年也。茲逢華誕。既欣海室
添壽。敢不效華封稱祝乎。⑦茲逢攬
揆良辰。快覩稱觴盛典。燕賓有酒。頌
言有章。凡此貢諛。譽美之詞。皆無當
於一二也。⑧幸備桃李之數。遠祝千

秋。藉伸私悃。但愧人間。梨味未能供
奉仙厨耳。⑨蓬萊三島。何日引人
入勝。想於瑤池宴罷。醉卧松林石
上也。

上。

△答祝自壽 某碌碌浮生。毫無善狀。

良辰美景。虛度光陰。何知有馬齒之增也。辱荷榮褒。曷勝感愧。○此番生日。因兒輩強為稱觴。其實當此時。艱

更何壽之言。祝○馬齒日增。桑榆景

趣。辱承厚賜。却之惟恐不恭。謹已。照

登感誌明德耳。○馬齒徒增。駒光虛

擲。頻年荒清。徒事優游。不覺倏忽

十年。又將一紀。乃蒙藻飾。殊切報

頌。○祝人妻壽 閣下藉寶婺之光輝。增

長庚之燦爛。仰瞻碧漢。照耀寰區。豈

羨豔羨。△答祝妻壽 了無片長足錄。徒然借

老自誇。得君誦兩兩庭幃。雙雙齊世

庶以保茲晚節耳。

○祝軍界壽 表燕頤之清姿。魚鈴望

重。鍾龐眉之壽相。兕酒歡騰。

△軍界答祝壽 軍符奉綰。建樹克無

牛齒頰增。守林自愧。又蒙高情厚渥。

隆貺紛頒。拜頌之餘。何以為報。

○祝學界壽 遙想盈門桃李。歡欣鼓

舞。相與登堂而祝。擬莫不曰春在先

生杖履中也。

△學界答祝壽 少壯不力。老大徒傷

既無壽之足云。更何賀之敢受。

○祝三十壽 生逢三秩。正丈夫子有

為之時。閣下適屆此年。從此看德業

之日進矣。

○祝四十壽 欣逢強仕之年。當舉稱

觴之慶。某雖羈身異地。敢不遙祝十

秋乎。

○祝五十壽 年屆知非。期頤恰半。培

之以碩德。何難上壽預徵乎。

○祝六十壽 吳馬援據鞍之日。同王

祥始仕之年。進兕酒而祝華堂。其歡

欣為何若也。

○祝七十壽 榮躋七秩。德邵古稀。當

借北海之樽。晉祝南山之壽。

○祝八十壽 子牙與會之年。申公應

聘之日。此去期頤不遠。上壽百年。何

難預卜哉。

○祝九十壽 壽躋老年。去百歲幾

何矣。鶴算遐齡。當為君家預道一

壽。

○祝百歲壽 人生百年。三萬六千日。

○祝二十壽 華誕天開。正終軍請纓

時也。亟當趨賀。以頌天保之章。

年登期頤。不知消却幾許春光矣。翹瞻德星。不勝陸地神仙之美。

雜賀

①賀人得文官 閣下經濟文章久已馳名海內。學優而仕。本大丈夫得志之時。他日政簡刑清。將見頌聲載道矣。

▲答賀得文官 製錦未爛。彈琴何暇。仕途涉足。預越時虞。惟有竭盡愚忱。以副吾公期望之至意。

②賀人得軍官 龍韜示武。總帥旅以厲戎行。免異興歌。備干城而膺上選。柳營在望。藻頌彌殷。

▲答賀得軍官 有愧請纓。偶然投筆。一軍奉領。凜凜冰淵。而乃宏獎逾情。得不令人滋愧乎。

③賀人學校畢業 閣下的學有年。今日得居優等。凡聞之者。莫不同深健羨。而卜遠大之前程也。

▲答賀學校畢業 此番畢業。因在校

多年。不過按照資格而已。何學問之可言。乃承吉語遙頌。徒令人汗顏不止也。

④賀人開張 從茲展布日新。信義昭著。貨財生殖。懋遷有無。豈徒端木。不專美於前。陶朱擅長於後耶。⑤賀肆宏開財源不涸。陶朱荷頓。指日可期。

▲答賀開張 深慙壘斷。浪逐蠅頭。執鞭可為。不值一笑。曾何足當過情之譽耶。⑥漫開小肆。藉博蠅頭。笑倚市門。貽譏壘斷。無非防牀頭金盡。壯士無顏耳。適分榮衰。殊深慚愧。

⑦賀人新屋落成 華堂廣構。美奐宏開。發揮已定之規模。預建將來之閭閻。咸謂子公威德。自富高大門閭也。

▲答賀新屋落成 近構數椽。差堪容膝。敢云陶公三徑。揚子一區耶。自分不過蝸廬。何足以言賀。

⑧賀人遷居 遠想一窗新竹。風拂珠

簾。三徑好花。露涵玉砌。植謝家之庭。樹接孟氏之芳鄰。詩所云樂土樂土。爰得我所者。閣下其有之也。

▲答賀遷居 所幸門庭已易。景况相懸。正不必花獻天南。石供嶺北。始可邀二三知己。相與暢飲其中耳。

⑨賀新年 長至初逢。新年即是。喜先春之共慶。瞻台座而彌欣。⑩辰逢首祚。時際履端。欣淑景之初回。仰華堂而致賀。

▲答賀新年 正朔所頒。先春同慶。正擬肅箋道賀。乃承華翰。先施。辱荷獎言。曷勝感愧。⑪正思修賀。通奉惠函。同茲春日之載陽。還企吉暉而晉祝。

⑫賀節 時逢佳節。福德並輝。瞻仰遠人。曷勝慶幸。⑬祥光爭集。令節宜人。遙企芳輝。曷罄私祝。

▲答賀節 際此佳景。迭呈。每愧良辰。虛擲。乃蒙簡翰。興借履殷。披閱之餘。

虛擲。乃蒙簡翰。興借履殷。披閱之餘。

抱慙無極。③令節佳辰。懷思孔切。正欲馳函奉賀。乃承華翰先頒。言語續紛。不勝感慰。

④唁慰語 附答語

⑤帶唁

①唁人祖父喪

重帷候掩。庚耀藉芒。

碩德高年。一朝仙逝。即屬姻友。靡不

興悲。矧為嗣孫者。能不涕淚如流耶。

然節哀順變。古禮所云。幸毋過慟。以

致神傷。轉令高操瑤臺者。彌增其悵

惘也。②第思令祖父福備德全。順存

安歿。一朝雖別。尚可解憂。惟冀節哀

以襄大事。

▲答唁祖父喪

一夢無回。三呼不返。

為人子孫者。肝腸為之寸裂。頃承慰

問。深感高情。然遺像猶存。空懷誨語。

撫今追昔。能不潸然淚下耶。②家大

父厥棄塵寰。變生意外。一思未報。慘

痛何堪。乃荷頒賜唁言。雖勉强遵從。而中懷仍然鬱結也。

②唁人祖母喪 惟令祖母懿德咸銘。

孫枝挺秀。雖歸真於天上。無遺憾於

人間。尚乞節哀。是所切禱。

▲答唁祖母喪

嘗讀李密陳情表。所

謂烏鳥私情。足見古人之孝。弟雖不

足以語此。然一旦痛遭大故。其何以

堪。承賜唁言。曷勝哀感。

③唁人父喪

閣下罔極情深。白華念

切。撫棺擗踊。自當痛不可言。惟念尊

大人歿後生前。毫無遺憾。尚冀節哀

順變。毋過悲號。②今者尊公忽返道

山。凡在戚友。莫不涕零。况吾兄失怙

之痛乎。但骨多於形。淚盡成血。則此

身關於繼述。實不相宜。還冀守古人

節哀之言。而稍自珍重也。③足下賦

性真純。一旦痛遭大故。自不免捨地

呼天。然身體毀傷。未足為孝。尚冀節

哀順變。以繼尊大人未竟之志耳。

▲答唁父喪

先君棄世。風木增悲。每

望白雲。哀號欲絕。重勞唁慰。感何能

言。②侍奉無狀。禍及嚴親。呼泣昊天。

撫心欲絕。雖未盡思親之淚。已為無

父之人。乃承慰教。殷殷請之不勝銜

感。③孽積罪深。禍貽先父。五中崩裂。

莫可言宣。重勞慰諭。諄諄。而此心終

難排遣也。

④唁人母喪

尊堂仙逝。聞者猶悲。矧

屬人子耶。然在苦塊之中。亦有節哀

之道。還須順變。毋過傷神。②昔者王

修哭母。里人為之罷社。今足下呼號

欲絕。其情形得毋同乎。然順變節哀

古禮云然。幸勿過慟。而神傷骨立也。

③際此瑤池返駕。寶婺埋光。在戚族

猶為之零涕。矧為人子。能不哀毀逾

情乎。惟送死養生。同為孝道。尚冀節

哀順變。以慰先靈可也。

▲答唁母喪

侍奉無狀。禍貽先慈。乃

於肝腸百斷之餘。備叨慰藉。干般之

語。則是愛我親者。並及其子。敢不奉

作箴銘。謹以遵守耶。②先慈見背。痛

不欲生。誰非人子。而某獨終天抱恨。重勞賜言。益令人無地自容也。③幼勞因報。菽水未承。每一回思。未嘗不泫泫淚下也。乃承垂愛。慰語殷殷。苦塊餘生。感無既極。

④言人伯叔喪。足下念重竹林。視同猶父。自宜撫棺號泣。倍覺生哀。獨念令叔備厚德於當躬。無遺憾於後嗣。尚冀愛身順變。以解隱憂。⑤令叔賦名玉樓。黑卷猶為扼腕。矧屬猶子。雖但壽算定數。莫可如何。須當節哀。毋以過恸為也。

△答言伯叔喪。頻年賴先叔撫養。不意長辭塵世。頓失音容。五內悲號。何能暫釋。乃承慰藉。感激莫如。②追隨諸父。分屬比兒。不意一旦淪亡。頓失生平坊表。欲不涕泣如漣。卒有不能者。承賜言。不勝感謝。

③弔人喪兄弟。足下同氣情深。孔懷誠篤。夜床風雨。哀傷自不必言。然而

雪埋棠棣之碑。風斷紫荆之樹。亦係定命。無可如何。惟冀釋懷。以珍貴體。②悲深手足。自難忘情。惟是化者魂魄無知。生者悲傷莫益。短修定數。惟天所存。敢祈勉釋哀思。撫誨猶子。即無異荆枝之益茂。亦以弭泉壤之餘思也。

△答弔喪兄弟。眷原山變。手足情傷。承賜言言。理當從命。然而凋殘棣萼。終難釋然於懷也。②門祚寢衰。福生手足。凡屬知己。靡不傷心。况乎誼屬同懷。能無腸斷耶。而乃殷殷垂注。慰藉有加。厚誼高情。至以為謝。

③弔人喪妻。獨念尊閨內則夙嫻。坤儀素著。德全福備。慶澤孔長。雖破鏡難圓。而慈懷不泯。曾釋也。尚祈節哀。順變。毋抱奉情之傷。②得一賢婦。難得一賢婦。而借老尤難。惟尊嫂以賢。誠逆至分離中道。若人家妻室。習於脂粉而不事井臼。安不厭守白頭乎。

天道顯然。惟付諸達觀可也。△答弔喪妻。拙荆遭變。與世長辭。中饋無人。房帷慘寂。形單影隻。能不凄然。承賜言言。曷勝感謝。②內子殃亡。皆某涼德所致。不然。上天降罪。寧有夷耶。辱荷慰言。感情可感。但空房月冷。涕泣難禁。欲學壯子鼓盆。其如中懷鬱結乎。

③弔人喪妾。頻繁佐治。同中饋以稱賢。鉅盒留情。向室帷而隕涕。誰能遣此。未免有情。然而修短者數所存。天人者願難必。軫懷勉釋。鼓荷良服。

△答弔喪妾。賤妾早亡。本無足惜。惟梁性尚柔順。人亦端方。是以對此余禍未克。悵惘耳。辱荷貽書慰藉。令人感愧何如。③弔人喪子。雖西河抱痛。北郭含悲。父子至情。固難解釋。然而泣盡無窮之淚。莫回既逝之魂。惟祈勉節哀思。毋效喪明之痛。②人生修短。定之於

天如春有秋。如畫有晦。明眼人照破。煩惱。委為四時之序。使知西河之淚。為無益耳。爰根難拔。請將慧劍除之。
③令郎以天賦多才。為玉樓所豔羨。轉使老人揮淚。甚無謂也。尚祈善自節哀。毋抱西河之慟。

▲答弔喪子 小兒去世。萬念俱灰。乃承慰藉。感奉。敢不勉加排遣。無如情深。孤獨。終覺難以釋然耳。②小兒夭折。情何以堪。然孟敏墮甌。顧之無益。豈肯作兒女態。為此呱呱者。而悲哀過度耶。備承雅意。感謝莫名。③情深誠摯。一旦天殤。欲不喪明。其可得耶。叨承慰教。敢不聊將慧劍。剖我愛根乎。

④弔人喪孫 悼芝林之零落。傷玉樹之凋殘。淚眼空瞻。襟衫自濕。然死生有定。憂其奈何。惟祈節感。逝之悲情。高年之體。②森如立竹。嵩似叢蘭。不意道損一枝。在弟尚為抱憾。別祖父耶。然足下世德比于門。感產名駒。在

指顧間耳。何庸鬱鬱。長此關懷。
▲答弔喪孫 回憶含飴之樂。差幸嗣續有人。不意天亡。拂乎素願。肝腸欲裂。老淚常揮。承賜慰唁。無任感佩。②德薄門衰。致使小孫夭折。撫躬悲悼。非可言宣。乃蒙慰藉。有加。敢不謹遵台命乎。

②慰問 慰人文官考試下第 閣下精通法。律。富有才華。此番應文官考試。意必得時而售。豈知英雄失志。竟爾見遺。造物忌才。文章憎命。能無鬱鬱哀懷耶。然而錐處囊中。終當脫穎。尚祈寬解。以待來時。

▲答慰文官考試下第 某以榜標庸庸。疎不能邀大匠。一顧意中事耳。乃蒙殷殷垂注。慰諭多方。得毋令下第劉貢。愈深愧感耶。
③慰人未卒業 足下學貫中西。文同班馬。此番卒業。竟未授德。主試者得

毋盲目耶。然而青萍出匣。豈必無跡。還祈加功。毋墜厥志。
▲答慰未卒業 前為二豎所困。曠課多時。呻吟床褥。此屆考試。萬念俱灰。自知成績毫無。豈敢作附驥之望乎。辱承勸慰。感愧何如。
③慰人宦途不順 塵世功名。造化原以戲弄人耳。閣下閱歷有年。當視為山頭宿霧。水面浮漚。其得失榮枯。付之無心可也。

▲答慰宦途不順 某自鞍轡無長。不堪用世。故已自安義命。願同江湖散人耳。若謂王侯不換溪山。而溪山亦不換王侯。某何人斯。敢誇此語。
④慰人商業失利 足下運籌得法。操算咸宜。乃聞失利一朝。遂致愁腸百結。豈大丈夫之為乎。還祈寬懷。以待稠載。

▲答慰商業失利 頻年貿易。奔走東西。近以利不隨人。又自寶山空返。天

涯落魄內外誰憐。荷蒙勸諭殷勤。敢不謹從台命。

⑤慰人疾病 大抵疾以憂成。更以憂重。須由自譬解。視若流水行雲。方為安樂法。否則徒自苦耳。⑥推責恙之來。由於過勞所致。故欲圖精神之急。爽須投以安神補氣等丸。然而天相告人。喜占勿藥。指顧間事。正不必認認為也。

▲答慰疾病 偶抱采薪。乃承明教。真同膏肓藥石。性命靈丹。非知己者。誰肯披肝告我乎。伏讀之餘。謹銘座右。⑦某以小恙纏綿。精神為之困疲。適來稍獲痊可。當能不日解除。辱荷隆情。殷殷慰問。私衷感激。莫可言宣。⑧慰人失火 昔柳子厚之賀王參元。以其擁厚貨而損威名也。頃聞祝融。稅駕大厦成灰。其情形得毋類是乎。⑨聞有回祿之災。不追悔金帛。而惓惓以書畫為念。此等胸懷。非世俗人

所能夢見也。

▲答慰失火 王參元被火災。人皆為之扼腕。而柳子厚獨以為賀。以其家多長物。恐起當事之猜疑。若某則環堵蕭然。不識營伎。何故如此。惟有向焦土而涕泗如流耳。⑩回祿肆虐。禍及敝廬。此因某之不德。故彼蒼默示以罰。獨是家藏舊書數軸。悉付一炬。未免鬱鬱耳。乃蒙逾情慰獎。令人更覺汗顏。

⑪慰人墜水 昨聞捉月河濱。令人不勝驚駭。後知衣衫雖濕。頂踵無虞。始信善人之得有神助也。▲答慰墜水 昨忽失足江干。幾與屈原為伍。猶幸修文無具。故叨河伯放回。辱荷慰言。銘感之至。⑫慰人覆舟 昨傳閣下所乘之某某輪船。於某日失慎。所載貨物。全付中流。聞之殊深扼腕。然身軀為重。財物甚輕。幸勿因此而介意也。

▲答慰覆舟 某所乘之某某。忽於某處遇險。雖失去貨物多件。差幸尚得生回。茲蒙慰諭諄諄。足感關懷之切也。

⑬慰人被盜賊 聞為宵小所害。篋中寶物。席捲一空。毋乃暫時之晦運乎。願勿以身外之物。轉貽心中之憂。是所至盼。

▲答慰被盜賊 數年積蓄。一旦蕩然。自是平生磨蝎。於人何尤。此後惟有自守青蠶。強自排遣而已。承頒慰語。敢不遵從。

⑭慰人被訟獄 昨聞變生肘腋。被蟻含沙。始末嘗不為足下危。繼思于公之庭。高懸秦鏡。當不使司馬。罹桓魋之罰。柳下櫻盜跖之誅。平反有期。幸毋為慮。

▲答慰被訟獄 詎意禍生不測。凌虐難堪。竟爾門若沸湯。巢無完卵。所痴想者。予門明鑒。察及秋毫耳。辱賜慰

言不勝感激

③慰人被說謊 足下偶遭說言。例以

曹參殺人。其誰信之。况尺霧障天。畢

竟無虧於霄漢。尚祈寬懷自解。勿戚

戚於心也。

▲答慰被說謊 積毀銷骨。眾口鑠金。

雖賢如曹參。尚有殺人之謗。矧其微

陋。能無受不白之冤哉。辱承勸諭。慙

榮。自當遵從。惟命。

④慰人被凶災 善人得志。每由困極

而亨。今之災難頻逢。事多拂意者。諒

為他日得志地也。

▲答慰被凶災 某因命運舛乖。災難

叢集。撫躬自歎。能不多愁。乃荷隆情。

頻加慰藉。謹當聽命。安分待時。

⑤思慕語

⑥用於長輩 仰觀慈暉。時深悵慕。⑦

仰慕高風。神情渴注。⑧志切傾葵。情

馳御李。⑨傾心仰斗。何日忘之。⑩仰

瞻山斗。思慕良殷。⑪引領慈雲。倍深

瞻仰。⑫然霽月光風。無時不縈懷抱。

也。⑬然停鸞峙鶴。無日不懸心目間。

也。⑭仰茲泰山北斗。有不時切依馳

耶。⑮惟有翹首慈暉。瞻依徒切耳。

⑯用於師長 遙望門牆。輒深思慕。⑰

仰瞻斗極。倍切依馳。⑱翹瞻星岳。殊

切依依。⑲立雪之情。未嘗少置。⑳山

川修阻。立雪無從。寸草春暉。未嘗頃

刻去諸懷抱也。㉑何時重立程門。再

聆孔鐸。而依依絳帳之思。未嘗不寤

寐存之。

㉒用於官長 雲天在望。心切依馳。⑳

翹企五雲。輒深景仰。㉑斗山之仰。殊

切私衷。㉒引領福星。倍深結轡。㉓然

仁風德化。無時不寤寐思之也。㉔惟

有仰望旌旄。懷思時切耳。

㉕用於平輩 晦明風雨。企念時殷。㉖

神馳左右。夢較為勞。㉗瞻企孤標。渴

念故人。形神飛越。㉘每懷靡及。翹企

空勞。㉙相思之切。與日俱深。㉚眷懷

伊人。可勝寤寐。㉛把臂未幾。寸心如

結。㉜翹首雲天。蜀禁江令。黯然之感。

㉝相違日久。每深梁月之思。㉞日來

不見叔度。鄙吝與愁病同生。㉟落月

停雲。相思無益。徒增悵怛耳。㊱然雅

量高標。無時不縈懷抱也。㊲惟是落

月屋梁。存之夢想耳。

㊳用於春季 仰對春光。懷深雲樹。㊴

暮雲春樹。企念為勞。㊵春深南國人

佇東風。㊶對此楊柳依依之候。正切

瞻馳眷戀之思。㊷對此花香鳥語之

時。倍深懷想。瞻馳之意。㊸悵望垂楊。

依依古渡。不覺神與俱馳耳。

㊹用於夏季 薰風披處。時念故人。㊺

靜待荷渠。翹瞻倍切。㊻瑤琴懶撫。心

企知音。㊼對此柳綠牽愁之日。不少

心輪夢鼓之勞。㊽對此炎曦方威之

頻起風雨雞鳴之想。苦風拂拂。長日無聊能不神馳左右耶。

①用於秋季 兼葭秋水倍切。溯洄。②

每對秋光。猶深葭渚。③月白風清。軌

深瀾往。④對此銀河瀉影之時。須深

異地同岑之想。⑤對此露白葭蒼之

候。殊切溯洄秋水之思。⑥悵望兼葭

伊人不見。能無夢寐繫之乎。

④用於冬季 梅影橫窗。懷思倍切。②

寒燈夜雨。春念彌殷。③雪梅霜樹。全

暮殊深。④對此瘦影當窗之候。倍切

涼人月下之思。⑤對此寒窗煎茗之

時。不少落月屋梁之感。⑥寒梅將放

獨自圍爐。不克藉然神往也。

②用於長輩 久欽碩望。時切瞻依。②

企慕慈仁。無時以釋。③每懷慈德。軌

用神馳。④久耳斗山。時深景仰。⑤夙

仰典型。未親訓誨。譬之在天北斗。可

望而不可即身。⑥芳型久仰。道範未

晤。不識何時得聆金玉耳。

③用於平輩 久慕芳名。未親芝宇。②

景宗已久。趨駕無階。③久仰風聲。未

親月抱。④瞻韓徒切。識面無從。⑤久

欽叔度。聲未親。不審何時得慰宿

願耳。⑥景仰高風。無由親面。與言及

此。我勞如何。⑦問下大名。貴雷已久

第未知何日得把清芬耳。

④復法

②用於長輩 晨瞻正切。忽奉鈞函。②

思慕方深。忽奉賜諭。③人慕方殷。每

頌翰示。④方深仰慕。翰諭忽頒。⑤瞻

依正切。手諭忽頒。捧讀再三。如親聲

效。⑥仰慕正殷。蒙頒雲翰。迴環捧讀

者注殷殷。

③用於平輩 懷思方切。忽接瑤函。②

景仰正深。忽奉手翰。③方深懷想。華

翰遙頒。④企盼方殷。忽奉大札。⑤方

深景慕。忽接瑤箋。捧讀之餘。恍如晤

懷想猶殷。

⑤惆悵語

⑥已會

②用於長輩 款情尚縷。何由或釋。②

瞻雲徒切。螢積五帛。③何日波雲。再

瞻月抱。④何時接席。查荷箴規。⑤雖

江魚天雁。候簡能通。而縷縷微情。不

能曲陳。萬一。⑥雖雙翅開遠。得通箋

白。而私衷依戀。寸楮難宣。

③用於平輩 鬱結孤懷。徒增惆悵。②

寸衷纏結。莫可言宣。③夢想徒勞。殊

深結轆。④臨風悵鬱。竟結徒增。⑤何

日西窗。重聯短榻。⑥何時把袂。再展

鬱衷。⑦雖海鱗雲雁。尺素頻通。而吹

吹寸衷。何時能釋。⑧雖箋候頻通。得

以藉申款曲。而私衷惆悵。夢製為勞。

⑨雖河魚塞雁。尺素常通。而離緒滿

懷。究非楮墨所能盡也。⑩雖風波偶

乘。寸楮可達。而伊人夢想。衷懷終覺

④未會

①用於長輩 山斗未瞻。表懷贊稱。②未親道範。我勞如何。③未識瞻韓。定於何日。④何時快事。得親尊顏。⑤雖郵筒來往。得達寸衷。而嚮往私忱。徒深鬱結。⑥雖間遇魚鱗。得修候問。而情深眷戀。完非尺素能宣。

②用於平輩 把臂未期。寸心如結。③寸衷莫慰。惆悵如何。④何日假緣。得親叔度。⑤何時良覲。得慰寸心。⑥雖片簡常通。而雅度不瞻。終深歎仄。⑦雖平居常通。尺素而蘭芬莫挹。惆悵依然。⑧雖情通尺素。而山川間隔。不親芳標。夢歎心旌。益形結轡。⑨雖遇郵筒。可通尺素。而形容莫接。夢歎為勞。

⑦欣喜語

①用於長輩 仰睇德風。為勝歡慰。②慰符鄙悃。悃切懇忱。③引領慈輝。傾心忭舞。④下懷藉慰。欣忭莫如。⑤大

慰烏私。殊增雀喜。⑥仰睇德風。無任雀歡。

③用於平輩 引睇青標。藉舒私念。④鄙懷藉慰。欣慰莫如。⑤大慰五中。不勝雀躍。⑥眷懷雅望。頓慰私衷。⑦遠企芝標。用抒葵向。⑧寸心藉慰。無任歡欣。⑨式合鄙懷。歡欣莫似。⑩式如所頌。欣忭莫名。

⑧歎仄語

①用於長輩 依馳倍切。歎仄殊深。②省度五中。悚惶倍切。③清宵自撫。愧歎何堪。④屢益羞慚。時增惶悚。⑤用於平輩 滿腔歎臆。寤寐難安。⑥夙夜撫懷。殊深歎仄。

⑨謙遜語

①通用 毫無善狀。故我依然。②殊乏片長。堪以告慰。③言才學之淺 學藝窳劣。其愧莫當。④穢線短才。瓊天小見。⑤屠龍無業。刻鵠不成。⑥鹿鹿庸庸。魚魚木木。

③言見識之短 識越老馬。性類拙鳩。

④言智力之薄 汲深綆短。力薄心遠。⑤言性情之懶 情疏似阮。性懶於嵇。⑥言年齡之大 駒光如駛。馬齒徒增。⑦言年紀之老 桑榆已晚。風木堪驚。⑧言家道之貧 家徒四壁。囊之一錢。⑨言未有書 點金無術。⑩言避世 地乏立錫。⑪言謀生之艱 守株有地。托鉢無門。⑫言賦閒謀生無計 ⑬言家居碌碌 推轂無人。⑭言貿易之難 心空米賈。道乏生財。⑮言命運之窮 事多催髮。境似迷途。

①見類蛙鳴。識同蠶測。②雙瞳如豆。一葉運山。③淺見寡聞。未諳諸務。④言智刀之薄 汲深綆短。力薄心遠。⑤言性情之懶 情疏似阮。性懶於嵇。⑥言年齡之大 駒光如駛。馬齒徒增。⑦言年紀之老 桑榆已晚。風木堪驚。⑧言家道之貧 家徒四壁。囊之一錢。⑨言未有書 點金無術。⑩言避世 地乏立錫。⑪言謀生之艱 守株有地。托鉢無門。⑫言賦閒謀生無計 ⑬言家居碌碌 推轂無人。⑭言貿易之難 心空米賈。道乏生財。⑮言命運之窮 事多催髮。境似迷途。

②運寒時亦終無遇合。

③言貧老之苦 桑榆近暮 藜藿難充

④老漸逼人 饑來驅我

⑤言門第之小 荒涼門第 寒素家風

⑥家業凋零 門庭衰落

⑦言身體之安 孱軀微弱 眠食粗安

⑧眠食如常 頑軀粗適

⑨言旅況之困 天涯飄泊 旅況艱難

⑩骨瘦於梅 身飄似葉 ⑪涉山涉水 靡所棲止 ⑫海燕風萍 欲安不得

⑬言俗念之多 塵緣未了 俗冗紛來

⑭俗慮牽纏 塵根未淨 ⑮自嬰世網 塵俗難除 ⑯塵網羈身 未能解脫

⑰懇託語 附卷後

⑱人事

⑲托人請人 某君學問淵博 品行端

方 意欲借重一言 代為聘定 未識能

俯從否 ⑳小店諸事忙迫 尚未請定

同傳 閣下交遍時流 倘有信實可恃

之人 務祈代為延致 薪金多少 亦望

言定為感

▲答人請人已成 承諭所請之師 當

經代達感情 已承允許 合使奉聞 ①

承委代請之人 已經訂定 此人誠實

可靠 弟可作保 至薪水幾許 當囑渠

親來接洽也

▲答人請人未成 承囑代請之師 當

即致意延請 無奈渠已接定他處 聘

幣不敷有誤 合報台端 ②委請之人

已曾代為留意 無如可靠者十不得

一 恐負所託 特此奉聞

▲答人請人從緩 承囑代請之師 尚

未將尊意轉達 俟過數日 即當前去

聘延 ③囑請之人 貴因俗務冗忙 尚

未代為物色 倘得稍寬時日 自當留

意招延

④托人辦事 某有某事 未能辦理 意

欲懇煩清神 維持一切 倘承允許 則

▲答人辦事已成 承諭代辦之事 幸

已竭力圖成 無煩錦慮矣

▲答人辦事未成 承委代辦之事 雖

曾竭力圖維 詎料事不從心 徒使形

神勞倦

▲答人辦事從緩 委辦之事 尚未得

暇容 緩幾時 自當効力

⑤托人謀事 弟以頻年株守 生計艱

難 想閣下道廣太邱 夙多結納 倘得

一枝堪借 煩為代作曹邱 ⑥弟因阮

藉途窮 賦閒日久 素知閣下一言九

鼎 汲引多方 倘蒙力為吹噓 自必春

回寒谷

▲答人謀事已成 承諭代作曹邱 以

閣下之英才卓犖 人固倒屣爭迎 業

經某君訂為記室 未知能屈就否

▲答人謀事未成 承委謀事一節 固

已達人說項 奈弟人微言輕 空教口

吻生蓮 徒呼負負 歎仄殊深耳

▲答人謀事從緩 委以曹邱 自任容

有機緣 自當竭力說項 幸毋亟亟也

④托人薦事 聞某處欲聘一西席。弟以汲引乏人。遂致枝棲無自。敢乞齒身獎借。力為吹噓。則高誼隆情。感無既極。⑤聞某號有一某缺。意欲懇煩說項。暫借枝棲。未知能口頰生春。以蘇涸轍否。

▲答人薦事已成 承諭推薦之事。已向某君說項。業經訂定。延至明歲西席。決不致游移也。②囑為介紹之事。已與某君說妥。訂於某日進號。用先報命。

▲答人薦事未成 承委一事。雖曾力為推轂。奈某君以謀夫孔多為辭。竟致徒勞三十耳。

▲答人薦事從緩 囑為推薦一節。屢以俗冗未往晤談。倘得餘閒。即當報命。

⑥托人訪人 某有舊友某君。因多年不見。未知現居何處。欲煩足下代為諮訪。倘荷允承。當感高情於無既也。

▲答人訪人已悉 承諭代訪之人。已為查悉。現居某處。恐勞懸盼。持此報聞。

▲答人訪人未悉 承委代訪之友。非不遍為諮詢。究竟未得其詳。仍祈別托熟人。細為探訪。

▲答人訪人從緩 委訪之人。本擬悉心訪察。奈以交游不廣。遂致報命無由。倘得寬延。再當効力。

⑦托人探事 某有某事。未得其詳。懇煩分神。代為訪察。據實明示。以釋猜疑。

▲答人探事已悉 承諭代探之事。已為察悉。可以釋疑。不必再三探訪矣。

▲答人探事未悉 承委探聽之事。非不力為諮詢。無奈曲意探求。未得確指。懇從別處詢問。或可冀獲實情。

▲答人探事從緩 囑探之事。尚未得暇。容俟適時。自當覆報。⑧托人勸事 弟因某某兩人不和。欲

圖排解。苦無魯仲連其人。想閣下口角陽春。人咸感被。敢求鼎力。為欲癡迷。

▲答人勸事已和 承以魯仲連見推。為某某兩君說和。幸已言歸於好。用特覆報台端。

▲答人勸事未和 承委勸解之事。奈兩造爭心猶熾。執是不從。任憑舌底生蓮。難以化其膠固。是亦末如之何也。

▲答人勸事從緩 委勸一節。因兩造均在威怒之下。勸亦無益。容俟火勢稍衰。再為調和。亦晚也。

⑨托人照料 弟因家務倥傯。乏人調攝。他鄉奔走。倍切懸懸。意欲懇乞分神。常為照拂。倘蒙允許。感戴無涯矣。

⑩某因店務叢雜。未能躬自支持。敢乞分神。頻加照拂。

▲答人照料已妥 承諭料理一切。謹已遵命。効勞無煩。錦念矣。

△答人照料未妥 承委料理之事。奈因力不從心。竟致未能妥貼。祈諒之。

△答人照料從緩 囑理之事。本當照料周全。但以諸務繁忙。未能如願。容稍寬緩。自當如命切勞。

②托人提攜 啟友某某。近依厦屋。仰托憐憫。披固自深。慕蟻之忱。弟亦倍感。屋烏之愛。倘荷俯垂青眼。披以春風。則高誼隆情。不獨身受者之銘感也。

△答人提攜已允 承諭提攜之人。已為處堂之燕。不復統樹之烏矣。謹以奉報。

△答人提攜未允 承囑提攜一節。自懸碌碌如恒。雖推較有心。而玉成無功。竟至有方台命。尚祈大度諒之。

△答人提攜從緩 承委提挈之人。滿擬致之上座。奈啟處人數擁擠。一時不易効勞。容緩幾時。再圖報命。

② 銀錢

①托人借銀 適因要事。需銀應用。欲懇暫為挪移。俾解燃眉之急。日後當同子母。一併歸趙。決不稍有遲延也。

△答人借銀已遂 承諭代借之款。已有要信。約於某日往取。屆時當親自送上也。

△答人借銀未遂 妻代移借一節。已向前途說項。無如慷慨者希。入寶山而虛回。未免有方台命耳。

△答人借銀從緩 囑代挪移之款。此時尚未遂謀。容再從緩設法。以圖報命耳。

②托人索款 某君前因急需。向弟處借去銀若干。原聽尊命。約於某時歸還。至今未見擲下。敢煩鼎力。代為索取。免弟親至渠家。多增一番跋涉也。

△答人索款已遂 承諭代索之款。已向某君說就。約定多寡。陸續送上。合使履聞。

△答人索款未遂 承委代索之款。非

不口舌俱勞。奈渠總以缺乏為辭。竟至難如尊命。

△答人索款從緩 妻索之款。本擬立即取歸。奈某君多日未晤。某亦俗冗。蝟集。故致効力不周。容緩幾時。再圖報命。

③托人求寬 前向某君借銀若干。亦擬早日歸清。奈適來報於日曆支絀。時形。以致愆期未付。茲懇鼎言。之。稍遲。即當措還。決不食言。幸垂鑒察也。

△答人求寬已遂 承諭求寬一節。當即盡言轉致。現已允諾。合使報聞。

△答人求寬未遂 承囑代求寬延一層。非不舌疲骨勞。惟前遊執意不從。故雖費盡心機。終難得允許也。

△答人求寬從緩 承委求寬之款。屢以俗務羈身。尚未向某君關說。得能稍暇。當往晤商。

③ 器用

③托人帶物 某有某物數種。意欲帶至某處。奈之使人。遂致延擱多時。聞足下將往該處。即懇飭紀附入行囊。送交某君收下。是所至感。④聞足下榮歸在即。某有衣物數件。乏人帶來。已函知舍間。送至府上。懇煩來時帶下為感。

▲答人帶物已到 承諭代帶之物。已為効力。送交某君查收矣。附上收條一紙。祈察閱。①承諭代帶之衣物。茲已攜來。便祈飭人至敝處一取可也。

▲答人帶物未到 承委帶交某君之衣物。飭人送去。遍問無着。即將原物帶回。茲特送上。祈檢收是幸。②承委帶來之衣物。府上並未送來。故無從報命也。

▲答人帶物從緩 委帶之物。本擬感囊。避交。奈因安置甚難。竟致有違台命。容俟下次。再行代遞。③委帶衣物數件。已經聆悉。但弟行期未定。如不

待應用。容緩日帶奉。

③托人買物 煩購貨物數種。附上清單一紙。銀元若干。即希酌量置辦。充使帶下。則承賜不少矣。④聞某某等物。為某處之出產品。便祈代購數種。寄下為感。

▲答人買物已成 承諭代購之物。已照單買就。價值若干。開明單上。茲連同原發票。一併帶奉。祈照收查閱。①承諭代買之物。已經購就。今特附便寄上。即祈查收。

▲答人買物未成 承委代購之物。本當効力。奈因價目不合。故未買就。原銀是否寄回。即希示知。②承囑代購之物。本擬迅速買來。奈因貨物不甚合式。故未購就也。

▲答人買物從緩 委購之物。因各店俱缺。此貨尚未買就。容俟到日。再行購奉。③囑購某某等件。適因囊之青錢。未曾辦就。容緩幾時。再行報命。

③托人賣物 某有某物數件。意欲出售。今特託友帶奉。即希酌量時價。代為發賣。倘得蠅頭之利。勝叨數惠之賜也。④某因手頭拮据。欲將某物讓去。今特寄奉。倘有三顧。即煩代售為禱。

▲答人賣物已成 承諭代售之物。已隨時價出售。該銀若干。暫存某處。容有使人。當即寄奉也。②承囑代售之件。已隨時價售去。該銀共計若干。知同急用。特封固寄上。即希照數察入。

▲答人賣物未成 承委代售之物。因價值高下不一。未敢擅主。難以効力。祈諒之。③承囑代售之件。因時價太低。未曾發賣。

▲答人賣物從緩 委售之件。因無空閒。故未帶出。聞訊容緩幾時。自當効力。②囑代出售之物。奈無客商。聞及祇得略緩幾時。再圖報命。

④托人借物 適因某事。需借某物。應

用素知閣下交游廣潤敢乞代為轉謀以備一時之用

▲答人借物已遂 承諭代借之物已經借到茲特遣人送上即希查收為禱

▲答人借物未遂 承委代借之件已向各處諮詢均以無物為辭祇得有一違雅命耳

▲答人借物從緩 承囑代借之件一時無從設法容再從容轉為假借

⑤托人讓物 適需某物應用無處可求以啟齒惟某藏蓄有餘欲乞鼎言求渠相讓

▲答人讓物已允 承諭代求相讓之件已將尊意詳達幸未辱命合報台端

▲答人讓物未允 承委代求相讓之物非不口舌焦勞奈前途執意不從竟至有違台命

▲答人讓物從緩 囑代求讓之物因事未往談及容遲數日自當竭力說成

▲答人寫字已允 荷承下委勉強揮毫惟筆虎未成墨豬已見僅事眉白不過雅命難違希圖塞責耳

⑥信件

▲托人帶信 聞大駕有某處之行茲送上草信一紙使煩帶交某君查收幸毋作洪喬之誤至禱至禱

▲答人帶信已到 承諭帶交某君之信業已如命飭人送去不煩計慮矣

▲答人帶信未到 承委代帶之信親自送去奈某君已不在該處無從投遞原信帶回茲特附上祈察收

▲答人帶信從緩 委帶之信已經收到但弟一時尚未能行如非緊急之事容俟行時帶去否則當於明日送回

⑦托人寫字 足下法書絕俗妙筆入神特獻刻箋祈揮銀管愧無白鶴之贈漫乞黃庭之書諒不吝字裏金生行間玉潤也

▲答人寫字已允 荷承下委勉強揮毫惟筆虎未成墨豬已見僅事眉白不過雅命難違希圖塞責耳

▲答人寫字未允 承委代求相讓之物非不口舌焦勞奈前途執意不從竟至有違台命

▲答人寫字從緩 囑代求讓之物因事未往談及容遲數日自當竭力說成

▲答人寫字從緩 頃接琅函承索拙筆一時鮮暇不克揮毫容俟閒時自當書就但恐塗鴉見笑有污薛濤耳

⑧托人作畫 素仰臨池搦管巧奪天工敬寄刻箋懇揮丹管想雲林筆墨未必不許人求也

▲答人作畫已允 漫然着色率爾揮毫圖寫未工鋪張不善有愧方家點染老手描摹恐於落筆之時徒然費紙耳

▲答人作畫未允 某勉強搦腕不諳畫法有心灑墨無力揮毫乃荷遠寄瑤箋欲為圖寫何敢違從惟冀鑒原勿深刻責

▲答人作畫從緩 囑代求讓之物因事未往談及容遲數日自當竭力說成

▲答人作畫從緩 囑代求讓之物因事未往談及容遲數日自當竭力說成

▲答人作畫從緩 囑代求讓之物因事未往談及容遲數日自當竭力說成

▲答人作畫從緩 囑代求讓之物因事未往談及容遲數日自當竭力說成

▲答人作畫從緩 囑代求讓之物因事未往談及容遲數日自當竭力說成

▲答人作畫從緩 承委畫件。自愧未工。圖寫恐為識者所譏。何敢遽爾揮毫。致污佳楮。乃蒙不嫌醜陋。自應勉強。遵從。容俟吮毫。圖成送繳。

○薦引語 附答語

○薦人

○薦業師 啟友某君。品學兼優。才名素著。昔日盈門桃李。今已馳譽寰區。聞府上正擬請一西席。弟以素所深知。故特作曹邱。為之介紹耳。

▲答允薦業師 小兒輩正在就傅之年。荷蒙雅意。推薦明師。况某君道德文章。素所欽佩。重以台命。敢不允承。即乞先達。愚忱。再送聘書。教請也。

▲答不允薦業師 適接華函。承以西席相推薦。惟敝處適已聘定某君。自不能再遵台命。有負雅意。抱歉何如。

▲答薦業師從緩 適奉瑤函。承為小兒輩薦教讀。弟於某君才學。非不服膺。但小兒輩茅塞未開。雖有明師。徒

然無益。容其稍有進境。再行函託。聘延。

○薦文牘 啟友某某。才學兼優。向為某處記室。書契文件。素擅其長。想蓮花幕下。助贊需人。允資房杜之才。宜備中韓之選。倘蒙推情錄用。則感戴無涯矣。

▲答允薦文牘 適誦瑤箋。承以令友相介紹。渠之才學。素所深知。既屬至交。即煩代約。惟長材短馭。不免以屈末作衙官耳。

▲答不允薦文牘 承薦某君。為司筆札。弟意極願樂從。但敝處人浮於事。粥薄僧多。難以遍嚮耳。有方雅命。尚乞諒之。

▲答薦文牘從緩 展閱琅函。承以某君下薦。但敝處事情簡少。位置甚難。容俟需用之時。再行函覆。以冀仰答隆情耳。

○薦書記 舍親某某。揮毫敏捷。書法

素工。想尊處稿件甚多。自必需人繕寫。得茲妙手。決無誤公。用特薦之。台端乞試臨池之技。幸勿以抄胥視之也。

▲答允薦書記 啟處積壓之件甚多。亟欲需人清理。承賜手書。薦及。當然不必猜疑。懇為約定。即日到來。以便趕辦也。

▲答不允薦書記 適承翰簡。頌來。知以令親相推薦。但敝處正抱減政主義。無需多人。故難謹遵台命耳。惟是殷殷盛意。自當銘泐寸心。

▲答薦書記從緩 尊頌手翰。推薦司書。以此時事甚簡單。無從安置。容寬時日。再行函覆。

○薦夥友 啟友某某。作事勤慎。為人誠實。奈因無人引薦。遂致林守窮廬。弟不忍其長此賦閒。故願作曹邱。薦之足下。倘推屋烏之愛。俾渠有所依倚。則高誼雲天。不第身受者之感激。

已也

▲答允薦夥友 遵接手書屬來同夥

既屬為人誠肯即希代為函邀薪金

若干并煩議定毋須往返磋商也

▲答不允薦夥友 遵奉華翰承以同

夥薦來無任殷殷本當如命奈小號

諸惟節為難以安插多人有負盛情

尚希原諒

▲答薦夥友從緩 承薦貴友某人本

擬即時定奪奈小號諸事尚未就緒

故難添草先承耳容稍商量再行函

覆

▲答薦學生 聞足下設帳某處自必生

徒濟濟弟有舍親之子某某天資穎

異氣質和平久仰門牆冀親締悵倘

得升堂入室厚荷栽培則駁澤瀉施

不勝銘感矣

▲答允薦學生 耕種硯田安閒無日

道承厚意薦及生徒論薪水之資多

多益善家提攜之力息息相關欣荷

無注通恒謹當銘感五內

▲答不允薦學生 承將令戚薦來附

請本當遵命而行無如權難自專必

由居作主深負閣下與令戚一片

慇懃屬在知心幸毋見答

▲答薦學生從緩 承頌大札備述令

戚懇摯情由本擬立時允可奈此事

必待東翁裁度不使自專容候晤商

再圖報命

▲薦醫生 聞閣下貴恙尚未獲痊弟

有熟識某醫素善岐黃刀圭屢效延

來立方診脉當可手到病除奈屬知

心敢為推薦是否延請懇乞酌裁

▲答允薦醫生 某卧病在牀為時已

久荷蒙推誼推薦良醫既是平日相

知可必刀圭立驗容特遣人走請聽

其醫治何如倘獲頓起沉疴則感戴

應無既極矣

▲答不允薦醫生 某卧病日久承蒙

關愛推薦某醫奈某素性不喜服藥

竟前有不違台命至於隆情者甚甚當
銘泐寸衷

▲答薦醫生從緩 某偶抱來薪無甚

關害承以良醫相薦本當遵示請來

奈今已延某醫診治倘仍不見痊再

當遣人走請也

▲薦工匠 某有熟識工人專造華堂

大廈繩墨既正結構亦精知足下創

造新居必資大匠以此運斤成風之

巧薦之台端當必勝任愉快也

▲答允薦工匠 擬構數椽亟需大匠

適承薦及定屬良工但一切貨食工

資諸事俱當面議懇乞代為轉致務

其來舍一言以便訂定

▲答不允薦工匠 弟不過結構數椽

聊蔽風雨而已承頌大札薦及工人

此事就近可謀毋煩代情殷殷感意

謹泐五中

▲答薦工匠從緩 適荷雲函遠寄薦

及架屋良工本應立時從命無奈俗

兄甥集善人未過客侯稍閑即圖復

○薦乳母 頃聞足下。麟兒待哺。喂養

需人適有一婦。體氣堅強。性情和淑。

若令其試哺。於蘭室調乳。食於芝

房。則他日長春不難。定知化龍可卜。

未識能俯允否。

△答允薦乳母 承薦乳母。既屬性情

和緩。諸事妥詳。自堪哺養。孩童。懇乞

先為議定。每季乳俸若干。以便着人

走接。

△答不允薦乳母 小兒缺乳。撫養微

儀。號啼。重煩足下。以乳母薦來。自屬

可以見信。但目下米珠薪桂。愧無餘

力在。用有貴戚情。世當銘感。

△答薦乳母從緩 承賜瑤函。薦來乳

母。哺養小兒。本擬即時定奪。奈因力

淺。難以遵從。容復籌商。再行覆報。

△薦僕役 茲有舊僕某某。出身寒賤。

驅馳之役。艱苦無辭。為之台端。必稱

應用。倘蒙允許。感激隆情。

△答允薦僕役 舍下正需雇僕。荷承

推薦有人。既為足下之舊。紀綱定屬

穩妥可用。但未識工價多寡。煩為議

定。着其即日到來。

△答不允薦僕役 適展華函。薦來僕

役。但舍間事情甚少。無須多人。方命

之愆。尚希原宥。

△答薦僕役從緩 承薦僕役。本當應

命。奈因諸凡。彙集無暇。計及於斯。容

俟適時。再行函覆。

○薦事

△向男家薦婚 舍戚某某。特與世曾

閱。聞家聲。與府上締結婚姻。正是良

緣。天假。况伊令媛。素嫻姆訓。自是名

媛。他年教子。相夫。定可以副。甄望。冰

人。談及。儘可允承。

種過人。恐攀不及。倘蒙俯就。非肯有

違。鼎力。嘉言。謹當銘感。

△答不允薦聘親 適接瑤函。承為小

兒。薦及某宅姻事。如彼世家。忠厚。代

產。淑英。自屬高門。理當締結。但齊大

非偶。恐難仰攀。方命之愆。尚祈原諒。

△答薦聘親從緩 辱承美意。為小兒

推薦某宅姻事。如彼世家。忠厚。重以

鼎力。圖成。自應立即遵從。復知記室

但此時尚早。可以緩圖。容稍寬延。再

行報命。

○向女家薦婚 敬友某君家。世深

仁。一門厚德。聞欲與府上訂百年之

好。洵屬天假。良緣。况伊嗣賢。地聰明

定。是也。年國器。門楣光耀。可基於斯

紅。葉。來時。當為允許。

△答允薦許聘 承賜簡箋。諭將小女

許配某宅。以彼高閨。巨門。代產賢。子。既承不棄。寒微。安肯有違。尊命。玉成。成意。銘感。五中。

▲答不允薦許聘 適接翰簡。為小女

說合某宅婚事。如彼累世仁厚。自是

匹配相當。但小女年尚幼稚。不必過

為急急。隆情關注。永夫弟謹

▲答薦許聘從緩 承囑將小女許聘

某宅。如彼累世忠厚。重以鼎力玉成。

本應立時允從。藉副雅誼。奈晨下諸

兄拘絆。籌度未遑。容俟逾時。再行函

覆。

言薦買物 前聞足下將收買某人之

某物。後以價有低昂。未成交。易據彼

此所談之價。並非膏壤懸殊。倘能增

益若干。弟當玉成其事。未識尊意如

何。

▲答允薦買物 前欲購買某人之物。

因價太昂。未曾成就。適承介紹。尊命

難違。謹當增價若干。以副美意也。

▲答不允薦買物 承諭購買某物。但

貨之高下。總不如心。價之低昂。又難

惟有負感情。殊為耿耿耳。

▲答薦買物從緩 適展手書。談及某

人之貨。此番購買。難荷玉成。因其價

值相差。無殊膏壤。容能稍減。再覆台

端。

④薦賣物 聞足下欲將某物出售。因

價目不合。尚未成交。現有某君欲收

此物。弟願為之介紹。究竟需價幾何。

乞賜一言。以便接洽。

▲答允薦賣物 承薦某君購買敝處

之某物。本來需價若干。現因足下之

介紹。感意難違。當減價若干。是否仍

乞從中酌量。自無不遵從也。

▲答不允薦賣物 承諭售及某件。奈

所云某君。前曾看過此物。因價之高

下。膏壤懸殊。故未成就耳。弟意不再

售銷。方命之愆。尚希原諒。

▲答薦賣物從緩 囑將某物出售。已

與某君接洽。無如彼此價目。不啻膏

酌。再報台端。

③借貸語 附答語

①錢米

②借銀錢 囊橐空虛。一貧如洗。債臺

百級。支拙萬分。輾轉思維。幾於束手

無策。懇乞暫假青蚨幾許。以濟燃眉。

倘荷允承。實深感激。③牀頭金盡。壯

士無顏。擬向足下暫假若干。以濟眉

急。稍遲數日。子母奉還。決不使馮驩

為孟嘗君市義也。

▲答允借銀錢 接閱華札。知足下適

坐愁城。弟雖近況亦艱。然義重通財。

自應有無相共。奉上青蚨若干。即祈

查收。②緩急原為常事。挪移亦屬人

情。敢不相通。貽譏鄙吝。謹付專使。幾

許。即乞晒收。幸毋介意也。

▲答不允借銀錢 適接手翰。知足下

急需孔方。理當應命。奈囊中空乏。難

以遵從。勿謂逢人說苦萬千聲。某亦

白沙時白沙亦在窘鄉乃書數字於券後曰佛沉波底安能救落水羅漢今弟不幸類此愧甚罪甚

▲答借銀錢從緩 承諭與足下代辦朱提若干目下囊橐空虛無從應命容遲數日或可代為張羅

②借米穀 適因箱乏紅陳塵生甌釜一時無從告貸擬向尊處借米若干俾朝夕饗殮得資鼓腹倘蒙金諾日後當子母奉趙也

▲答允借米穀 承頌華翰知足下亟需紅腐弟以八口之家所留無幾惟素稱交好未容秦越之觀謹備若干即希着人來取

▲答不允借米穀 委假米穀若干屬在知交本當報命無奈倉箱告匱難以挪移據實直陳定邀原諒

▲答借米穀從緩 承諭亟需米食一節現在倉箱空乏無以應從倘可稍為寬延自當代謀報命

④衣物

①借衣服 適有某處之酬應自慙服之不文難作振襟之雅懇借尊章一套為弟炫耀片時諒閣下決不使輕裘與共之風獨讓前賢專美也

▲答允借衣服 適接瑤函知需敝服一套雖所製無甚華麗不足增輝亦當檢陳以應尊命勿嫌不稱希即查收

▲答不允借衣服 來函委假衣服本當應從無奈筭實空虛有方台命並非慳吝幸務而有之

▲答借衣服從緩 承諭所需衣服一時未有應從倘可寬延自當代為設法

②借物件 適需某物應用知尊處度藏最富懇乞暫為借光夙仰大公為懷當不致頡頏美之吝也

▲答允借物件 適接瑤函知兄亟需某物應用彼此素稱知己弟敢吝惜

▲答借物件從緩 承諭所需某物處本無此函倘或不待急觀容俟代

所藏耶茲付來手帶陳即希收納

▲答不允借物件 適奉手書知足下需假某物理當應從奈本無此藏有方尊命令人徒呼負負而已

▲答借物件從緩 承諭需假之件弟家未有收藏倘或可以寬延容於他處代借幸稍待之

③借書籍 適需某書無從借得想尊處必然珍藏懇假幾函俾得披覽一過以廣眼界幸勿珍秘為禱

▲答允借書籍 弟所藏書籍本無五車二酉之多數冊收藏亦屬尋常之物承亦需用某部尚幸有以預儲計卷若干檢付來手即希收納毋任遺忘

▲答不允借書籍 適展華函知需某書檢閱奈索之藏帙本無此書屬在知心諒叨原宥

▲答借書籍從緩 承諭所需某書處本無此函倘或不待急觀容俟代

▲答借書籍從緩 承諭亟需米食一節現在倉箱空乏無以應從倘可稍為寬延自當代謀報命

謀應命。

借碑帖 足下夙攻書法。名帖最多。

羅魏晉之寶藏。取宋唐之善本。願乞
暫假片紙。以為楷模。倘荷允承。則感
激隆情。應無涯涘矣。

答允借碑帖 弟所藏篆碑。無甚精
良。可以欣賞。乃承頒函。取用。自應選
擇檢呈。計開墨刻若干。統希照單收
納。

答不允借碑帖 適接瑤函。知閣下
亟需法帖。索之架上。並無寶藏。未獲
應從。有方台命。叨稱知己。定荷鑒察。

答借碑帖從緩 承諭所需法帖。架
上獨無此玉。倘或可以緩臨。容俟他
處謀就。再以奉聞。

借轎馬 弟有某處之行。需乘肩輿
以往。然敝處招尋不得。用應足下暫
假一乘。俾得有以代勞。則不勝感甚。
借乘之事。久屬高風。足下師法古
人。素無慳吝。懇將良駒暫假一驅。長

途。莫云緩步當車。使我臨行踟躕。至
盼至禱。

答允借轎馬 接閱來函。知足下急
需肩輿代步。區區微物。何敢鄙吝。謹
交台役。拾呈。即希收拾。承諭所需
馬匹。已命園人預備。竊恐驚駘下乘。
不足以任馳驅。然知己如兄。自當執
鞭從命。尚祈善御為禱。

答不允借轎馬 適承大札。須臾。知
足下有某處之酬應。弟將與借乘。
但所置舊輿。已經破壞。尚未修理。無
以應從。方命之懇。懇求寬恕。有馬
借乘。雖屬前賢美德。但敝廐並無良
匹。難以應從。來使空還。殊深歉仄。

答借轎馬從緩 承諭所需肩輿。適
被他人假去。倘或可以緩用。容俟歸
後。送陳。承頌大札。知足下需馬代
行。但索之廐中。苦無良駒。倘能遲緩
當為代謀。

借舟車 適擬往某處。奈因道阻。且

長。非坐扁舟不可。繼已暫假一葉。俾
無涉水之勞。是所深感。材難捷足。
心畏長途。今有某處之游。擬借輕車
一用。非惟免我徒步。更堪壯我行裝。
倘荷允承。實深感激。

答允借舟車 承諭亟需孤舟小車。
代步。屬在知交。詎敢吝惜。步已飭家
人預備。專候出發。長途。

答不允借舟車 適接瑤函。知需小
舟。載車。應用。奈舊置毀傷已久。難以
應從。方命之懇。惟希原諒。

答借舟車從緩 知足下有某處之
行。擬借小舟。載車。一用。但舊置適在
修理。竟致來使空回。倘可稍遲。容當
報命。

借房屋 一區何在。三徑不存。其真
終宴。無可立錫者。足下上林千楹。其
借一枝。俾得棲息。有方。承頌。感甚。
無既也。弟處處如窮鳥。無枝可棲。

欲借片隅暫安几榻。高懷如足下。諒不作門外虜也。

▲答允借房屋 甚慙枳棘荒蕪。非係鳳凰托處。乃荷不棄。肯作芳鄰。俾某晨夕相依。得以時親教誨。何幸如之。

◎接閱瑤函。知足下亟需蔽窩居住。雖鳴風雨。為樂何如。謹當掃徑開門。以俟高軒。戾止。

▲答不允借房屋 足下靡家。理當掃榻。奈蔽處狹小。無可停車。方命之愆。幸藉鑒諒。

▲答借房屋從緩 適接華函。知需假蔽屋同寓。此時未有閒房。未克掃除。以待備能。延緩。謹當奉送高車。不賦伊人。宛在矣。

④僕役

①借僮僕 弟因某日有事。照料需人。懇借一二。真意。為弟管理一切。幸毋情深愛惜。令人徒托空言也。②小異不辭事。為旅中第一苦。况羨君家長。

冀敏甚。日來酬應多端。幸給我數朝。以便琴書有托也。

▲答允借僮僕 接閱手書。知因某事。欲命小僕代勞。謹當囑伊奔赴。尚祈加以指教。令其知所遵循。則感激隆情。愈無涯涘矣。②小僕痴呆。原不中用。但有膂力。堪任馳驅。足下有事。自當趨承使令。或者不至債事。且一試之。

▲答不允借僮僕 適接來函。知足下傳及小僕。理應命其趨承。但弟以此一人。日夜需供驅役。未暇應召。懇乞鑒原。

▲答借僮僕從緩 承前傳及小僕。但弟處雜務紛紜。倘得數日寬延。謹當飭其應命。

③勸戒語 附答語

⑤勸善

①勸兄弟和睦 近聞令昆季以細故。微嫌。竟成冰炭。同根傾軋。其如旁觀

之笑何。特函進勸。惟冀俯納。勿令田氏荆枝。獨美於昔也。

▲答允兄弟和睦 某某遭家不睦。心志多乖。並起離情。各存私見。乃荷諄諄勸勉。令人感愧交縈。自當返躬。謹遵台命。

②勸夫婦和睦 聞足下伉儷不和。偶隨失樂。弟竊以為不然。祈以關雎琴瑟之語。三復思之。則龜勉同心。不宜有怒矣。

▲答允夫婦和睦 夫婦為人倫之首。偶隨欣百福之臻。某雖至愚。豈敢有違前訓。無如其中苦况。難為知己。陳乃承勸。諄諄。自當勉遵。雖命耳。

③勸朋友和睦 聞足下與某某因微嫌。割席。兩棄交游。是猶陳張之解。終蕭朱之隙末也。前車可鑒。幸勿貽笑旁人。

▲答允朋友和睦 弟與其久訂交游。詎料終凶隙末。總緣兩有不是。致貽

識者之識乃承華札頌來諄諄勸諭謹當聽命不忘車笠前盟

勸鄉鄰和睦 百萬買屋千萬買鄰

此古人曠達高風今兄因一時之不平而向鄰居修怨得毋自形其小量與竊願唾面自甘依然言歸於好不勝盼禱之至

答允鄉鄰和睦 鄰里齟齬原非好事奈鄰人某某仗其勢力屢肆欺凌令人憤懣難堪耳荷蒙關注殷殷出為調解敢不惟命是聽乎

勸人行善 足下素行善事久者仁風近有某某實為義舉倘蒙贊助則高厚之恩不啻身受矣

答允行善 承賜大緘獨行某事此番美舉自屬當為但恐碌碌無能辜負盛德或致為善不終耳

勸人勤學 足下敏悟超羣才華發越將來造就未可限量尚其努力加鞭幸毋自棄也

戒人好色 裙拖湘水鬢繞巫雲幾許英雄墮於個裏近知閣下亦留情粉黛涉跡花叢聞之殊深歎息惟祈

▲答允勤學 讀書一道必得可造之質庶可龜勉以圖某雖不才既承忠告敢不孜孜力學以冀毋負厚望乎

戒惡

戒人好酒 聞足下有劉伶之癖一杯終日人事多忘豈阮子胸中果有許多塊壘耶不為酒困先聖垂箴懇珍有用之精神勿貪過量之麴蘖

答允不好酒 性原喜飲節制未能乃承勸諭諄諄足徵關注自斯以後當與麴秀才作絕交書矣

戒人好賭 喝雉呼盧拋荒正業叨稱知己緘口難安惟祈原諒若幸勿以為多事庶不至心機枉費口舌徒勞也

答允不好賭 某因偶入歧途幾致破家傾產乃承垂注諭令改從面熱心慙悔之已晚謹當遵命弗受惡迷

黃金散盡壯士含羞僕人迷途情

然因覺幸叨捧喝。如喚夢中。從此得保身家。皆出自足下之賜也。

④戒人好訟 夫抵鷸蚌相爭。漁翁得利。即使稍受委曲。亦宜退步為高。蓋與其屈膝公庭。何如推情鄉黨。幸勿以一朝之忿。悻悻不甘。⑤訟則終凶。前賢垂戒。即使有冤伸訴。不免腰折公堂。况健訟耶。謹進與免乞三復思之。

▲答允不好訟 某與人公庭對質。正為不得不然。既荷關懷。諄諄勸諭。自當平心靜氣。是非付諸公論也。②某以氣節不平。往往與人構訟。乃蒙再三勸戒。錫以良言。關注隆情。感無既極。謹當容忍。免致終凶。

③戒人遠遊 足下抱負甚大。自難株守窮鄉。然堂上年高。倚闈心切。身為人子者。當必自顧不安。何乃浪迹江湖。竟若靡有家室也。
▲答允不遠遊 弟之他鄉奔走。並非

好事遠遊。乃荷翰簡遙頒。不惜諄諄勸戒。自當聽命。亟步歸程。

④戒人多言 蘇文忠節義文章。為世師表。祇以語言過直。遂致波蕩一生。此前輩之龜鑑也。尚祈稍檢。可以保身。

▲答允不多言 素性愚戇。凡事直言。此蘇長公所謂吐則逆人。茹則逆己。第蹈此病。殊不自知。今得箴規。恍然大悟。敢不勒諸座右。朝夕奉行乎。

⑤宴會語 附答語

①特別宴會

②娶妻開宴 花燭光中。欲圖熱鬧。必賴嘉賓。客暢飲歡呼。謹飭薄治。壺觴伏乞。屈期光寵。但善謔佐我。好事多矣。

▲答赴娶妻宴 亦繩繫足。紅葉題詩。此皆姻緣有前定者。茲承賜諭。召我賓筵。管教仙女雲英。隱擁芙蓉屏褥耳。

③嫁女開宴 小女子歸有日。理當遍

告親朋。敬治粗筵。惟祈光寵。踟候。

▲答赴嫁女宴 頃奉華函。諗知令媛。標梅迨吉。大開賓筵。敢不晷趨。以陪燕喜。

③請媒人宴 前蒙鼎力。為某某執柯。玉樹相依。兼葭有托。因不敢忘。月老功也。翌午治觴。再談一切。幸早肯臨。是禱。

▲答赴媒人宴 足下固里中碩望。而某某亦名族後裔。兩家訂此良緣。自是天作之合。僕有何力。馬辱荷寵。邀謹當趨赴。

④祝壽開筵 竊幸家嚴上登壽域。雖羔羊莫措。而菽水能供。詰朝謹治。桃觴以當華封三祝。倘蒙光寵。得所親。願當感高情於無既也。

▲答赴祝壽宴 正擬肅衣冠。從子姪。後拜舞稱觴。聊伸悃悃。乃蒙開筵。寵召。詎敢堅辭耶。翌晨當晉祝華堂。無

勞久盼

○自壽開筵 歎馬齒之加長何止壽之敢言幸有家藏之寶頭春可以拚兄一醉尚祈撥冗光降助我清談為禱

▲答赴自壽宴 素叨知己未敢一片而反擾郵厨得無歎仄來日當歡呼狂舞與故人把臂稱觴藉領佳釀耳

○生子開宴 偶邀天眷夢叶維熊茲逢彌月之期謹開湯餅之會維祈降駕一試啼聲是為至盼

▲答赴生子宴 相傳世德定產喜馨第前來聞啼聲已知為亢宗美物湯餅之召敢不趨承請廣載弄之章并詠奩新之什

○開市開宴 敝店自發起後幾費經營茲定於某日懸牌開市特假座某處以款嘉賓為祈大駕光臨幸毋見却也

▲答赴開市宴 寄說開張本擬趨賀

承諭設宴款待自當不座相陪毋勞懸懸也

○遷居開宴 某屋頗為爽瑩可以棲遲已將奈毫筆於逐漸移置欲借德星駐耀為我四壁增輝杯酒相邀毋曰此陋室耳何足動長者車駕幸甚盼甚

▲答赴遷居宴 出谷遷喬詩人所美第正思載酒問奇而台邀先及喜孰甚焉謹當趨謁金門一瞻靈飛鳥華

○新屋落成開宴 小構蜗廬僅堪容膝今幸落成有日僅備村釀園蔬候君德星下照幸有以教我也

▲答赴新屋落成宴 堂開勝地秀聚溪山在弟未仲羨賀之忱而足下先遣仔來之召俾得遙觀大廈暢飲酣歌則其樂為何如也

○公賀開宴 聞某日為足下某事恭等因假某某樓特開公宴以表賀忱務祈大駕早臨不勝欣禱

▲答赴公賀宴 弟因細事未敢為謝乃承諸君飛箋相召却之既恐不恭受之又深慙愧無已其非我以東道權乎

○公賀答宴 前日辱承厚賜飽飲那厨愧無以報茲特假座於某處藉答高情尚祈移玉早光無任欣幸也

▲答赴公賀答宴 適接來函是區區者何足言報乃承開筵寵召令人抱愧何如惟是感意難達第當趨陪末座耳

○年常宴會

○新年開宴 爆竹頻喧庾梅正放新年景象又是一番特借椒觴佐茲春酒足下其惠然肯來乎

▲答赴新年宴 東風滿屋氣象更新承諭赴宴敢不頌獻椒花飛觴醉飲

○端午開宴 蒲葉飛觴天中節屆當携一樽酒與君醉飲江邊招屈大夫

之塊而憑弔也

▲答赴端午宴 承諭泛舟江上北海

開樽第固不能飲當此羣賢畢至何

敢不追隨後塵強進一杯酒乎

○中秋開宴 三五清光今宵為最擬

與君坐花醉月把酒問青天少助庾

樓佳興也早移玉趾毋令人秋水為

穿是所切盼

▲答赴中秋宴 當此秋色平分之後

乃蒙設宴相邀想諸君醉月飛觴定

不減西園雅集謹當趨領末座奉陪

○重陽開宴 風雨滿城茱萸醉把合

樽促席何須更望白衣幸玉趾早臨

莫負此佳節也

▲答赴重陽宴 無錢對菊有酒須賒

此皆前賢及時行樂耳辱承招飲理

當趨從但恐酬答無由不免徒呼負

負

○除夕開宴 歲行已盡人意蕭條乞

過寒齋清樽相對以饒此殘臘何如

▲答赴除夕宴 古詩有云共茲新故

歲迎送一宵中此際正難排遣乃尊

使忽來招同宴飲詎敢矯情過却致

踏不恭乎

○餞別開宴 聞足下有某處之行關

河跋涉霄漢飛騰把臂未知在何日

也謹治村釀園蔬作一夕話非敢云

餞聊訴離懷尚祈弗却是幸

▲答赴餞別宴 行將解纜矣清光漸

遠引睇殊勞乃蒙折簡相招既我嘉

肴肯酒感情走領其將何以為酬乎

○洗塵開宴 適聞征旆榮旋詩社中

又多一席矣弟等雖不能各出三千

亦當強置軟脚酒為君解此塵勞惟

祈早臨為幸

▲答赴洗塵宴 遠役遙歸衣履未洗

正擬稍清勞擻走領教言乃台翰先

頒招我過飲殷勤厚誼敢不趨承乎

○歡迎開宴 弟等慕韓久矣今幸台

旌蒞止頓使散色增光特假座某處

鷗波小集聊表微忱乞早肯臨俾得

暢領教言無任歡迎之至

▲答赴歡迎宴 弟徒有虛名毫無實

學此番道經貴地乃蒙諸君龍召今

人抱愧良深惟却之恐拂感情謹當

末座相陪藉聆訓誨耳

○遇故人開宴 開樽暢叙須得同人

斟酒談心賴逢知己適為故人設宴

史實良友傳杯庶幾履舄交錯歡懷

畢盡用特飛函走請即希大駕早臨

▲答赴遇故人宴 辱承龍召即當趨

陪况有良朋與談衷曲豈敢有違厥

意致不能告接光儀乎

○得佳者開宴 弟本無久貯之膠適

獲新鮮之饌懇移玉趾降舍一嘗幸

勿遲延致又差人走請也

▲答赴得佳者宴 聞有佳者招同宴

飲分甘既許合即趨從即當撥去兄

忙以便走領也

○平日開宴 歲月如流百年猶寄何

坊及時行樂。破此愁城。茲特略情粗看。擬與二三知己。暢飲歡呼。未知能移玉否。

▲答赴平日宴。連日獨坐蕭齋。同人欲死。辱承邀飲。快慰何如。即當趨赴台前。拚圖一醉耳。

▲在妓院開宴。某妓姿色無雙。應酬獨一。且其粧樓不盡。亦雅潔可觀。醉月坐花。素稱同調。今特飛箋。走請尚祈玉趾早臨為幸。

▲答赴在妓院宴。酒鮮燈紅。琴歌疊奏。此何等快事。敢不表同情乎。尊荷寵邀。自當趨赴。

⑤ 餽受語

⑥ 送禮

① 送禮通用。敬將不腆。聊表微忱。

② 外具微儀。用伸下悃。

③ 附上微儀。幾色尚祈亮納是幸。

④ 送婚禮用。外陳菲物。聊表賀忱。

⑤ 附具菲儀。藉伸賀悃。

⑥ 花燭微儀。聊陳香席。

⑦ 上賀儀。幾兩幸勿以菲薄而却之。

⑧ 送婚禮用。爰爰微物。聊佐香奩。

⑨ 附具微儀。愧非粗助。

⑩ 送壽禮用。附呈微敬。用表頌忱。

⑪ 附具一片。用將祝意。

⑫ 附將微物。聊佐霞觴。

⑬ 薄禮附呈。壽祺藉祝。

⑭ 附具一樽之淡酒。聊申片念之微忱。

⑮ 送湯餅禮用。附陳湯餅。聊佐華筵。

⑯ 湯餅筵開。藻芹附獻。

⑰ 送週歲禮用。時盤盈席。芹藻附陳。

⑱ 附陳片敬。用佐時盤。

⑲ 送喪禮用。附陳奠敬。聊表微忱。

⑳ 附具菲儀。用申弔敬。

㉑ 聘儀附具。藉表哀忱。

㉒ 附具綿儀。聊申下悃。

㉓ 上奠敬若干。藉代生男一束。

㉔ 送聘禮用。附陳聘敬。用表葵私。

㉕ 外備聘儀。藉將微意。

① 附具菲儀。藉伸賀悃。

② 微儀不腆。用附具菲儀。藉伸賀悃。

③ 送年禮用。謹具微儀。聊資獻歲。

④ 敬效貢芹之意。以佐獻成之需。

⑤ 附陳微物。幾種。聊佐辛盤柏酒。

⑥ 送端午禮用。附陳薄物。藉佐午觴。

⑦ 附具芹儀。佐添午席。

⑧ 送中秋禮用。聊具微儀。幾色。用佐賞月杯盤。

⑨ 附陳微物。不多。聊供良宵玩月。

⑩ 送重陽禮用。附具芹儀。用傾菊釀。

⑪ 願稱黃菊之觴。聊當白衣之送。

⑫ 送贖禮用。附陳贖物。用誌別忱。

⑬ 附具贖儀。聊壯行色。

⑭ 送謝人禮用。附陳微物。藉表謝忱。

⑮ 外附微儀。用鳴謝悃。

⑯ 附上微儀。幾種。非敢云報。聊以答隆情耳。

⑰ 謝賜

⑱ 受謝祝賀禮物。乃承雅意。寵錫隆儀。拜領之餘。曷任心鑒。

⑲ 乃荷隆情。碩采厚貺。拜登之下。俯蒙心鑒。承厚貺。何以克當。但恐過却。不恭。暫且報顏。拜領。几筵生色。感謝莫名。

①不受謝祝賀禮物 荷承厚賜愧不

敢當謹領佳章餘珍拜璧②乃荷隆

儀何當直領佳章拜受故璧餘珍

③略受謝祝賀禮物 寵錫多儀殊形

過費拜登幾色藉璧餘珍④乃荷隆

儀厚錫何敢如數拜登謹領多珍餘

俱反趨

⑤受謝詩聯 承賜佳章諛揚倍至迴

環莊誦感愧交縈⑥乃承佳什褒獎

逾恒楮墨光榮庭除生色披吟之下

感泐無窮

⑦受謝詩聯兼禮物 乃荷諛詞下逮

已切不安况復寵錫隆儀益深銘感

⑧承賜瑤章逾情褒獎兼叨厚賜何

以克當⑨乃荷佳章遙賞獎借過情

莊誦再三殊形顏汗矧復重頒厚賜

何以敢當

⑩受謝屏幃 乃荷錦屏褒美增色庭

除如此隆情感深五內⑪乃承錦帳

諛詞過情獎借如斯寵錫何以克當

⑫受謝公送屏帳 辱荷錦屏公賜合

口贊揚雅誼殷拳有加靡已⑬乃蒙

錦帳頒來增輝四壁羣賢厚賜感泐

莫如

⑭受謝吊禮 乃荷隆儀嘉貺賜吊情

殷曷勝感激⑮乃蒙吊禮厚頒殷殷

賜唁令人感激靡涯

⑯受謝聘禮 過蒙厚幣殊不敢當拜

受之餘實增顏汗⑰乃荷隆情頒來

厚幣受之有愧却之不恭

⑱受謝贖儀 乃承盛意佳貺運頒行

字增輝感銘心版⑲荷賜隆儀行裝

生色私衷感激莫可言宣

⑳受謝尋常禮物 荷承厚意貺我諸

珍拜領之餘感無既極㉑承賜佳珍

足徵厚誼恭叨知己敢不拜嘉

㉒不受謝尋常禮物 辱承厚貺惠及

鄙生心領感情故還原璧㉓承惠多

珍藉飽眼福奉還原璧以作心領何

如

㉔略受謝尋常禮物 荷蒙厚賜種種

精良拜領諸珍餘惟奉趙㉕承賜隆

儀感情足感拜登數種謹璧餘珍

⑳贈品

㉖贈銀錢 夏與春衣昏炊午食知足

下未免以此亂心曲也爰陳白璧以

代齋糧

㉗贈衣服 萬瓦新霜白三竿愛日紅

此正授衣時也敬奉一領非敢效推

衣之美德聊與子同袍耳

㉘贈米穀 脫粟五斗敬助三孫一飯

貧能困人亦能活人准陰侯不從此

中出耶漂母雖不望報然竊願王孫

有酬飯之時

㉙贈用物 今有某物雖尋常之器亦

日用所需贈諸台端固不必視為奇

珍然缺乏之時亦足以取攜自便耳

㉚贈書籍 茲有某籍全函敬呈披覽

冀輯堪遺百代機軸自成一家惟祈

標以牙籤貯之共閱

○贈碑帖 足下書法鍾王帖臨晉魏
某有宋藏墨刻知必可以開顏用特
奉請左右倘晴日一窗或可助臨池
之興也

○贈古玩 某有某物質地渾純雖非
夏鼎商彝而古色古香不讓崑山片
玉也藉供雅玩萬望亮存

○贈墨迹 茲有某某手書真迹雖古
之銀鈞鐵畫無適於斯用以贈諸業
漢亦玩賞之美品也

○贈名畫 某得某畫家丹青一幅覽
其濃淡之功無異悼王之法茲特遣
人送上倘懸諸高齋亦可以資吟興

○贈筆 某於某處帶來象管數枝故
進堂頭以供驅使行見聲成金石字
挾風霜無不從此流出也尚祈勿却
是荷

○贈墨 某每愛黑松使者多秀羅致
未見其長今獲於煤質饒冰磨故願

分諸記室以供染翰何如

○贈硯 小硯一方滑不類墨滋豈滯
毫供之典簞庶得與管城子褚先生
相成斯文一派

○贈箋紙 某於某處歸來帶玉版幾
幅自愧不吝揮毫爰獻台端以供右
軍揮灑則為綠界處更當珍乎澤於
薛濤矣

○贈扇 小笺幾握雖非九葉聲價但
生涼却暑頗有微勞願以贈諸懷中
殷勤莫忘也

○贈食物 奉上食物數種非有富於
珍饈不過適口之謂爾聊以資食語中
附庸之品

○贈酒 一個塵字忙了多少人吾輩
最難忘去酒則名曰掃塵知君邇來
盡在塵中聊供一斗為君掃之

○贈茶葉 頃得新茶片片俱幽巖風
味雖不同仙人掌却老延年亦願烹
惠泉而一試之

○贈豬肉 操豚蹄者原無私祝今特
獻諸左右勿疑為茂陵劉郎求索酒
錢可耳

○贈羊肉 卧沙柔肋俗稱佳味適有
餽我寔忘知己耶希命庖人勿揮是
荷

○贈雞 此溼唳者雖不堪入茅容之
饌亦可以佐梁繪之庖偶以奉贈幸
勿謂野人獻芹竟揮使者於門外也

○贈鴨 荷管入淺水刷羽向沙洲此
乃家鶩足供清玩者若命庖人陳諸
綺席雖無駝峰之美亦當草具之歸
敬奉臨池即希哂納

○贈鵝 翎梳白雪掌插紅霞此乃山
陰道上平時珍惜者敬陳庖庭以供
七箸但貴庭幾卷經不識肯為繕寫
否

○贈魚 投綸之下忽獲巨鱗江之鱣
河之魴都不可識故以獻諸鼎俎尚
祈哂納為幸

⑤贈蟹 適從市上歸。購得鮮蟹一筐。

携送郵庭。以便持螯而痛飲也。

⑥贈蔬菜 小園芹蔬。時逢嫩熟。命村

兒鳩婦。擷取薦陳。未容美酒。惟中。能

略嘗野家風味否。

⑦贈筍 綠竹抽芽。山家野味。雖太庖

自有瑩饌。但坡公主版之參。亦不可

少。謹以數筍薦獻。聊充厨下之需。

⑧贈果品 敬奉某果一筐。雖未香生

齒頰。亦堪適口充腸。即祈莞存。不足

以供佳客也。

⑨贈瓜 圓瓜少許。命价戲休。雖五色

遠離。遠遞東陵佳種。而傾筐滿領。漫

供杜老詩喉。

⑩贈花木 某有某花幾本。芬芳可愛。

摇曳生姿。置之齋頭。自饒逸致。茲持

遣人送上。吾知雅人相對時。定當真

個扇飛矣。

⑪贈梅 細嚼梅花。雅人深致。茲持送

上。深芳致意。得於三友圖中。藉占

一席。則受賜多多矣。

⑫贈蘭 幽谷芳蘭。紫莖綠葉。本為王

者香。合紉騷人佩。謹奉數枝。以供座

右。漫謂當門欲鉤。置與草草為伍。則

幸甚矣。

⑬贈竹 此君入座。如對故人。誠不可

一日無者。爰命園丁。攜奉倘植之庭

前。亦可助弄月吟風之興耳。

⑭贈菊 晚節幽香。秋容淡倚。移植

籬邊。當如陶家處士。分外可人。敢以

奉贈高齋。聊佐淵明酒興。

⑮贈禽鳥 某有某鳥幾頭。雖非上林

佳品。然頗解意。可人。知君酷嗜珍禽。

故特遣人送上。百花香裏。試聽新聲。

應無須攜柑載酒也。

⑯贈獸類 茲有某獸。野性已馴。倘奉

養名園。亦可以資娛玩。願將奉贈。惟

祈莞存。

⑰受銀錢 家仗四壁。囊之一錢。叨贈

乳方。足徵高誼。但不識何時得以清

埃補報。得毋歉仄於心耶。

⑱受衣服 承頒華服。足以重身。不徒

內顧無慙。亦且外觀有耀。謹載在笥。

永誌高情。但圖報無時。得毋深滋顏

汗耳。

⑲受米穀 過辱高情。釜甑間從此有

起色矣。古人一飯之恩。猶須圖報。矧

五斗之賜耶。拜登之下。感激何如。

⑳受用物 承頒佳器。日用適宜。某何

人斯。叨此厚惠。耶。敢當拜領。感德不

忘。

㉑受書籍 乃承嘉惠。賜以芸編。直同

錦繡之堆。史勝金珠之錫。謹為收貯。

用當珍奇。親覽有資。感銘無極。

㉒受碑帖 承賜搨本某帖。滿紙古香。

珠圓玉潤。謹當珍如什襲。以銘不忘。

㉓受古玩 承頒玩好。光怪陸離。列諸

几席。閱不啻身入寶山。無量歡喜。謹

當珍逾拱璧。永以錦囊。弟負故人序。

賜也

①受墨迹 茲荷惠賜某某之墨寶迹

比鍾王不減古人筆法。謹藏玉匣。用作楷模。

②受名畫 承以某君所畫之丹青賜

我。細加研參。真如繪泉有聲。圖花得

貌。拜登之下。感激難言。謹當什襲而

藏。藉以生輝。遂華。

③受筆 管城子頭已充矣。不堪驅使。

致荒硯田。承賜鼠鬚。為吾耒耜。則墨

種子或可含芳耳。

④受墨 承以黑玉貺我。色似麝煤。品

同龍劑。惜某懶於執筆。不善作書。得

此偷糜。徒然輕舉耳。

⑤受硯 承即墨侯下降。血拂塵襟。延

之上座。殊恨文非寶董。筆非鍾王。得

此良朋。徒呼負負。

⑥受箋紙 承惠玉版箋。白過松花。堅

如魚鱗。弟可不向蕉林乞殘葉矣。愧

乏三都。將何以報。

⑦受扇 一握清風。煩暑頓却。明德之

賜。雖華陽十眷。何以加之。

⑧受食物 承賜珍饈。品良味美。用充

庖厨之饌。足登賓客之筵。拜領臨風

傾心積日。

⑨受酒 高陽酒徒。無貂可解矣。既我

者適當其時。又不覺身入醉鄉矣。容

醒後馳謝。

⑩受茶葉 承惠佳茗。嘗之兩碗。覺心

入心肝。幾欲羽化。信哉鄙生。非軒冕

人也。

⑪受豬肉 過屠門亦堪快意。此曹子

建語。真知貧士心事者。豚肩下脫。敢

不拜嘉。

⑫受羊肉 素餐藜藿。忽惠肥羜。不啻

如麻姑麟脯。豈尋常七著所得有耶。

但恐菜園踏破。又費藩籬。不覺為之

一笑。

⑬受雞 詩云雞栖于埘。雞栖于梁。以

其載冠搏距。有可供人玩娛者。無故

宰生。於心不忍。荷承見惠。謹已拜登。

⑭受鴨 承以綠頭公子見貽。謹當善

之清池。以為玩好。俟君有暇。過我。酣

談。當命調鼎之人。以充借花之獻。

⑮受鵝 杜甫詩云。鳳凰池上應回首。

為報龍隨王右軍。以彼工書。故能如

此。今某經非善寫。字若塗鴉。得毋與

者有名。受者有愧乎。拜登之下。汗愧

何如。

⑯受魚 弟不彈鋏。而食有魚。足下不

遠過田文哉。未知何日為君市義。俾

得高枕而卧。

⑰受蟹 承以尖團貺我。味極新鮮。從

此把盞燈前。不致為黃花冷笑也。

⑱受蔬菜 承以園蔬見惠。七著生香。

細嚼之下。覺齒牙間津津有餘味也。

⑲受筍 叨惠綠施。味頗鮮美。真不啻

橘中老人所餐龍根也。

⑳受果品 承頒果品。香味絕佳。感以

冰盤。用娛嘉客。其食德當無涯也。

①受瓜 木瓜投我。適際渴時。弟雖未及嘗。而心已到清涼國矣。但不識呂亭之謝果何如也。

②受花木 頌米嘉卉。芳馥宜人。挿置磁瓶。足當清賞。借光蓬華。感切分輝。拜領之餘。不勝銘感。

③受梅 承惠暗香。自饒雅致。但粗野如某。恐不足與處士為友耳。

④愛蘭 承以芳蘭見惠。頓使几席生香。謹植庭階。時加灌溉。如置我於芝蘭室也。

⑤受竹 承頒綠竹。謹植庭前。米歲化龍時。請君過我。把酒焚香。看此君真上青霄也。

⑥受菊 凌霜傑士。真是醉心。即無送酒之白衣。而終朝亦清芬撲鼻。敢云老圃秋容已淡耶。

⑦受禽鳥 承賜我以佳禽。聲韻和諧。羽毛豐滿。頗能娛耳。洵足快觀。謹當貯之雕籠也。

⑧受獸類 通荷頒來異獸。既有威而奮武。亦美質而多文。蓄之庭除。洵堪娛玩。當以雕欄收貯。感大德於無窮耳。

⑨拜訪語

①往拜

①拜訪未遇 某時晉瞻道範。計圖小叙。愚衷不意事與願違。適逢駕出。臨風翹首。空切依馳。至今猶耿耿耳。

②拜訪承迓 前日趨候台階。承假我以顏色。至今望風懷想。令人不盡依依。

③拜訪承款 疇昔專誠晉謁。過蒙設饌陳饌。至今餘味津津。猶覺香生齒頰。

④因公拜訪未遇 前因安公意圖求教。必得共相商榷。庶幾有所持循。不意台駕未達。快悵何極。

⑤有求拜訪未遇 前有奉懇之事。晉謁台階。不意乍到龍門。賜從適出。遂

使于求下悃。未得如願以償。⑥過門未入拜訪 某時道經貴處。滿擬晉謁華堂。緣懼勞動起居。未敢遽趨階下。自知疏略。務懇鑒原。

⑦承訪

①承訪失過 辱荷駕臨。兩方相左。實因冗忙羈絆。未獲倒屣以迎。疏略之愆。定邀原諒。

②承訪已遇 辱承枉顧。暢領教言。饑渴之懷。藉以稍解。其愉快為何如耶。

③承訪未款 前蒙惠顧。把晤良歡。無如雞黍未陳。實深簡衷。至今設想。抱愧何如。屬在知心。諒叨原宥。

④因公承訪失過 前承以要務下商。適因冗絆。未及躬親。遂使大駕空勞。令人不勝歉仄。

⑤有求承訪失過 前承移玉。知有要需。第因俗務紛繁。適應某處之召。偶然失迓。抱歉良深。⑥過門未入失迓 前聞台駕經過。啟

廬咫尺相遠竟同千里。豈是無緣。把晤良由倒屣。夫迎罪甚。歎甚。

第三節 寫信模範

① 使條

② 借銀

茲因適有要需。暫移番佛幾尊。約於某日歸趙。決不失信也。倘蒙

金諾。祈交原人帶下。為感。此請

某某吾兄 台鑒

弟某某手啟

某月某日

③ 送銀

未示已悉。茲送上大洋若干元。即請

查收。并祈

賜片為荷。此頌

某某老哥 刻安。

④ 還銀

前借之款。已延多日。茲特如數奉還。即

祈

察入。并

賜收條為感。此請

某某吾兄 大鑒

某某手啟

⑤ 收銀

承還一欸。如數收訖。附奉收條一紙。印

布

察閱是幸。此請

某某老哥 刻安。

⑥ 借物

今有某事。擬告借某物幾件。用後即趨

祈

交來人帶回。為感。此請

某某先生 台鑒

某某啟

⑦ 還物

茲遣人送還某物幾件。即希

查收。是感。此請

某某先生 台鑒

某某上

⑧ 收物

來條已悉。并某物幾件。均收到。希

弗念是幸。此請

某某先生 大鑒

⑨ 送物 附名片式

昨日送里。帶有某物數種。茲特送呈。即

布

晒存是荷。此頌

某某先生 刻安。

某某吾兄 台覽

弟某某 謹啟

茲送呈茶葉幾斤。併乾乾

金箔佳

琴街即希 晒納是幸。此請

某某手啟

惠賜某物。謹已拜領。特此鳴謝。藉呈

貴主人 大鑒

某某老哥 日紅

弟某某 謹啟

承

惠名茶佳。茲已月登謝

某某手啟

⑤托事

茲有某事。懇與前途竭力磋商。是否祈示。知為感。此上即請。

某某吾兄 台鑒。 名心中即日

②復事

賜安一節。容與某君細細商議。再行奉聞。此覆即頌。

刻安。 兩隱即刻

③邀反

茲有安事。擬屈大駕降舍。一商。祈弗却為禱。此請。

某某仁兄 刻安。 弟某某手呈

③薦僕

茲有舊僕某某。人尚誠實。擬介紹於尊處。能否合用。祈暫試之。此請。

某某老兄 台鑒。 弟某某手啟

④留字

項間走訪。適值駕出。不晤。為張明。展當再奉候也。此請。

某某先生 大鑒。 某某留條

⑤約談

茲有安事。面談。擬於下午趨謁。幸稍候為盼。此約。即請。

某某先生 早安。 某某拜啟

某月某日

③招飲

今晚薄具小酌。祈降舍一叙。弗却是幸。此請。

某某吾哥 台覽。 弟某某手訂

⑤辭宴

項承招飲。晚間適有安事。不克趨臨。至以為歉。此覆。藉呈。

貴主人 大鑒。 某某手泐

①家書

①父外寄子

某兒知悉。自吾離家。業經數月。客中諸事。尚稱平順。家中百務。勤儉為先。每遇時節。供奉

祖宗。必誠必敬。備

母年高。可苦事之。爾弟年幼。務宜令其入學。不可放浪。至於立身涉世。尤當曲體我心。學做好人。助成爾父一生之忠厚。大言大語。美食美衣。為所不當為者。均宜切戒之。餘無他囑。此詞。爾好。

父字 某月某日

②子家稟父

父親大人膝下。謹稟者。昨日晚接嚴諭。敬已請悉。老年間關在外。愧不肖。違侍晨昏。未能分荷萬一。撫心自問。罪如滔天。一切事務。謹當確守。

庭訓。概為支理。至所戒各節。男當敬謹留心。惟客舍風霜。疊衣加餐。最為緊要。萬祈溫清自重。家中自母親。以次均平安。堪好。

塵念。肅此。上復。叩請

金安。 男某某叩稟 某月某日

③子外稟父

某某先生 大鑒。 某某留條

某某先生 大鑒。 某某留條

某某先生 大鑒。 某某留條

某某先生 大鑒。 某某留條

某某先生 大鑒。 某某留條

某某先生 大鑒。 某某留條

某某先生 大鑒。 某某留條

某某先生 大鑒。 某某留條

某某先生 大鑒。 某某留條

父親大人膝下。敬稟者。叩別

庭訓。候已多時。游子他鄉。思家甚切。

祇以某事。驟難就緒。未得言歸。心

適身遙。徒深孺慕。久疏定省。罪不

容辭。現計某月間。當可回家。以親

色笑。

母親福體。諒亦安康。男在外間。凡事恪

遵。

嚴命。決不敢偶隨時習。以累

堂上之憂。專此上稟。敬請

金安。

男某某叩上 某月某日

④父家寄子

某兒收閱。自爾離家。計已多時。前

日接到來信。知客中諸事安善。聞

之不勝欣慰。爾之遠離鄉井。奔走

風塵。余雖時時繫念。然亦不敢以

愛高之私。使爾依依左右也。惟冀

萬事謹慎。有慰余心。當今之時。人

情浮薄。一切習尚。皆宜深戒。為人

之道。首在擇交。益者三友。損者三

友。古人之訓。其慎思之。家中大小

均安。可毋遠慮。專心作事。不必思

歸。他時成立。回鄉。使鄰里見而生

羨。爾之榮譽。亦余之厚望也。此諭。

父字 某月某日

⑤母家寄子

某兒親覽。自爾離鄉。為時已久。倚

門倚閭。悵望俱深。想回首家庭。當

亦為之惘惘也。然而男兒夫志。要

在四方。正不必戀戀家鄉。致貽晏

安之誚。惟是近時風俗。專尚奢華。

務須克勤克儉。不可沾此惡習。悉

心從事。俾克有成。則豈僅可慰我

苦心。并堪安爾

父於地下矣。家中諸事安善。余身亦

健適。弗必時常掛念。以致分心。他

日歸來時。自多一番歡喜也。餘無

他囑。此問近好。

⑥子外稟母

母氏白 某月某日

母親大人膝下。叩稟者。自別

慈顏。時深孺念。昨奉

訓諭。敬稟

福體安康。至為愉快。男出外多時。久

有思鄉之念。祇以事未就緒。以致

不克抽身。定省多疏。實深負疚。現

計月之某日。當可言旋。屆時

色笑。親承依依

左右。其歡樂為何如耶。專肅稟復。敬

請

福安。 男某某叩 某月某日

⑦兄外寄弟

某弟如見。手足分離。忽忽已幾月矣。瞻

望鄉井。時切懷思。家中自

雙親以次。想都康健。吾

弟以一人。而承歡朝夕。凡得毋抱愧

於心耶。所恨事難早成。以致淹留。辱

地。倘得稍能遂願。定當作速圖歸。庶

與吾

弟同事

高堂平分子職一家團聚快何如之

與姪輩仍望隨時

照顧是所至盼專此即詢

侍祉

兄某某手泐某月某日

①弟家答兄

某哥大人手足兩地睽違時深思念昨

日奉讀

手示藉誌

眠食勝常至為欣忭家中自

二親以下均屬平安堪以告慰惟是

哥容他方弟居鄉里風塵之苦一人

任之每念及此歎及何能言喻

高堂侍奉原屬分內之事某嫂諸姪

自白照料勿勞

速念是所切禱守此覆書餘言不盡

敬請

旅安

弟某某謹啟某月某日

②弟外寄兄

某哥大人鑒自違

訓誨倏忽多時頻年浪迹他鄉毫無

片長足錄瞻望

左右思念何如吾

哥朝夕奉

親弟亦人子不能分勞為子之罪實無

可違一俟稍有成就即當回聚雁

行以聯一堂之樂弟婦與姪諸事

未諳幸

照料而督責之此上敬請

侍安弟某某謹啟

③兄家答弟

某弟青覽前日接到

來玉藉知客况清安深為欣慰但是

長安雖樂原非久戀之鄉矧世道崎

嶇在外或為可慮因想吾

弟事已就緒即宜收拾回家樂叙天

倫以博

高堂色笑切不可萍蹤久滯使兄感及

於雁陣之寥寥也弟婦幼姪自當

存問家中大小俱各平安幸毋

遠慮為囑此覆即頌

近祉

兄某某手啟某月某日

④夫外寄妻

夫人如握此番離家實出於不得已

光陰如駛瞬已多時思念之情無時

不縈繞於夢寐也每憶

高堂在上幼子在懷全賴吾

爰調護維持以兼吾職中心感激莫

可言宣否則

雙親無定省之人子女失教養之道吾

幾為名教之罪人矣容得事稍從心

即當一圖歸計毋以為念是所深盼

此囑順詢

閨好夫某某手泐某月某日

⑤妻家答夫

夫君惠鑒接奉

來示知

近體清和舉家欣幸自

君行後妾即謹敬於家中大小諸務

故凡

高堂中饋吾自任之幼男弱女吾自撫

之。事事紛紜。若自理之。要不敢違。
勞

惟念也。倘使事能就緒。即盼

命駕早歸。紙短情長。言難盡意。專此

布復敬頌

旅祺。 某某氏手白 某月某日

交際信

賀慶賀

賀人娶妻

某某仁兄大人足下。江干握別。倏

忽經年。此致 翹首

雲天。品築神柱。此致 比維

潭祺集吉

履祉迎祥。為頌。茲啟者。昨

得某君來信。欣諗月之某日。為

足下合登良辰。親

嘉禮之初成。美

良緣之好合。此日

桃夭協吉。喜聽鸞鳳和鳴。他年

瓜瓞綿延。定卜螽斯衍慶。

雙輝花燭。喜氣充闔矣。此慶 弟 遠客

他鄉。依人作嫁。年年履線。善哉。毫

無。本擬趨謁

華堂。親伸燕賀。祇以公私瑣集。未克

抽身。歎仄之忱。匪可言喻。此致 附

呈喜聯成對。賀敬全函。不腆之儀

惟祈

西納。此他受中 肅賀

大喜順頌

台安。愚弟 某某鞠躬 此致

答

某某仁兄台右。分袂以來。將一

載。若懷正切。忽接

環箋。展誦之餘。此思 就謫

時祺迎吉

旅祉綏和為慰。茲覆者。弟

以瞻家無力。中饋尚虛。一念宗桃

時深惶恐。此番婚娶。予與氏

所謂丈夫生而願為之有室。斯真

不得不然。何足以云賀。

乃荷

這頌吉語。並錫

隆儀。却之惟恐不恭。祇得報頌拜頌。

藉為蓬華增輝。

厚誼隆情。何以為報。惟有同心。勉

仰副

知己之期望耳。肅復鳴謝。

敬請

客安。諸維

珍衛不宣。弟 某某謹啟

賀人新式結婚

○○○○○春初一別。容易秋風。每

企

丰標。倍深飢渴。辰維

文祺懋集。

佳趣頻增。為頌。逕啟者。前於某兄處

得悉吾

兄以某月某日。與

某某女士行新式結婚禮。屆時裙履

翩跹。花香馥郁。

鴻儀殊深思念。忽來鵲報。無任歡欣。藉論

花醉簾前。

香凝寢室。

小星燦爛。廣陵應是瓊花。

明月圓圓。畫舫新來桃葉。引瞻

商采。曷罄頌忱。某本性多疏。作妝懶

賦。頻年作嫁。壓線徒勞。聞豔福之

得修。撫寸衷而增感。

名花有生。健羨何如。用特修函。藉伸

賀悃。頌頌

百福。並請

綺安。○○○謹啟

答

○○○○○正懷

舊雨。道奉

朵雲。專荷

藻詞。益深汗愧。就謫

潭祺。集祐

儂社多綏。式如私頌。某此番納妾。並

非無所為而為之。昔韓公威德。好將銀管。述展詞。付雪兒歌。誰為才

人。而圖此樂。但年來習懶。苦自摩

掌。覺擦背。搥腰。非人不辦耳。

台從倘有餘閒。尚希

駕臨。敝舍。俾得奉敬一觴。聊報

知交之厚誼。及時或一窺。動定。即不

致笑。我有專房也。專覆敬頌

時安。○○○謹啟

因習人為子娶妻

○○○○○久違

道範。正切馳思。忽見

朵雲。自天而降。開絨捧誦。欣悉某月

某日為

令郎某某兄燕爾之期。敬維

詩禮傳家。

箕裘衍澤。

赤繩巧繫。鳴鳳卜五世之昌。

紅葉新題。關雎協百千之慶。引瞻

吉曜。曷罄頌忱。某厥線年年。依人碌

碌。情殷叩賀。本當趨謁。華堂。迹近竊留。不克奉陪。賓席。私衷

悵歎。莫可言宣。茲寄呈非敬一函。

務希

哂納。肅函奉賀。敬請

祺安。○○○頌首

答

○○○○○前日奉到

還雲。猥以小兒授室。備承

獎譽。感愧交縈。就謫

履祉。增綏

旅祺。納福。以慰以忻。小兒已當有室

之年。為其國家。不過子債。徒還。無

可如何。何足云賀。乃荷

隆儀之寵錫。復愧

吉語之紛披。祇領之餘。能無銘鏤。惟

一杯之敬。尚付闕如。容於良晤時

當與

元暢叙一番。藉聆

教益也。專覆鳴謝。敬頌

台安 ○○○謹啟

賀人嫁女

○○○○自別

丰儀。條經歲月。忱傾葵向。詩賦

桃天某月某日為 令媛出閣之期

敬維

吉協其昌

徵祥之子。至以為頌。其他鄉作客俗

務羈身。未克趨赴

台前。親伸燕賀。時覺歎積五中。惟

聞 令坦某君。飽學多才。久蜚聲

譽。想見東床妙選。不立蕭郎。

甥館宏開。洞蕭韻叶。金尊酒滿時。

夫人峰當亦頽然矣。愧無助粧。聊呈

菲敬。夫亦野人之芹。至乞

免存。不勝欣幸。專函布臆。奉賀

大喜。順頌

潭綏百福

答

○○○頓首

○○○○○還覆者。緣甯了債。反專

厚儀。並荷

獎言。益深感愧。即維

履祺篤祐

時社延釐。還以為頌。某此番嫁女。守

定節者主義。非敢謂力矯世俗奢

靡之習。而經濟之上。心神之間。覺

事事易於着手。故親某君。有范布

文家法。常以清儉自持。即竹筭練

裳。決不度諸門外。故小婿雖稍有

虛譽。亦知謙讓為懷。知關

錦念。用以附

聞風使尚希時

惠數行。藉資

繩準。肅鳴謝悃。敬頌

台綏 ○○○謹啟

賀人生子

○○○○○不親

芝宇。數月於茲。前聞

兄有添丁之喜

千里名駒。一朝誕降。以吾

兄之行仁積德。自應桂子聯芳。今果

慶叶弄璋。不必試啼聲而知為英物

也。賀賀。某早擬裁箋奉問。祇以俗

務紛冗。未遑握管。稽遲日久。悵歎

何如。遙想

佳氣充閭。象賢可卜。他日

德門昌大。自是意中事耳。附寄帽飾

數種。聊為湯餅之助。至希

晒納為幸。肅賀

麟喜。並頌

儂安 ○○○鞠躬

答

○○○○○頌奉

華函。並承

厚貺。拜登之下。感謝莫名。即維

履祉延鴻

潭祺集燕。定符頌私。某完姻數年。迄

今始舉一男。自撫寸衷。固深欣慰

惟是

琳琅吉語。絡繹行間。雖誦再三。殊增

與居多吉。魁瞻

商宇以頌以折。某製錦未爛。彈琴何暇。少不努力。壯不如人。自慙樗櫟庸材。豈敢濫竽充數。祇因某君殷殷勸駕。幸得忝列仕途。反請私衷。深滋惶恐。此後當當駑駘自勉。以副吾

吾

兄期望之殷。倘蒙時錫

教言。以匡不逮。尤為感激之至。肅此

奉復。順頌

台安。諸維

愛照。不勝

○○○○謹啟

◎賀人得軍官

○○○○○敬啟者。夙欽

偉略。莫遂。是趨仰企

英姿。曷勝。蟻感。故維

虎揚五族

符握一軍

虎帳榮開。勝算定。運籌之計

龍翰示武。奇猷著。超乘之謀

總師旅以厲戎行

備千城而膺工選

柳營在望。藻頌彌殷。某自愧下愚。未

請戎事。效呢喃之燕語。馳賀維先

美

卓越之鴻才

高遠載頌。肅修但簡。敬賀

榮聲。並請

麾安。維希

亮察

○○○○謹肅

答

○○○○○身荷

惠函。備承

關注。靈徽三誦。感感交榮。就諸

履祉咸宜

時祺增勝。引瞻

光采。無任歡欣。某有愧請纓。偶然投

筆。一軍恭領。凜凜冰淵。際此時局

之救平。仍然國基之未固。敢不奮

勉從事。冀免闕越之羞

書中宏獎多多。得毋過當。此後

見教。幸勿如斯。令人汗顏無地也。倘

蒙不吝

金玉時惠。數行藉作

準繩。尤深感激。身肅布復。順頌

台安

○○○○謹啟

◎賀人學校畢業

○○○○○不觀

叔度。俗念復萌。每企

光儀。倍深結轡。此番畢業。考試音

凡以數年勤學。果能奪得金標。遊聽

好音。曷勝豔羨。惟是政變而後。學務

廢弛。因教員之不良。而學子不得

其益者。往往有之。以

兄之清才。績學出而執掌教鞭。行見

灌輸新知

商量舊學。際彼童蒙。幸福無量。某賦

性疏愚。夙身學界。踳踳歲月。進益

毫無。倘蒙

何如耶。專泐奉賀。即請

文安並頌

進步。○○○謹上

答

○○○○○道奉

華玉。專承

獎借。迴環循捕。感愧何如。就論

文社清娛

潭祺。妄言。慰洽頌私。某學識粗疏。稟

資愚魯。種種科目。自問門徑毫無

此番畢業。不過在校已經多年。按

照資格而已。無所謂學問也。此中

僥倖。自知極明。是以尚擬往某處

練習。以期得有寸進

來書稱賀。實不敢當。矧復

吉語紛披。更令人汗顏不止也。行期

約在三五月中。容俟到彼之後。再

行奉告一切。倚裝匆促。不盡欲言

專此布復。即頌

學安。○○○鞠躬

賀人新屋落成

○○○○○正深懷想。懇奉

手書。藉論

華屋落成

寵招赴宴。想

與輪之宏敞。欣

堂構之相承。引企

德星。彌殷下頌。惟念吾

兄經營半載。方克告成。其間畫棟雕

梁。迴廊曲榭。無不匠心獨具。布置

周詳。苟非早立規模。何得如斯之

美觀也。某頻年案牘。聊借一廬。地

近真履。遷移無力。視

兄之高居深處。其相去為何如耶。自

漸無物件。函謹奉賀。聯成對。即希

哂納。無任欣幸。專此肅賀。頌頌

潭綏。○○○謹啟

答

○○○○○前達寸紙。已邀

台覽。專承

惠覆。感泐莫名。就論

潭第綏和

起居住勝。以慰以欣。某暫構數椽。差

堪容膝。敢比陶公三徑。漫云揚子

一區。乃家

寵錫佳聯。適情

褒獎。拜登之下。益覺汗顏。際此風日

晴和。願與二三知己。暢叙其中。俾

得晨夕相親。歡欣莫似。尚祈

台從早蒞

生色。蓬門幸甚。幸甚。專復鳴謝。頌頌

台綏。○○○謹啟

賀人遷居

○○○○○久別

光儀。時深思慕。近聞

尊府有喬遷之喜。故維

駟門啟瑞

鶯木延聲。引頌

吉暉。彌殷頌賀。某散廬林守。碌碌如

恒。本當趨詣

台前一瞻

華屋祇以諸務瑣集未克抽身歎从

之私無可言喻遙想一窗新竹風

拂珠簾三徑好花露涵玉砌詩所

云樂土樂土爰得我所者

閣下其有之也肅泐蕪正祇賀

喬喜並頌

潭安 ○○○頌首

答

○○○○○前奉

瑤玉備承

藻飾祇以遷徙忙碌裁答稍遲歉甚

辰維

潭祺集燕

履社迎鴻定如所頌某因舊居歎溢

另覓新居鶴鶴一枚棲身而已有

何賀之足云乃荷

琳瑯吉語絡繹行間雅誦再三彌增

汗愧惟是門庭已易景况依然正

不必花獻天南石供嶺北始可邀

二三知己相與暢飲其中耳倘蒙

台駕惠臨幸得

輝增蓬華一杯之敬詎敢吝乎肅復

寸緘順頌

大安維希

愛照不備

賀人開店

○○○○○久疏通訊彌切馳思昨

晤某君得悉

寶號開張之喜敬維

利贏三倍

日富千金為欣為頌以吾

兄之槩槩大才矧又素深經驗貨財

生殖懋遷有無當不讓端木陶朱

專美於昔日也

鴻圖駿發左券可操某本擬躬詣

台端一申敬賀祇以公私票碌未遑

晷趨謹具紅燭雙輝賀聯一副爰

爰微物聊表微忱至乞

莞存不勝榮幸專賀

駿喜並頌

財安 ○○○謹啟

答

○○○○○奉到

手書多蒙

獎借有稽裁復罪歎交深以維

籌社時佳

財猷自懋定符頌忱某新設市廛殊

形忙碌幸由諸友相助為理迄今

始克告成然而浪逐蠅頭賤夫壘

斷形同市儈大雅所譏曾何以當

音

兄之賀乃荷

隆儀下逮並承

吉語紛披拜領之餘誠感誠愧惟現

今之營業困難異常祇有矢慎矢

勤免致墮越耳倘蒙

教言時錫藉資進循尤為欣幸專此

鳴謝敬頌

籌綏 ○○○謹啟

○賀人新年(一)

○○○○○敬啟者。遠矚

鴻度。時切蟻馳。欣陽曆之逢新。仰

華堂而誌賀。辰維

荳延泰谷。

瑞啟椒盤。魁企

德暉。曷勝私頌。某如常案碌。吾狀是

無本擬躬詣

台階藉聆

教益。祇以舊時習慣。為時正近年關。

事冗途長。徒深想望。竟越莫遂。悵

歎何如。尚希時惠

好音。以匡不逮。則獲益良多矣。專肅

寸箋。祇賀

新禧。並頌

台安。○○○鞠躬

答

○○○○○敬覆者。長至初逢新年

即是。正擬肅箋奉賀。乃承

華翰。先施辱行

藻詞。曷勝感愧。敬維

起居康泰。

潭第安綏。還以為頌。某年華虛度。故

我依然。自撫生平。毫無善狀。以視

卓識高才。動定俱臻。發達相形之下。

判若天淵。惟際茲陽曆更新。遙觀

一番佳氣。是雖相遠兩地。其喜躍

當有同情也。祇恨道阻且長。不獲

趨聆

教益。暮雲春樹。輒自神馳。尚希時錫

蘭歲。藉作

韋絃之佩。幸甚幸甚。復賀

新禧。順頌

大安。○○○鞠躬

○賀人新年(二)

○○○○○敬啟者。辰逢首祚。時際

履端。悵

芝宇之久。矧企

華堂而致賀。敬維

陽和在抱

福祿來同。引領

蘭階。彌殷藻頌。某駒光虛擲。馬齒徒

增。年復一年。依然故我。所謂因人

碌碌。可哀之抱。愧良多也。

閣下集葉大才。見高識遠。錘鑪在手。

規矩從心。是以措置裕如。無往不

利。以視某之所如。輒左者。相去異

霄。霄淵。惟祈不吝

教言。藉資紉佩。則感泐靡涯矣。肅賀

新禧。祇請

春安。不備。○○○頓首

答

○○○○○敬覆者。正思修賀。適奉

瑤箋。同茲春日之載。陽還企

吉暉。而晉祝。辰維

春祺集慶

潭社迎祥。喜值

履端。定符下頌。某如常案碌。浪擲光

陰之善。足陳何堪告慰。乃荷

琳琅吉語。絡繹披來。展誦之餘。徒深

愧。此後

見教幸勿

獎借通恒。則拜

賜良多。感無既極矣。寄此復賀

年禧並頌

春綏不一

○○○頓首

⑤ 祝人父壽

○○○○○○○遠別

芝暉。時殷葭湖。昨晤某君。述及月之

某日。恭達

尊翁大人。幾秋榮慶。敬維

德星協吉

愛日承歡

鶴算綿長

華堂之有慶

兕觥晉祝欣

椿蔭之方濃。引企

高年。莫傾私頌。其他鄉作客。俗務羈

身。鞠脛情殷。稱觴願阻。竊效封人

交際大全

尺牘

壽比南山。載歌天保之章

樽開北海。謹呈菲敬。聊表微忱。至乞

哂存。不勝榮幸。肅行無簡。恭祝

椿齡。敬頌

侍安。維希

無照

○○○頓首

答

○○○○○○○頃承

惠翰。並荷

隆儀。拜領之餘。莫名愧赧。敬謏

泰祺。康吉

履祉。綏和。式符下頌。家嚴桑榆漸

迫。正應喜懼相參。所幸杖履猶康

堪慰

綺注。茲值懸弧之旦。用申祝嘏之文

乃為人子者。禮所當然。史何敢勞

速道之稱慶。而乃

高情優渥。真令人緬感靡涯也。元復

寸緘。他日還當登

堂敬謝。肅此敬頌

旅祺並請

台安

家嚴命筆道謝

⑤ 祝人母壽

○○○○○○○別後懷思。與時俱積。昨

接某君信。得悉某月某日。恭達

尊堂大人。幾旬華誕。敬維

潭祺。綏吉

上侍安康。仰跂

萱堂。曷勝藻祝。當此

端星耀彩

錦悅騰輝。風和日暖之時。想老萊子

正著斑衣。作嬰兒戲。以博

堂上歡心也。某遠客地方。羈於俗務

不克隨班。晉祝。歉也。何如。專肅寸

箋。聊伸下悃。並呈菲敬。即乞

莞存。恭祝

萱齡。祇請

台綏

○○○頓首

答

世界書局出版

○○○○○正切此思。忍奉

大札並承

厚賜感謝。莫名敬誌

旅社亭佳

時祺綏吉。慰洽頌私。家母壽辰。春

期堂北承歡。長茲愛日。萱花永茂。

可以忘憂。然徒菽水之將。殊乏難

豚之養。依依膝下。輒自滋慙。乃蒙

吉語琳琅。紛披紙上。

過情獎譽。何以克當。所

賜隆儀。除拜領外。特肅一函為謝。敬

請

台安。維

愛不懈

○○○謹啟

○祝人自壽

○○○○○多時不晤。馳念彌殷。月

之某日。欣逢

懸孤令旦。敬維

生申時吉。

算亥徵祥。引領

德輝。莫名私祝。因想稱觴之日。自必

珠履盈庭。誦言有章。燕賓有酒。凡

此實誠之美譽。當非

賢者所樂聞。爰為之進一說。曰。身其

康強。子孫其逢吉。非

閣下之威德。其曷克臻此乎。某俗務

竊身。不克隨春。謹之列。以獻一觥。

良深歎。附呈祝敬。聊佐慶筵。務

乞

哂收。弗度是幸。敬頌

百福。並請

禱安。

答

○○○○○昨承

惠札。復荷

厚儀。對仗拜登。美勝感愧。敬誨

履祺集祐。

時社延登。以欣以慰。某駒光虛擲。馬

齒徒增。老境適來。毫無佳况。此番

生日。因免筆。強為緝。其寶當此

時。幾又何壽之可祝。乃蒙

通情嘉獎。令人益覺汗顏。

隆貺。本不克當。恐其有拂。

感情。未敢作相如之璧。謹以

康強逢吉。還作答頌之詞。可乎。專肅

鳴謝。敬頌

台綏。維希

垂愛。

○祝人妻壽

○○○○○不規

芝儀。塔圖幾度。茲聞月之某日。為

尊闈設悅。良辰敬維

慶溢蘭闈。

祥開萱室。引盼

寶婺。莫罄頌忱。昔梁伯鸞。舉案齊眉。

千古稱為盛事。今者百年偕老。豈

讓古人。身美於前。某作嫁依人。仍

然故我。情殷燕賀。迹阻曷趨。用呈

薄禮一函。聊博

當筵雙笑惟希

西納無任榮幸肅此申祝敬頌

儂安諸維

愛照不測

〇〇〇謹啟

答

〇〇〇〇〇一昨奉到

華函狠以款荆初度遠頌

厚祝感謝莫名藉誌

潭福時增

履祺日懋式洽頌私某年後一年光

陰虛擲了無片長之足錄徒然借

老之自誇得毋誚兩兩庭幃雙雙

贊世耶乃蒙

殷殷眷注

獎借逾恒雅誦再三益深汗流劫後

多珍下連令人何以為情却之不恭

謹已拜領他日晤面時還當以一

杯之敬奉諸

台從粵泐寸楮先伸謝悃敬頌

時綏

〇〇〇謹上

〔五〕言慰

〔一〕言人父喪

某某仁兄苦次正深懷想思奉

計函驚悉

尊大人偶爾違和道山遽返再三展誦

愴惋莫名

閣下純孝性成痛遭大故自必形神

骨立哀毀逾常惟念

尊夫人齒望優尊

躬膺福祿雖

歸真於天上無遺憾於人間尚祈

順變節哀是所深禱某以他方作客

未克躬奠

靈幃謹呈唁敬一函執聯一副即乞

代薦聊表哀忱專此奉唁

孝履維希

自衛

〇〇〇頓首

言正並承

厚聘敬領之下感及歿存先嚴氣

體素強病初發生醫者有食云無礙

豈知日深一日藥石無靈延至某

月某日遽遭棄養此皆某侍奉無

狀之罪痛何可言呼泣天天撫心

欲絕百身莫贖長為無父之人一

息長存已盡思親之淚空勞涉嶠

徒切瞻雲風木叩悲五中崩裂而

乃多勞

慰教足徵

厚意殷奉敢不奉作

箴銘謹以遵守耶哀此敬謝敬請

台安維希

〇〇〇稽顙

〔二〕言人母喪

〇〇〇〇〇〇久深馳念適奉

訃書驚悉

太夫人駕返瑶池莫勝駭愕吾

藉之詞。上座

左右惟念

太夫人母儀足式

懿德咸欽。雖

堂前之愛日方傾。而天上之慈雲長

護尚祈

節哀順變。毋過傷神。是為至禱。某分

應執紼。道遠不克趨叩

靈幃。謹具素悼一懸。用申哀奠。即希

代薦為荷。肅函奉唁。順候

孝履。○○○謹躬

○○○○○辱荷

唁玉。備承

無愛。並蒙

序聘。益見

隆情。拜領之餘。致存均感。某以侍奉

無狀。禍及先慈。搶地呼天。百身

莫贖。救水之養。既未盡於生前。枯

椿之存。又空觀於殁後。哀我廢請

泣下漉漉。茲於肝腸百結之時。乃

叨

慰藉千般之語。則是

愛我親者。更及其子。敢不勉節哀思。

謹從

台命乎。肅函叩謝。祇頌

時綏。伏祈

矜鑒。○○○稽顙

◎感人喪妻

○○○○○○○仰企

豐儀。執深馳系。頃奉

訃告。驚聞

嫂夫人仙逝之信。不禁代為撫然。竊

念

鴻案相莊

悼亡。遽賦。情何以堪。然而修短者數

所存。賢德者天必忌。以吾

兄之曠達。當不戚感於懷也。某以俗

務藉身。未克躬申。哀也何如。

茲附呈奠敬一玉。即希

察人。是所深感。身此奉慰。順頌

台安。維

照不備。○○○謹啟

答

○○○○○○○正在悵然。忽奉

惠翰。備承

慰藉。感不勝言。就論

儻社多緣

俾祺增吉。允洽頌私。內子天亡。皆弟

不德。有以致之。不慈上天降罰。甯

有爽耶。並蒙

厚賻。頒來。詢足增光。泉壤所恨。空房

月冷。涕淚難禁。至如

來函所云。未免

獎譽過當。撫心自問。殊覺抱慙。風使

尚祈

時惠數行。藉開悶鬱。幸甚幸甚。某復

道謝。敬頌

大安。維希

安愛 ○○○謹啟

◎慰人喪子

○○○○○久朕

惟範通接

惠函得悉 今即赴召玉樓曷勝悲

悼

閣下義方正教

啟後垂型

拂逆所遭何以堪此雖然人生修短

造物主之如春有秋如晝有晦明

眼人照破煩惱委為四時之序使

知西河之淚為無益耳

愛根難拔請以慧劍斬之矧

閣下正值壯強前途未可限量敢祈

善為排遣付諸達觀無任企禱之至

專泐奉慰順頌

台綬諸維

珍衛 ○○○謹啟

答

○○○○○昨奉

子書備承

溫慰再三展誦感何可言即維

動定咸宜

餐眠多吉定符頌忱竊念亡兒自有

生以來本多疾病夏令既難耐暑

冬時又不禁寒惟資稟尚屬聰明

早知原非壽相此番夭折未免傷

懷然孟敏墮甑顧之何益豈肯作

兒女態為此呱呱而過於悲哀耶

乃蒙

眷注殷殷至以多方

譬喻足見

高情厚誼令人感佩彌深專函覆謝

順頌

潭綬維

照不悞

○○○謹啟

◎慰人有病

○○○○○不親

塵教為日已多昨晤某君知

足下為造物小兒所弄令人繫念良

深惟願

吉人天相勿藥早占引企

先儀曷勝頌禱某本擬趨前問候一

視

起居祇恐以無謂之周旋反擾

貴體之靜攝故未敢以形迹自拘知

已如吾

兄當蒙

鑒諒也茲寄奉某藥一種并有服法

姑備藥籠之選又附食物數種藉

供病後攝養之用統祈

收納是荷專此奉候敬頌

痊安並希

珍攝 ○○○謹啟

答

○○○○○昨日接奉

手教備承

眷注殷奉並

頒良藥一瓶珍品幾色

雲情稠疊感荷靡涯某偶抱系新無

關緊要當延某醫診治云須調養

數天現在已覺稍痊堪慰

錦念一條痊愈使當趨詣

台端面伸謝悃且與

故人把臂暢談耳體倦脫頰倚枕作

覆即請

台安並頌

潭祺維

愛不一

○○○○手啟

⑤慰人失業

○○○○自暎

芝宇久切葭思昨奉

華函藉聆一是以

執事之長才卓犖而乃所謀不臧得

毋代為叫屈耶雖然明珠暗投古

今同慨世無真賞事固有之惟否

粒黍來終有見伸之日行見事權

在手

大展經猷幸勿以目前之躑躅致灰

壯志也引瞻

光霽頌禱良深某歷線年年毫無寸

進神馳遠道一日三秋苟得借箸

而籌自必達人說項勿勞

懸念先以奉慰順請

道安維希

亮察

○○○謹啟

答

○○○○○昨奉

還雲備承

獎信私衷感激莫可言宣敬誌

眠食勝常

謀猷多吉以慰以欣某因識淺才疏

遂致賦閒日久撫躬自愧於人何

尤惟念昔年從事某處並未曠

職守祇以素性愚直竟遭同類猜

忌不獲安於其位雖曰咎由自取

抑亦天實為之乃蒙

青眼相看

許以達人說項如此

高情厚誼令人感愧何如專此覆函

順頌

台綏諸維

愛照不宣

○○○謹上

⑥懇托

①托人謀政界事

○○○○○久暎

塵教時切蟻馳敬維

國事賢勞

政躬康吉引瞻

德曜莫罄歡忱某侘傺經年疏慵如

昨連廬戢影援引無人自維鳩拙

無能本不敢作濫竽仕途之想祇

以室家多累生計維艱故欲僥倖

於一試想

閣下夙多結納聲氣宏通尚祈

代作曹邱童子噓植俾得枝棲暫借

則

厚誼隆情感無既極矣肅函奉濟祇

請

助安諸維

亮卷不備。○○○謹肅

答

○○○○○展誦

惠書敬聆一一。備承

藻飾。何以克當。就謫

潭社多綏

文祺集吉。式洽頌私。某忝列仕途。深

虞。履越。屢擬奉身而退。不克如願

以償。兼之親友之中。以函牘相推

薦者。某皆無以應命。反諸私衷。徒

滋顏汗。乃承

委以曹印。自任。如

閣下之大才。樂樂企仰。素深。遇有機

緣。自當代為說項。幸勿

懸懸也。專此陳覆。敬頌

台綏。諸維

雅照。不宣。○○○謹啟

○○○○○久仰

鴻裁。時深。鶴。致。維

旌旗著望。

祭戰翔華。迭聽

威名。曷勝頌禱。某賦閒日久。堪伏里

門。家無十畝之桑。地乏一枝之借。

撫髀興歎。

公其何以救之。伏念吾

公如天馬行空。縱橫萬里。竊願為蒼

蠅之足。附

驥而飛。倘蒙

鼎力汲引。俾得接身之所。則感荷

雲誼。永矢弗諼。肅此冒瀆。祇請

麾安。○○○謹肅

○○○○○昨奉

華函。備聆種種。就誌

潭祺。綏。燕

時社吉羊。以欣以慰。某才同蕞線。忝

握兵符。值茲軍務倥傯。更覺事機

雜沓。乃承

逾情獎借。令人抱愧良深。辱

委一節。自當應

命。矧如

閣下之熟於軍事。經驗學識。俱屬非

凡。假能參與軍謀。

指陳韜畧。其榮幸為何如耶。佇候

台旌。務希

早蒞。專函布覆。順頌

文綏。○○○謹啟

○○○○○多年交契。兩地踰邊。每

企

豐姿。倍深結轡。近聞

足下主持學務。作育人才。引領

門牆。莫名欣羨。某書空咄咄。負笈徒

勞。雖獲卒業之憑。終無謀生之術。

而艱難家况。早在

洞鑒之中。想

足下為海內英才。

蜚聲學界。倘蒙

齒芬所及。

鼎力吹嘘。則鷓鴣之樓。自可操券務

祈

代為留意。不勝感禱之至。專此奉懇。

敬頌

道安。○○○謹啟

答

○○○○○自睽

雅範。倏忽多時。前奉

手書。藉聆種切。承

委一節。某已逢人說項。茲因此間某

氏。明年須聘西席一人。其即以曹

邱自任。而某君亦久欽

足下之名。深願借重

大才。可謂事非偶然。機緣巧合。莫學

生若干人。月薪若干元。如

足下肯俯就。即祈

示知。以便轉告前途。致書延聘。倘使

尊意不合。無妨作為罷論也。專函布

覆。順頌

文。維希

亮察。○○○謹上

④托人謀商界事

○○○○○別來數月。時念

起居。比維

駿業日隆。

鴻圖益茂。為頌。某因某號停止交易

後。賦閒已久。無術謀生。惟際此米

珠薪桂之時。境况倍形竭蹶。平時

知己。寥若晨星。想吾

兄。古道照人素承

關愛。倘不以不才而

見棄。尚祈

代覓枝棲。則感戴

雲情。永無既極。專泐奉懇。即候

回玉。順頌

壽安。○○○鞠躬

答

○○○○○接奉

大札。誦悉。一是並誌

動定咸宜。深為欣慰。近以受時局之

影響。商業日就衰敗。各處行號。或

則縮小範圍。或則暫停貿易。致賦

閒者。艱於謀生。此不獨

足下為然。惟如

足下之素善懋遠。商界中正。恐求之

不得。楨中良玉。待價而沽。為期當

不在遠。幸毋鬱鬱也。承

委一事。遇有機緣。自當力圖報

命。恐勞

錦念。先此奉覆。順請

台安。並頌

潭祺。○○○頌首

⑤薦引

①薦雇員

○○○○○久別

芝儀。時深葵向。昨閱報章。敬誌

榮膺簡命。

績佐中央。仰睇

喬雲。曷傾頌露。甚脫離宦海。數載於

茲。德日同條。已成陌路。茲因故友

某君人頗勤慎。於公文書法亦均

斐然可觀。亦在

知交用敢為之介紹。倘蒙

推屋為之愛。得於書記錄事等職。留

一位置。則感荷

雲情。不啻身受矣。專此奉布。敬頌

公安。諸維

愛照。不備

〇〇〇〇謹啟

答

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

雅教。企盼良殷。展誦

手書。備聆一一。並請

潭祺。迪吉。

履社多綏。式如私頌。某濫竽政界。莫

展一籌。責重材幹。時虞隕越。矧值

此減政時代。事事抱節省主義。雖

助理需人。其如公款之不敷何。

貴友某君。聞名已久。其人之性情才

具。誠有如

閣下所云。自當留意在心。代謀一席。

惟冀假我以日期也。倘蒙

不棄。時惠數行。俾作

箴言。而匡不逮。尤為禱感之至。專泐

奉覆。祇頌

台安。維希

亮察。

〇〇〇〇謹啟

二薦軍需員

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

軍署密電。知飭

貴師預備出發。此番原因。雖未知從

何而起。然以鄙見測之。大約因某

項問題。將形決裂。故為此先發制

人之計。惟軍械一項。關係極為重

要。採辦之人。非有專門學識。及熟

悉製造情形者。必不足以勝任。查

有故師差遣員某某。隨某有年。歷

辦軍裝。素稱得力。且人亦誠實可

靠。用敢介紹於

閣下。如其合格。擬向

軍署會同保薦。未知

尊意如何。專此布陳。即候

示覆。敬請

戎安。維希

垂照。

〇〇〇〇謹啟

答

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

手書。敬聆一一。故師奉

軍署密令。出發在即。正慮軍械一項。

辦理不得其人。稍有疏忽。便貽莫

大之患。蓋我國之積習。遇有行軍

警備等事。往往視採辦軍裝為無

上之美差。於是。以金錢運動者有

之。托當道說合者有之。及至事已

到手。但知填一己之慾壑。竟致軍

事於不顧。此則深可為歎息者也。

閣下取人。以方夙深欽佩。辱承

關注。薦及某君。如某君之幹練。有為。

某亦聞之。有素。益以

閣下之說項。敢不向

軍署力薦乎。薦呈是心。由故處起稿。

即希

示知為幸。專此裁答。敬頌

公安。○○○謹啟

○薦教習

○○○○○久違

慶教無任依馳。展維

校務賢勞。

履祺。綏吉。為頌。茲啟者。某有同學某

君。早歲卒業於某某大學。於中西

文字。均饒有根柢。非世之略有皮

毛者可比。前年受某省第幾中學

之聘。於教授上。頗著成效。後因抱

病。返里。迄病愈。以道遠。不願再去。

此聞

貴校於下學期。尚須添聘某科教員

一人。如某君者。倘能羅而致之。則

莘莘學子。如坐春風。化雨。中矣。惟

某君學問既富。立志又非常高尚。

鑽謀之事。素不願為。某為學務處

得人起見。不得不舉賢以告。

足下如有意者。某當代為勸駕。否則

亦祈

詳察。馬。專函奉布。敬頌

講安。○○○謹啟

答

○○○○○展誦

來書。備聆一是。承以

貴同學某君相推薦。此不獨某一人

所歡迎。即故校全體聞之。亦無不

願手稱慶也。溯故校自開辦迄今。

歷有年矣。各科教員。歲有更代。總

其原因。不外名實不符之害。遂致

演出種種風潮。今以 某君之道

德文章。不愧學界中泰斗。假令擔

任故校教務。自能游刃有餘。

閣下即不為 某言。某亦擬致書

左右。懇為勸駕。重以

高誼。令人感佩。彌深。惟故校薪金。鐘

皆按照定章辦理。乞先為致意。

如無不合之處。即希

函示。以便延訂也。專泐布覆。順頌

台安。○○○謹啟

○薦夥友

○○○○○久疏。爰候。時切馳思。遂

想

籌祺。定操勝算。邇來受時局之影響。

商業前途。均有一落千丈之勢。而

寶號獨能蒸蒸日上。營業較勝於前

者。非

足下之調度有方。指揮如意。其曷克

臻此乎。引企

風標。無任欽佩。茲有 舍親某君。在某

號司賬有年。現以該號行將歇業。

故亟欲預覓枝棲。某意此種職司。

關係極為重要。首先信實可靠。次

則熟悉賬務。某君於上述兩事。均

稱相合。故敢為之於

台端。倘蒙

推情錄用。則感

德者不獨某一人而已也。專此裁達。

鵠候

示覆順頌

籌絃

○○○頌首

答

○○○○○不晤

豐儀忽經數月昨承

賜示深慰下懷際此商戰劇烈時代

遂遠於蠅頭者無不欲翻陳出新

以冀戰勝於一時然而時局紛爭

金融停頓因此內部日形紊亂外

而驟難支持種種苦衷吾商人之

親受者不知其幾千百家小號賴

諸友輔助之力尚不致有此等現

象已云萬幸乃

足下又以

過情之獎借施之其身得不令人汗

愧乎蒙薦

令親某君理當即刻允從以副

尊命奈一時無從位置祇得牢記心
頭過有更動再行函報可也此覆

順頌

台安諸維

亮察不備

○○○頌首

借債

借銀錢

○○○○○多日不親

叔度令人俗念復萌比維

眠食咸和

與居多福為頌其命途乖舛歷線徒

勞食指浩繁時形竭蹶茲因某事

需款若干欲商之於親朋而人情

之炎涼可畏竊念平生知己寥若

晨星惟吾

兄則義薄雲天素承

關愛故敢據實函商尚祈

慨借銀元俾資周轉則感懷

大德詎有涯涘倘蒙

金諾即當書立契據送呈

台核決不致爽信也專函奉懇順頌
大安 ○○○謹啟

答

○○○○○踴躍起尺企念為勞頌

奉

手書藉聆裡切並誌

潭祺集燕

籌社延鴻以欣以慰茲覆者自古朋

友交好本有通財之義苟患難而

不能相恤則五倫中曷貴有此况

天下事無剝不復否極自有泰來

目前之困厄安知非天之欲大有

造於

足下也祇須靜待時機終有亨通之

日承

示一節自當竭盡棉力藉副

雅命何契據之足言該款是否由

大駕來取抑或遣人送上專候

台示遵行可也匆匆泐覆順頌

時社 ○○○謹上

借衣服 ○○○風承

關愛深感

雲情某此番出門。治裝匆促。忽聞千

家砧杵。已動秋聲。而搜檢行囊。幾

與無衣之歎。中心焦急。莫可名狀。

終日徘徊室中。未敢出門一步。所

謂經霜寒雀。抱樹無溫。殆可為某

今日之寫照矣。前曾馳函到舍。催

寄冬衣。奈竟雁杳長空。尚未覆到。

因念

閣下推衣解食。素具慈懷。懇

飭檢取箱籠。暫借棉衣數襲。則感同

挾纊受

惠良多。茲特走函

台端。倘蒙即

交原人帶回。尤為銘感之至。專此布

懇順頌

冬綏。○○○謹啟

答

○○○○○數日不晤。正深懷想。接

大札。敬已誦悉。承

商一節。自無不可通融。古人肥馬輕

裘。尚有與朋友共之義。矧此數襲

之敝緼袍耶。際茲陰雨連綿。秋風

洶逼。客中

起居一切。全賴自己

保重。以後如有所需。儘可隨時

命取。至於

逾恒之蒸飾。令人轉覺汗顏也。茲檢

奉棉袍一襲。棉衣褲一套。即希

察入。倘蒙暇時

惠顧。敝廬俾得暢領

教言。無任欣幸之至。專泐布覆。順頌

旅祺。○○○謹上

③借房屋

○○○○○頃間趨詣

台端。適值

車騎外出。相違咫尺。惆悵何如。茲因

敬券於昨日到此。一時無地可棲。暫借旅館居寓。惟逆旅中異常嘈

雜。萬難久留。而倉卒之間。又覓不

到相當之屋。側聞

尊府院宇深邃。餘屋尚多。可否

撥借數椽。暫安行李。俾得從容尋覓。

妥為遷徙。倘蒙

許。以下隣不致再勞跋涉。則合家大

小胥沐

高恩。能否仰邀

俯允。暨租價若干。統希

賜示為禱。專函商賈。敬頌

潭綏。○○○謹啟

答

○○○○○頃承

枉顧。祇以俗冗他往。有失倒屣。罪甚

歉甚。接誦

手札。知

寶券已來。論地主之情。自當令。由于

等妥為招待。合間

寬敞。幸尚有數餘。房屋雖不十分

足。下既有結隣之意。可請同

尊聞。先來一觀。第恐竭居隘小。不足

以居。

繁樓如合意者。則彼此素稱交好。當

能相協厥居。至租債一層。毋庸議

及也。匆匆泐覆。專候

駕臨。順頌

儻安。○○○謹上

◎借僕役

○○○○○久疏通訊。良以塵俗無

可告陳。忝在

知交。必能原心峇迹也。比維

起居曼福。

潭第多絀。至為企頌。茲以早。有某處

之行。長途跋涉。照料乏人。因想前

在

府上見

尊記某某。人頗誠實。且作事亦勤慎

可靠。故擬向吾

兄告借一用。未知

尊意如何。倘不能久。則請暫為伴

行。俟早抵彼處後。即行還歸可也。

如荷

俯允。不勝感激之至。專此奉頌。即候

示覆。順頌

潭安。維

愛不一

答

○○○○○許久未得

惠書。想望

顏色。良用悵然。頃奉

華函。藉悉

榮行在即。以客中需人照料。擬飭小

弟同行。惟某某人雖謹慮。而作事

不甚精細。未知能供

驅馳否。既承

尊意賞拔。自當囑其晉謁。聽候

指揮。如合用者。不妨留侍

左右也。專此泐覆。順頌

大安

○○○謹上

①勸人進取

○○○○○遠別

丰儀。不獲時聆

塵教。私悵悵結。無日忘之。辰維

動定咸宜。

眠餐叶吉。為頌。我國積弱已久。力取

改革。無論士農工商。非進行則不

足以圖存。當今之時。正我輩奮發

有為之日也。以

足下年華鼎盛。識見高深。努力前途。

何能限量。自應力圖進取。宜可稍

事蹉跎。矧將來組織新猷。凡屬國

民。俱負仔肩。即

足下亦安得放棄其責任耶。

好自為之。不勝盼切。專布寸臆。敬頌

台安。諸維

愛照不備。

答

○○○謹上

○○○○○正擬裁義奉候。乃承
華翰先施。辱荷

箴銘感難言喻。故諸

履祺潭祉皆大吉羊。慰如所頌。某光

陰虛度。自悔蹉跎。亦知進取之有

心。無奈機緣之莫過。日復一日。以

至於斯。今聞

蘭言。無殊藥石。

良朋愛我。何日能忘。他日得有寸進。

皆出吾

兄所賜。第恐驚駘之質。不能耐

驢尾而行耳。風便尚乞

時惠數行。無任銘感之至。專此裁覆。

順頌

時綏維希

垂愛。○○○謹上

○勸人行善

○○○○○前日某君來帶到

子書承

詢近狀。情詞周至。感激莫名。某年來

悲人心之陷溺日深。已將俗慮捐

除淨盡。專注意於慈善之事。明知

杯水車薪。毫無所補。然不敢放棄

其責任。惟有竭吾力之所能為而

已。因想

閣下樂善之懷。久聞鄉里。故敢以鄙

意所目為急務者。奉商

台端。從來失業之人。大半由青年時

之未受教育。而最苦者。莫若貧民。

食口多累。謀生無路。自非設一貧

兒院。廣收生徒。以為根本之計畫

不可。吾鄉各種慈善事業。雖經次

第興辦。而此舉獨付闕如。竊願

提倡之。庶幾八百孤寒。咸沐

高厚之賜耳。專函布達。敬頌

台安。○○○謹啟

○○○○○前托某君帶奉寸函。知

一邀

台鑒。昨蒙

賜覆。慰我良深。

閣下本愷悌之心。行慈善之事。

仁風所播。遐邇咸欽。以視某之伏處

一隅。拘拘於小仁小義。其相去固

不可以道里計也。承

示創辦貧兒院一節。自是救貧之要

道。某雖不敏。敢不聽從

指導。勉力為之。但恐碌碌無能。辜負

盛德。或致為善不終耳。至於規畫之

方。仍望隨時

賜教。無任欣幸。專此裁答。順頌

時綏。諸維

愛照。不備。○○○謹上

○○○○○昨接某君來函。知

閣下與某某正欲交涉。某君意欲以

調人自居。而

閣下怒氣未息。必欲與彼方涉訟。公

庭。某以為此實計之左也。夫訟事

之興。大都由兩方之曲直。無人為

之理處。故不得已。借官更而訴其

不平。今

閣下與某某之事。既某君願為調解。則公道自在人心。是非不難立辨。即某君調解不得其當。再作計較。亦未為晚。何必預存一必訟之心。置調人於不顧乎。鄙意如此。未知尊意以為何如。倘蒙俯納愚言。某當作覆。托其力任調解。想某君道德高尚。鄉望素孚。以人格論。實在官吏之上。當有以平閣下之不平也。幸靜待之。專函奉勸。

順頌

台安。維

愛不宣。

○○○謹啟

答

○○○○○辰誦

來函備承

垂愛。某與某某之交涉。原因複雜。異常。前承某君出而排解。一時感氣難平。置良朋於不顧。迄今思之。亦未嘗不自悔孟浪也。總之此事之

曲直是非。但有公正者。細為評斷。某無不俯首聽從。至不得已而訴諸官吏。不過聊洩胸中之氣。原無補於事情。既蒙

規勸。具見

關懷。敢不奉作

箴言。靜聽

台命乎。某君之前。務祈

代達歉忱。不勝感感。專此答覆。順頌

教安。

○○○謹上

戒人勿嫖

○○○○○久不親

顏色。令人企念殊深。側聞

足下常作北里游。楚館秦樓。及時行

樂。宜

有心人固別有懷抱耶。惟醇酒婦人

前賢原係有托而逃。並非好為流

連。乃世之溺情聲色者。轉欲借以

自豪。抑何可笑。

足下正值青年。前程遠大。未可限量。

而乃

醉情溫柔。竊有所不取。况乎銷金

窟裏。慾壑難填。夫是一朝。遺恨千

古。考諸往昔。證諸今茲。真覺不寒

而慄也。倘能懸崖勒馬。及早回頭。

則為時猶未為晚。若長此沈溺。即

足以斷送一生。亦在

知交用敢走函奉勸。幸

察納焉。專此敬頌

大安。

○○○謹啟

答

○○○○○正深思念。而

某雲忽從天上飛來。展而讀之。良深

感愧。某一時放浪比之匪人。幾於

深入迷途。無由自拔。幸承

關愛。語出至誠。否則誰能警醒。痴迷

作此當頭棒喝者。嗚呼。一覺之晚。

幾落魄於江湖。再造之恩。真等量

於父母。苟得友盡如

足下。則人何有邪僻之行乎。現已決

計痛改前非。力圖自贖。倘蒙

不棄。願得

足下而師事之。如或偶有瑕疵。即望

隨時

指摘。俾得銘諸座右。永作

良箴。無任拜感之至。專覆寸楮。順頌

道安。維

照不備。

○○○謹上

⑤戒人勿賭

○○○○○昨日途遇。未及暢談。比

聞賭博場中。無日不有

執事之足迹。某初聞此信。猶以為疑

及證

執事之近狀。殆無從代為隱諱。夫呼

盧喝雉。偶一為之。本無不可。若欲

沈溺其中。則廢時失業。竊恐害及

前程。願

執事其慎之。矧賭之一事。原屬牧猪

奴戲。為士大夫所羞。雖曰借以消

遣。無傷大雅。然孤注一擲。每易為

虛傾家。即使

執事處境寬裕。亦何必以有用之錢。

消磨於無用之地乎。迂疏之論。尚

乞

垂聽。專此布陳。敬頌

時社維希

亮察。

○○○謹啟

答

○○○○○昨承

賜教。諄諄以戒賭相規。感激之私。匪

能言喻。夫黃金散盡。壯士無顏。某

因偶入歧途。惛然罔覺。乃叨

捧喝。喚醒夢中。

至理名言。足徵

關愛。某雖愚魯。亦何能不聳然動聽。

奉為

藥石乎。且人之所患。苦於不自知。今

得如

足下者。而提撕之。則雲臺之明亮。何

殊撥雲霧。而見青天。從茲得保身

家。悉出

足下所賜感懷

大德。虛有滌溪。專此覆函。順頌

台綏

○○○謹上

⑥戒人勿飲酒

○○○○○前曾裁箋致候。迄今未

得

覆書。究以何因。

貴忙乃過。昨晤

令親某君。知

閣下近者有劉伶之癖。一杯終日。萬

事都忘。則無怪

閣下之於故人。置諸度外也。酒能困

人。先聖垂箴。漫謂阮子。曾中。非酒

無以消其塊壘。須知平原十日。不

如仲父三行。慎毋山頹。致多廢事。

矧夫友朋之道。宜善相勸。而過相

規。今

閣下沈溺醉鄉。某苟自安。緘默。其何

以對

知己乎。故敢本此愚直。用為諫勸。倘

蒙

俯從。不勝欣幸。專布敬頌

時綏。○○○謹啟

答

○○○○○前奉

手書。藉聆一是。竊生疏懶。裁答延遲。

歉甚罪甚。昨又接讀

教言。情詞懇摯。

愛我良殷。人非至愚。能無感愧乎。古

人詠酒。句云。應呼釣詩釣。亦號掃

愁帚。某因誤信其言。遂致結為良

友。不料日深月累。節制未能。百事

廢弛。形神銷耗。反詰方寸。悔莫能

追。乃承

勸諭。諄諄益見

關懷之切。所謂生死人而肉白骨。非

吾

兄其誰克當此。敢拜

嘉言。叨諸座右。自今以往。當與麴

才作絕交書矣。臨頌神馳。專函布

復順頌

道綏。○○○謹上

至邀約

○邀人公宴

○○○○○久仰

鴻名。深以未獲識荆為恨。比承

光霽。欽佩良深。敬維

履祉綏和。

鼎祺協吉。為頌。茲啟者。月之某日。某

等特假某氏之園。公具壺觴。藉表

歡迎之意。務祈

大駕撥冗

惠臨。俾得重接

清輝。無任歡欣之至。專函奉約。祇頌

道安。維希

垂照。○○○等全啟

答

○○○○○前在某處。得與

諸君子相見。歡聞

高論。欣幸何如。頃蒙

折柬相邀。莫名感謝。某稟姿愚魯。稟

碌無能。幽伏鄉隅。見聞多陋。其於

處世立身之大道。平日從未嘗留

意焉。以視

諸君子濟濟英才。何啻天淵之別。

乃承

寵召。抱愧良多。惟過却

盛情。似乎未當。容當叨陪末座。藉領

教言。則

大德之賜。感無既極矣。先此具覆。敬

頌

台綏。並祝

諸君子百福。○○○謹啟

○邀人私宴

○○○○○不親

英姿。又經匝月。祇以俗塵紛集。未獲

時候。

起居。然秋雨梧桐。桃花潭水。此心總

一結。未嘗不寤寐繫之也。昨

尊使來承

詢近狀令人感愧良多日來稍覺清

閒擬與二三知己暢叙談心藉慰

離索未知

足下其許我否耶茲擇於某日某時

在舍特備小酌奉邀

台駕從早

光臨于祈

弗却。是所深禱。專此函訂。順頌

時綏維

愛不一。○○○謹啟

答

○○○○○前承

寵召飽飲

鄙厨感念

高情無時或釋。此維

眼卷均通

動定咸宜。為無量頌。竊念瓊瑤之報

詠於詩人。其何人斯。敢望比美。然

而良朋契合。亦有往來酬酢之文。

故已定於某日。令家人畧備山肴。

藉圖一叙。非敢云報聊與

知己博頃刻之歡耳。尚祈

玉趾早臨。幸甚幸甚。專此覆訂。順頌

台安。諸維

愛照不備。○○○謹上

③約人造訪

○○○○○許久不見

叔度鄙吝之念復萌。然

颯爽英姿。無時不繫諸方寸也。長維

潭祺戲款

履社凝麻。定符私頌。茲啟者。適因某

事。須得面談。誠恐

公務紛忙。未許

界余一見。而其中曲折。又非可以筆

墨形容。故特先行走函。擬於日內

晉謁

台端不知

閣下何日得暇。尚希

大安。○○○謹啟

答

○○○○○接奉

手書。承

不棄訂期

枉顧。無任歡迎。就論

時社多佳

諸凡如意。以慰以欣。某終日奔波。依

然碌碌。祇以公私蠟集。致與

故人相見多疏

愛我如

兄。當能

原諒也。茲擬於明日午後。掃榻以待。

即希

駕臨是幸。專此裁覆。順頌

台安。○○○謹上

④約人叙談

○○○○○不親

塵教。倏忽多時。當此長日無聊。

足下作何消遣。緬懷

芝采企盼良殷。不為二豎所困。呻吟

床褥者幾十日。近雖強為行動。而

步履維艱。百無聊賴。為此擬邀二

三知己。

枉顧一談。開我心胃。解此岑寂。不情

之請。惟祈

鑒原。倘蒙

允諾。則感荷

高情。曷其有極。專泐奉約。順頌

時祉。諸維

愛照。不備

○○○○謹啟

答

○○○○○○展開

大正。悉

貴恙已占勿藥。遂聽之下。欣慰何如。

早擬趨候

起居。藉晤

近狀。祇以室家多累。俗務羈身。故有

願而未償也。今承

相約。自當躬請

崇階。暢聆

塵教。惟明日尚有要事未了。過此以

往。一無所事。可與

足下作數日之清談也。恐勞

懸盼。先此奉覆。敬頌

痊安。維

愛不備

○○○○謹上

未飽受

①飽人金錢

○○○○○○不奉

手教。數月於茲。昨晤某君。得悉

清況。良用惻然。即維

餐衛調和

興居。適為頌。時局至此。長安居大

不易。僕賃一切。在在需資。夏與春

夜昏。炊午食。想

足下未免以此。營亂心頭也。忝屬

知交。理難袖手。爰陳白璧。以代齋糧。

務乞

哂存。是為至禱。專此將意。即候

福示。敬頌

台安。維希

垂照

○○○○謹啟

答

○○○○○○奉到

惠函。仰承

高誼。敬頌之下。感謝莫名。就謄

潭社增綴

時稔集結。快洽頌私。某碌碌如恒。一

無可告。家徒四壁。輒愧阮囊。古人

謂強歌聲無歡。食薺腸亦苦。不啻

為其詠也。乃逢

鮑叔。分及

多金。悵望

雲天。出於意表。但涓埃補報。未識何

時。能無中心。歎仄耶。專覆寸紙。藉

伸謝悃。順頌

道安。維

愛不備

○○○○謹上

①飽人國貨

○○○○○遠隔郵程久疏音問懷

思左右想

知己者當亦有同情也此維

清興時增

潭祺日懋為頌某羈身遠地喜狀毫

無所幸托

庇順平尚堪告慰

綺注邇來文明進步藝事日精國貨

改良頗有可觀莫謂我中華工業

之不發達也茲由某處購得某物

其形式畧仿西制而用之耐久實

駕歐美之上吾

兄當未購備為特由郵寄贈即希

察收為荷專此裁箋敬頌

台安 ○○○謹啟

答

○○○○○正深馳系適奉

惠函承

既多珍感難言喻就誌

旅祺安吉

時社綏和為慰我國工藝本屬精良

自周禮考工記失傳後人不尚理

想因陋就簡習為固陋故自通商

以來屢處失敗之地近日工界中

人亦知守舊之不足恃力事改良

頗具美觀承

賜之物華實兼收不待他日駕西人

而上之即現今已無多讓拜

嘉之下深感

高情專覆鳴謝順頌

旅中諸維

愛照不悞 ○○○謹上

三 餽人新書

○○○○○踰遠兩地把晤無由每

企

丰儀無日不神馳

左右也辰維

興居住吉

著述豐宏至深私頌某於無聊之際

偶得清遠之方因取近人所出之

各種新書約畧翻閱頗覺興味大

佳襟懷一暢邇來

清興如何因想

足下性耽書籍故敢將新購某書寄

呈

一覽該書內容豐富宗旨亦極純正

足下如合用者即以奉贈可也專布

敬頌

撰安並候

福示 ○○○謹啟

答

○○○○○瞻望

左右時切馳思昨奉

瑤函恍親

聲教并蒙

善頌善禱感愧何如承

惠某書直同錦繡之堆更勝金珠之

錫誠近今之傑構創見之宏篇也

某素不喜新書獨於茲篇愛不釋

手則其內容之美備可知。謹當拜

君高情直受不辭願

足下其諒之先此覆謝餘俟面陳敬

請

教安維

愛不一

○○○謹上

④餽人美酒

○○○○○○不與

閣下同飲忽忽已幾時矣每念

故人輒深悵望邇來

花前月下興趣如何想吾

兄消遣多方當必陶然自得也越中

佳釀久已馳名昨某君送我兩罇

據稱尤為特色雖未嘗試定是不

謬為特分送吾

兄俾得配願一醉即希

察納弗笑為幸他日

台從式臨即以此為夜雨巴山之券

也可專此即請

耐安並頌

漳祺

○○○謹啟

答

○○○○○○辱荷

惠書並承

佳釀拜領之下感何可言就誌

清興多疑

高懷佳釀以慰以欣某身世蕭然毫

無興味徒悲斫地拔我何人高陽

酒徒無貂可解

貺我者適當其時又不覺身入醉鄉

去矣

深情雅意敢不拜

嘉惟是既有

桃投愧無瓊報容醒時趨謁面領

教言並伸謝悃此覆順頌

台安

○○○謹上

尺牘終

明碼電報書

甲 發電報方法
乙 電報代日期韻目

丙 電報代月份地支數目
丁 明密碼電報

甲 發電報方法

- ① 擬電稿。電報文字。須要簡明。簡則可以省費。明則使人易知。
- ② 翻電碼。電稿擬好。即翻電碼。蓋發電之文字。須用號碼。號碼可照下列明密碼書中一一翻出。即如上海二字。上字之號碼在一部第六字為〇。海字為〇。點在水部第十三行為〇。每字如此一一照翻。此是明碼。假如用密碼。可任升幾字。惟須與接電一方。須預先關照。即如上海二字。假如用密碼升三字算。則上為〇。海字為〇。是也。如發電不識翻電報號碼。請電局代翻亦可。惟須酌加手續費。
- ③ 寫電報單。發電報紙。不能用尋常紙。應寫電局另外印有一種發電報單紙。發電時預先向電局討取。將電報號碼一一騰寫於電報單上。後寫年月日及住址姓名。加蓋圖章於上。(發電報單可向電局索閱)
- ④ 送電報局。電報騰寫後。或親自至電局。或着人送去亦可。計算電報字數付費。付洋之後。須向電局取一收條。如有錯誤。可向電局查問。

乙 電報代日期韻目

上平聲 一東二冬三江四支五微六魚七虞八齊九佳十灰十一真十二文十三元十四寒十五刪
下平聲 一先二蕭三肴四豪五歌六麻七揚八庚九青十蒸十一尤十二侵十三覃十四鹽十五咸
上聲 一董二腫三講四紙五尾六語七麌八齊九蟹十賄十一軫十二吻十三阮十四旱十五潛十六銑十七篠十八巧十九皓二十哿二十一馬二十二養二十三梗二十四迥二十五有二十六寢二十七感二十八儉二十九賺
去聲 一送二宋三絳四寘五末六御七遇八霽九泰十卦十一隊十二震十三問十四願十五翰十六諄十七霰十八禡十九效二十號二十一箇二十二禡二十三漾二十四敬二十五徑二十六宥二十七沁二十八勘二十九豔三十陷
入聲 一屋二沃三覺四質五物六月七曷八黠九屑十藥十一陌十二錫十三職十四緝十五合十六葉十七洽
送發電通例。每於姓名下附詩韻一字。以代發電日期。如東字即一東之來。用以代初一日也。咸字即十五咸之咸。以代十五日。陷字因三十陷之陷。以代三十日也。餘類推。

史際夫全

明世宗皇帝

三

世界書局出版

促	依	來	伺	余	但	估	伉	仰	仗	仆	亮	云	乾	乘	主	了	且
俄	偏	侈	伴	余	佈	你	伊	仲	付	仇	毫	亡	互	亂	乘	中	丕
俊	覩	例	佳	仗	位	伴	伉	仙	今	賣	瓦	五	迷		丰	世	
俎	俸	侍	併	佛	低	伶	伍	伴	全	介	慶	交	井	人	非	丙	
俏	侮	侏	信	作	住	仲	仗	伴	仍		亥	互	了	也	乃	串	
削	候	俏	估	佞	佐	伺	仗	价	仇	仍	亦	况	予	九	久	丟	
備	侵	俸	能	佟	估	伴	伐	任	仵	仇	什	亨	些	事	乞	之	
俗	侶	禽	侑	佞	船	似	伴	份	代	仔	仁	亨	亞	也	乍	凡	
俘	便	伺	使	仗	何	伽	伙	仿	令	仕	行	京	通	乱	乎	丸	
俚	係	供	佩	佩	佗	佃	伯	企	以	他	仄	亭	于	乳	乏	丹	
			公	兜	先	僕	儂	儂	儂	儂	傷	儂	儂	儂	儂	儂	儂
冬			六	姚	光	儂	儂	儂	儂	儂	傾	儂	儂	儂	儂	儂	儂
冰	兀	冉	兮	應	光	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂
冲	策	册	共	克	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂
汪	冠	再	兵	內	兒	兀	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂
冶	冢	岡	其	全	免	允	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂
冷	富	壽	具	兩	免	无	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂
碎	冥	胃	典	俞	兒	兄	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂
洲	罩	胃	襄		兒	充	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂
况		冕	其		充	兆	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂	儂

正	升	匠	勾	勾	勳	勳	勳	勳	劉	劉	劉	劉	劉	劉	劉	凍	凍
午	匹	匠	勾	勾	勳	勳	勳	勳	劉	劉	劉	劉	劉	劉	劉	凜	凜
卞	卉	匠	匠	化	勿	勳	勳	勳	劉	劉	劉	劉	劉	劉	初	分	凶
占	半	匠	匠	北	勾	勳	勳	勳	劉	劉	劉	劉	劉	劉	切	凸	決
卡	卑	匠	匠	起	包	勳	勳	勳	劉	劉	劉	劉	劉	劉	判	判	判
白	卒	匠	匠	向	勳	勳	勳	勳	劉	劉	劉	劉	劉	劉	判	判	判
卦	卓	匠	匠	向	勳	勳	勳	勳	劉	劉	劉	劉	劉	劉	判	判	判
協	干	匠	匠	匍	勳	勳	勳	勳	劉	劉	劉	劉	劉	劉	判	判	判
卞	南	廿	匠	匠	匍	勳	勳	勳	劉	劉	劉	劉	劉	劉	判	判	判
印	博	卅	匠	匠	勳	勳	勳	勳	劉	劉	劉	劉	劉	劉	判	判	判
明	唐	考	哈	吡	吡	吡	吡	吡	吞	同	右	叩	叛	厨	厘	卻	印
啞	唯	香	哉	咸	号	咄	呱	呂	吳	吟	名	巨	只	叟	又	厲	厘
啞	哨	哺	咄	咄	咄	咄	咄	咄	吹	后	叶	叫	叟	又	厦	庫	即
高	噴	啤	啤	啤	啤	啤	啤	啤	否	史	司	召	叢	及	厚	鄂	危
問	啼	哽	員	哀	咨	和	呵	哂	吟	吐	吁	叭	疊	友	公	厝	卿
戲	售	哥	哥	品	尺	咄	呢	吹	咐	向	吃	叮	反	公	原		却
噴	唯	言	剛	晒	咬	咪	啞	告	吡	吓	各	吃	古	叔	去	厠	卵
唱	唱	噴	我	哄	咯	咋	啞	吻	含	吃	合	可	句	取	參	厥	厄
吸	噴	吧	哩	哆	哨	哈	呼	周	吼	吭	君	吉	台	另	受	參	厥
啞	唾	噴	哭	哇	咳	叫	命	咒	吾	吼	吞	吊	史	叟	叔	參	厥

文 際 大 全

明 齋 編 官 報

坤	均	在	國	國	國	轉	郭	喉	紫	罕	族	嗜	嗜	嗜	啾	啾	結	啾	
型	坦	坊	圩	國	國	囀	鞞	噉	噉	噉	噉	噉	噉	噉	噉	噉	噉	噉	噉
絞	泥	坊	坊	國	國	囀	噉	噉	噉	噉	噉	噉	噉	噉	噉	噉	噉	噉	噉
塊	坵	坎	壺	圓	圓	四	噉	噉	噉	噉	噉	噉	噉	噉	噉	噉	噉	噉	噉
垠	河	坏	圮	圓	圓	百	囉	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮
垢	垢	坐	地	圖	圖	因	囊	營	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮
垣	垂	坑	圻	國	國	國	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮
坨	坪	坂	址	國	國	國	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮
埕	站	空	抵	圖	圖	圖	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮
埕	洞	坡	故	圖	圖	圖	叻	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮	嚮
期	妙	灼	奪	奪	奪	天	夙	又	圳	壕	壕	壕	壕	壕	壕	壕	壕	壕	壕
姊	妝	如	獎	套	奇	太	多	茶	壕	壕	壕	壕	壕	壕	壕	壕	壕	壕	壕
始	妣	妃	爽	奚	奈	夫	夜	士	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘
姍	好	妄	奮	奮	奉	夫	够	壯	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘
姐	安	妊	奕	奕	奎	央	夢	夏	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘
姑	妨	妒	莫	莫	奏	夫	寅	負	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘
妣	妯	妍	奴	鼻	鼻	鼻	鼻	鼻	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘
娃	妹	妓	奶	奢	契	夷		壽	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘
姐	妻	妖	奸	奧	奔	夸	夫	女	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘
妮	妾	姪	好	奩	爽	夾	天	外	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘

五

世 界 書 局 出 版

寡	富	家	咸	官	宅	學	孝	孀	孀	婦	姪	媳	妻	婚	媿	姪	姪	姪
寢	寐	宿	宮	宙	宇	瑞	孟	孀	嬋	嫩	孀	媵	媒	婢	媿	媿	姪	姚
寤	寒	寔	宰	定	守	孀	季	孔	孀	孀	孀	孀	孀	孀	孀	孀	孀	姜
寥	寓	寂	害	宛	安	孀	孤	孀	孀	孀	孀	孀	孀	孀	孀	孀	孀	姪
實	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	姪
寨	寔	寄	宵	客	完	孩	孀	孀	孀	孀	孀	孀	孀	孀	孀	孀	孀	姪
宴	寔	寔	家	宣	宏	孀	孀	孀	孀	孀	孀	孀	孀	孀	孀	孀	孀	姪
寐	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	姪
審	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	姪
寫	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	姪
常	帆	巳	密	密	密	密	密	密	密	密	密	密	密	密	密	密	密	寬
披	帝	巳	密	密	密	密	密	密	密	密	密	密	密	密	密	密	密	察
帝	帝	厄	左	巔	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	察
辨	帕	巷	巧	巔	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	察
帝	希	冀	巨	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	寶
帥	帖	亞	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	寶
師	故	差	川	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	寶
席	帝	市	州	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	寶
悅	快	市	巡	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	寶
帳	帝	布	已	策	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	嶂	寶

文辭大全 明倫彙編

六 世界書局出版

交際大全

明

七

世界書局出版

	徯	徙	很	或	彗	湖	孤	弁	廠	廊	庸	庠	庄	幹	憐	慢	帶
	微	倘	佯	仿	彘	側	弩	弄	廡	庑	庑	庑	庑	憐	憐	幕	帷
	僕	從	徊	役	彙	殼	砥	弇	廡	廡	廡	廡	廡	憐	憐	常	
	微	徠	律	被	彤	彘	弼	引	廡	廡	廡	廡	廡	幻	憶	情	帽
	德	御	後	佛	彬	彘	弼	弗	廡	廡	廡	廡	廡	幼	幃	幃	幃
	微	徠	徐	往	彭	彘	弼	池	廡	廡	廡	廡	廡	幽	幃	幃	幃
	微	徠	徑	征	彭	彘	弼	弟	廡	廡	廡	廡	廡	幾	平	幃	幅
	微	復	徒	徂	彭	彘	弘	張	廡	廡	廡	廡	廡	年	帶	幃	幃
		徠	得	待	彭	彘	彘	弼	廡	廡	廡	廡	廡	廡	并	幃	幃
	心	徠	徠	徠	彘	彘	彘	彘	廡	廡	廡	廡	廡	廡	幸	幃	幃
	憊	憊	憊	愧	愾	愾	愾	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	忙	必
	憂	慮	愆	愆	愆	愆	愆	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	忝	切
	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	忠	忌
	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	忝	忍
	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	忝	忝
	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	忝	忝
	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	忝	忝
	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	忝	忝
	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	忝	忝
	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	忝	忝
	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	忝	忝
	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	忝	忝
	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	忝	忝

服	曼	冀	邗	暉	曠	暫	畫	昵	咎	昂	且	旒	旃	斷	幹	斐	敷	敷	敷
司	曾	曉	曙	暴	時	晴	晞	起	星	昆	旨	檀	旃	斲	斲	玳	敷	敷	敷
胸	替	昇	暎	曠	曠	晶	晡	晁	晁	足	早	播	旃	斲	斲	潤	敷	敷	敷
眺	最	暎	暎	暎	暎	暎	暎	暎	暎	暎	暎	旃	旃	斲	斲	斲	敷	敷	敷
融	會	曲	暎	暎	暎	暎	暎	暎	暎	暎	暎	旃	旃	斲	斲	斲	敷	敷	敷
融	場	曳	暎	暎	暎	暎	暎	暎	暎	暎	暎	旃	旃	斲	斲	斲	敷	敷	敷
朗	易	更	暎	暎	暎	暎	暎	暎	暎	暎	暎	旃	旃	斲	斲	斲	敷	敷	敷
望	易	曠	暎	暎	暎	暎	暎	暎	暎	暎	暎	旃	旃	斲	斲	斲	敷	敷	敷
芬	有	書	曠	暎	暎	暎	暎	暎	暎	暎	暎	旃	旃	斲	斲	斲	敷	敷	敷
朝	朋	曹	曠	暎	暎	暎	暎	暎	暎	暎	暎	旃	旃	斲	斲	斲	敷	敷	敷

据	琴	棧	棒	祝	校	得	相	挑	林	柱	距	柄	枯	林	奇	東	李	晨	期
據	旋	捲	標	梳	條	挺	柄	梳	梳	柳	折	柄	梟	梳	梳	杏	杏	集	聖
據	椅	森	根	梵	窠	梁	柱	柱	拱	梁	非	某	杖	杖	并	泉	泉	朴	深
椰	植	樞	東	梳	梢	梅	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳
樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞
椽	椽	椽	椽	椽	椽	椽	椽	椽	椽	椽	椽	椽	椽	椽	椽	椽	椽	椽	椽
簪	菜	棹	棟	葉	板	梓	梓	桐	蕤	祝	東	柔	枸	批	板	杯	杖	杖	未
樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞
揚	棧	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞
組	菜	菜	棧	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞	樞

天... 大... 明...

九... 世...

狗	歸	殿	歎	欵	攬	摠	擢	擢	擢	索	標	標	概	概	榜	榜	榜	榜	
殊		正	歎	欵	攬	摠	擢	擢	擢	索	標	標	概	概	榜	榜	榜	榜	
殍		正	歎	欵	攬	摠	擢	擢	擢	索	標	標	概	概	榜	榜	榜	榜	
殍	死	此	歎	欵	攬	摠	擢	擢	擢	索	標	標	概	概	榜	榜	榜	榜	
殘	殘	步	歎	欵	攬	摠	擢	擢	擢	索	標	標	概	概	榜	榜	榜	榜	
磨	灰	武	歎	欵	攬	摠	擢	擢	擢	索	標	標	概	概	榜	榜	榜	榜	
殍	殍	歪	歎	欵	攬	摠	擢	擢	擢	索	標	標	概	概	榜	榜	榜	榜	
殍	殍	歧	歎	欵	攬	摠	擢	擢	擢	索	標	標	概	概	榜	榜	榜	榜	
殍	殍	歲	歎	欵	攬	摠	擢	擢	擢	索	標	標	概	概	榜	榜	榜	榜	
殍	殍	塵	歎	欵	攬	摠	擢	擢	擢	索	標	標	概	概	榜	榜	榜	榜	
涑	浙	洗	消	存	泰	泛	汜	油	沓	汜	油	沙	求	氣	氈	毳	毒	殼	瑞
澆	浚	活	沂	洋	決	泠	汶	治	汨	沐	決	汜	汎	氳	氈	毫	毓	殺	璿
涇	浣	注	洪	洲	沛	泡	泉	沼	汨	涇	沔	汕	汗	氳	氈	毳		殿	璿
消	浦	洽	洳	洳	泳	波	泊	活	沅	沔	沔	沔	沔	沔	毳	毳	毳	毀	璿
涉	滂	派	洳	洳	沫	注	注	注	沫	沖	沂	沔	汎	氳	氈	毳	毳	殺	璿
滂	浪	滂	洲	洗	診	泥	泓	活	沫	泰	沔	注	沔	水	民	麓	岫	殿	
滂	浮	流	洱	塔	泐	注	法	河	沮	沙	沃	沫	法	水	岷	覺	昆	美	璿
滂	浴	沫	洳	洳	泐	注	注	注	注	注	注	注	注	注	注	注	注	注	璿
滂	海	澤	洳	洳	泐	注	注	注	注	注	注	注	注	注	注	注	注	注	璿
滂	浸	洳	洳	洳	泐	注	注	注	注	注	注	注	注	注	注	注	注	注	璿

水部 卷之六 明倫彙編 禮儀典 禮部

文海大

明

九

世界書局出版

履	幸	轆	轆	輸	輟	輕	較	軍	躬	蹠	蹠	踏	踏	蹠	踏	踏	踏	踏	踏
辱	辟	轆	轆	輟	輟	輟	輟	輟	輟	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑
農	旱	輟	輟	輟	輟	輟	輟	輟	輟	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑
珠	輟	輟	輟	輟	輟	輟	輟	輟	輟	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑
躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑
迂	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑
迂	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑
迅	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑
迂	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑
迂	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑	躑
酌	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠
配	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠
耐	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠
酒	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠
醜	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠
醜	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠
醉	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠
醉	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠
耐	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠
耐	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	鄴	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠	遠

第六章 聯額

第一節 慶賀類

甲 賀喜

一 賀新婚聯幃語

百年歲好合 錦瑟調鴻業

五世卜其昌 香詞譜鳳堂

玉堂梅似雪 繡幃翡翠集

翠帳月為鈎 金管鳳凰調

好逑諧伉儷 虎闥諧十風

嘉禮協文明 豹畧喜來龍

茶黛成佳牘 柳枕先梅綠

詠雪譜新詩 春將合鏡妍

玉堂雙璧合 雲擁香車至

寶樹萬枝榮 星迎寶扇開

名駒送足騰千里 握手初行平等禮

彩鳳傲奇叶二南 同心合唱自由歌

畫樓十二胭脂紅 畫眉喜有臨川筆

鈿閣三千翡翠流 翠黛欣看德耀妝

百子帳開留半臂 謝女新詞傳柳絮

五絲綉細結同心 秦家密意報摺箋

寶鏡台前人似玉

金鸞枕側語如花

玉樹風前誇並倚

繡幃月下看雙飛

雙飛卻是關雎鳥

並蒂常開連理枝

紫雲已畫眉京兆筆

梅花點額壽陽妝

鸞鳳鳴聲蕭管叶

鸞鴛交頸蠟烟泥

鸞鳳和鳴瓊花並蒂

螽斯瑞叶玉樹連枝

鳳吉諧占熊祥入夢

芝泥發彩蘭檢浮香

鳳凰鳴矣梧桐生矣

鐘鼓樂之琴瑟友之

酒釀黃花情聯鸞鳳

詩題紅葉夢叶熊羆

文就千言京和才子

妝成七寶南國佳人

可堪洞府神仙質

亦作人間富貴妝

千尺綠蘿欣有託

百年琴瑟喜和鳴

百和芸香消水畫

幾回絮語伴清宵

且看淑女成佳婦

從此奇男已丈夫

魚游春水醉公子

月上海棠賀新郎

百兩盈門喜迎鳳筆

三星在戶雅奏鸞聲

愉色婉容悅親有道

嚴氣正性教婦初來

竹書雋堂馨香奕世

玉臺新詠清麗為鄰

緜結同心日麗屏開孔雀

蓮開並蒂影搖池上鸞鸞

蟾影浮光皓月交明花燭

龍纏應律祥雲直逼星橋

嘉會際文明述好初微雙璧合

良辰占吉慶盛儀喜見七香迎

士君子愛敬常懷莫把新婚移少艾

大丈夫治平有道還將正始歸齊家

綽約佳人誇詠雪奇姿黛寫遠山人似

玉

風流才子快來龍壯志花迎小閣夢初

香

鸞鳳和鳴 鴛鴦福祿 天作之合

三星在戶 百年琴瑟 謝誰誌喜

賀續婿聯幛語

鸞膠新續微雙美。
 鳳翼齊飛慶百年。
 百世風風重卜吉。
 千年瓜瓞更開祥。
 宜室宜家歌詩必類。
 鼓琴鼓瑟。改弦更張。
 不思舊德。求爾新芳。
 求我庶士。宜其家人。
 鸞膠今日續鸞交。依舊是名門淑女。
 鳳小將來揚鳳彩。還煩鴈丹穴佳雛。
 其新孔喜。慶溢鸞膠。

賀納妾聯幛語

金屋鸞嬌春醉酒。名士醉酣金谷酒。
 瓊樓燕爾夜添香。美人艷賦玉臺詩。
 金屋藏嬌。小星有曜。

賀嫁女聯幛語

名流喜得名門婿。
 才女欣逢才子家。
 迨其吉兮。設我士女。

式相好矣。宜爾室家。

淑女絢新妝。留却雙眉倩。

佳人誇美質。只將半當傳。

之子于歸。宜其室家。百兩御之。

桃灼凝祥。羞修微祥。繡閣春開。

賀生子聯幛語

世德徵麟趾。穴疑丹鳳起。

家聲毓鳳毛。鴈詠白駒來。

三槐徵國瑞。一毛生鳳穴。

寶桂兆家祥。萬里看鵬搏。

舞鶴啣芝侍。祥麟吐玉來。

寧馨生應文明運。桂子呈祥多厚福。

大器培成幹濟材。蘭孫毓秀兆嘉徵。

啼聲驚座知人傑。佳氣充閭卜世卿。

丹鳳玉麟門庭溢喜。蘭林惠草堂楹增輝。

玉長藍田。遠城異寶。

珠生合浦。照乘奇珍。

琴瑟聯珠。會見星垣懸上座。

芝蘭成藪。足徵玉樹種名園。

滿室異香濃。誇玉平章三槐有種。

開門仙樂聞。看寶諫議五桂聯芬。

益斯行慶。熊夢徵祥。慶叶弄璋。

天降石麟。餘祥凝祥。喜聽異聲。

賀生女聯幛語

鏡庭已喜臨風玉。照室還看入掌珠。

冠步太人歡心得寶。猗文再索學堂皆珠。

設說凝麻。明珠入掌。

賀得雙生子聯語

玉種藍田徵合璧。樹栽碧海喜交柯。

兩美同生祥開遠迺。一學競秀譽遠邇和。

賀得孫聯幛語

燕堂益壽開仙座。持舍承歡進祥盤。

持舍承歡進祥盤。

持舍承歡進祥盤。

持舍承歡進祥盤。

異將風毛。蘭孫競秀。
謀貽燕翼。瓜瓞綿長。

奕葉重光。桂室叶熊羆吉夢。
孫枝啟秀。蘭房增鸞鶴祥輝。
蘭芽出秀。鉛座增歡。

⑨賀得曾孫聯語

一門五福陳箕範。
四代同堂慶懿綿。
美滿鳳毛家多令子。
謙貽燕翼孫又添丁。

⑩賀學校畢業聯悼語

科術精研。學成待用。
古今融貫。日進無疆。
道希聖賢。家傳詩禮。
功深經史。學貫歐和。
學貫古今。術通歐美。
材非斗筭。器是棟梁。
藝林奪幟。文浪驚飛。
學貫歐美。
文明進步。多士歡迎。

⑪賀新屋落成聯悼語

樓臺凌碧宇。祥雲浮紫閣。

堂構煥朱門。喜氣繞朱軒。

堅貞瞻柱石。地勢開華閭。

鞏固慶苞桑。天星煥紫微。

庭輝聯樹彩。門庭增氣象。

檐影接雲光。堂構毓人龍。

江山翠秀歸新宇。門閭恢廓容旋馬。

奎壁聯輝映畫堂。築構軒昂繞瑞雲。

畫棟倚雲瞻大壯。卜築應同將劍徑。

華堂映日煥中孚。藏書將擬鄴侯家。

棟拂雲霞鏡紫氣。堂開瑞日金鶯轉。

家傳詩禮足春風。簾捲春風玉燕來。

瑤階蘭桂春風茂。玉砌椿萱夜露香。

畫棟雕梁齊稱傑構。德門仁里共慶安居。

甲第宏開肯堂肯構。壬林作頌多福多男。

映日紅標貽謀清白。凌壘畫棟卜勝山川。

大地鍾靈。文明運啟。

華堂集瑞。富有基開。

氣象高宏。共羨龍蟠虎踞。

規模壯麗。式瞻鳥革堂飛。

高大門閭。形勢巍巍。斗宿。

綿延慶澤。子孫奕奕。振纓裳。

傑構地仍幽。水如碧玉。山如黛。

詩人居不俗。風有高梧。鶴有松。

綠野堂前開。萬頃規模。滿貯山川秀色。

牙籤架上插。一肩經史。高懸星斗文章。

竹苞松茂。堂構增輝。美翰美真。

榮鳥增華。斯干叶吉。駟門高敞。

鶯遷仁是里。門庭新氣象。

燕喜德為鄰。詩禮舊人家。

鶯遷金谷曉。擇里仁為美。

花報玉堂春。安居德有鄰。

室有遠鶯處。燕喜開新第。

門多吐鳳才。鶯遷轉上林。

里有仁風春日永。

鶯遷居聯悼語

鶯遷仁是里。門庭新氣象。

燕喜德為鄰。詩禮舊人家。

鶯遷金谷曉。擇里仁為美。

花報玉堂春。安居德有鄰。

室有遠鶯處。燕喜開新第。

門多吐鳳才。鶯遷轉上林。

里有仁風春日永。

家餘德澤福星明。

自昔賢鄰思孟氏。

即今仁里紹申侯。

畫堂畫水書香露。

喬木春深雨潤多。

人傑地靈駟門大啟。

風和日麗萬谷高遷。

喬木葱籠仁者擇里。

崇壙環繞德必有輝。

喬木好音多。佇聽鶯遷金谷滿。

上林春色早。還看花報玉堂開。

鶯遷叶吉。鳳振高岡。擇鄰式好。

安土敦仁。綠楊合蔭。

祝壽

一祝國民政府主席壽聯額語

四時調玉燭。

十算秘瑤觴。

憲北辰之所極。

齊河山之永寧。

文移北斗成天象。

日捧南山入壽杯。

仙階柏葉榮。天杯慶壽齊南岳。

春殿猗蘭美。聖藻光華動北辰。

天地為壽。日月同光。一人有慶。

二祝男壽聯幛語通用

壽考徵宏福。

文明享大年。

願獻南山壽。

先開北海樽。

北斗臨台座。

南山獻壽詩。

綺筵鋪錦繡。

綵筆飲虹霓。

松齡長歲月。

鶴語寄春秋。

大德得無量壽。

此老有當世名。

霄漢鵬程騰九萬。

占得梁園為賦客。

綠琪千歲樹。

明月一池蓮。

松樹千尋碧。

蟠桃幾度紅。

願持山作壽。

應共酒為年。

紫氣通南極。

青雲動北來。

合成商嶺採芝仙。

年拋造物甄陶外。

春在先生杖履中。

仙居十二樓之上。

大壽八千歲為春。

盛德好將銀管述。

春風還試綠衣歡。

芝蘭氣味松筠操。

龍馬精神海鶴姿。

千首詩堆青玉案。

九霄雲覆紫芝林。

綠野雲開丹崖春露。

瑤池桃熟海屋籌添。

福祿歡喜長生無極。

仁愛篤厚積善有徵。

詩譜南山筵開西序。

樽傾北海絲絢東階。

受爵傳觴幸懷多福。

東坡雅人宜作生日。

九如詩頌樂嘉賓。

金爵頻添千斗酒。

玉階聯發五花磚。

瑤臺標註長生字。

蓬島春開富貴花。

饒他白髮頭中滿。

且喜青雲足下生。

東方先生喜諧謔。

南極老人應壽昌。

其人為泰山北斗。

是日也天朗氣清。

南回秋興相期歲寒

高岡鳳凰孤唳天表

空山松柏共保歲寒

身隱名高共祝商山元老

德崇望重應符洛社耆英

一曲謳歌笑指南山作頌

幾回醉舞喜傾北海為樽

南溟普陀公是諸天佛子

東方曼倩人稱陸地神仙

斯世尚浮誇祈年多拾固陵句

吾翁欣贊鏢介壽宜陳封祝詞

霞觴流玉液瓊漿悉是仙家之醞

綺席陳蚪羹麟脯分來洞府皆珍

南極星輝眉壽未艾椿樹長榮

秋結香山採芝高嶺壽比松齡

雲屋添籌絳縣仙翁椿庭日永

壽考康強如日之升慶溢懸弧

③祝女壽聯幃語通用

金萱和日煦玉樹盈階秀

寶婺拖星輝金萱映日榮

筵進延齡酒

簪添益壽花

瑤池春不老

壽域日開祥

西望瑤池降玉母

南極老人應壽島

瑤池桃熟登瓊席

玉樹柯宗綸綠衣

丹室曉傳青鳥字

瑤池時進白雲謠

我求懿德終溫且息

天錫純嘏俾壽而康

鶴算添籌瑞凝萱室

兕觥晉酒雅譜蘭陔

蘭閣風薰瑤池益算

萱堂日永綵悅延齡

花燦金萱端凝堂北

星輝寶婺彩映孤南

恭儉溫良宜家受福

仁愛篤厚獲壽保年

開筵依北極

祝壽頌南山

輝騰寶婺三千丈

香發琪花十萬枝

天護慈萱春不老

門懸彩幌色常新

自是荀龍堪繼志

原來陶母善貽謀

婺曜呈祥近對瑤池王母

瓊花並蒂恍疑姑射仙人

慈竹長春萱堂日永

金萱永茂蘭苑長春

果獻蟠桃梅占春先

蘭閣溢喜慶溢蘭微

稚川夫婦丹砂酒

謝傳兒孫玉樹枝

鴻案相莊鳳凰娛志

鹿門偕隱山水怡情

蓬島真人瑤池仙子

世間全福天上雙星

玉液同斟門庭超世

丹砂分酌夫婦同仙

公與夫人蔚成國瑞

子為儒史振此家聲

偕隱劉樊共駐蓬壺景

雙星斗女並移天漢仙槎

酒介齊眉琴瑟百年

椿萱並茂

④祝男女雙壽聯幃語通用

劉樊眷屬神仙侶

荀薛兒曹龍鳳姿

天上雙星。鴻紫敬麻。

⑤祝政界男壽聯幛語

狀猷為國重。朔方節度使。

元氣得春先。南極老人星。

北門鎖鑰丈夫子。潞國晚年猶矍鑠。

南極星辰太乙君。呂端大事不糊塗。

一身擔荷空青史。四裔人傳相司馬。

薄滋味歌尚黑頭。大年吾見老猶龍。

蘇白鴻才延開池。

綺黃駿德容蓬連池。

東海蒼生出為霖。

南嶽泉鳥上應列星。

庭有小兒者五線服。

公在今世為萬石翁。

五教同真。惟茲曰峻極。

百年上壽。如日之方中。

玉樹千尋。看作西堂領袖。

紅綃幾簇。聽來東海笙歌。

得一為真。壽世壽身壽國。

持三不刊。立言立德立功。

南極耀台光。鶴登雲端生名世。

東來開壽域。鳳鳴瑤闕祝神仙。

知公神仙中人。勉為倉生留十載。

憶昔湖山佳處。曾陪黃菊作重陽。

萬家生佛。賜詠百條。大造百年。

⑥祝政界女壽聯語

慈竹垂星。婺星常耀。

甘棠載路。玉樹交輝。

即君仕宦有聲。娛歡貴壽。

阿母詩書之氣。蒸為太和。

經緯二儀。已熟瑤池仙果。

併憐萬厦。平分繡閣長春。

先大士幾日而生。有子為萬家生佛。

願壽母十年不老。他時祝百歲老人。

⑦祝軍界男壽聯幛語

老人星象輝南極。菊花潭裏大同壽。

賢子旌旗鎮上游。揚子江頭海不波。

龍馬精神。威揚瀚甸。

嶽萬鍾毓。秀挺蓬萊。

尊道流霞。壽添武庫。

孤懸明月。星動軍麾。

七月誕生。郭汾陽曹見織女。

九州作督。陶長沙亦為部民。

今子飛將軍。是七五萃精英。百二關鎖。

鑰。

封翁柱下史。有五干言道德。八千歲春。

秋。

將星朗耀。鵲畧傳家。海嶠星集。

⑧祝軍界女壽聯語

壽母千齡宜頌。

佳兒百戰佐平淮。

蘭閣風薰。筵開虎帳。

萱堂日永。海紀鶴籌。

星動軍麾。東海仙籌添瑞。

筵開幕府。北堂萱草敷榮。

⑨祝學界男壽聯幛語

天將以為木鐸。白沙詩思同康節。

人望之如神仙。玉局文章繼老泉。

上壽伏生傳絕學。藏山事業三千牘。

通經高密擅名家。住世神明五百年。

壽介期頤門精高峻

容昭雲日杖履優遊

萬春方華千齡始旦

棠流仰鏡大雅扶輪

文章著述直追漢魏作者

歡樂壽考是謂義皇上人

培桃李以成行仁人必壽

頌萊臺而介福陰德遐昌

三多以外有三多多德多才多慧悟

四美之先標四美美名美壽美兒孫

夙與賢郎相期欲其道繼胡先生名過

冒公子

來為長者致祝惟有壽之南山石酌以

東海波

壽考作人 輔世長民

◎祝學界女壽聯語

鐘却聯徽慈帷集結
韋曹比美絲悅勝歡
宴啟華堂喜見麻姑東降
燈懸絳帳欣看昆母西來

◎祝商界男壽聯悼語

學擅陶朱南山麻壽

才同管子北海傾尊

開闢年高酒進宜春羨梓舍

井虞日永詩歌介壽樂椿庭

市隱高年 闔閭長春

◎祝商界女壽聯語

蘭桂齊芳瑞凝堂北

市廛隱跡彩映孤南

厚貨殖以奉高年瑞歎萱室

勉計然而興大利雅譜蘭陔

◎祝節婦壽聯悼語

愛日靈萱春自永

疾風勁草壽彌高

天護慈萱春不老

雲深貞樹歲無寒

◎祝釋家壽聯語

芳春開令序 海日端挑開壽域

顯澄表長齡 雲霄為祝誦詩天

眼前色相皆成紅

靜裏乾坤不計春

百道泉光飛寶地

一輪明月入霞鵬

◎祝道家壽聯語

古松多壽色

幽鳥少凡聲

雲迷古洞還丹室

日捧南山入壽杯

◎祝壽紀歲聯語

三十壽

詞賦登壇方半甲 阮家今子馳名日

功名強仕早旬年 臧氏含文奮翮時

四十壽

花甲宏開旬歷四 蟠桃捧日三千歲

蘭階蔚立祝多三 古柏參天四十圍

五十壽

詩名自昔推高適

壽法於今。過者莫。蔡景尼山。樂天安命。學符伯玉。寡過知非。詩酒煙花。百年過半。妻財子祿。四大皆空。寡過知非。欣逢五秩。假年學易。共祝千秋。

六十壽

頌晉林壬欣介壽。算周花甲樂延年。駿德遐昌。齡周甲籙。鶴善添算。彩綉庚星。

七十壽

自古稱稀。尊上壽。自今以始。樂遐齡。

慶祝三多。瓊筵晉爵。

祥開七秩。玉杖扶鳩。

五百年名。世之木。上緯天維。下理地軸。

七十載從心。所欲西摩月鏡。東弄日珠。

八十壽

杖朝步履。豐儀峻。釣渭經綸。日月長。卓爾經綸。名傳渭水。飄然風致。圖繪香山。

九十壽

願效萬呼。歌福壽。還降來舞。祝期頤。寶樹靈椿。三千甲子。龍眉華頂。九十春光。

百歲壽

洵是人中。真福壽。果然地上。活神仙。上壽期頤。莊椿不老。君子福履。洪範斯陳。

祝壽紀月聯語

一月

淑乳初啣。梅色淺。盤陳柏葉。新增壽。和風送試。綠衣鮮。鼓擊梅花。獨占魁。梅實登筵。瑤池桃熟。椒花進酒。海屋壽添。

二月

佳辰逢穀雨。喜氣溢桃筵。梅花已放。三層浪。玉樹初含。萬里風。杏苑風和。飽酣春色。蘭陔日永。同獻瓊杯。

三月

期頤達百歲。禱履慶三春。修禊良辰。臨玉版。引羊盛典。進瑤觴。桃實三千。獻果平分仙洞。春光九十。稱觴偏占芳辰。

四月

廣砌翻紅。層霄映碧。桃。風前勻藥。留春佳。天上蟠桃。獻壽來。笙轉鸞。嗚恍奏霓裳。月殿。

喜洲王仙筵

五月

麻姑酒獻千年絲。

榴火花明五月紅。

桃實凝香樽傾北海。

榴花獻瑞詩譜南山。

六月

綺筵十歲酒。

閨苑一池蓮。

黃風輕拂菜衣絲。

寶軸高懸洛社詩。

祝效華封南薰奏曲。

七月

涼風吹玉律。

爽氣接瑤池。

丹印日暖芝含彩。

銅掌風高露溢盤。

琴瑟金風聲奏鈞天音樂。

梅開碧月光浮玉宇雲霞。

八月

萬斛秋香飄宇宙。

五雲佳氣接蓬萊。

桂有叢香筵開三祝。

松多壽色詩頌九如。

九月

介壽逢黃節。

登堂晉菊觴。

酒中泛菊顏常駐。

松下攤書手自編。

時屆清秋南極高懸白華。

十月

籌添滄海日。

松祝小春天。

幾行紅樹添佳氣。

一抹青山介壽眉。

時際小春看霜染楓林光分來蝶。

候當建亥喜風傳梅蕊香泛霞觴。

十一月

寒灰飛玉瑄。

清醕滿金樽。

歲管灰飛添瑞氣。

偷孩日永祝良辰。

酒泛金樽上壽與池桃並獻。

灰飛玉瑄遊齡同宮線齊添。

十二月

一年周四序。

三祝慶千春。

北海酒傾歌壽考。

南檐日暖集嘉賓。

天錫遐齡榮八千歲為春吉語。

日臨初度應十二月成物豐功。

①賀有限公司聯語

推衡操縱端賴法人

②賀無限公司聯語

以義為利乃興巨業

集思廣益不愧法人

③ 賀電燈公司聯幛語

光曜九天能奪月
輝騰一室勝懸珠
借力量隆略旋機括
貫笑天如普放光明
大放光明 光同金鏡

④ 賀自來火公司聯語

靈機氣可燃煤製
寒夜光休鑿壁偷
貴氣居然能引火
生光原不借焚膏

⑤ 賀火柴公司聯語

光學感行根諸燧氏
華風大啟化及焯兒

⑥ 賀玻璃公司聯幛語

觀空塵不染
在匣水常清
秋水澄清。菱花七出
春山浮翠。桂月雙圓
冰華百鍊。水淨珠明

⑦ 賀眼鏡公司聯語

角智慧將小日月
如用之皆自明也
鑑形照徹大乾坤
苟合矣不亦善乎
生來日月重華世
乞得神仙不老方
使眾昭昭若巖下電
與世珞珞望眼中人

⑧ 賀銀行聯幛語

輕重權衡。千金日利
中西匯兌。一紙風行
萬寶泉流。泉府騰輝

⑨ 賀洋行聯幛語

金穴銅山。跨百萬
蜃樓海市。幻三千
致富有書。曾誇范蠡
多錢善賈。不數波斯
銅山金穴。山海奇珍
賀洋行聯幛語
於今已掌絲綸美

他日還看翻敵尚

志在經綸堪方少伯
情耽湖海獨效元龍
大展經綸 機絲獨運

① 賀竹行聯語

竹屢紙窗多逸品
南金東箭並奇才

② 賀木行聯語

松柏多材支持大廈
棟梁精選遊息名山
度木精明其人匠石
取材宏富此地卸林

③ 賀米行聯幛語

當年歧秀曾歌政
兩歧普應豐年光
今日農登又薦羞
九穗曾符治世祥
斯倉斯箱五穀所聚
如壩如嶽萬國皆盈
以食為天 大有同歌
玉粒盈倉
賀油行聯語

欲得聲名充宇宙

宜將膏澤布人間

七件事行中錯政

四鄰光照半宵功

⑤賀鹽行聯悼語

欲知鼎鼐調和手

聊作歐陽市隱人

品重鹽梅調鼎鼐

賦資軍國利民生

屑玉披沙品宜登鼎

熬波煮海味合調梅

④賀海味行聯語

一饜之富八珍之味

萬商所集四海所求

④賀錢莊聯悼語

輕重相權皆獲利

方圓有制亦通神

子母相權千金日利

重輕為制萬貫泉流

以義為利 銖兩悉稱

⑥賀典當聯悼語

白銀贈君還贈我

青蚨飛去又飛來

大本所存斯有大利

裕己之外亦以裕人

韞匱而藏三年無彈

計月以取五日為期

以其所有易其所無四境之內萬物皆

備於我

或曰取之或曰不取三年無改一介不

以與人

⑦賀書局聯悼語

求則得之 儲蓄以待

漱六經芳潤

儲二酉清華

遠求海內單行本

快讀人間未見書

廣搜百代遺編追蹤虎觀

天地精華 大雅扶輪

⑧賀金號聯悼語

麗水生來牀頭不盡

寶山運到案裏常盈

麗水增華 利擅披沙

⑨賀銀樓聯悼語

珠翹花鈿玉跳脫

翠羽明鑄金步搖

製鳳紋鸞心思入巧

鑲金錯采手段成能

⑩賀顧繡莊聯悼語

鏤金錯采 鳳翼凌雲

巧織天孫錦

奇花園色香

金剪裁成丹鳳舞

銀鍼引出綠鸞飛

月佩霓裳九天所賞

山龍藻火五色之華

花樣翻新 心裁獨出

美錦爭來誇巧製。成章自是合時裝。穠纖得中修短合度。美惡可擇尺寸自量。可以章身。服之無斁。

⑤ 賀染坊聯語

鴉黃鴨綠雞冠紫。鴛白鴉青鶴頂紅。嫩綠嬌紅湊就幾般春色。輕烟淡白染成一絨秋容。五色雲霞。京傳顏色。

④ 賀珠寶店聯語

掌上珠應求合浦。市中品獨識昆池。海市風高鮫人販寶。藍田日暖龍女輸珍。五光十色。翡翠蘭苔。

③ 賀綢緞店聯語

南國機絲堪補敝。中天雲錦煥文章。

五色文章欣成錦繡。七襄物采大展經綸。玉梳金梭絲綸組織。齊紈趙縠錦繡光華。五色文章。錦繡光華。

⑦ 賀洋貨店聯語

海外雲霞島中錦繡。上方珠玉下界琉璃。

⑥ 賀布店聯語

須向此中工布置。奚知世界有炎涼。通工易事無餘布。緯地經天具大材。

⑧ 賀皮貨店聯語

狐裘高張昭其顯赫。羔羊滿貯被以溫存。

⑨ 賀帽子店聯語

須向此中工布置。奚知世界有炎涼。通工易事無餘布。緯地經天具大材。

孟嘉曾向風前落。郭泰還從雨裏欹。名重進賢。剪雲裁月。禮尊元服。滴粉縷金。獨出冠時。簪纓有耀。

⑩ 賀鞋子店聯語

幸得鳳頭來刺繡。故放弓底學穿時。君子來遊青雲得路。高人蒞止朱履盈門。福履綏之。文明進步。

⑪ 賀襪店聯語

買就裴雲裁蜀錦。製來步月並吳絨。帶繫姬昌吉賢巧製。波凌宓子仙女新裁。仙早凌波。組織進步。

⑫ 賀絲線店聯語

慈母手中。辛勤織就。佳人燈畔。子細穿來。

⑤ 賀銅錫店聯語

金屑銅鉦無非器用
唾壺粉盒總是生涯

⑥ 賀木器店聯語

椅漆梓桐新雕成器
床榻几杌羅列需材

⑦ 賀竹器店聯語

莫笑雕蟲君子之器
須知刻鵠巧匠所營

⑧ 賀磁器店聯語

古帝生涯遠思虞代
陶人職業上溯周官

⑨ 賀鏡子店聯語

初傍玉臺疑挂月
未開寶匣似藏雲

阿堵傳神美人姿態
入門見喜世界玻璃

⑩ 賀扇子店聯語

喜得清風生掌握
拈來爽氣滿胸襟

明月入懷團圓滿握

仁風在抱披拂當襟
奉揚仁風清風徐來

⑪ 賀顏料店聯語

淡妝濃抹調新色
頑綠癡紅發古香

⑫ 賀香粉店聯語

百美圖中最宜薰染
眾香國裏別具經綸

⑬ 賀鐘表店聯語

功替銅龍有條不紊
聲撓鐵馬無懈可攻

⑭ 賀古玩店聯語

三百六旬歸諸掌握
二十八宿羅於心胸

⑮ 賀古玩店聯語

古人曾說陳宗器
玩物何須誦尚書

宋槩唐碑書馬古

周銘秦篆鼎彝尊

六文開玉篆
八體耀銀書

⑯ 賀碑帖店聯語

草帖新書詞林欣賞
蘭亭妙本學海珍藏

⑰ 賀刻字店聯語

有迹傳青簡
無名入黨碑

鐵筆誰操功成刻鵠
金章可琢藝進雕蟲

⑱ 賀紙店聯語

展來秦嶺月
題破錦江雲

古紙硬黃臨晉帖
價高祇為三都貴

新成句碧錄唐詩
名重還因十樣新

⑲ 賀墨店聯語

烏玉藏偏好
黃金換未當

名重洛陽品重却漢

玉露磨來濃霧氣。藝苑於今珍鳳尾。
銀燄染處淡雲生。唐宮自昔寶龍賓。
烏金墨玉。元圃雲英。

④賀筆店聯悼語

飛毫列錦繡。落紙如雲烟。

五色艷爭江令夢。一枝春暖管城花。

湘管迎涼江花入夢。宣滅變樣諸葛名家。

陣掃千軍。利擅生花。

⑤賀硯店聯悼語

貴妃曾捧過。學士任磨穿。

吳都山中名標第一。永元溪裏價重千金。

外圓若規。凹留鸞眼。

⑥賀香店聯悼語

薰衣多異馥。撲鼻有餘芳。

一瓣氤氳爐中細焚。九天芳馥雲外輕飄。

清心聞妙。一瓣通誠。

⑦賀香燭店聯悼語

氣吐龍涎。誠通霄漢。

輝騰鳳篆。彩徹雲衢。

蓮炬雙輝。彩徹雲衢。

囊中悉係延年劑。架上古成不老丹。

⑧賀藥材店聯悼語

橘井流芳。利溥轉康。

⑨賀人參店聯語

價同奕世藍田玉。功倍當年紫石英。

⑩賀茶葉店聯語

譜合茶家六班名著。品來顧渚一室香生。

⑪賀烟店聯語

未謝人間火食。恍餐天上烟霞。

醞心何用周郎醉。吐氣能揚太白星。

⑫賀糖食店聯語

佳製登盤多色香味。奇珍滿甕有桃李梅。

⑬賀水果店聯語

綠橘紅柑奇香可挹。冰梨火棗仙品同珍。

⑭賀報館聯悼語

暢談中外事。洞悉古今情。

日談萬言具生花筆。風行四海付置書郵。

言論自由。輿論機關。

幽齋特下高人榻。風塵小住計亦得。

⑮賀旅館聯悼語

古道頻來長者車。萍水相逢緣最奇。

南北東西人來借廡。齊梁燕趙客至如歸。

請為頌鄭風詩。適子之館。授子之禁。

請為頌鄭風詩。適子之館。授子之禁。

請為頌鄭風詩。適子之館。授子之禁。

請為頌鄭風詩。適子之館。授子之禁。

請為頌鄭風詩。適子之館。授子之禁。

請為頌鄭風詩。適子之館。授子之禁。

請為頌鄭風詩。適子之館。授子之禁。

請為頌鄭風詩。適子之館。授子之禁。

請為頌鄭風詩。適子之館。授子之禁。

請為頌鄭風詩。適子之館。授子之禁。

請為頌鄭風詩。適子之館。授子之禁。

請為頌鄭風詩。適子之館。授子之禁。

請為頌鄭風詩。適子之館。授子之禁。

請為頌鄭風詩。適子之館。授子之禁。

不能忘魯論語。觀其所由。察其所安。

賓客如歸。羣賢畢集。

賀戲館聯幃語

假笑啼中真面目。此曲祇應天上有。

新聲款裏舊衣冠。斯人莫道世間無。

古往今來只如此。

淡妝濃抹總相宜。

非幻非真。只要留心大結局。

或今或古。誰知著眼好排場。

世事總歸空。何必以空為實事。

人情多是戲。不妨將戲作真情。

六千秋色在眉頭。看過翠珠香。靈游

瞻却。

五萬春花如夢裏。記得丁歌甲舞。曹醉

崑崙。

寬裳疊素。響邊行雲。

賀茶館聯幃語

九曲尖山採雀舌。竹爐湯沸邀清客。

一溪活水煮風團。茗椀香騰遣睡魔。

花前渴想相如露。盡日淹留佳客與。

竹下閒參陸羽經。好風時捲市聲來。

四大皆空。坐片刻無分你我。

兩頭是路。喚一杯各自東西。

北苑春芽。

賀酒館聯幃語

幾畔夜風眠吏部。屈醒陶醉隨斟酌。

樓頭春色醉人間。春韭秋尊入品題。

畫棟前臨揚柳岸。

青帘高挂杏花村。

常雙頭春梨花入夢。

招座上客竹葉盈樽。

北海高風。劉年停車。

賀飯館聯幃語

宰天下有如此肉。

治大國若烹小鮮。

入座消談過門大嚼。

有酒既香。每飯不忘。

勝友常臨。可修食譜。

高朋雅會。任選山珍。

飽德與歌。式食庶幾。

賀麵館聯語

枵腹而來。若休問價。

從心所欲。我亦垂涎。

賀書家聯語

鴻堂誇八法。

螭閣揭雙鈎。

玉潤金生。臨池所寶。

銀鈎鐵畫。布世之珍。

賀畫家聯語

許多邱壑胸中貯。天機所到都成趣。

無限烟雲筆下生。人力非關別有神。

賀琴師聯語

月白風清作伴。

高山流水知音。

賀棋士聯語

花間酒氣春風遠。

竹裏棋聲夜雨寒。

長日消閒。半窗松影。

清風送處。一局嫩枰。

賀醫家聯額語

花下自填新樂譜。軒岐事業傳身世。

壺中別貯小瀛洲。瀟洛詩書養性情。

松徑竹欄儘堪隱。

花香鳥語別是洞天。

摘井香流散作萬家甘雨。

鼎爐火暖燒成九轉靈丹。

紙上活數萬生靈。猶似檢方未到。

胸中貯百千醫案。還云濟世難周。

功同良相。扁鵲重生。仁心良術。

杏苑春臺。儒術天心。治多奇效。

八卦理窮天地。

六爻機測鬼神。

道通太極先天外。

心徹元微造化中。

機含造化。青囊仁術。

一枝筆判斷壽夭窮通。若合符節。

八個字推排聖狂巧拙。不事雌黃。

元機神算。妙理獨參。五星獨步。

性命者乎形骨。

吉凶判於毫芒。

貴賤生成。鑒觀有術。

榮枯已定。洞察若神。

言必有中。建平元妙。鑒貌辨色。

收入山川歸朗鑑。

安排風水定浮針。

石問支機。挂壁有仙人雙鳥。

囊無別物。閉門惟老子一書。

摘中仙境。勝算獨操。西山神識。

造物悉憑秋月斧。

直方全用墨雲繩。

毋毀瓦畫墁以貽訕。

得雕楹刻楠之奇觀。

藻績成文章。施有色。

雲霞奪綠。金碧儼光。

金錢度處工夫密。

鐵剪裁來體製新。

剪錦裁雲。天孫巧奪。

截長補短。人力能呈。

石池春暖人宜浴。

水閣冬溫客更多。

身上皮毛經洗伐。

胸中塊壘可消除。

露挹蒹葭。漫懷秋水。

風薰豆蔻。好試溫泉。

到來盡是彈冠客。不教白髮催人老。

此去應無搔首人。更喜春風滿面生。

剔垢去塵和氣慕。

整容淨髮識英雄。

百年一刹那。把等閒富貴功名。付之雲。

第二節 哀輓類

男自輓聯語

男自輓聯語

散

再來成隔世。是這樣夫妻兒女。切莫雷

同

放眼千秋說甚麼。天上人間。到此無非

幻境

回頭一笑。歷多少塵途魔劫。而今還我

前身

伏祖宗在天呵護。獲享大年。明月清風

是素抱

願子孫累世純良。各謀自立。布衣蔬食

豈憂貧

既死莫傷心。好料理身後事宜。莫弄得

七顛八倒

再來還是我。且撇下生前眷屬。重去尋

三黨六親

做不完身修心正工夫。願來生百行無

虧。五倫克盡

嘗偏了國難家愁滋味。到今日一肩可

卸。兩手空歸

②女自輓聯語

十年為婦婦無成。恨事翁不逮。事姑不

終。幸負有情郎。痛深鰥淚

一語告君君須記。歎夢熊未占。夢蛇未

協。毋戀薄命女。緩續鴛膠

我別良人去矣。大丈夫何患無妻。願他

年重訂婚姻。莫向生妻談死婦

兒依嚴父悲哉。小孩子終當有母。倘日

後得蒙撫養。須知繼母即親娘

繼體顏先人。有子有孫。四代淒然推嫡

嗣

藐孤當大事。我祖我父。九原可否見慈

顏

④輓祖母聯語

奉杖幾何時。方期愛日長綿。歌笑歡顏

承百歲

含飴今不再。從此悲風陡冷。淒涼血淚

哭重聞

⑤輓祖父聯語

撫我養我。衣我食我。而今已矣

是耶非耶。夢耶真耶。夫復何言

想當年畫虎誠嚴。玉樹交親。切厚愛

痛此日乘鸞去渺。竹林揮淚。有餘悲

猶子與悲。同室叩悲

⑥輓祖母聯語

痛失慈萱。花落竹林。春去早

悲與猶子。光寒婺宿。夜來沈

⑦輓親聯語

原上春深。鶴鴒音斷。雲千里

林梢夜寂。杜宇聲哀。月一輪

世事無常。雁序參差。嗟去渺

音容何在。鴿原寂寞。痛歸真

痛抱鴿原。雁行失序

⑧輓嫂聯語

自愧不才。此後讓國難違解

敢忘懿德。於今家政復誰操

嫂歸來我甫數齡。回首當年。相依真似

母

病不起。今祇幾月。傷心至此。何以慰吾

兄

九 輓婦聯語

痛切焚鬚。綺閣風寒。琴韻絕。
才同詠絮。理台月冷。鏡匣空。
汝性太聰明。曾向阿兄吟柳絮。
我甥俱幼弱。恐看若輩衣盧花。

輓妻聯語

吹白髮。哭三年。髮白。
斷機人去。愁予五月。楓青。
菱鏡影孤。故。慘。聽。秋。風。吹。落。葉。
錦機聲寂矣。愁看夜月照空幃。

七八載夫妻。少來無樂。空嫁我。
三兩個兒女。大啼小哭。亂呼娘。
苦我盡頭。祇餘薄命。糟糠。猶歸天上。
勸君來世。不是封侯。夫婦。莫到人間。

尚忍言哉。但看舉室長號。汝何可死。
而今已矣。只為一肩重任。我且偷生。
婚姻數十年。朝也愁。暮也愁。把你相苦。
死了。

拋却萬千事。男不管。女不管。比我倒快。
活些。

念此生何以酬君。幸死而有知。奉泉下。
翁姑。依慈。稱意。
論全福自應先我。願事猶未了。看膝前。
兒女。怎不傷心。

輓繼妻聯語

新人曾似舊人。半世夫妻。勿見愛。履重。
墳斷。
一誤居然兩誤。滿堂兒女。何堪鴻案再。
生塵。

輓妻聯語

人去樓空。賸粉零脂。皆是恨。
珠沈玉碎。高山流水。少知音。
如卿之冰雪聰明。壽考原知無分。
歎我亦泡幻身世。別離應不多時。

難處是家庭。死而有知。應念我心本無。
他情何能遺。
刹那成永訣。生異足。願隨汝同歸寂。
滅。相聚幽冥。

少者歿。長者存。數誠難測。
輓姪聯語

輓子聯語

夫之涯地之角。情不可終。
苦肝腸。思重提。淒絕竹林。回首秋。感。彈。
佳子。多不。推殘。蘭。玉。傷。心。容易。損。
華年。
十數年形影。追隨。抱扶。教。養。視。余。猶。父。
怎樣。息。深。且。問。爾。絕。命。時。就。手。點。然。喚。
汝。聲。聲。胡。不。應。
廿餘日家庭。團聚。把酒。圍爐。為歡。幾。何。
已成。過客。尚。記。双。行。篋。中。贈。書。具。在。墳。
來。字。字。痛。傷。心。

痛汝命天兒。舉滿親朋。始信虛名能折。
福。
傷予年老父。默參因果。好歸定數。祇由。
天。
余不德。喪余兒。胡克使余祖。余父。失此。
佳種。
汝何辜。新汝命。最難堪。汝才。汝志。竟。隨。
書香。

輓子聯語

痛汝命天兒。舉滿親朋。始信虛名能折。
福。
傷予年老父。默參因果。好歸定數。祇由。
天。
余不德。喪余兒。胡克使余祖。余父。失此。
佳種。
汝何辜。新汝命。最難堪。汝才。汝志。竟。隨。
書香。

痛汝命天兒。舉滿親朋。始信虛名能折。
福。
傷予年老父。默參因果。好歸定數。祇由。
天。
余不德。喪余兒。胡克使余祖。余父。失此。
佳種。
汝何辜。新汝命。最難堪。汝才。汝志。竟。隨。
書香。

痛汝命天兒。舉滿親朋。始信虛名能折。
福。
傷予年老父。默參因果。好歸定數。祇由。
天。
余不德。喪余兒。胡克使余祖。余父。失此。
佳種。
汝何辜。新汝命。最難堪。汝才。汝志。竟。隨。
書香。

⑤ 挽外祖父聯語

當年隨阿母歸來。德澤常叨。幸與蘭枝

齊繞膝。

此日痛外祖仙去。典型莫仰。空教宅相

自虛名。

⑥ 挽外祖母聯語

懿範空懷。來觀遺挂。飄零最是阿嫗傷

失恃。

庸材自愧。幸負平時期許。那看宅相竟

無成。

⑦ 挽舅父聯悼語

宅相無成。明月清風。思渭水

喬陰莫仰。殘山賸水。哭西州。

是吾母兄弟行。謂不才像舅。期許尤深。

到此殊慙宅相譽。

為外家宗族望。何一夕登仙。淒涼水別。

那堪再痛渭陽詩。

⑧ 挽岳父聯悼語

公不少留。風木傷心。分半子

吾將安仰。典型空欲。問重泉。

泰山其頽。丈人峯墜。

⑨ 挽岳母聯悼語

獲選昔來龍。猶記床東。慙坦腹。

遊仙今駕鶴。那堪堂北。仰遺容。

風淒秦水。愛遺甥館。

⑩ 挽義母聯語

孺慕極難忘。感頻年。蘭砌相依。心同保

赤。

慈恩何可報。恨今日。萱花頽委。日斷垂

青。

⑪ 挽甥聯語

天道何知。不許阿嫗。留半質。

神仙安在。翻教老淚。哭羊曇。

⑫ 挽婿聯語

月冷空床。空負平時。冰玉譽。

雲漫甥館。難回此日。雨風魂。

忽忽幾晨昏。離別問之。疾病問之。不及

終年同靜好。 恍恍小兒女。孱羸若此。嬌慈若此。更煩

二老資精神。

⑬ 挽師聯悼語

大道為公。徒存手澤。

因材施教。頗失心傳。

風慘雲淒。對青燈而自苦。

山頽木壞。痛絳帳之空懸。

菽水擅三長。馬帳英才。宏樂育。

荒莊餘一慟。龜山語錄。待編刊。

鬱碑之氣。磊落之襟。積歲不渝。是老成

可與共國事。

親愛為恩。期許為義。心喪乃爾。無文字

足以表吾哀。

哲人其萎。絳帳空懸。

⑭ 挽弟子聯語

歎吾道之難行。老淚漣漣。偏教此時洒

去。

痛斯人而長逝。英魂渺渺。更從何處招

來。

是宮從吾遊。馬一鶴孤舟。千疊慈心。在

今并斯人去矣。爰難斗酒。數行清淚。灑乎難問。城南。一見即知心。况絳帳追隨。似我師生如父子。

多才原薄命。倘紅塵再到。願君無意莫聰明。

挂劍若為情。黃菊花開人去後。思君在何處。白楊秋淨月明時。管子天下才。公論當年青史在。鮑叔知我者。故交此日白頭稀。何處可招魂。檢箇尚遺元草在。為君欲挂劍。登堂空憶白雲留。同時之輩若流。願我顏唐偏後死。交道從來似水。多君激厲正相親。人如黃菊凋殘。會中酒寒深秋。黯園林病司馬。我亦青蓮搖落。念解衣情重。春沈潭水哭汪倫。行清而夷。意簡而惠。若此乃不水年。天

⑤ 晚友聯悼語

知吾時窮。哀吾志屈。遠爾竟成長別。余將誰依。傾蓋在垂髫。到今日我病君亡。回思蕉葉窗邊。煮酒論文如夢境。叩門誰促膝。料此後庭空。客散惟有海棠樹下。落花啼鳥訴春愁。誰復知音。安得鉅期。

⑥ 晚譜兄弟聯悼語

契合有幽蘭。情懷篤雨。飄搖悲玉樹。淚灑西風。昔日訂蘭交。流水高山逢知己。此時悲鶴化。落花啼鳥總傷神。如傷手足。蘭言空憶。

⑦ 晚男喪聯悼語 通用

明月清風懷舊宇。大雅云亡梁木壞。殘山賸水讀遺詩。老成凋謝泰山頽。扶桑此日騎鯨去。華表何年化鶴來。大雅云亡空懷舊雨。

⑧ 晚女喪聯悼語 通用

哲人其萎。悵望高風。世事無常。空留塵榻。音容何處。悵望人琴。荅城縹緲。淒風苦雨百年愁。月冷庾公樓。直道至今猶可憶。星沈處士里。舊遊何處不堪悲。道其猶龍子。劍水雲橫嗟去渺。翁今化鶴矣。花亭月黯恨歸遲。善且薰其鄉。君子終日朝乾夕惕。歿而祭於社。先生之風。山高水長。老成凋謝。典型安仰。駕返蓉城。

瑤池舊有青鸞舞。寶瑟光沈天上宿。繡幕今看白鶴翔。蓮花香現佛前身。月冷璇閨。鶯輪縹緲。風寒綺閣。鶴唳淒清。青鳥傳來。玉母歸時環珮冷。玉簫聲斷。秦娥去後鳳樓空。駕返瑤池。寶瑟星沈。萱堂月冷。

慈雲失仰。璇閨春冷。繡幃香散。

① 輓政界男喪聯幃語

太傅淪亡。西州抱慟。

中郎凋謝。北海興思。

惟大學問。功高心愈下。

是真澹泊。身歿志益明。

玉帳空懸。孰真河山百二。

素琴長寂。時談禮樂三千。

宦轍繼東坡。黃葉早歸江上棹。

朋簪追北海。白雲俄散座中賓。

當代一人。是路國手儀。汾陽福澤。

大名千古。有身變事業。韓柳文章。

一生負王佐才。江左夷吾猶未老。

半世作諸侯客。揚州杜牧竟銷魂。

公歿猶存。在天為日星。在地為河嶽。

我生憾晚。深未見江漢。高未見華嵩。

謀國之忠。知人之明。自愧不如元輔。

同心若金。攻錯若石。相期無負生平。

鴻文碩學。蔚儒宗。才過古人。不掩其德。

赤膽忠肝。壽國是。揚滿天下。無損於名。

公纓武鄉侯。討賊籌邊。贏得大名垂宇宙。

我事文中子。感恩知己難。禁老淚灑江濱。

仁風安仰。萬姓奔號。羊碑猶在。

② 輓政界女喪聯語

姻內則習母儀。名門昭代無雙女。

父名儒。夫循吏。坤範中華第一家。

夫作大儒宗。裙布荆釵。曹分黃卷青燈。

苦。子為名節度。經文緯武。却自和丸薑菽。

來。得天厚。宜逢天府。賢如敬妻。其言布帛。

菽粟。非此母不生此子。比於漢李。有如徐應。

陳劉。③ 輓軍界男喪聯幃語

無以家為。萬里邊塵悲馬革。

不如歸去。他生風雷泣牛衣。

④ 鄧禹少從戎。壯懷欲吸西江水。

終軍雖遇害。殺魄猶殲南越王。

數載共干戈。地下知心王壯武。

萬年故俎豆。沙場歸骨馬文淵。

大勇却慈祥。論古略同曹武惠。

至誠相許與。有章曾薦郭汾陽。

斗宿欽光。將星隕墜。星暗上天。

⑤ 輓軍界女喪聯語

父為良將。夫為元戎。內外宗所尸祝。

身有令名。後有賢嗣。六七葉之家風。

容甫畢生惟述學。

鈍翁垂老益工詩。

生有自來。死而後已。

斯文將喪。吾道益孤。

先生死矣。今也將安聞余過。

吾道非耶。天乎何不祚斯人。

詩卷我曾看。切後文章多苦語。

儒林天不負。階前蘭桂有奇芬。

此意竟蕭條。幸有高文垂宇宙。

一生何落莫。未酬壯志在江湖。

交際

大

全

聯額

二

世界書局出版

出版

出版

是為儒林丈人。看桃李花皆松柏蔭。
試問吾鄉學務。登泰岱者以筆路先。
公為儒林丈人。不獨能書。惟視千古。
我抱世界悲觀。願以此意質之九原。
文章本氣數所關。時際末流。高壽大名。
俱足累。

人物卑晉唐以下。學成別派。霸才雄筆。
兩無倫。

文章以陽湖宗派為歸。結習未除。才子
心肝真嘔出。

鄰居有松琴別墅之約。小園無恙。故人
魂夢倘重來。

大儒不再。學者安宗。從今山斗千秋。莫
共籍期陪侍座。

異書滿家。海內所誦。獨惜權與八志。未
追揚馬觀成篇。

玉樓赴召。大雅云亡。地下修文。
④ 輓學界女喪聯悼語

其夫貧也樂。婦可知矣。
有子賢而文。母何憾歟。

坤範徒存。勤儉相夫。微挽鹿
母儀安仰。我方訓子。願九熊
家有青蓮。幾生修到。詩人婦
來騎白鳳。朝天先上。廣寒宮
何必讀書。為巾幗中。留得好。換靴
品哉。夫子。聞綿恨時。猶痛善護持。
德比仇歐。女宗安仰。鍾却遺風。

⑤ 輓商界男喪聯悼語

慨望高風。無復龐公。陳迹
室懷舊雨。徒存范蠡。遺書。

未竟厥施。公為創業。興商祖
倏然待盡。我亦浮家。蹈海人。

忽聞市井風淒。頓起梓桑。無限感。
幸得箕裘業紹。欣看蘭桂一齊芳。

閨閣風高。
⑥ 輓商界女喪聯語

借隱市廛。寶婺雲埋。懷母德。
佐籌貨殖。萱花霜萎。失坤儀。

相夫子持家。任其勞。不享其福。
遺兒孫治命。止乎禮。更達乎情。

⑦ 輓節婦聯悼語

慈竹富前空有影。

貞松自古終留香。

堅貞久矢冰霜操。

名節雙高松柏心。

潔守閨門。一生大節。

克全婦道。千古芳名。

雨泣黃花。蘭桂齋芳。搗玉砌。

風淒翠竹。參苓無效。哭萱帷。

操矢冰霜。彤管遺芬。懿範常存。

⑧ 輓醫家聯語

以醫活人。而不計酬。良相論功。愧吾子。

積德累世。自然獲報。克家繩武。在諸郎。

⑨ 輓畫家聯語

酒聖詩清。史冊宜登。高士傳。

書名畫筆。生前原作。古人看。

⑩ 輓釋家聯語

落落情緣。那看一見。一回首。

空空妙相。留證三藐。三菩提。

深院落藤花。石不點頭。龍不語。

殘經獨貝葉香無飛絮聲無聲。

成佛豈無慧業。出家尚有名心。文字本

難工。試聽暮夜鐘聲。許境何如禪境。趣

我猶帶水拖泥。若已拈花種果。却居緣

太淺。惟祝靈山香火。來世無忘今世因。

③ 輓道家聯語

夢不醒來野鶴空悲華表月。

事却撇去桃花那戀武陵春。

第三節 雜用類

甲 家庭

① 元旦聯語

梅蕊開餘猶在嶺。探得早梅迎獻歲。

葭灰飛到總為春。推尋舊曆把韶華。

萬方更始現天運。遙聞爆竹知更歲。

四序圖新紀歲功。偶見梅花覺已春。

十年官比梅花冷。一夜春隨爆竹來。

正朔所頒合推國曆。韶華不遠獨占先春。

② 端午聯語

撫辰逢地臘。門幸無題年。

建午屈天中。人漸不識丁。

符卜驅邪處處慶。天中令節。

綬能益智家家逢。地臘祥光。

③ 中秋聯語

喜得天開清曠域。

宛然人在廣寒宮。

庚亮登樓平分秋色。

袁宏泛渚偏洗寰瀛。

④ 除夕聯語

三百六旬飛灰盡。

七十二候紀漏終。

俗記吳農分歲家家喧爆竹。

辭傳楚客迎年處處換桃符。

⑤ 革命紀念聯語

青天白日。中山主義。新春添景色。

平等自由。革命精神。白日觀青天。

完成國民革命。

實現世界大同。

衣食住行皆滿足。

農工商學慶昇平。

天下為公同登樂境。

黨義治國共享太平。

⑥ 大門聯語

文明新世界。普天開景運。

華夏舊山河。大地轉新機。

四海春風洽。雷鳴龍起蟄。

千年夏曆長。泥暖燕含春。

高懷同霽月。山河新氣象。

雅量洽春風。詩禮舊家聲。

城闕千門曉。上苑梅花早。

河山萬簇春。重門柳色新。

五權憲法伸公理。錦繡春明花富貴。

三民主義展自由。琅玕畫靜竹平安。

雲呈五色大明盛。萬里和風生柳葉。

運濟三陽氣象新。五陵春色泛桃花。

天將化日舒清景。松竹梅歲寒三友。

室有春風聚太和。李桃杏春風一家。

百年天地迴元氣。

一統山河際太平。

澤敷諸夏萬邦乃和
柏葉為銘椒花入頌
龍鱗肇歲鳳紀調元
淑氣所惟草木皆長
盛時相際風雨胥和

宅門聯語

正身履道 禮耕義種 半耕半讀
踏德詠仁 玉節金和 能知能行

門庭多喜氣 靜者心多妙
山水有清音 飄然思不羣
文章千古事 春光開泰運
忠厚一生心 黨國展新猷
傳家有道惟忠厚
處世無奇但率真

園門聯語

地暖花長發 屋小疏茅覆
林幽鳥任歌 門深亂柳遮
踏花尋舊徑 風來竹自嘯
飲酒及芳辰 春至鳥能言
紅入桃花嫩 風移蘭氣入

青歸柳色新 春逐鳥聲開
淑氣初啣梅色淺 栽花準擬為詩客
寒烟洗盡柳條輕 看竹何須問主人
黃鶯初啣上林苑
紫燕高飛太液池

書室門聯語

門無鳳字 要求自由幸福
座有雞談 應請總理遺書

避署園王徑 花月聯知己
傳家硯一方 詩言結靜緣
却泛盈樽酒 入夢一池草
還題玩月詩 怡情半局棋
窗開千里月 遣興千杯酒
硯洗一溪雲 消閒萬卷詩
把酒知今是 聊持一甕酒
觀書悟昨非 得遣百年愁
客至禽呼夢 簡易高人意
詩成月助吟 蕭疏曠士居
詠詩春得意 座有談經客
載酒適閒情 門多問字車

廳堂聯額語

掃几清風作帝
開窗明月為燈

大富貴亦壽考 仰視青天鄰宜平等
苦道德能文章 高懸白日到底自由
千古文章傳性道 五嶽圭稜河氣勢
一堂孝友樂天倫 六經根底史波瀾
踏德詠仁神無不暢
正身履道早以自居
如樂之和乃稱盛德
無書不覽是為通儒
道德初心詩書夙好
春秋佳日山水清音
東壁圖書西園翰墨
春風和暢秋月清華
履路中和身為律度
安行仁義福垂子孫
仁義自修君子安樂
詩禮之教家人利貞
反己修為盡其在我

由人毀譽何所不為。

德沐春風名高金鼎。

神凝秋水節映冰空。

浴德潤身立名載物。

讀書砥行勵志守常。

霽月光風高人器度。

春華秋實大塊文章。

室有餘香謝草鄭蘭寄桂樹。

家無長物唐書晉字漢文章。

守東平五格言不外為善兩字。

遵司馬公家訓只在積德一端。

不改其樂即顏子一瓢貧也何害。

無得而稱雖景公千駟富亦奚為。

讀聖賢書須從實踐工夫蓋些人道。

處世間事只要本分做去求個天知。

敬一堂 懷遠堂 春暉堂

鈿經堂 敦厚堂 積德堂

思順堂 勤貽堂 延古堂

介錫堂 燕翼堂 餘慶堂

書室聯額語

捲簾暈白水 坐蒲風生席

隱几倚青山 裁詩月滿樓

移花鈿晚月 詩書堆靜几

剔竹放春風 水石淡幽居

庭養冲天鶴 感極却無夢

池潛縱鯉魚 狂來或自歌

辨雄茶亦醉 壯心看舞劍

篆古石生香 幽意在鳴琴

且對一壺酒 風清徐氏榻

更讀數行書 花暗子雲居

聊收靜者趣 雨過琴書潤

且讀古人書 風來翰墨香

酒醉琴為枕 詩名惟我共

詩狂石作箋 世事與誰論

細雨閒開卷 榻因知己設

微風獨弄琴 書為課兒藏

筆有千秋業

詩身五字城

午枕聽兒吟好句 書有未曾經我讀

晚窗留客弄殘棋 事無不可對人言

閉戶只容風入幕 閒從世外觀今古

開窗惟許月臨軒 懶向人間問是非

雨餘窗竹圓書潤 千家樹色浮山閣

風過瓶梅筆硯香 一片冰心在玉壺

書從疑處翻成悟 著書不向時流說

文到窮時自有神 得句難為俗者知

且將樽酒酣天地 雨餘草色侵簾翠

自有車書橫古今 風送花香入座清

自號酒徒胸中全無糟粕

人稱浪子筆下頗有波瀾

好消息幾時來春月桃花秋月桂

實工夫何處下三更燈火五更雞

苦心搜索集月露風雲篇篇是錦

極力鋪張寫烟霞山水處處皆詩

尚古齋 敬業齋 翰墨林

香雪軒 雲林書屋 讀易草堂

書帶草堂 涵青精舍 柳媒精舍

深柳讀書堂 吾亦愛吾廬

春秋多佳日 園靜花留客

園林聯額語

園林無俗情。亭閣鳥怡人。

桃李成蹊境。鳥啼苔有跡。

江山出畫圖。鶯啼柳如絲。

放鶴去尋三島客。側身天地更懷古。

任人來看四時花。回首風塵甘息機。

奇石盡含千古秀。何氏山林依綠水。

桂花香動萬山秋。米家書畫寄滄江。

有約白雲來喚渡。半榻有詩邀月共。

且邀明月共開尊。一春無事為花忙。

半窗月落梅無影。風到夜深頻訊竹。

三徑風來竹有聲。鳥窺人靜亂啼花。

園中草木春無數。蘋風綠漾知魚檻。

湖上山林畫不如。花雨紅酣夢蝶樓。

月移梅影橫窗瘦。幾處早鶯爭暖樹。

風送蘭香入座清。頻來語燕定新巢。

但將詩酒邀青眼。隔岸鶯啼垂柳綠。

不使鶯花笑白頭。捲簾魚喙落花紅。

闌栽苑文林可稱三徑。擅春花秋實無吞百城。

竹杖敲苔倚窗小梅索句。

簾波漫箭。閉門明月關心。

檻外風光不古不今。圖畫。

窗前鳥語非絲非竹。笙簧。

春屋圍花。隔牆疑是金谷。

苔根澆石。無言對立斜暉。

綠水傍名園。小築樓臺欣得月。

白雲臨古渡。閒尋碑碣勝餐霞。

小築三楹。看淺碧牆垣。淡紅池沼。

相逢一笑。有袖中詩本。襟上酒痕。

波暖塵香。看檻曲紫紅。簷牙飛翠。

醉輕夢短。任燈前欹枕。雨外熏爐。

五柳先生。懶自我。惟坐享鄰家秀色。

六朝風景。由他變。且快收此日清光。

欺寒茸帽。拂雪金鞭。漸為尋花來去。

款語梅邊。讀書松外。幾番問竹平安。

招隱竟忘還。踏破蒼苔。一笑原非捷徑。

薄游潭是感。待題紅豆。幾人來結吟朋。

水雲鄉。松菊徑。鷗鳥伴。鳳凰巢。醉帽吟。

鞭煙雨。偏宜晴亦好。盤谷序。朝川圖。蒲仙詩。居士譜。酒筆花。

隊主人起舞。各高歌。

澹園 晦園 漱芳園 萬竹園 古

香亭 香雪軒 自怡軒 聽琴室

鷗波小榭 歲寒草廬

樓臺聯語

風烟彭澤里 思飄雲物外

詞賦仲宣樓 詩入畫圖中

清光浮几席 戶牖觀天地

佳氣寓樓臺 山川足古今

高樓懸百尺 玉樹起千尋

最喜座中先得月 六月秋聲涼枕草

不妨睡處也看山 四時春氣寓樓臺

好月當窗端近水 放入青山陪几席

清言對客恰如蘭 培成芳樹護樵牙

九天星宿簾前現 四時花月合暉裏

一軸烟霞象外搜 一片湖山錦繡中

② 詞宇

① 家祠聯頌語

祖宗忠厚遺留。由來遠矣。

歲時蒸嘗祭享可不敬乎。

春祀秋嘗。遵萬古聖賢禮樂。

左昭右穆。序一家世代源流。

堂勢尊嚴。昭奕代祖功宗德。

孫文蕃衍。承萬年春祀秋嘗。

春露秋霜。正德藻流芳。頻繁煥彩。

左昭右穆。喜宗支蕃衍。靈爽憑依。

愷乎聞。俊乎見。豈陳俎載牲。遂云來格。

屬于毛。屬于裏。非修身慎行。何以饗親。

明德惟馨。孝思不匱。

月暮鄉關何處是。

古來征戰幾人回。

一介孤標。萬日時艱期報國。

千秋正氣。關懷世務在安民。

一日効忠。自昔論功儕李郭。

千秋慕義。此間繼起有關陳。

忠貞為國。名光史策。

百行溯根源。至德感人稱表率。

寸衷兼喜懼。今名傳世足楷模。孝行可師。敦倫風世。

④節婦祠聯額語

勁節標千秋。萱草當年空有影。

貞魂垂百世。松枝終古自留香。

崇獎幽貞。柏舟風厲。

⑤義士祠聯額語

天若有情。應識四方思義士。

人誰不死。獨將千古讓先生。

田記范文公。百世總難忘厚德。

蔡焚馮俠士。一鄉無不感深恩。

高懷涼爽。集義而生。

⑥鄉賢祠聯額語

尊遠乎鄉。俎豆千秋隆舊典。

善同於國。蒸嘗四季仰先型。

耆舊風高。碩德成瞻。

⑦名宦祠聯額語

以正氣還天地。有大勲於國家。德業並山河。俎豆馨香同四海。

勲名昭日月。蒸嘗備祀及千秋。蓋世功高。澤遍梓桑。

⑧廟堂

①孔廟聯額語

道若江河。隨地盡成洙泗。

聖如日月。普天猶是春秋。

一景會山川。百代人文淵藪。

兩楹開宇宙。萬古吾道宮牆。

氣備四時。與天地日月鬼神合其德。

教垂萬世。繼堯舜禹湯文武作之師。

②關帝廟聯額語

萬世宗師。宮牆萬仞。

九伐威名。褒夏政。

千秋正統。懔春王。

大義在春秋。慷慨一言成骨肉。

丹心懸日月。艱難百戰識君臣。

先武穆而神。大漢千古。大宋千古。

後文宣以聖。山東一人。山西一人。聖以武成名。剛毅近仁。於清任時和中。更增一席。

學於古有獲。春秋卒業。在詩書易禮外。別有專經。

義高千古。亘古一人。

岳武穆廟聯額語

千秋冤獄莫須有。青山有幸埋忠骨。百戰忠魂歸去來。白鐵無辜鑄佞臣。凜凜生氣。

關岳廟聯額語

春秋匪懈。祀典重新。漢千古。宋千古。宇宙長存。神功並著。義一生。忠一生。

劉關張三義廟聯額語

漢室賴三人。留得住百年社稷。桃園尊一義。解不開萬世肝腸。

諸葛武侯廟聯額語

日月同懸出師表。已知天定三分鼎。風雲常護定軍山。猶竭人謀六出師。三代下有儒者氣象。

諸葛君真名士風流。

義胆忠肝。六經之中二表。

托孤寄命。三代以下一人。

城隍廟聯額語

善惡不爽。錙銖。爾欲欺心神未許。

吉凶豈鏡分寸。君能昧己我難瞞。

廟貌仰崔巍。為民捍患禦災。重作一方保障。

神靈昭赫濯。自古祭防祀。水長留萬禩馨香。

任憑你無法無天。到此孽鏡懸時。還有胆否。

須知我能寬能怒。且把屠刀放下。回轉頭來。

淚酸血鹹。悔不該手辣口甜。祇道世間無苦海。

金黃銀白。但見了眼紅心黑。那知頭上有青天。

民具爾瞻。正真是與明明赫赫。

辭與天齊。從古游魂歸岱嶽。

功司地藏。即今天澤遍崇朝。

五嶽鎮東方。秉鑒陰陽昭報應。

東嶽廟聯額語

百神尊震位。掌司禍福布張弛。

天墜在茲。霖雨蒼生。

雷祖殿聯額語

百里蒙麻。山川大神享於此。

萬方多難。雲雷君子意如何。

造物董生成。須知雷霆雨露無非教。畏威祇惡下。猶當戒慎恐懼所不聞。威震雷霆。青天霹靂。

文昌宮聯額語

天惟陰陽下。民止於孝。止於敬。帝乃誕敷文德。作之君。作之師。

財神廟聯額語

通四海之財源。普沾吉慶。錫萬民以福澤。永獲盈豐。

富而可求。當念生財有大道。惠而不費。益知造物無盡藏。

生財有大道。則拳拳服膺。仁是也。義是也。富哉言乎。至足矣。

君子無所爭。故源源而來。孰與之天與之神之格思如此夫。

民康物阜。咸沾樂利。

③ 竈君廟聯語

水木成功崇五祀。

火土濟美惠羣黎。

④ 土地廟聯語

比戶可封。伏神威而保萬姓。

聚爐相望。藉福澤以惠四方。

聚首話鄉情。三春齊集粉榆社。

虔心通默禱。萬古長留俎豆新。

⑤ 藥王廟聯語

藥物素有靈。苦無奇方醫俗物。

王侯高不仕。獨操仁術救人危。

⑥ 痘神廟聯語

人為物之靈。此一點根苗。灌養全憑功。

德水。神錫汝以福。有三分善果。勾圓早放吉。

祥花。

⑦ 三世殿佛聯語

一粒粟中藏世界。

三生石上舊精魂。

⑧ 準提廟聯語

來無準。去無準。持準惟嚴。夙夜。

鐘有提。鼓有提。能提不絕。聲聞。

⑨ 觀音殿聯語

觀空有色。西江月。

聽世無聲。南海潮。

音如何。觀明聰。無二理。

佛亦稱。士儒釋。本同源。

座上蓮花。占斷西方三月景。

瓶中楊柳。分來南海一枝春。

⑩ 送子觀音殿聯語

我費盡一片婆心。抱個孩兒付汝。

你須做百般好事。留些陰騭與他。

⑪ 千手觀音殿聯語

一身現像有多般。稱大士不離苦海。

千手指人登寶筏。奈眾生尚在迷津。

⑫ 地藏殿聯語

於諸佛中出一頭地。

是造物者之無盡藏。

現慈悲法身。多方以濟度。

作廣大教主。到處設津梁。

⑬ 彌勒爺聯語

大肚能容。色色相。

開口便笑。指示迷途。

大肚能容。了却人間多少事。

滿腔歡喜。笑開天下古今愁。

⑭ 韋馱爺聯語

住童子地。而護法。永護僧伽。登十地。

現宰官身。以降魔。長持寶杵。應三州。

⑮ 達摩祖師殿聯語

悟禪關。面壁功深。道集九華。紅雪巖。

成佛祖。心臺印妙。風師百世。白衣尊。

⑯ 玉皇殿聯語

尊上玄穹。步清虛而登九五。

聖稱無極。居太上以遍三千。

⑰ 三清殿聯語

寶殿巍巍。親金相莊嚴。已接三清法界。

天香繡繡。對玉容餐肅。如遊九府神宮。

⑱ 三官殿聯語

輔天地。掌水衡。赫赫恩被六合。握乾坤。司欽位。昭昭靈應九霄。

⑥玄武廟聯語

道本玄通。總攝雲源。歸靜穆。魔憑武伏。還將生氣。寓威嚴。

⑤天后宮聯語

度出衆生不學佛。恩周四海直同天。

水德配天。海國慈帆並濟。

母儀稱后。桑榆俎豆重光。

④斗姆閣聯語

瑞靄接瑤天。斗轉星迴。靈鶴降。

祥風飄玉闕。燈焚燭晃。彩雲飛。

③老君廟聯語

花暖青牛卧。

山空碧水流。

②呂祖師殿聯語

救急拯危。妙藥挽回恩再造。

行仁錫福。慈雲普遍利羣生。

看下方擾擾紅塵。富貴幾時。祇抵五更。

炊黍夢。

湖上界茫茫浩劫。神仙不老。全憑一點度人心。

①寺院

①佛殿聯語

殿灑楊枝水。

爐焚柏子香。

寶相莊嚴。雲集玉女。

珠光燦爛。雨護金童。

五百年前。我輩是同堂羅漢。

三千界裏。問誰能安坐須彌。

般若印空空。莊嚴開三千世界。

真如傳了了。供養證十二因緣。

我門中締結福緣。豈惟在一炷清香。幾聲佛號。

你心裏能全善果。自然的秋生桂實。春茁蘭芽。

②經堂聯語

龍歸法座聽禪偈。花霏羅什繡經席。

鶴傍松烟養道心。香散生公說法堂。

琅笈雲書。微言自悟。

銀函玉牒。真教難宣。

六百餘部藏經。無非發明聖教。

五十三參奧義。何能讚歎菩提。

③禪堂聯語

禪心證水月。

法鼓聚魚龍。

色相皆空。證菩提果。

莊嚴入妙。供曼陀花。

清磬數聲。與天風答響。

白雲一片。隨野鶴飛來。

④客堂聯語

雲間樹色千花滿。

竹裏泉聲百道飛。

雲籠夜月原無礙。

鳥宿秋林亦放參。

山色淡隨僧入院。

松聲靜與客談玄。

到此心花拈一笑。

幾時面壁悟三年。

萍自在因根解脫。

蓮清淨為藕空虛。

時於此中得佳趣。

更從何處問真源。

採藥地偏香界冷。

題詩水靜墨池寒。

洗鉢歸來雲滿袖。

談經空處雨飛花。

露氣春林月華秋水
晴光淑景芳草遠山

到此間應帶幾分仙氣
坐定後宜生一點禪心

⑤ 僧房聯語

萬法皆空明佛性
細剪山雲縫破衲
一塵不染證禪心
閒撈溪月作蒲團

文室春深鳥啼花底

禪關畫水鶴夢松梢

問梅子熟時個中人酸甜自別

聞木樨香否門外溪坐卧由他

⑥ 道院聯語

石徑有塵雨洗

洞門無鎖雲封

黃鶴有心多不住

白雲何事欲相留

瑤草碧桃疑天台路

白雲黃鶴仿岳陽樓

瀑雨滴珠簾石洞不磨今古

蟠桃垂丹竈藥爐無限春秋

⑦ 道房聯語

數聲柳巷蟬吟靜

半榻松風鶴夢清

瘦葦長餐石榻晴嵐軟枕夢

疏籬不葺竹橋春水隔溪聲

睡起誦黃庭一點道心秋月淨

興來吟白雪滿腔詩思洞雲閒

⑧ 齋醮聯語

憂玉敲金雲裏於今降仙子

飛花綴彩人間此處是蓬萊

⑨ 尼庵聯語

靜室門常閉
簾影靜垂新月裏

春窗月伴眠
鐘聲徐出落花間

⑩ 山林
舟居橋梁附

⑪ 山家聯語

山隨平野盡
自得山中趣

村入郭門來
誰論世上名

門牆多古意
牆頭山色健

山谷有遺音
窗外鳥聲閒

傳家有厚產
雲捲千峯色

延客有佳山
泉和萬籟聲

千載畫圖山色裏
仿佛舟行三峡裏

四時歌曲鳥聲中
儼然身在萬山中

東南自古多佳山水

溪壑之流為海波瀾

茅屋深山中
塵土不驚幽夢

柴門疏竹處
乾坤自有閒人

⑫ 隱居聯語

且自親魚鳥
世事催開卷

誰人呼馬牛
人情逼柱門

孤村青草路
為愛園林好

幾樹白雲家
却忘歲月催

洗硯魚吞墨
帶經鋤綠野

高茶鶴避烟
移榻對青山

谷靜風聲徹
嚼花香滿口

樹深泉氣清
書竹粉沾衣

百年慵裏過
地僻魚偏逸

萬事醉中休
花間鳥自啼

掃愁憑酒帚
柳深陶令宅

寄興在詩筒
月滿謝公樓

澆花無俗韻。林泉容我靜。

放鶴有閒情。名利使人忙。

簾捲侵牀月。自得山林趣。

屏遮入座風。而無車馬喧。

未酬壯志聞雞舞。當將不盡還天地。

欲吐奇情捫虱談。別有無窮待古今。

已向山林違世事。身已偷閒寔論拙。

不妨詩酒作生涯。人因見懶謔稱高。

可對我言惟此石。秋英彭澤先生賦。

能令人笑莫如花。春水滄浪孺子歌。

隨卷一生顏氏樂。攬鏡自憐添白髮。

清風千古伯夷賢。開樽暫許借朱顏。

須知百歲聊為夢。人是人非都不問。

未信千金買得閒。花開花落總關心。

入門明月真堪友。消磨歲月詩千卷。

滿榻清風不用錢。嘯傲乾坤酒一壺。

林間掃石安棋局。清言如晉人足矣。

松下看雲讀道書。濁酒以漢書下之。

宅近青山同謝眺。與世浮沈惟酒可。

門垂碧柳似陶潛。隨時憂樂以詩鳴。

習懶成真。滿地落花不掃。

偷閒無伴。一庭舞鶴相親。

半榻月明。野鶴孤松作伴。

一簾風動。蒼梧翠竹交陰。

流水環門。自喜軒窗無俗韻。

白雲滿榻。方知城市有閒人。

高卧看青山。塵土不驚幽夢。

忘情消白日。乾坤自有閒人。

看遍青山。雖熱腸亦多冷意。

坐披黃卷。即適室若有遺思。

栽花竹。養禽魚。自是山林經濟。

樂琴書。耽風月。可稱烟火神仙。

一枕卧羲皇。睡起祇因黃鳥喚。

數椽棲巢許。閒來猶笑白雲忙。

身閒不用名。已把浮雲看富貴。

道在何妨拙。別開芳野隔凡塵。

地僻少交遊。半掩柴門吟杜句。

人閒饒雅趣。只邀明月看梅花。

近處真亦遠。塵寰箇裏誰堪知。

安僻靜。非既僻靜。此中真索解人。

袖裏烟霞。寄情在沅芷汀蘭以外。

③ 農家聯語

茅屋先春補。築場看飲犢。

沙田候水耕。把酒話桑麻。

催耕聽鳥知佳節。松徑繞山茅屋暗。

占候無書識稔年。柴門臨水稻花香。

④ 船家聯語

水驛風催舫。一帆雲作伴。

江流月漾簾。千里月相隨。

萬里和風生柳葉。風來順送登瀛客。

五陵春色泛桃花。春過遙傳上苑花。

載酒來遊。取畫意詩情。歌聲笛韻。

引人入勝。在湖光山色。鳥語花香。

⑤ 橋梁聯語

兩翼石欄扶海出。

三秋水月渡空行。

步穩若登雲。可聘高車駟馬。

勢巍如傍漢。常與列戟雙旌。

聯額終

第七章 柬帖

第一節 喜事

① 婚嫁

婚姻為人倫之始。禮節最關重要。民國成立以來。通行新式結婚。嫌舊俗帖式之繁冗。大半刪去。然所謂新式結婚者。亦有種種名目。本編於文藝類內。將各種書詞。逐項編就。而新舊帖式。概付闕如。茲再編入各項帖式。以便世人應用。惟中國地方遼闊。各鄉各縣。推而至於各省各郡。禮式未必盡同。故特採訪各處情形。定一適中之節。否則合乎南者。必不合乎北。宜於此者。斷難宜於彼。甚非編是書之本旨耳。

① 男家求帖



式面桌

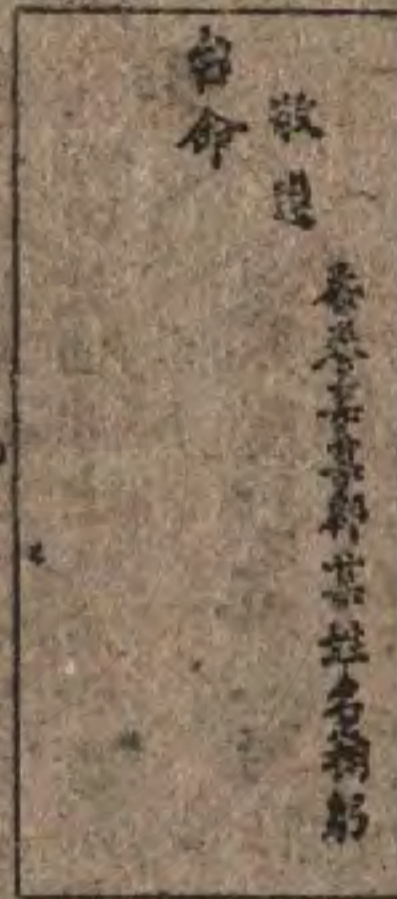
敬求
台允

奉春弟某姓名鞠躬

② 女家允帖

敬啟
白命

奉春弟某姓名鞠躬



(說明) 以上兩帖。用巨紅金帖書寫。正面寫全福兩字。稱呼一層。因尚未定親。故但寫奉春兩字。而不論輩分之大小。惟叙名處。字數必成雙到底。如係單名。可將奉春兩字。改作年家眷三字。倘下面不寫鞠躬。仍依舊俗。寫頓首拜。則上面應寫奉春或年家眷。要視名之單雙而定。且有於頓首拜上。加以莊敬或莊恪等字樣者。至敬求敬遵等四字。或有另寫梅紅單帖一紙。夾在全帖之中。全帖上但寫

稱呼亦可。

③ 男家納采禮帖

(頁半一第面裏) (頁半二第面裏) (頁半三第面裏) (頁半四第面裏)

謹	金	蘭	赤	銀	聘	禮	富	康	彩	繡	奉
求	芽	金	錠	金	金	枝	枝	桃	絲	串	
一	五	如	全	田	百	貴	安	五	全		
具	品	意	福	代	合	國	桑	色	國	中	

納采之敬

奉春弟某姓名鞠躬

④女家回帖

謹	全	全	發	千	五	銀	喜	喜	喜	喜	對	奉
具	允	庚	祿	金	子	錠	花	果	糕	果	果	中
	全	八	千	如	登	雙	幾	幾	吉	得	果	
	圓	字	年	意	料	福	對	筐	糕			

旋筐之敬

恭奉弟某姓名鞠躬

(說明)以上兩帖均用描金全帖書

寫如不用描金全帖則正面仍當寫

全福兩字物品大小可以隨時更換

惟行數不能增刪每半頁寫四行三
 四十二行恰好一頁半某某之敬及
 稱呼寫在第四半頁稱呼一行字數
 仍須成雙到底此時兩家已經定親
 自有長幼之分如女家係兄出面男
 家係父出面則男家去帖稱恭奉侍
 堂女家回帖稱恭奉晚生或姓名上
 再加郡名亦可如男家兄出面而女
 家父出面則去帖稱晚生回帖稱侍
 生上面仍冠以恭奉兩字其或一家
 由祖父出面一家由父出面亦如之
 其餘由叔伯等出面者均可以此類
 推

⑤男女家通用恭謝帖

恭奉弟某姓名鞠躬

謝

恭

(說明)此帖亦用全帖書寫凡文定

行聘結婚之時男女家均可用如男
 家禮物來後女家即用此帖以謝之
 女家回禮去後男家亦照此例

⑥男女家通用請媒人帖

○月○○日深得敬請

執柯

某某某鞠躬

恭送

(說明)用梅紅單帖書寫另備全帖
 一副將此帖夾在中間外加封套簽
 書某某姓名分送可也以後結婚
 之時男女家請媒人帖用法與此相
 同

⑦請帖封套式

某某某先生

某某里號

某某先生

某某印

某某署

式二第 式一第

式三第
某某寶號
諸位先生

式四第
某太太
某某街
某某街
門牌某宅內

(說明)以上各種封簽第一式請客
通用第二式請政界人之用第三式
請商界人之用第四式請女客或無
男人者之用下面地址宜詳。

⊗男家納幣禮帖

謹 具	鸞 箋	庚 帖	某 千	某 如	某 手	某 成	珠 成	珠 成	指 成	絲 幾	果 若	奉 申
上 達	平 分	平 分	千 金	如 意	手 鐲	成 對	成 對	成 對	成 約	幾 瑞	若 瑞	

納幣之敬

恭奉弟某姓名鞠躬

⊙女家回帖

謹 具	鳳 東	千 年	禮 帽	禮 鞋	庫 緞	縮 件	帖 匣	銀 錠	糖 糕	喜 果	禧 品
上 申	東 上	年 發	帽 成	鞋 成	緞 雙	件 雙	匣 全	錠 幾	糕 若	果 幾	品 表

旋筐之敬

恭奉弟某姓名鞠躬

(說明)以上兩帖用法見前文定時
(女家回帖)之後

⊙男家請媒人帖

○月○○日為 幾男某某 成室深梅恭候

冰 駕 某某某鞠躬

恕 速

⊙女家請媒人帖

○月○○日為 幾女于歸治廷恭送

冰 駕 某某某鞠躬

恕 速

(說明)上兩帖用法見前(男女家
通用請媒人帖)之後

⊙男家請酒帖

謹定○月○日為 兒某與某 授室之期

光臨 某某某年于某某鞠躬

恕邀

③ 女家請酒帖

月之○日為 兒女 于歸某部敬治喜筵候

光臨 某某某鞠躬

恕邀

(說明)以上兩帖用梅紅單帖印就。用法見前(男女家通用請媒人帖)之後。男家如係續婚。可將授室二字改為續膠二字。如男女家主婚人為伯叔或兄。則幾兒幾女等字。均須依稱呼而改。如將光臨二字改為闔第光臨。則最為通用。請女客之時。不必另備帖矣。

④ 新式結婚男家請介紹人帖

○月○日○時 兒某與某 結婚敬邀

冰駕 某某某年于某某鞠躬

禮場設某處

⑤ 新式女家請介紹人帖

○月○日○時 兒女某某與 結婚敬邀

冰駕 某某某鞠躬

禮場設某處

⑥ 新式結婚請證婚人帖

○月○日○時 兒某與某 結婚敬請

福登 某某某年于某某鞠躬

禮場設某處

(說明)新式事尚簡便。以上三帖用梅紅單帖書寫。外加封套。簽寫某某某先生字樣。即可分送。不必另備全帖。

⑦ 新式結婚男家請酒帖

○月○日 兒某與某 結婚敬治喜筵候

光臨 某某某年于某某鞠躬

喜筵設某處

⑧ 新式結婚女家請酒帖

○月○日 兒女某某與 結婚敬治喜筵候

闔第光臨 某某某鞠躬

席設某處

(說明)以上兩帖新式有用最厚之紅紙一頁。長約五寸餘。寬約四寸餘。依前式印就。外加大小相等之封套。簽上寫法。見前(請帖封套式)。

⑨ 新式結婚觀禮券



據前者。子。承
 ○○○○向先生介紹與
 ○○○○先生令媛。女士。適。相。宜。言。信。厚。月
 ○○○○日。午。時。在。○○○○。行。結。婚。禮
 敬請
 ○○○○先生。理。婚。為。時。政。道
 請。親。友。親。臨。同。觀。是。禮。為。勝。榮。幸
 ○○○○期。躬

(說明)右券以最厚之大紅紙一頁
 長約五寸。潤約六寸。作對合式。其正
 面即印觀禮券三字。裏面上半頁印
 右列之文。裏面下半頁印請帖或結
 婚秩序均可。其底面印和合盤一只。
 外加大小相等之紅封套。中貼紅簽。
 簽上寫某某先生字樣。即可分發
 各處也。

⑤ 賀男家送禮單帖

謹 喜 喜 喜
 悻 聯 悻 悻
 全 成 全 全
 具 對 具 具
 燭 雙 燭 燭

喜 酒 全 中
 奉 全 中
 賀 敬 名正肅

③ 賀女家送禮單帖

謹 鏡 花 磁 銀 奉 賀
 盒 插 壺 杯 敬
 全 全 成 成 成
 具 事 座 對 雙 甲
 名正肅

(說明)凡用單帖之禮物。至少四色
 多則遞加。或六色。或八色。均可。式須
 橫寫。另備全帖一副。帖上但寫稱呼。
 式。見下送禮帖。不再列物品也。

④ 婚嫁送禮分類表

名稱附	註	名稱附	註
銀錢賀儀	以銀錢賀儀	喜悻	喜悻

(說明)贈送禮物。貴乎得體。對於富
 貴之家。宜送物品。對於貧賤之家。宜
 送銀錢。送禮者不可不注意也。

⑥ 送禮帖式

喜燭雙輝
 喜酒全鐔
 姻愚弟某某鞠躬

(說明)如送禮物僅一二色。則不必
 另用單帖。倘用封套。將物品寫明在
 封簽上。則帖上亦可不列物品。稱呼
 一層。或親或友。就請帖上主婚人而
 定。如有子姪輩者。則自己名下。當送

喜悻	喜悻	喜悻	喜悻	喜悻	喜悻
喜悻	喜悻	喜悻	喜悻	喜悻	喜悻
喜悻	喜悻	喜悻	喜悻	喜悻	喜悻
喜悻	喜悻	喜悻	喜悻	喜悻	喜悻

寫率于某某。或率姪某某等字樣。

送禮封簽式

送某處

某府

賀儀

幾九

某某某鞠躬

(說明)凡送銀錢。非用封套。不可上首兩字。除銀錢外。視物品而定。如送禮票。或寫禮券。或即寫票上之物。姓名寫在下首。或加稱呼於姓名之上。如另備全帖。則簽上不必寫姓名及稱呼。上角送某處某府等字。因下人不熟。以防誤送。如係熟人。可以不用。

領謝帖

領

謝

某某某率于某某鞠躬

喜封

壁謝帖

壁

謝

某某某率于某某鞠躬

喜封

半領半謝帖

壁

謝

某某某率于某某鞠躬

敬仗 喜封

謝步帖

踵

謝

某某某率于某某鞠躬

(說明)以上四種。均用梅紅單帖。印就中間一行。凡男家及生子。均可用。

如係女家。當除去率于某某四字。其餘領壁等字。可以臨時印上。除謝步帖外。如朋友家送禮。有自稱姪者。則謝帖之上角。當加印尊謙謹壁四字。或單一謙字以答之。

附舊婚禮紀要

一行聘 婚禮之初為求婚。求婚既允。而後行聘。蓋即古六禮中之納采問名也。問名時。先具小帖。男家曰敬求台允。女家曰謹遵台命。其式甚簡。不知所求所允者為誰。是以今多與納采書啓合而為之。曰求婚書。允婚書。是為行聘。

二請期 行聘之後。繼以請期。請期者。選擇吉日。請於女家。以定迎娶之期也。請期時。又有禮物。名曰納幣。蓋即古納吉納徵之禮。幣用綢緞。量力贈與。少不過二。多不過十。伴以飾物。果品。各從俗例。但勿過於奢靡耳。
三親迎 迎娶之日。婿親率彩輿至女

家女家預備錫室。選人招待。婿至。導之入室。各用茶點。然後登堂行奠雁禮。

四花燭 花燭為合卺時所行之禮。大抵迎娶者於男家行之。入贅則於女家行之。其禮式同。結婚之日。設花燭禮場於內堂。俟彩輿至。贊禮者高唱請新玉人降寶輿。然後喜嬪扶新娘降輿。與新郎並肩而立。向內行參拜禮。復相向行交拜禮。禮畢。執燭者導新郎新娘入洞房。飲交盃酒。是曰合卺。

一合卺以後。尚有告祖及見舅姑等禮。大抵於結婚之翌日行之。蓋古禮三月而後廟見。今改為三朝告祖。從簡便也。

五送女 將行結婚之時。在男家曰迎娶。在女家曰出嫁。出嫁之日。有告祖設饌及辭父母等禮。大抵於彩輿未至之前行之。待女登輿而去。則必有女之兄弟以送之。俗稱送舅。江浙間婿家待送舅之禮尚重。而粵俗則甚輕之。是以成年兄弟。往往恥為送舅。

但令童僕無知者一人。隨輿送到門口而已。其實送舅為不親迎者而設。若行親迎。則固無須有送舅矣。

六回門 回門為古反馬之禮。本應行之於三月廟見之後。今則多於三朝或滿月後行之。回門日期。由女家決定。通知婿家。婿於是日與女俱往。是為女出嫁後第一次歸寧之禮。故須婿同行。女家待之如妻大賓。

一男女擇配。必請父母之允許。如父母已故。則請伯叔或兄長允可。然後定議。一父母為男女擇配。必俟及冠及笄之年。得男女之默許。然後議婚。

一議婚時。男女家各邀親友一人。以為介紹(即媒妁)。

一婚事議定。男家遵地方習慣常例。酌別貧富。備辦各種納采禮物。

一納采之吉。男家禮請兩造介紹人。隨采禮往女家納聘。

一女家納采之後。隨常例酌備回禮。至此為兩姓婚事已定。

一彩輿臨門。喜娘扶新娘出。向內立。二儀相導新郎登堂。與新娘並立。行祭天地禮。

三行交拜禮。

四主婚人登堂。向內立。率新郎新娘行祭祖禮。

五入洞房行合卺禮。

六新郎新娘行出見尊長禮。尊長向外。新郎新娘向內。叩首。

七行見平輩禮。平輩左右側立。新郎新娘向內。叩首。答拜。

通俗婚禮紀要

附舊俗結婚儀節

附新式結婚服裝制

一 女家納采之後。隨常例酌備回禮。至此為兩姓婚事已定。

一 彩輿臨門。喜娘扶新娘出。向內立。

二 儀相導新郎登堂。與新娘並立。行祭天地禮。

三 行交拜禮。

四 主婚人登堂。向內立。率新郎新娘行祭祖禮。

五 入洞房行合卺禮。

六 新郎新娘行出見尊長禮。尊長向外。新郎新娘向內。叩首。

七 行見平輩禮。平輩左右側立。新郎新娘向內。叩首。答拜。

八 小輩行相見禮。向內立。叩首。新郎新娘左右立。答拜。

一 新郎着大禮服。禮帽。革靴。

二 新娘着粉紅色衣裙。以白紗蒙首。下着繡履。手執鮮花一束。

三 女引導員及送嫁女童。均手持鮮花一束。



附新式結婚見禮圖



生子

生子彌月請酒帖

○月○日為小兒某某彌月潔沽湯餅候

光
某某年平某某鞠躬
席設某處

後
說明用法見前男女家請酒帖之

彌月送禮單帖生子月

謹八金銀項奉
仙印獅圖
成全成全
具列座對圖中
彌敬
名另肅

其二生女用

謹舖金銀手
帽鈴鐺
全全成成
具項顆雙掛

奉
彌敬
名另肅
中

之後
說明詳見前賀女家送禮單帖

彌月送禮分類表

名稱附	註	名稱附	註
銀錢	彌月之意	帽子	送禮月禮並為適宜
物品		帽	當家用金夾
		衣服	如用銀手鐲
		燭酒	普通之用

之後
說明詳見前婚嫁送禮分類表

祝壽

祝壽請酒帖

○月○日為家嚴免白壽辰潔沽桃鵝敬候

閨第光臨

某某某鞠躬

席設某處

二 預祝請酒帖

謹於○月○日為家祖父母預祝酒帖

光 某某鞠躬

席設某處

三 補祝請酒帖

謹於○月○日為家祖父母補祝酒帖

光 某某鞠躬

席設某處

四 雙壽請酒帖

○月○日為家祖父母雙壽請酒帖

光 某某鞠躬

席設某處

(說明)以上四種亦用梅紅單帖印就上面家嚴兩字如為母壽則改用

家慈如為祖父母壽則改用家祖或家祖母具名之處如有子孫則加率子某某孫某某等字全帖可用可不外加封套簽上寫法見前(請帖封簽式)之後

五 祝壽送禮單帖

謹	壽	壽	壽	壽	壽	壽	壽	壽	祝
	幃	聯	屏	筵	燭	酒	本	敬	
具	全	成	全	全	雙	兩			
	軸	副	堂	席	輝	中			
							名正肅		

(說明)凡寫壽禮之帖式與喜事同見前(送禮單帖)及(送禮帖式)之後如係貴重之品當改去壽字說明物質或綢幃或緞幃之類稱呼一層

當對於壽者而定

六 祝壽送禮分類表

名掛附	註	名掛附	註
銀錢祝敬	以禮本從之志	物品壽幃	壽文
桃儀	取端桃獻壽之	壽詩	壽聯
		糕桃	燭酒

(說明)表中壽文一項見本編文藝類壽詩一項見詩詞類壽幃壽聯兩項見聯額類用時宜注意

七 祝壽領謝帖

謝	連	謝
	嚴命謹頌	
		某某鞠躬

八 祝壽謝步帖

嚴命謹

謝

某某鞠躬

〔說明〕上兩種印紙與請酒帖同。如係母壽。角上改慈命。如係雙壽。當將嚴慈命並列。如係祖父母。即可以此類推。具名之下。如有子孫。則應加字樣。見前〔雙壽請酒帖〕之後。

⑨冥壽請酒帖

○月○日○為○先嚴某自冥誕後第○候

敬

追慶于某某鞠躬

齊設某處

〔說明〕如為母之冥壽。當將先嚴兩字改作先慈。如為祖父母之冥壽。亦可類推。具名下應加字樣。見前雙壽請酒帖之後。

⑩冥壽送禮單帖

謹

具

祭筵

一

席

仙醴

盈

樽

壽燭

成

對

佛香

一

炷

奉

申

祭敬

名另肅

〔說明〕式與〔祝壽送禮單帖〕同。用法見前〔送禮帖式〕之後。

⑪冥壽領謝帖

謹領

謝

追慶于某某鞠躬

代領

第二節 喪事

⑫喪葬

喪葬之禮無新舊。而形式之上有隨風

氣為轉移。故本編除喪用帖式外。凡計告及各項禮節。大半根據舊制。而參以現今最通行者為佐證。非敢謂盡合禮制。特式樣較多。俾居喪者有所採擇焉。

①報喪條

謹啟者某某

某某先生於○月○日○時壽終隱於○

日○時大殮特此奉

聞

某某堂謹啟

②另訃聞 祖父喪用

訃

幕設○處○街○號本宅

承重孫○○等罪孽深重不自殞滅禍延

顯祖考清封○大夫○街○太府君痛於民國○年

○月○日○時壽終正寢距生於清○年

○年○月○日○時享壽○十有○歲承重孫

○○隨侍在側親視含殮不孝○○在○地聞

頁半土面裏 式面正

裏面下半頁

後面式

此是夜台受先後連禮成服言次昏迷不及備
外備家

聞 擇於○月○日○時○刻○發引

承重孫○○○泣血稽顙
孤哀子○○泣血稽顙
降服子○○泣稽顙
齊衰期服孫○○泣稽顙
降服孫○○泣淚稽首

承重孫○○○泣血稽顙
孤哀子○○泣血稽顙
降服子○○泣稽顙
齊衰期服孫○○泣稽顙
降服孫○○泣淚稽首

(說明)報喪條為死之當日報告親族
及往來較密之朋友家用。具名處。或改
家人叩稟四字亦可。長輩之喪。用白色
紙印。幼輩之喪。用古色紙印。發出時。上
角貼紅簽。簽上寫親友之姓名及居址。
計開用紙。與報喪條同。惟舊時式樣。
外面亦加封套。文中應用之字。難以
備舉。大抵長輩稱壽終。稱享年。幼輩
稱疾終。稱存年。至死亡之地。男喪則
通稱正寢。女喪則通稱內寢。承重孫

為長子之子。長子先卒。長孫代持三
年之服。而承父之重喪。故曰承重。因
其代長子。故行次在諸子之前。降服
子者。已出嗣於人。僅有一年之喪。故
在諸子中。雖則年齡較長。亦必排於
未出嗣子之後也。如有弟兄及姪輩
者。則以服制之輕重。定次序之先後。
依次排下。

③其二父喪用

不孝○○。罪孽深重。不自須臾。禍延
顯者清校○○。大夫擔任。官。職○○。府君病於
民國○○年○○月○○日○○時○○分。屬正寢。距生於
清○○年○○月○○日○○時○○分。十有○○
歲。不孝○○。在鄉閭。宜備。司。奉。遵。禮。成。應。擇。期。
扶柩回籍。安葬。此訃。

聞

擇於○月○日○時○刻○發引

孤 子○○○泣血稽顙
齊衰期服孫○○泣稽顙
期 服 孫○○泣淚稽首
期 服 姪○○泣淚稽首
功服姪孫○○泣淚稽首

(說明)文中某寓二字。及在鄉閭電。
匍匐奔喪等語。為父亡在外。子在室。
中之用。下稱孤子。則母尚在堂。用時
宜注意。

④其三子喪用

親躬德澤。及幾男
清封○○。即。葬○○。生○○。悼於民國○○年
○○月○○日。時疾終。正寢。距生於清○○年
○○月○○日。時存年○○。歲。即日殯殮。
命葬○○。遵例成服。早鈔之喪。不致成禮。亦屬

聞

擇於○月○日○時○刻○發引

不杖期夫○○○杖液稽首

孤子○○○泣血稽顙

功服夫兄○○○杖液稽首

期服姪○○○杖液稽首

總服姪○○○杖液稽首

(說明)如父母已故可將奉慈命句除去下稱杖期夫所有上列各訃中其年份亦有用干支排算者至清某某年號即光緒宣統之類至臨帖發引或分兩日則當分作兩行印為某日臨帖某日發引其餘各種字樣參觀第一首(男訃聞)之後

⑧新式男訃聞 父喪用

○○侍奉無狀痛違

先考○○府君諱○○慟於中華民國

○年○月○日○時以○病卒於正

寢距生於民國紀元前○年○

月○○日○時享壽○十有○歲○

○親視含殮即日成服定於○月○日在家設奠表此訃

聞

孤子○○○泣血謹啓

(說明)新式訃聞但具主喪人姓名文中生卒月日以國曆為本所有清代年號以及職官一概不列如為民國之官吏可於諱某某之下加印幾等勳章某某官等字樣

⑨新式女訃聞 母喪用

○○侍奉無狀痛違

先妣○○太君諱○○慟於中華民國○

○年○月○日○時以○病卒於

內寢距生於民國紀元前○年○月

○○日○時享壽○十有○歲○

親視含殮即日成服定於○月○日

在家設奠表此訃

聞

哀子○○○泣血謹啓

正 面 式 反 面 式

⑩郵片訃告

先嚴○○公慟於○年○月○日○時壽終正寢距生於○年○月○日○時享年○十有○歲現已殮奠成服擬於○日再行家奠表此訃告伏乞
矜鑒
孤子○○○泣血稽顙

CARTE POSTALE-CHINE

片信明政郵國氏華中

縣 街門牌 第 號

先生台收

縣 街門牌 第 號

寄

月 日

一 告定

謹啓者

顯考清授○○大夫○○銜任○○官○○府君靈輻謹望於民國○○年○○月○○日○○時安葬於某鄉○○山之麓光期於○○月○○日在○○處

發引叨在

治喪于○○○稽顙

闕

治喪于○○○稽顙

(說明)告定式樣與訃聞同為葬前所發用法見第一首(另訃聞)之後

請題主帖

○月○○日為先嚴或先考請

為題

請哀題帖

○月○○日為先嚴或先考請

哀題

喪家請陪客帖

恭請

光陪

喪家請陪客預宴帖

○月○○日即備祖筵恭請

光臨

(說明)以上四種均用白色單帖中間兩字印紅色上首一行印藍色另備白全帖一紙具姓名於上其式如

下

喪事請帖

孤子○○○泣血稽顙

附舊式露位

清封○○大夫顯考○○府君之露位

附新式露位

中華民國公民顯考○○府君之露位

附銘旌式

民國○○年○○月○○日

清封○○大夫仁兄○○公○○之露位

○○○○○○○○○○

附神主式

清封。○大夫顯考。○府君之神主

生於○○年○○月○○日
歿於○○年○○月○○日

清封。○大夫顯考。○府君之神主

不孝孤子。○謹奉祀

外式裏面式

(說明)以上四種。字數不能成雙。多則於

需位需祀神主等字之上。去之字。如前清

出仕或任民國官吏者。可將官職敘在某

某大夫之下。需位顏色。年老者用紅長罩

用白。幼輩用青。其料上等用綢。下等用

布。銘旌以紅帛為之。長約五尺。寬約一尺。

普通之家。可以不用。神主上之主字。先缺

一點作王字。必待題主之日。由題主者以硃

筆點之。外單以黑筆。而主乃成。如由自家

人題。其法亦同。至各式上之需字。皆當依

式書寫。不可作三口。因俗有避忌耳。

附舊喪禮

一初終 凡人初終之時。其家中男女。哭泣

盡哀。而後舉尸出之內堂。臥以需床。依禮

設幃。惟幃外暫不設需位。以便棺殮。且孝

子之心。不欲遽以死侍其親也。

二成殮 舉尸之前。整以服裝。以綢掩首。死

後約歷二十四小時而殮。既殮而後入棺。

喪主等憑棺哭之。而後蓋棺曰柩。正其位

於中堂。設孝子告塊於旁。以為寢處。

三成服 大殮次日。在服之人。各依服制。分

別成服。間有於殮之前。即成服者。此乃習

俗之不同也。

四計閱 成服之後。多則百日。少則一月。計

告親友。是曰計閱。

五開吊 依禮而論。出殯以前。凡有親友。均

可隨時往弔。然俗例則必於其間指定一

日。以為開吊之日。是日須延人招待。並備

茶點飯食。

六告窆 古者三月而葬。近時或不拘定。將

欲卜葬。先期擇吉地。開鑿墳穿墳穴。以期

訃告親友。名曰告窆。

七大祥小祥 由初喪計算。不計閱。凡十三

月為小祥。二十五月為大祥。是日必祭。俗

例則於死之日設祭。十二月為頭週年。二

十四月為二週年。

八禫祭 由初喪計算。不計閱。凡二十七月

為禫。是日設祭為禫祭。祭之後。孝子即除

附新喪禮

一初終之後。先將屍身安置正寢。一面出發

報喪條。報告各親友。

一治喪各事。可照本鄉風俗行之。

一屍裝俗稱壽衣。或七件九件十三件不等。

在職者。外衣用本職之制服。無職者。或禮

服。或袍褂。(即長袍對襟馬褂)

一擇日開吊。計告親友。

一弔喪之人。行脫帽三鞠躬禮。

一五服之親。均用黑紗圍左臂。

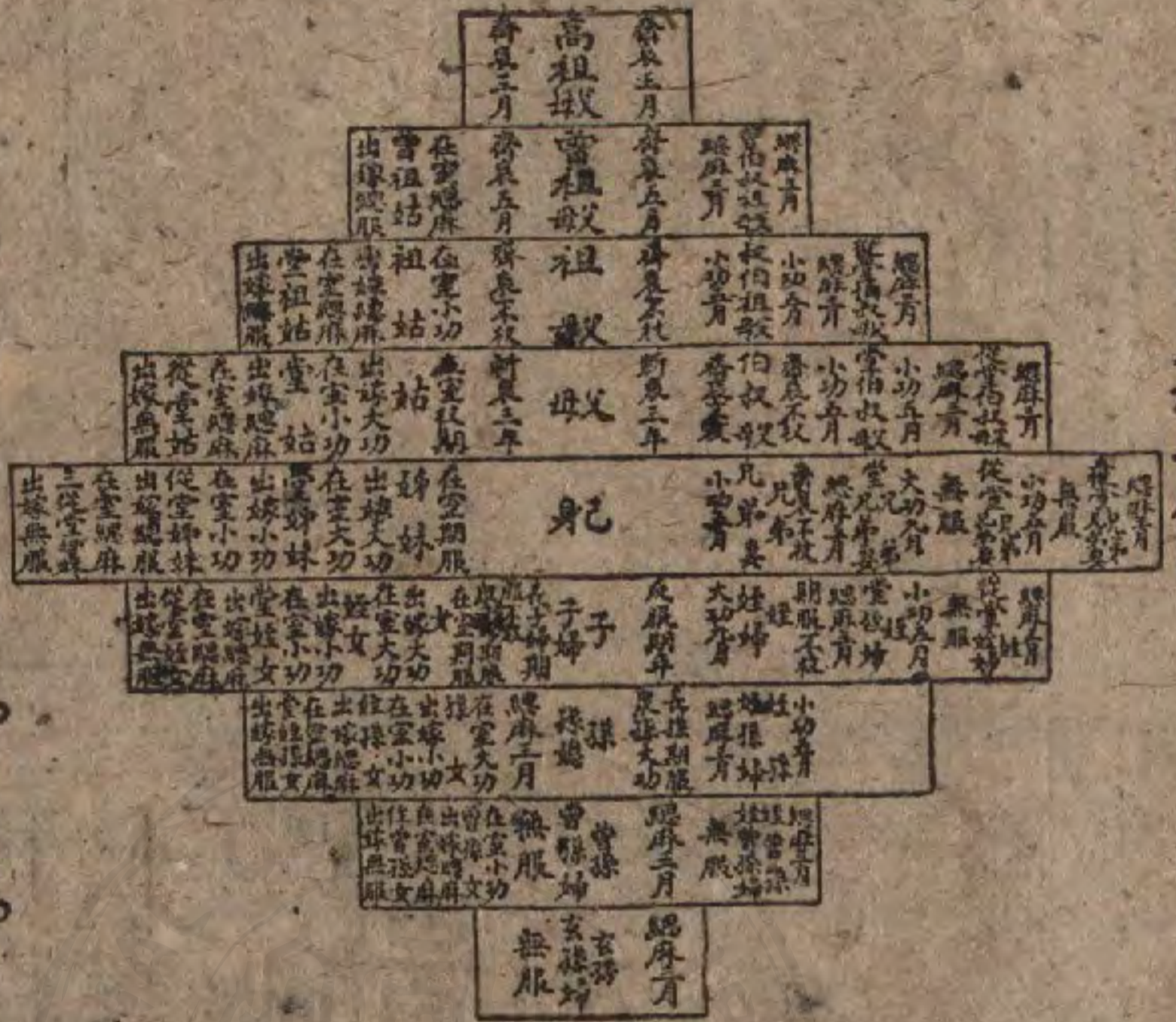
一妻媳子女。七月不修沐。不飾粧。

一出喪時。執紼人胸吹均佩孝花。

附喪服總圖

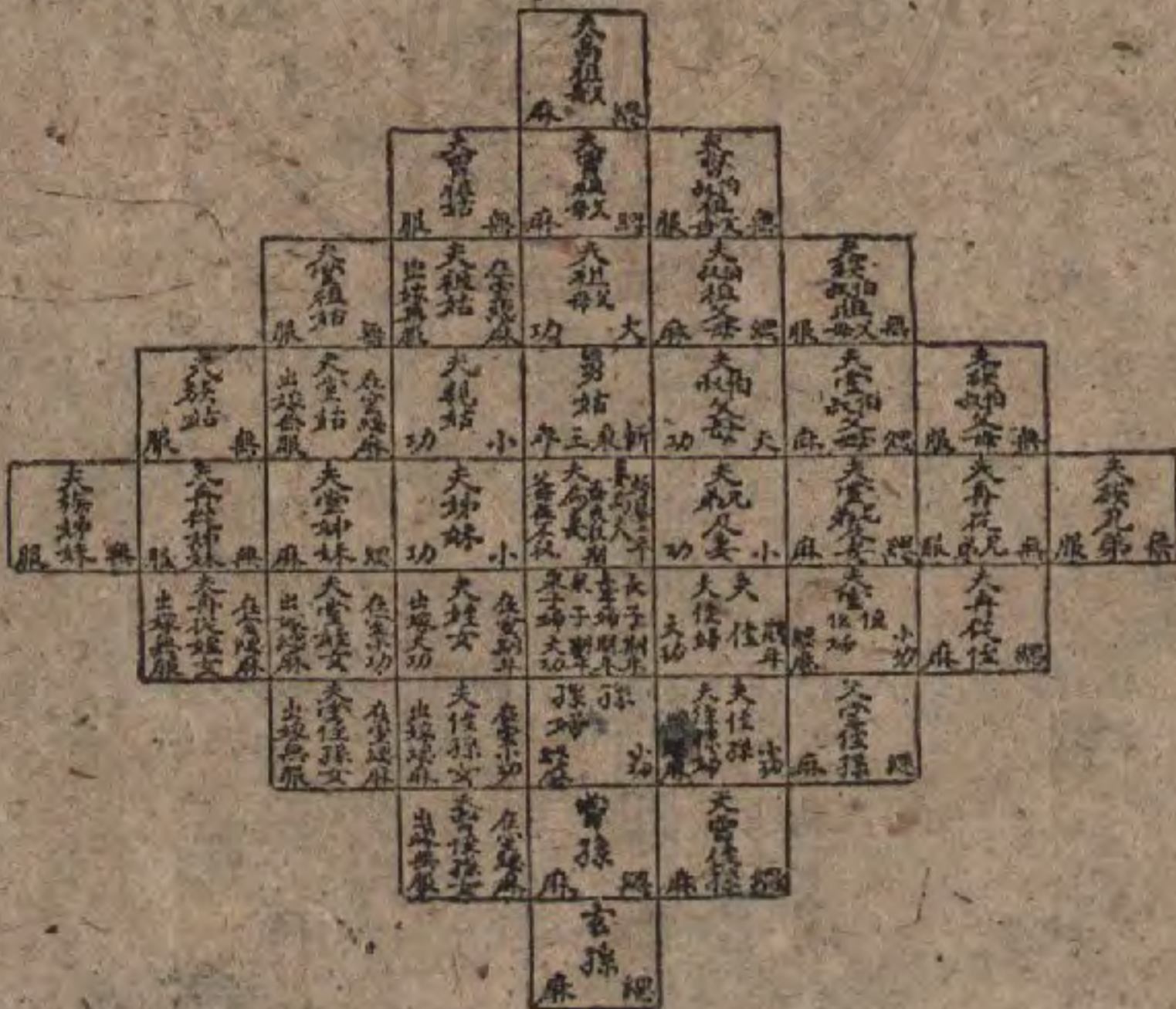
斬	齊	大功	小功	總
麻	麻	麻	麻	麻

附本宗九族五服圖



(說明) 凡嫡孫父卒。為祖父母承重服。斬衰三年。詳見前(男
 計聞祖父喪用)之後。如為高曾祖父母承重服亦同。凡姑姊
 妹女及孫女在室者。服與男子同。出嫁而無夫與子者。為兄弟
 姊妹及姪。皆不杖期。凡在總麻絕服之外者。皆袒免。

附妻為夫族服圖



附出嫁女為本宗降服圖



附外親服圖



附妻親服圖



說明) 女之子孫兼男女言。非妻親。故用雙綫別之。

附族親親等圖



附外親親等圖



附妻親親等圖



(說明)民國新禮制尚未頒行。宗親外親妻親服制如何規定。未便臆斷。今故於舊喪禮服制之後。遵暫行民律所載之族親親等圖。外親親等圖。妻親親等圖。照列於前。俾有喪者得參考焉。

②祭奠

①祭奠送禮單帖

謹	祭	奠	祭	奠	奠	奠	奠	奠	奠
幛	聯	筵	酒	香	燭	一	一	一	一
具	軸	副	席	罽	封	申	名	正	肅

(說明)另用全帖一副。紙之顏色。以喪之長幼而分。見前(報喪條)之後。

稱呼對於死者而定。餘如不用單帖。或用封套等。與喜事送禮同。

③祭奠送禮分類表

祭奠名稱	附註	祭奠名稱	附註
香燭	送禮時之必備	祭文	祭文之必備
酒	祭奠之必備	祭席	祭席之必備
香	祭奠之必備	祭罽	祭罽之必備
燭	祭奠之必備	祭封	祭封之必備
聯	祭奠之必備	祭幛	祭幛之必備
筵	祭奠之必備	祭具	祭具之必備
席	祭奠之必備	祭軸	祭軸之必備
罽	祭奠之必備	祭副	祭副之必備
封	祭奠之必備	祭申	祭申之必備
名	祭奠之必備	祭正	祭正之必備
肅	祭奠之必備	祭肅	祭肅之必備

(說明)表中祭文見文藝類。執詩見詩詞類。執聯見聯頭類。用時參觀。

③喪家領謝帖

謝	領
孤哀子。泣血稽顙。	期服姪。泣血稽顙。
將服期服孫。泣血稽顙。	功服姪。拭淚稽顙。
錫服姪孫。拭淚稽顙。	

(說明)喪禮無不受之理。故角上領字可有可無。謝步帖則忌武白。就祇上角改一踵字。下首除去敬使捧帖兩項。故不再列。

④週年領謝帖

謝	領
小祥子某某某某鞠躬	

(說明)此帖用之第一週年。紙印淡古色。如係第二週年。則改小祥子為大祥子。紙印深古色。

⑤除服領謝帖

謝	領
服闋子某某某某鞠躬	

(說明)此帖用水梅紅紙印就。

六尋常祭祀領謝帖

領

謝

奉獻某某某某某鞠躬

合儀
代祭

(說明)紙色見前帖。奉祀于三字。除冥壽外。服闋以後。凡遇祭祀皆可用。如子已去世。孫輩具名。則改稱奉祀。孫餘可類推。

七附設奠儀節

設奠之日。延甲乙二人為禮生。甲司贊。禮乙司奠。獻分立靈案左右。司儀如下。
一啓帷行大奠禮。孝子匍匐出帷。就喪主位。
二有服者皆就位。序等。
三上香叩首。(香由甲授之。孝子。孝子執香叩首。乙受之。插於爐內。以下同)
四再上香叩首。
五三上香叩首。

凡

六獻爵叩首。(乙受甲手中之爵。獻之靈)

七獻果品叩首。(祭品中之果品。如鮮花鮮果之類。亦由乙授而獻之靈凡)

八獻某品叩首。(例如豕曰剛鬣。羊曰柔毛。雞曰翰音。魚曰魚羹。飯曰菜羹。以及尋常有饌曰獻饌。獻時均由禮生就几上祭品。一一唱之)

九既畢獻(執事生代讀哀章。或喪主自讀。讀畢焚之)

十奠畢(喪主人等退)

十一舉哀(徹奠)

(說明)現在拜跪之禮雖廢。推行舊喪禮家。仍依此制。故不妨沿用叩首字樣。

八附喪祭儀節

一奏哀樂。樂止。
二排班。主祭者就位。眾客以次就位。奏哀樂。樂止。
三主祭者詣靈位前。獻花果。拈花獻花。

四讀祭文。

五主祭者率眾客向靈位前行哀祭禮。奠哀樂。一鞠躬。再鞠躬。三鞠躬。樂止。

六散班。

七奏哀樂。
(說明)禮成後。如有續來致祭者。均詣靈位前行三鞠躬禮。

九附祠祭儀節

古人營造房屋。於正廳之東。先立祠堂。以奉先世神主。元旦。冬至。朔望。參見以禮。上元。清明。端午。中元。下元。冬至。除夕。則祭。祭之時。齋戒三日。前一日設位。陳設祭器。備具祭饌。祭品。厥明行事。祭時秩序如下。一序立。二參神。三神降。四盥洗。即以中。五焚香。六跪酌酒。七進饌。或八行初獻禮。奠酒。九詣讀祝位。讀祝。十行亞獻禮。奉饌。十一行終獻禮。備食。正著通斟。十二焚祝文。送主。禮畢。

十附家祭儀節

家祭日期。稍有不同。大致一歲之中。不外六節。如清明端午中元下元冬至除夕等是。間有改端午為夏至者。此則各處風俗使然。餘如逢祖先生卒忌辰。亦必設祭。特其禮節。不若祠祭之繁。茲畧述於下。一就位。二奉饌。三上香。四酌酒。五跪拜。六禮畢。

②附墓祭儀節

清明掃墓。通國皆然。間有一年之中。掃墓二次者。分春祭與秋祭。其禮節如下。一就位。二降神。三上香。四參神。五初獻酒。跪拜。六讀祝。七亞獻酒。跪拜。八三獻酒。跪拜。九焚祝文。十禮畢。

③附追悼會儀節

一開會。(奏樂) 七與祭者皆就位。
 二來賓入席。 八上香鞠躬。
 三宣布開會辭。 九初獻爵。
 四開幕。 十亞獻爵鞠躬。
 五行追悼禮。 十一終獻爵鞠躬。
 六主祭就位。 十二讀祭文鞠躬。

三來賓致祭。
 四述行狀。
 五來賓演說。
 六家屬答謝。
 七閉幕。
 八散會。
 (樂全)

(說明) 祭文及演說詞。均見本編文藝類。

第三節 雜事

甲家宴

①立嗣請酒帖

○月○○日為○房○○立嗣○○治筵候

教

某某某鞠躬

席設某處

②分居請酒帖

○月○○日為○○分居治筵候

教

某某某鞠躬

席設某處

③析產請酒帖

光

○月○○日為○○析產治筵候

席設某處

某某某鞠躬

(說明) 以上三種。祇發於親族之中。為數無多。故用梅紅單帖書寫可也。發時外加封套。不必備全帖。

④新年請酒帖

○月之○○日潔治春酌候

教

某某某謹訂

席設某處

⑤請業師飲酒帖

○月○○日○時敬具杯酌奉迎

師駕

受業某某頓首百拜

(說明)右帖請業師之用。事極慎重。故必另備全帖。具名如前式。如依新例。下面寫三鞠躬亦可。

⑥請女客飲酒帖

○月○○日○時深稽敬

魚軒

歸某某郡某氏檢雅

(說明)右帖或用單帖。或用全帖。就事情之大小而定。

⑦請酒邀陪客帖

○月○○日為○事治筵恭請

光陪

某某某謹訂

席設某處

(說明)右帖除去喪事。凡請陪客者皆可用。

⑧各項贈物分類表

贈物名稱	附註	贈物名稱	附註
銀錢贖儀	取去子儀贖之意	物品火腿	
程儀	送行者送程故曰程儀	茶葉	
節儀	送外親及對家之節儀。如壽星之節儀。及壽星之節儀。及壽星之節儀。	餅乾	以上送行禮品
賀儀	初見長輩及壽星。師所用之禮。今以銀錢代之。	肴饌	
脩敬	送業師之學費。名曰來脩	水果	
親儀	初見小輩時所用。即披替之意	餽餅	餽餅之屬
雜敬	百選禮之雜也	之物	以上送行禮品
微儀	通用送儀錢之稱		

(說明)平日餽贈物品繁多。不及備載。能視受物人所好者而送之。最為合宜。

⑨領謝名片式

領
謝 某姓名 某

名

(說明)平時受物。不必用謝帖。將通行之名片。填上領謝及台力等字。倘或不受。或不全受。其所填字樣。與前壁謝帖及半領半謝帖同。

⑩遷居請酒帖

⑪遷居請酒帖

謹拜○月○○日移居治的候

光

某某某謹訂

席設某處新宅

(說明)右帖不加率子字樣。亦不必備全帖。用法見前喜事類。

⑫遷居送禮帖

世學弟某某鞠躬

與隆吉狂
百子千孫

(說明)詳見喜事類(送禮帖式)之後如物品不止二色亦可另備單帖

③遷居送禮分類表

銀錢	名稱附	註	名稱附	註
香燭	香燭	香燭	香燭	香燭
酒	酒	酒	酒	酒
食物	食物	食物	食物	食物
雜品	雜品	雜品	雜品	雜品
帳聯	富家之禮也	帳聯	富家之禮也	帳聯
燭酒	通行之禮品	燭酒	通行之禮品	燭酒
與隆	即後項也	與隆	即後項也	與隆
吉糕	以上兩項為遷居慶賀之禮品	吉糕	以上兩項為遷居慶賀之禮品	吉糕

(說明)賀遷居悼聯字樣見本編聯額類

④遷居領謝帖

謝領

某某某鞠躬

台使
喜拜

(說明)右帖如從簡便改用名片亦可

⑤開店

①開店請酒帖

○月○日○刻請酌候

光

某某字號謹訂

席設某處

(說明)右帖關於營業方面無論獨股合股必使人知我招牌故不可具名而以字號出面也

②開店送禮帖

某某字號某某某全鞠躬

呢幃全物
紅燭雙輝

(說明)右帖為商店中送禮之用故具名之上冠以字號以便受者之醒目若係親友送禮不必備全帖或用

單帖另具名片一紙或用封套具名封簽之上因無稱呼故也

③開店送禮分類表

銀錢	名稱附	註	名稱附	註
香燭	香燭	香燭	香燭	香燭
酒	酒	酒	酒	酒
食物	食物	食物	食物	食物
雜品	雜品	雜品	雜品	雜品
帳聯	富家之禮也	帳聯	富家之禮也	帳聯
燭酒	通行之禮品	燭酒	通行之禮品	燭酒

(說明)幃聯語見本編聯額類

④開店領謝名片式

謝領

某某字號

台刀

⑤會期

①會期請帖

是月○日○刻會期潔洽某某候

光

隨帶會金

首會某某某謹訂

(說明)右帖較通用之式。可以畧小。

②神會請酒帖

○月○○日恭逢

某某尊神聖誕敬請

早臨拈香是幸

例不述

司會某某某具

③神會戲酒請帖

○月○○日恭逢 勝會優勝候

教

某某某謹訂

禮券份金
早臨是幸

(說明)右兩種帖式與通用者同。

④便酌

①平日請酒帖

○日○刻即備糧候

台教 某某某謹訂

席設某處

②預期請酒帖

謹擇○月○○日○刻潔樽候

教

某某某謹訂

假座某處

③當日請酒帖

即日○刻沽酌候

教

某某某謹訂

假座某處

④前一日請酒帖

翌日午後幾句鐘沽筵候

光

某某某謹訂

席設某處

(說明)以上四帖發出之數多則付印。小則自寫。如非因事請酒。改用橫單亦可。

⑤請酒辭謝名片式

心領謹

謝 某姓名

某號某器

⑥臨時請酒橫單

即日○時潔樽候

光

某某某先生

某某某先生

某某某先生

某某某先生

某某某先生

某某某先生

席設某處

某某某謹訂 月 日

某某里第幾號

某某里第幾號

某某里第幾號

某某里第幾號

某某里第幾號

某某里第幾號

(說明)如非臨時。可將即日改作某

某日。寫橫單之人數。起碼六個。多則

遞加。如不滿此數。不妨改用便條也。

東帖終

第八章 契據

第一節 家庭

一 分書

立分書人○○○。今因年高力衰。難以督理家務。長子○○。次子○○。幼子○○。年皆及歲。各已婚配。因特延請親族。將祖遺坐落○○縣○○區○○圖○○街住屋一所。共○○間。計地○○畝○○分○○釐○○毫。又○○縣○○區○○圖○○空地一方。○○畝○○分○○釐○○毫。及自置○○縣○○都○○圖○○字○○汗○○田○○畝○○分○○釐○○毫。○○縣○○城○○內○○街○○第○○號市房一所。○○縣○○城○○內○○街○○字○○號○○店一所。按照時價。三股勻分。俾各承受。永遠管業。爾等當思創業維艱。守成不易。所期克勤克儉。無怠無荒。庶幾家道寔昌。祖風丕振。尚其勗哉。今立分書一式三本。授與長子○○。次子○○。幼子○○。各執為據。

民國○年○月○日立分書人○押

長子○○○押

次子○○○押

幼子○○○押

見議親○○○押

○○○押

族長○○○押

房長○○○押

代筆○○○押

獨分產一事。有照股勻分者。有長房較次房。幼房為優者。有於其中另提若干。為養老及祭祀之用者。均宜隨時酌定。

二 出嗣書

立出嗣書○○○。今有親生第○子○。現年○歲。○年○月○日○時生。憑中議定。繼與○房○。○兄○○為嗣。以承宗祧。更名撫養成。立將來讀書習業婚配等事。與本生父

母無涉。如敢違逆。聽憑教訓管束。治以不孝之罪。若有意外。各安天命。此係公同議定。決不翻悔。恐後無憑。立此出嗣書。永遠存照。

民國○年○月○日立出嗣書○押

見繼族長○○○押

房長○○○押

中○人○○○押

代筆○○○押

三 繼嗣書

立繼嗣書○○○。今因年邁無子。特請親族公議。擇定○世祖○公支下第○世孫○○。承繼為嗣。教訓撫養。成立婚配。所有祖遺自置田地房屋店鋪什物。一應付與嗣子管業承受。另立清單為憑。親族不得覬覦爭奪。日後余或生子。一切產業。當與平均分派。嗣子不得爭論。此係出於兩願。各無翻悔。欲後有憑。立此繼嗣書存照。

民國〇年〇月〇日立繼嗣書〇押

族長〇〇〇押

房長〇〇〇押

中人〇〇〇押

代筆〇〇〇押

④遺囑書

余承祖宗餘澤。辛苦成家。生爾兄弟。人均已成室。茲將財產什物。搭配勻分。毫無厚薄。尚留養老費一份。余與爾母百年之後。所有喪葬費用。務宜屏去浮文。力從節省。尚餘之數。當悉數分與族中之貧乏者。(或云捐助善舉)爾等不得妄生覬覦。各宜善體余志。克勤克儉。上守先人之業。下裕後嗣之基。內外謀恭。鄉鄰和睦。萬勿妄自菲薄。墜余家聲。實有厚望焉。

〇〇遺囑

⑤關聘書

敦請

〇〇〇老夫子。年擔任〇事。年奉修金〇〇元。節敬每節〇〇元。按節分送。此訂。

教弟〇〇〇鞠躬

〇〇〇老夫子惠存

〔若有年限者謂之關。凡寫關書須寫明修金〇〇元。如係按月送者。則寫每月支送修金〇〇元。以到館之日起。有月費者。寫每月月費〇〇元。送關書時。外加紅封套。正中貼紅簽一條。簽上寫關聘兩字。〕

第二節 田地

①絕賣田契

立絕賣田契人〇〇〇。為因正用。與中〇〇〇等。今將自己田產。坐落〇縣〇都〇圖〇字。打第〇號田〇畝〇分〇釐〇毫。正憑中情願。杜絕賣與

〇姓為業。三面議定時值。杜絕田價。洋

〇〇元。正當日洋契兩交。自賣之後。任

憑買主過戶投稅辦賦管業。與出主無涉。此係自產自賣。並無爭阻糾葛。影戲在外重疊等情。倘有事端。均歸出主理直。不涉買主之事。恐後無憑。立此杜絕賣田文契存照。

計開 田單〇紙 老契〇紙

民國〇年〇月〇日立絕契人〇押

中人〇〇〇押

親族〇〇〇押

保人〇〇〇押

代筆〇〇〇押

附用印花稅方法

凡關於契據之類。政府已有明令。頒布條例。詳法律輯要中。茲舉其貼用印花數目如下。

十元以上貼二分

一百元以上貼四分

五百元以上貼一角

一千元以上貼二角

五千元以上貼五角

一萬元以上貼一元

五萬元以上貼一元五角

此項印花貼於年月日之中間並加

蓋騎縫圖章或簽字亦可如因疏忽

未貼則非但不生效力且有重罰等

事用者當注意焉

②出典田契

立出典田契人○○○為因正用今將

自己所有坐落○都○圖○字圩田○

畝○分○釐○毫正典中典於

○姓為業憑中保議得時值典價洋

○○元正當日洋契一併交領不立收

據並無貸債準折等情其田自典之後

任憑過戶完糧出召耕種言定○年為

限年滿之日即將原價回贖如無力回

贖或欲併絕出賣悉照時值公價加足

換契不得抬高壓低恐後無憑立此典

田文契存照
計開 田單○紙 老契○紙

民國○年○月○日立典契人○押

中人○○○押

親族○○○押

保人○○○押

代筆○○○押

○貼用印花方法詳見本章本節第

一首中

③加併絕賣田契

立加併絕賣田契人○○○為因前於

○年間曾將自己所有田○畝○分○

釐典於

○姓得典價洋○○元正茲因期滿無

力回贖情願央中說合併絕於

○姓言定加絕洋○○元正當日另立

賣契該款如數收足自絕之後永為承

業主世業聽憑過戶完糧出召耕種與

出業人無涉此係自願並非逼絕各無

異言欲後有憑立此加併絕文契存

照
計開 四址 東址 南址 西址 北址

田單○紙 老契○紙

○年○月○日立加併絕賣契○押

中人○○○押

見絕族人○○○押

保人○○○押

代筆○○○押

○貼用印花方法詳見本章本節第

一首中

④賃田據

立賃田據○○○為因少田耕種今典

中賃到

○府○都○圖田○畝○分○釐言定

每年正租○石○斗待至秋收如數送

倉決不拖欠倘或年歲歉收悉照地方

大例各無悔言恐後無憑立此賃田據

存照

民國○年○月○日立賃田據○押

中人○○○押

保人○○○押
代筆○○○押

按貼用印花方法詳見本章本節第一首中。

因退田據 ○○○。為因無力耕種。今邀立退田據 ○○○。為因無力耕種。今邀同中保退到

○府 ○都 ○園田 ○畝 ○分 ○釐。自退之後。任從另召自種。決無悔言。恐後無憑。立此退田據存照。

民國○年○月○日立退田據 ○押

原 中 ○ ○ ○ 押

保 人 ○ ○ ○ 押

代 筆 ○ ○ ○ 押

按貼用印花方法詳見本章本節第一首中。

六出典地基契

立出典地基契人 ○ ○ ○。今因正用願將祖遺地基一塊。坐落 ○ 縣 ○ 都 ○ 園。計地 ○ 畝 ○ 分 ○ 釐 ○ 毫。東至 ○ 界止。西至 ○ 界止。南至 ○ 界止。北至 ○ 界止。繪成圖樣。憑中說合。典與 ○ 姓。暫行管

業。議定典價洋 ○ ○ 元正。○ 年為限。限內任憑典主造屋建廠堆貨設作。各從其便。錢糧仍歸出典人完納。屆期回贖。並無爛價等情。憑中三面議定。兩無翻悔。倘有房族人等。出面滋擾。概由出典人自理。不涉典主之事。限滿如願贖典。邀中協議。不願贖典。原價取贖。不得各

有異辭。恐後無憑。立此出典地基契存照。

計附 圖樣一紙 老契 ○ 紙

民國○年○月○日立典契人 ○ 押

中 人 ○ ○ ○ 押

保 人 ○ ○ ○ 押

見 議 ○ ○ ○ 押

按貼用印花方法詳見本章本節第一首中。

七租地建造房屋約

立租地據 ○ ○ ○。今因建造房屋。特挽中人 ○ ○ ○。說合。租到 ○ 府基地一方。坐落 ○ 都 ○ 園 ○ 街。

計地 ○ 畝 ○ 分 ○ 釐。議定每年租價洋 ○ ○ 元正。按 ○ 交付。不得延宕短少。○ 年為期。租定之後。即日酌定圖樣。自建房屋。地主不得干涉。期滿之後。如願贖租。或拆卸。或結價併歸地主。以及租金或須增減等情。臨時邀同原中。再行妥議。恐後無憑。立此租地據存照。

民國○年○月○日立租地據 ○ 押

中 人 ○ ○ ○ 押

保 人 ○ ○ ○ 押

一 首 中。

第三節 房屋

一 絕賣房契

立絕賣房契人 ○ ○ ○。今因正用願將祖遺房屋一所。坐落 ○ 縣 ○ 都 ○ 園 ○ 街。共 ○ 進 ○ 間。上連天空綠瓦。下連磚石食井。以及後面餘地。前後通路陰溝。天井樹木。一應在內。所有隨房裝修大小各件。另開細摺載明。憑中說合。賣

與

○姓為業。議定絕價洋○○元正。當日收足無誤。自賣之後。任憑買主收冊過戶。完糧管業。永與出賣人無涉。日後如有房族等人爭執。混鬧。應由出賣人自行承當。不涉買主之事。此係兩願。各無翻悔。恐後無憑。立此杜絕賣房文契存照。

計開

四址 東址 南址 西址 北址
地契一紙 圖樣一紙
隨房裝修細摺一扣

○年○月○日 立杜絕賣房契 ○押

中人 ○ ○ ○ 押

携代 ○ ○ ○ 押

親筆 無代

○按出賣人如有母在堂。可於姓名下

添同母○氏四字。若為出賣人自置

之產。可將祖遺改自置二字。如係租

父所購之產。宜將老契附交。並於計

開下添老契○紙四字。稅契條例載

明徵稅官廳代售契紙每張五角

貼用印花方法詳見本章第二節第一首中。

②出典房契

立出典房契人○○○。今因正用。願將祖遺房屋一所。坐落○縣○都○圖○街。共○進○間。連同隨房裝修。繪圖開單。挽中說合。典與

○府。暫行管業。時值估計。議定典價洋

○○元正。○年為期。期內任由典主自

身或轉租他人居住。逐年小修。歸典主

自費。移改裝修聽便。期滿取贖。須照單

原式歸還。若有倒坍大修。邀中估價。出

典人認貼一半。錢糧仍歸出典人完納。

期滿回贖。並無爛價等情。憑中三面議

定。兩無反悔。倘有房族等人。出面滋擾。

概由出典人自理。不涉典主之事。期滿

如願接典。邀中協議。不願接典。原價取

贖。不得各有異辭。恐後無憑。立此出典

房契存照。

計開

官契一紙 圖樣一紙 裝修單一紙

民國○年○月○日 立典契人 ○ 押

中保 ○ ○ ○ 押

見議 ○ ○ ○ 押

○按貼用印花方法詳見本章第二節第一首中。

③租住房約

立租約人○○○。今租到

○府○街坐○朝○住屋一所。共○

進○間。出入通行無阻。裝修大小各件。

另立收交單兩紙。雙方存執。備查。憑中

言明押租洋○○元正。房租每月洋○

○元正。立約之日。憑中將押租交清。房

租按月支付。進屋起租。決不拖延。短少

退租之日。押租如數收回。裝修各件。仍

照原式歸還。如有虧欠房租。及在房裝

修損壞遺失等情。即在押租之內扣算。

恐後無憑。立此存照。

民國○年○月○日 立租約人 ○ 押

中人 ○ ○ ○ 押

保人 ○ ○ ○ 押

(按)租金以按月交付者為最多。間有分四季。或上下半年者。是在臨時之酌定耳。
貼用印花方法。詳見本章第二節第一首中。

④租市房約

立租約人○○○。今租到

○府○○街市房一所。計門面樓房共○間。出入無阻。所有隨房裝修大小各件。另立收交單二紙。兩方存執。備查。憑中議定。每月租洋○○元正。嗣後憑摺按月支付。決不遲延短少。裝修准許。改式。惟俟退租之時。當照原式交還。租價如欲增減。須憑市面盛衰。臨時再遵原中妥議。恐後無憑。立此存照。
民國○年○月○日立租約人○押

中人○○○押

保人○○○押

(按)貼用印花方法。詳見本章第二節

第一首中。

⑤收房租摺

立租摺人○○○。今租到

○府○○街住房一所。共○進○間。一切載明約上。房租按月憑摺支付。決不拖欠。恐後無憑。立此存照。

大小情讓

民國○年○月○日

立摺人○○○押

中人○○○押

保人○○○押

○月付租洋 元 角

○日付租洋 元 角

⑥收房租票

某字第○○號房票

今收到○○街市○○里警區○字

第○○號本年○月份房租洋○○

元○角正

租房簡章

- 一 租金先付後住。按月清楚。不得拖欠。
 - 一 凡欲遷移。於○月前。開照房主。如過期一日不搬。准取房金一月。
 - 一 警局路燈各種費項。房客自理。
 - 一 房客不得擅自改移裝修。如有萬不得已。須房主認可。退租時仍照樣歸原。
 - 一 房客不得私下轉替他人。
 - 一 租金一律收本地通用洋銀。雜洋小洋。照市貼水。
- 堂經理處印記

字第 號

本房 字第 號

警區 字第 號

一房計租洋 元 角正

民國○年○月份

(按)上列租約租摺。係指內地而言。查通商大埠。通行收租房票。照式印成。

通商大埠。通行收租房票。照式印成。

將數目臨時填入較為便利。

第四節 商業

一 立業合同議單

立合同議單。○甲。今議定在○○地方。合創○○字號經營○項事業。議定股本洋○○元。作為○○股。每股計洋○○元。○甲認○股。○乙認○股。公延○○為總經理。號中生意往來。銀錢出入。及夥友進退等事。均歸總經理秉公辦理。除與總經理另立議約外。並妥議各款。載明於左。共宜遵守。欲後有憑。立此合同存照。

一 官利按月○釐計算。年終付給。
一 每屆年終結賬。凡有盈餘。按股分派。設遇虧耗。按股照認填足。
一 每年除提官利外。獲有盈餘。作○股分派。股東得○股。總經理得○股。夥友得花紅○股。其餘○股存作公積。
一 股東及總經理。不得在號中移動

銀錢。另作買賣等事。如被察覺。即當議罰。

一 總經理如不得力。應由股東集議。另行延訂。

一 各股東既經彼此情願合辦。如欲拆股。及增加資本等情。必至年終結賬後。方可各陳意見。共同議決。

一 此合同議單。照繕三紙。股東二人各執一紙。餘一紙存號收儲。

○年○月○日立合同議單。○甲押。○乙押。見議○○○押。代筆○○○押。

(茲貼用印花方法。詳見本章第二節第一首中。)

二 分夥議據

立分夥議據。○甲。緣○年○月。公立合夥。在○○地方。合開○○字號。○甲出資本洋○○元。○乙出資本洋○○元。合成資本洋○○元。正。每屆年終。分給官利無誤。今因彼此事煩。不能兼

顧店務。(或云不願合開)故此立議分夥。所出資本。各照原數。還訖。與無盈餘。而資本一無折耗。此次過割清楚。各無異言。所執合夥議單。各自塗銷作廢。欲後有憑。立此分夥議據。二紙。○甲○乙各執一紙存照。

○年○月○日立分夥議據。○甲押。○乙押。見分○○○押。代筆○○○押。

(茲貼用印花方法。詳見本章第二節第一首中。)

三 租店據

立租據人○○○。今因經營○項事業。央同保人○○○。租定○○○寶號。計貨物○○○。房屋○幢。以及生財器具。開具清單。當場交割清楚。每年租金議定洋○○元。正。按○交付。不得延宕短少。房屋生財。如或損傷遺失。情願由承租者自行賠修。○年為期。期內無論開設與否。不得退租。期滿之後。

如願續租。租金倘照原數。或有增減。屆時另議。恐後無憑。立此租店據存照。

○年○月○日。立租店據。○○○押。

保證人。○○○押。

（按貼用印花方法。詳見本章第二節。第一首中。）

④出盤店據

立出盤字據人。○○○。今因資本不足。願將獨資自創（或云祖遺所開）坐落

○○街○○字號。央中說合。出盤與

○○○君開張。議定盤價洋○○元正。

連同字號招牌貨物生財。開明清單。及

市房租約。在房押租。一併歸項業人接

收。盤價憑中交楚。並無蒂欠。自盤之後。

任憑項業人換牌加記。與原業主永不

相涉。惟立據以前。店中存欠賬目。仍歸

原主自理。與項業人無涉。除由兩造登

報聲明外。恐後無憑。立此出盤字據存

照。

計開 招牌○塊 貨物簿○冊 生財單一紙 租約一紙

○年○月○日。立出盤字據人。○押。

中人。○○○押。

（按貼用印花方法。詳見本章第二節。第一首中。）

⑤分歇據

立分歇據人。○○甲○○丙。情因我等四人

於○年○月。在○○地方。合股開設○

○字號。當立合同。各執一紙。以○年為

滿。近因各人意見不合。不願待至滿期。

特邀原中將號內貨物生財拍賣。存欠

各賬。料理清楚。每人 股照。派收回資

本洋○○元。原訂合同。當眾銷毀。一應

事項。即日清理閉歇。嗣後關於○○字

號之事。各造均無牽涉。今欲有憑。立此

分歇筆據四紙。各執一紙存照。

○年○月○日。立分歇據。○甲押。

○乙押。

○丙押。

○丁押。

原中○○○押。

（按貼用印花方法。詳見本章第二節。第一首中。）

⑥退股據

立退股據人。○甲。前與

○○乙二君。在○○地方。合資開設○○

字號。各出股本洋○○元正。今因另有

他圖。情願退股。仍邀集原中原見議。將

號中進出款項。公同核算清楚。應退股

本洋○○元。如數收清。當付還原訂合

同一紙。自此次退股之後。所有該店生

意盈虧。一應事項。永與退股人無涉。除

登報聲明外。恐後無憑。立此存照。

○年○月○日。立退股據。○甲押。

原中○○○押。

原見議○○○押。

代筆○○○押。

（按貼用印花方法。詳見本章第二節。第一首中。）

⑦推股據

立推股據人。○甲。前於○年與○○乙合

開○○字號今因事煩不能兼顧情願
邀中核議將自己名下所認○股出推
於

○乙承頂三面言明聽還股本洋○○
元正當日如數收清所有○甲名下合
同一紙憑中交與○乙收執自出推之
後所有號中進出賬目盈餘虧折以及
一切事務永與出推人無涉恐後無憑
立此推股據存照

○年○月○日立推股據人○甲押
見中○○○押
親筆無代
○貼用印花方法詳見本章第二節
第一首中

立租約人○○○今租到
○○名下生財全副計○○件另立清
單憑中議定每季租價洋○○元分○
期取付以○年為限限期以內出租人
不得收回如有損壞遺失解約時照數

賠償欲後有憑立此租約存照
附生財清單一紙

○年○月○日立生財租約○○○押
中 人○○○押
○貼用印花方法詳見本章第二節
第一首中

○聘請經理合同議約
立議約○○字號今聘請
○○○君為本號經理所有號中一切
事項均歸主持辦理茲特詳訂各款載
列如左

- 一 本號聘請○君為經理擔任一切
事項應完全負責
- 一 經理薪水每月洋○○○元公費洋
○○○元按月致送不得有預支懸借
等事
- 一 經理除薪水公費外號中如有盈
餘酌提○成之○以為酬勞
- 一 經理既擔任本號職務以外不得
另兼他項職務及在一地與人合立

同性質之事業

一 經理既領薪受職即為本號之職
員號中一切定章均須遵守如有應
當改革之處須商知各東許可方可
執行

一 本號自副經理以下均應受經理
節制凡關於銀錢出入賬目往來該
經理有監督之責
一 經理須常川駐號遇有不得已之
事項必須他出須知照副經理暫代
職務

一 經理接辦之始務將銀錢賬目貨
物生財逐款查明如有稍涉含糊將
來發現意外之事惟該經理是問
一 本合同以○年為限限滿之後如
不願續辦須將經手一應手續交代
清楚然後解約如辦理得力兩相情
願可於期前半月雙方洽議續訂合
同
一 本合同照樣兩紙雙方各執一紙

簽押存照

○○字號代表○○○押
○○字號經理○○○押
證人○○○押

民國○年○月○日訂

（按貼用印花方法詳見本章第二節
第一首中）

○學徒關約

立關約○○○。今為○子○○○由

○○○先生介紹拜投

○○寶號習業。訂定○年為期。期內不
得無故告退。自願遵守一切規則。如有
錯誤銀錢貨物。及意外各事。聽憑隨時
解散。並由保人照數賠償。追還飯資。恐
後無憑。立此關約存照。

○年○月○日立關約人○○○押

原薦人○○○押

保人○○○押

（按關約二字。世俗通稱為關書。立關
書時。如須年貼飯資洋○○元者。可

以不寫追還飯資一語

貼用印花方法詳見本章第二節第
一首中。

第五節 債務

一 押款合同

立抵押款合同○○○○。此項並填出押
人受押人姓名。今因○○○以貨物向○
○抵借○款（或銀或錢於此處填明）
於○年○月○日彼此交付。依照全國
商會聯合會議決辦法。雙方訂立合同。
開列條件如左：

借款總數

訂定利息及每屆付利日期

抵押品之種類數量及其評定價格

抵押期限

附記說明

一 此合同依式兩紙。受押人與出

押人各執一紙。於雙方簽押之

日。發生效力。

二 抵押品除田地房屋等產業。當

依契稅條例另訂契約外。餘均
用此項合同。

三 限滿之日。出押人應即將借款
本息掃數清償。受押人即於同

時歸還其抵押品。如出押人於

限期前。本利清償者。抵押品亦

同時取贖。其利息算至還款之

日為止。若借款未清償以前。受

押人應以相當之注意保管抵

押品物。

四 抵押品於取贖時。遇有意外損

失。應由受押人依時價賠償。但

或因天時氣令等關係。為該抵

押品應有之耗損。不在此例。

五 抵押限滿。出押人未將借款清

償者。受押人應即通知出押人。

令其歸款。如逾十日。仍未歸款。

受押人得將抵押品延請鑑定

人評定時價。於足數清償借款
本息之範圍內。得自由變賣。並

須通知商會備案。如出押人因
意外事故。經受押人之允許。得
酌量延期。其利率須按數補足。
六合同發押時。如雙方有特別訂
定事件。須聲明附記項下。方為
有效。

七依照合同所載。出押人或受押
人遇有變更。翻悔。致起交涉者。
該地商會有調處之責。其不服
調處者。得稟請該管官廳依法
判決。

八合同倘有遺失等情。應向各該
地商會備案。並登報聲明。
民國〇年〇月〇日立押致合同

受押人 (姓名錄下)
出押人 (或用人姓名花押)
中證人 (圖記均可)
民國二年五月。全國商會聯合會。
在滬開全體大會。議決各種商業事
件。不一而足。右列合同程式。亦該會

所擬者。其宗旨在杜流弊。維信用。曾
由農商部改正式樣。頒行全國。一律
遵用。
貼用印花方法。詳見本章第二節第
一首中。

二 抵押借據

立抵押據人〇〇〇。今因正用。將自有
(或云祖遺)〇物〇件。憑中押到
〇府大洋〇〇元正。言明〇釐起息。抵
到〇月底。本利一併清贖。無誤。恐口無
憑。立此抵押據存照。

〇年〇月〇日立抵押據〇〇〇押
中人〇〇〇押
保人〇〇〇押

貼用印花方法。詳見本章第二節
第一首中。

三 借約

立借約人〇〇〇。今借到
〇君名下大洋〇〇元正。憑中言明每
月〇分〇釐起息。按月付清。限至〇年

〇月〇日還本。不得拖延短少。恐後無
憑。立此借約存照。
〇年〇月〇日立借約人〇〇〇押
中保人〇〇〇押

親筆無代

按借款不大。有將本利一起交付者。
可於起息下。接寫限至〇年〇月〇
日。本利一併交還。
貼用印花方法。詳見本章第二節第
一首中。

四 分期票

立期票〇〇〇前因借用
〇〇〇先生洋〇〇元正。原議〇年〇
月清還。今因一時籌措不及。不得已
邀同原中〇〇情懇蒙允分期拔還。
共分〇期。書立期票〇紙。約定〇年
〇月還第一期計洋〇〇元正。屆時
決不貽誤。恐後無憑。立此第一期票
存執為據。

民國〇年〇月〇日立分期票〇〇押
原中〇〇〇押

按貼用印花方法詳見本章第二節
第一首中。

五 借款收據

立收據人○○○情因

○君於○年○月○借去洋○○元正當
立借約一紙交執現經遺失今該本
利如數收清以後該借約倘或檢出
作為廢紙若生交涉歸出據人一面
承當恐後無憑立此收據存照
民國○年○月○日立收據人○○○押
原中○○○押

按貼用印花方法詳見本章第二節
第一首中。

六 收清據

立收清據人○○○今因

○君於○年○月○憑中○○○借去洋○
元正立有借約為據旋經遺失業已
登報聲明作廢今該款本息仍由原中
經手如數歸繳當即一律收清將來該
廢票倘或出現如有糾葛由出筆人擔

任欲後有憑立此收清據存照
民國○年○月○日立收清據人○○○押
原中○○○押

按貼用印花方法詳見本章第二節
第一首中。

七 期款存票 舖戶交莊款項

憑票計存元○○兩正
言定○對月期息按足月算○兩○
錢照加此請
○寶莊 台照
○○年○月○日○○○簽印

八 其二 雜收舖戶款項

憑票計存到
○○○先生規銀○○兩正言明○釐
起息期以○○為限此執
○○年○月○日
立票○○○莊印
經手○○○押

按於元即規銀為上海所通用他處
須用其地之平色若係洋元可改洋
元利息有常年按月之別宜於
言明字下填注常年或按月兩字期

有論年論月之別宜於以字下填注
○年或○月兩字
貼用印花方法詳見本章第二節第
一首中。

九 存單

○字第○○○號
今存到

○記名下洋○○元正言明○年為期長
年○釐行息屆期備齊本利交還此據
○○年○月○日

按貼用印花方法詳見本章第二節
第一首中。

存摺

○○○記

○○年○○月○○日

立

○月收洋○○元

○月付洋○○元

○月收洋○○元

○月收洋○○元

○月付洋○○元

○月結存洋○○元正

按貼用印花方法詳見本章第二節
第一首中

②借款保單

今保友人○○○借到

○寶莊規銀○○兩正約明○月○

日本利歸清無誤屆時倘有不測由

保人理楚此請

○寶莊 台照

民國○年○月○日保人○○○押

按貼用印花方法詳見本章第二節
第一首中

③貨款保單

立保單○○○今保○○○字號與

○寶號訂購貨款言明往來欠洋○

元為限其款每逢月底如數歸楚

倘逾期不清由保人照數清償嗣後

如欲退保須於一月前關照即將前

欠之款歸清一面收回保單恐後無

憑立此保單存照

民國○年○月○日保人○○○押

按貼用印花方法詳見本章第二節
第一首中

④薦夥保單

立保單○○○今保散友○○○至

○寶號執業自經手日起如有銀錢

貨物錯誤短少由保人如數賠償欲

後有憑立此保單存照

民國○年○月○日保人○○○押

按貼用印花方法詳見本章第二節
第一首中

⑤薦夥保證書

保證書○○○今願保○○○到

○公司辦理○○○事宜一切悉依公

司辦事規則倘有沾染嗜好不守規

則及敗壞公司名譽甚至舞弊等事

惟保證人是問並聽憑公司隨時辭

退其經手銀錢賬目設或外錯及影

射侵挪虧空等弊保證人擔其責任

照數賠償須至保證者

民國○年○月○日保證人○○○印

按貼用印花方法詳見本章第二節
第一首中

⑥興隆票

立興隆票○○○今因營業失利無

力清償各債又無家產可抵特將閉

店存貨儘數按照欠數均攤尚不敷

○君處銀洋○○元正荷蒙體恤不再

追索他日小有成立定即如數補繳

決不有意延欠自負初心恐後無憑

立此興隆票存執為據

民國○年○月○日立興隆票○○○押

與隆票一項並不專指營業失利而言。如因借款無力歸償。亦有不得已而出此者。

貼用印花方法詳見本章第二節第一首中。

立會據

立會據○○○今因正用蒙

諸人盛意。壬戌年會。共合洋○○元正。

得後。按次交付。每年○輪。以○月

○日為期。屆期。齊洋赴會。風雨無

阻。倘有會外銀錢往來。不得在會

中抵劃。惟其始終如一。絕不拖延。

恐後無憑。立此會據存照。

計開

首會○○○記得後付洋○○元

二會○○○記未得付洋○○元

三會○○○記未得付洋○○元

四會○○○記未得付洋○○元

五會○○○記未得付洋○○元

六會○○○記未得付洋○○元

七會○○○記未得付洋○○元
八會○○○記未得付洋○○元
九會○○○記未得付洋○○元
滿會○○○記未得付洋○○元
民國○年○月○日立會據○○○押

貼用印花方法詳見本章第二節第一首中。

契據終

第九章 廣告

第一節 家庭

一 婚約聲明

婚約通告 鄙人於民國〇年〇月〇日在

〇處聘定〇縣〇〇君之女公子〇

〇女士為繼室。消吉於本年〇月〇

〇日在〇處舉行婚禮。所有結婚條

件。理合聲明。開列如下。三鄙人承認

〇氏為繼室。原娶〇妾不得爭論。三

鄙人嗣後勤儉營業。永不在外狎游

納妾及賭博等事。三鄙人一切不動

產契據。交〇氏執管。〇妾不得過問。

特此聲明。〇〇〇啟

二 不問諸事

〇〇〇聲明 鄙人愚闇懦弱。店務冗

繁。所有各界諸事。以及擔保一切。概

不顧問。此佈。

三 防人撞騙

慎勿受愚 鄙人向在〇處有年。事無

鉅細。皆係自己一手經理。並無他人

干涉。茲聞有無恥之徒。在外大言不

作。跡近撞騙。深恐被其所愚。為特登

報通告。幸諸君注意之。〇〇〇啟

四 訟事銷案 啟者前因承租〇〇店屋

涉訟一案。現因〇〇〇君出而理勸。

雙方均向法院和解銷案矣。恐未週

知。特此登報聲明。〇〇〇同啟

五 經手存款聲明 〇〇〇啟事 本年〇月〇〇日

惟鄙人既經手存項。自不得不據實

聲明。俾免誤會。

六 退保通告 受累退保聲明 鄙人待人以誠。遇親

友。委託罔不應命。通緣人心不古。動

輒受累。從前蓋有〇號書東。以及鄙

人保證書。函自登報之日起。完全卸

責。概歸無效。務請各寶號查照。取消

本號圖章。現加〇記二字為憑。合併

通告。〇號〇記〇〇〇啟

七 促兄回家

〇〇〇通告 啟者自本年〇月起

所有鄙人擔保親友執業。無論口

保信保。一律退保無效。茲限〇月底

為度。至啟處重行面訂。方作有效。

否則不負責任。特此登入〇〇報

聲明。

〇〇哥鑒 尊事現已誤妥。所欠各款

決不為難。望速回家。或將住處告弟。

俾可面談切勿延誤自貽後悔

〇〇白

促弟回家

〇〇弟鑒 兄今番到此知弟事仍舊未了刻為弟了事起見擬遲班返里如欲兄等設法即至〇處面敘或先來信指示地址兄到弟處亦可既誤於前不可再誤於後務即猛思至要至要 〇〇啟

召兒回家

〇〇兒覽 自去年〇月底爾出事之後為父南北奔走吃盡酸辛爾母在家日夜號哭因之抱病合家不安至爾做之事已蒙〇君理結爾單身在外身帶巨款如遇壞人悔之無及望爾見報快醒大夢速到〇處〇店來會我否則趕緊回家以免合家盼望既錯在前勿再糊塗在後此時不出永無出面之時且累及父母兄弟妻

子刻刻不安於心何忍我為爾事不能見人回家不得爾再不出我命難保養子一場如此收梢結果爾細思之 父白

促夫回家

〇〇〇夫君鑒 〇時離家未留一言外來責問無以對付〇兒〇〇自〇月〇〇日得病後醫藥罔效竟於〇月〇〇日刻夫殤尋夫無地愁腸百結氏之命苦夫復何言不得已登報尋訪務望速回否則亦祈惠我一音免氏朝朝盼望也 妻〇氏啟

尋小孩

我尋小孩 〇月〇〇日〇午〇時走失小孩一口名〇〇年〇歲身穿〇色〇袍外罩〇色〇料〇衣髮梳〇式頭戴〇〇帽脚穿〇襪〇鞋面〇色〇部有〇疤如有人尋獲此孩送至〇處〇〇里第〇號門牌〇宅

者酌洋〇〇元知風報信因而尋獲者酌洋〇〇元儲款以待決不食言 〇宅謹啟

尋女孩

尋女 〇月〇〇日在〇〇地失散女孩一口名〇〇年〇歲身著〇衣〇褲面〇足〇如有仁人君子攜留懇送至〇處〇〇街第〇號門牌〇宅酌謝洋〇〇元 〇宅啟

為子擇配

求風 〇兒〇〇年〇〇歲曾卒業於〇〇學校現在某處執業早擬為之完婚苦無賢淑之女為此登報家世貴乎清白如有年在〇〇歲以內能操井臼能工針黹之閨女願訂匹耦者請家屬通函至〇處〇〇街第〇號門牌〇宅以便接洽也 〇〇〇啟

為女擇耦

擇稿 愛女○○。現年○○歲。曾留學

○國○○大學。於民國○年畢業。回

國。爰醉心歐化。欲求美滿良緣。如有

學識優長。丰神英俊。性格温和。家資

在○○元以上之未婚少年。欲結為

難者。請通函至○處○○里第○號

○宅轉交。並附四寸半身照片一紙。

以便訂期接洽。 ○氏手啟

◎婚嫁仲謝

○仲謝 ○日為小兒完姻。或小女

于歸。辱蒙當道各界。以及賓友世戚。

既錫多珍。又勞玉趾。榮幸之餘。莫名

感激。且以地小。不足以迴旋。深慙待

客之不週。匆忙之中。尤形仄歉。容再

具柬專誠奉請外。謹先佈謝。併道歉

忱。諸維 愛鑒。并乞 諒恕為幸。

◎祝壽仲謝

○仲謝 本月○○日。家嚴(或家

慈)○○旬壽辰。蒙 諸君及各團體。既

賞 隆儀。復勞 玉趾。雲天高誼。

銘感殊深。特誌數言。藉伸謝悃。

◎筵資賑災

壽筵助賑 謹啟者。月之○日。家嚴

家慈○○旬雙壽。蒙 官紳親友。惠顧

祝嘏。理合補席答謝。奉 家嚴家慈

命。以○處○災。特賑孔急。囑將應備

筵資洋○○元。捐助災區。以為 官

紳親友造福。想蒙首肯也。特此登報。

並鳴謝悃。 ○○○○全謹啟

◎離婚聲明

○○○啟事 ○於○年○月。憑媒說

合。娶○氏為室。詎料時常失和。難偕

伉儷。茲經雙方協議。情願離婚。退還

婚書。永絕關係。自離之後。男娶女適。

各憑自由。除另立離婚合同。呈經○

縣地方法院批准存案外。恐有後變。

特登○○報聲明。

○○○鑒 君自結稿以來。心存依賴。

游蕩揮霍。將氏奩資。浪費殆盡。現復

多年不歸。絕不扶養。而君欠人之款。

多有向氏取償者。氏既無絕大財力。

可為君代償。並生活之費。亦無所出。

君忍心使氏至此境地。恩義何存。况

又另結佳耦。視氏如草芥。不得已具

狀○縣地方法院。請求判決離婚。特

此登報告知。請於二禮拜內。速投該

法院領取繕本。依法答辯。否則即請

法庭缺席判決。幸勿置若罔聞。是為

至要。此上。 ○月○○日○氏啟

◎訃告

恕訃不週 清封○○大夫。前○省○

○官○公○○。痛於民國○年○月

○○日○時。壽終○寓。擇於○○日

○時大殮。○月○○日○時發引。暫

厝○○會館。擇期扶柩回籍。誠恐遠

近親友。未能週知。謹此訃聞。

○處○○里○○號○○堂啟

訃聞 顯妣○○太夫人。慟於民國○年

○月○○日○時。壽終○寓內。寢。距

生於清○○年○月○○日○時。

享年○十有○歲擇於○月○日
○時領帖倘蒙親友 賜唁曷勝哀
感之至謹此訃聞

哀子○○○泣血稽顙

○定期奉聞

告定 敬啟者今為前○省○官○公

○○卜葬於○省○縣○○村○○

山之原擇於民國○年○月○○

日○時入定先一日由○縣○

門外○○祠發引深恐在遠之

世寅鄉戚族誼諸公未及具報謹此

奉聞

○處○○堂帳房謹啟

○喪事鳴謝

謝唁 敬啟者顯考○○府君於本月

○○日領帖辱蒙 世姻諸長寵賜

誄賻并荷 大駕光臨殯存均感謹

先登報恭謝 隆情容再踵叩伏乞

垂鑒 棘人○○○稽顙

○不得覬覦祭產

田產聲明 啟者○○遵奉先父之遺

囑特將○鄉甲字○鄉乙字等圩執

業田產○百畝作為先父○○公之

祭祀世產稟奉○○省政府批准立

業○縣縣政府批准備案永不許私

行抵押售賣以圖久遠保存既當祖

先賢祀永存藉留子孫衣食地步俾

得世世傳承保持莫替嗣後倘有外

人妄想覬覦既屬違犯官案並關攬

奪祭產自當作為無效從嚴究辦恐

未周知特此通告 ○○○啟

○推併無效

公產聲明 ○省○○城○○典舖○

省○○鎮○○記○○行係我○氏幾房

公產忽經○○族○○主持擅行立據

推與○房管業揆情度理誓難承認

用特聲明惟希 公察

○氏○房長子○○謹啟

○不得私自典押

產業聲明 啟者竊氏前與○兒○○

在○處開設○○店舖生意歲有盈

餘積蓄產業約值○萬餘兩去歲不

幸○兒棄世本月氏親到該處查閱

豈料媳婦○氏隱匿憑證數目不任

檢查不知是何居心氏見此情形自

覺寒心今特查閱各款先登報章俾

各界週知不得與其典押銀兩及按

揭洋款等事無論如何必由○○承

繼嗣子○○簽字方能有效特此登

報聲明

茲將產業數目列下

○○公司房屋計本銀○萬○千餘

兩 約租○千○百兩 ○○○股

本銀○千兩又付項銀○百兩又公

積銀○千○百兩○○年止 ○○

股本銀○百○十兩又付項銀○百

元又公積銀○百○十兩又來往銀

○千○百兩 ○店股本銀○千○

百餘兩 ○○○公司股本銀○百○

十兩 另有各項利息及各夥挂帳

均未列入 ○○氏披露

推併產業

析產聲明 先父○○府君在○處開設○○字號。歷有年所。先君棄世。由○○繼續經營。並於前年添設○店。自○○年始。余兄弟二人。願將先人遺下房屋田產。均勻搭配。憑中分析。各管各業。其○○字號。○○無意承。值憑中推與○○承頂。改用○記開張交易。嗣後一切進出各事。與○○無涉。而○○嗣後一切進出各事。亦與○○無涉。恐未週知。用特登報聲明。幸各親友賜鑒焉。

○○○全弟○○○謹啟

自願變產

變產自行聲明 竊○○○名○○○號。當先父○○府君在日。撫為第○繼子。分授遺產。編為甲乙丙三房。○○係○房。茲因浪費過度。以致負債纍纍。因迫情形。幾有朝不保夕之

勢。為此邀請親族向繼母懇商。將○

○分授得○房名下。一切產業。變價抵償。以免他日拖累。此係○○自願。並稟明繼母辦理。嗣後與老房及○兩房。完全脫離財產上關係。所有議定條件。除在甲乙丙三房分書內載明。並繕議據一式三紙。分別存證外。合再登報聲明。○○房分受之遺產。○○字號股本英洋○千元正。○○錢莊股本九八規元銀○千兩。○○處房屋一所。坐○朝○倒廳。○樓○底。坐○朝○正廳。○樓○底。作價洋○千元正。以上三項。均由○變價抵用。○○老房名下所有合股議單及股票等。凡用○○名義者。○自願一律取消。所有盈虧。統歸老房承認。與○○無涉。○○分書上所載明甲乙丙三房公產。除○○當舖折股。○房分得股本連官利紅利共洋○千○百元。已由○○收歸外。其餘

公產均歸繼母庶母收管。與○房無

涉。繼母百年之後。悉依繼母遺囑辦理。○○老房名下所有現存款項。歸繼母庶母及○妹等贍養費。嫁費。以及喪葬等用。與○○無涉。○○變賣遺產項下。留妻○氏食用費洋○千元。專款存儲。只取利。不取本。以後對於老房及○○兩房。決無意外纏擾。民國○年○月○日 ○○押

不讓穴地

○縣○氏宗祠廣告 先塋在○縣○鄉。近聞有○縣○姓。惑於風水之說。願出巨金。謀覓穴地。有甲乙丙三人。勾串劣董。誘騙不肯無知族人。設計毀墳。逼勒墳丁。私立筆據。暗行分肥等情。○○鄉週圍數十里。聲揚一片。我族人誓矢勿去寸土。正在偵查盜賣盜買之人。預備控究。為特通告。慎勿求福利而得禍害。自貽伊戚也。

修譜

○縣○○地○氏修譜廣告 吾族自清○○年間修譜以來至今已○○十餘年。丁口漸增。遷徙散處者亦不少。若不再行修譜。年湮代遠。更難稽查。現經合族議決。重修宗譜。凡我宗支。有遷居他方者。務將住址行第名號。並某公房下。以及功名娶配事蹟。葬地男女生卒等項。開寄本宗祠內修譜事務所。或○○處○○莊○○○君。處○○○號○○○君。均能轉達。特此佈告。○○堂○啟

○縣○○地○氏修譜限期廣告 吾族○○氏由○○公支下○○公遷居○○處。以乘迄今數百年矣。宗譜已經纂修多次。茲查家乘由清○○年間接修以來。而今又隔○○十餘載。若不亟謀續修。遺誠恐代遠年湮。嫁娶生歿。及一切營墓情形。勢必難於稽考。特於今春闔族公同議決。將宗譜續修。凡我同宗散居四方者。務希見此

廣告後。速將住址名號。並○○公支下。以及功名事蹟。婚配墓地。生卒年月等項。詳細繕錄。就近送繳。以本年○○月底為限。不得逾期。以免漏誤。計開收接處。○○處○○莊○○處○○號。除貼廣告外。今再登報佈聞。此啟。

○縣○○地○氏修譜限期截止廣告 敬啟者。吾族修譜。曾登○○○各報。迄今已有年餘。族內有遷居他方者。未經開示住址行第名號。並○○公房下。以及功名事蹟。配娶墓地。男女生卒等項。限○○月底前。開寄○○處○○氏修譜事務所。為要。逾限不錄。幸勿自棄。特此佈告。○○氏○○房具啟

第二節 社會

一 促友回家 ○○○兄鑒 閣下在外。家中父母。終日思念。見報。冀即歸家。或先到弟處一談。令尊決無責言。幸勿自誤。諸事由弟担任。務祈放心可也。

○代友辯証 ○○○啟

○君被証聲明 ○月○○日。○○報新聞欄內。載有○○號經理○○○於○○月○○日。忽然失蹤。是夜該號股東○○○即將號中存儲貨物。私自過入自己賬下。為數至巨。次日即宣告倒閉。虧欠外款。至○萬金一節。查○○號係合股性質。由股東公推○○○為經理。○○○為協理。○氏乃股東一份子。向不預聞號務。此次虧欠倒閉。係經協理平日辦理不善之所致。現已由○○處商會查賬清算。至謂對於○○○口出惡罵。幾乎操臂云云。並無其事。同人等同處一鄉。親知灼見。自當代為辯白。以明是非。而彰公道。即希 公鑒為荷。

○○○同啟

三 招訪旅客家屬 ○君○○○於○歷

○月○○日到○地寓○○旅館是
夜忽患○症危險異常當送○○病
院醫治倘有諸君與○君相識者請
即知照其家屬火速到來或即向○
處○○旅館○○詢問病狀萬勿
延誤 ○地○○旅館啟

④介紹教員

教員待聘 茲有高等學校畢業教習
一位專教○文○○○○等科頗願
就公館學校之聘如欲延聘者請函
致○處與○○○接洽可也
○○○白

⑤偵緝司賬

新拿○○○賞格 ○○○年○○歲
○處人身○而○面○形而色○向
為本賬房司賬並收房租之職竟敢
偽造票章私收租洋於○○日携款
潛逃業已報明○○懸賞偵緝如有
人將○○○拿獲送究者賞洋○百
元知風報信因而拿獲者賞洋○百

元儲款以待決不食言
○處○○里○○記租賬房白

⑥招尋學徒

尋人 本號於○○日○午○句鐘走
失學徒一名○處○○鄉人姓○名
○○年○○歲面○色○部帶○形
身穿○布○衣足穿○鞋如有人送
到者謝洋○○元倘能知其下落報
信本號因而尋獲者謝洋○○元儲
洋以待決不食言

○處○○街○○號啟

⑦限期取贖

押款催贖 上年○月○○日○○○
君交來○○○股票價值○○○元計押
去實洋○○○元言明按月○分○釐
起息○月為期由其經手擔保到期
不贖商請寬限現在過期已久再予
寬限○天以○月底為截止之期如
再不贖惟有照市拍賣應有損失及
利息等項均向保人追償特此登報

聲明

⑧蓋印為憑

假冒圖章 近有無恥之徒假冒本○
圖章向各號支取貨物等事實深可
惡以後敝處與各寶號往來貨物請
送本○蓋印為憑否則概作無效特
此聲明 ○○○特白

○○莊啟

⑨助賑鳴謝

壽筵助賑 本月○○日○○○先生
暨夫人雙壽永將筵資洋○○元助
賑○處○災使災民同登壽域拜領
之下感激良深當即轉解災區特此
鳴謝 ○○○會謹啟

⑩追悼會

○○○追悼會 逕啟者○○公○○
為國捐軀海內羣哲發起追悼現公
議訂定○月○○日在○處○○地
舉行追悼典禮以誌哀思如各界賜
臨請將輓文輓聯等件逕寄○處○
○地追悼會籌備處為荷

發起人○○○○○○等全啟

第三節 商業

一 召盤

工廠名盤 本廠因廠主官遊在外無心營業因欲將廠中各種機器及全副生財一律出盤至本廠房屋亦可訂期出租如蒙 賜顧請至○處○里○○字號與○○君接洽可也 ○處○○街○○工廠啟

二 出盤

出盤聲明 ○處○○街○○字號由○○股本洋○○元○○股本洋○○元○○股本洋○○元○○股本自○年○月合股開辦至○年○月股本虧耗已盡○○二君自願退股召盤三面議定立有退股據交給○○由○○將號內全副裝璜生財一應出盤與○○字號○記管業所有以前一切往來賬目及人欠人各款均歸○○負責清理與○記無涉恐

未週知特此登報聲明

○○字號經理○○○啟

三 受盤

受盤聲明 ○處○○街○○字號招牌及各項裝修生財一併由○○字號○記受盤雙方契約業已訂妥於○月○○日接辦所有○○日以○字號人欠人及各項未了事宜均由○○字號舊經理○○君負責與○○字號○記無涉特此聲明 ○○字號○記啟

四 更記

聲明更記 ○處○○字號甲記於○月○○日由○○受盤更用乙記所有以前一切往來事件概歸甲記自問與乙記無涉特此登報聲明 ○○字號乙記啟

五 出租

商店出租 啟者鄙人有世業○○字號○○店一所在○處○○街於本

年○月○○日起租與○○○接開自出租日始所有該店一切進出貨款以及新舊往來銀錢賬目議定概歸接租人○姓担任與原業○姓不涉恐未週知特此聲明 ○○○謹啟

六 合股

合股聲明 啟者○○路○○字號甲記○○店前由○姓出頂於○○莊旋由○○莊轉頂於乙記曾經登報聲明茲於○○年○月○○日起由甲記與乙記合辦改名丙記仍用原牌營業所有以前甲記乙記之往來銀錢一切等情概歸甲記乙記自理與丙記無涉恐未週知特此登報聲明 ○○字號丙記啟

七 併股

併股聲明 茲有○○街○○字號○○店係○甲○乙○丙三人合開民國○年○甲病故其妻○氏將店併

與乙丙二人。今○乙別有高就。央中將店又併與○丙獨開。該股本○乙已收清。立有推併據。所有以前股單一律作廢。嗣後○字號之事。與甲妻○乙均無涉。特此登報聲明。

○丙啟

八 拆股

拆股聲明 啟者。鄙人於○年。與○○○君合股營造○○○行。工程早經告竣。賬亦結清。茲○君另有別就。自今日登報之後。彼此各自營業。鄙人由友介紹建築○○○公司。工程另招股東。與○君無涉。特此登報聲明。

○○○告白

九 退股

退股聲明 ○甲○乙○丙○丁於○年。合股開設○○○字號○○○店。在○處○○街。當推○甲為經理。數載相聚。十分歡洽。現○乙另有他事。邀集股東議決退股。今於○月○○日。

領還資本。注銷議單。嗣後盈虧往來。概歸○○○字號。○記自理。與○乙毫無關係。特此登報通告周知。

○乙啟

退股聲明 啟者。先嚴○○公於○月○○日逝世。鄙人因年幼無知。所有○○○字號○○○店股份。無意經營。於○月起。歸併○記獨辦。以後盈虧及一切往來。均與鄙人無涉。特此聲明。

○○○啟

受股

受股聲明 啟者。○處○○○字號○○○店。本同○○○君合股開設。不幸○君於○月間逝世。今自○月○○日起。所有○君名下股份。歸併鄙人獨力經營。業已交割清楚。嗣後盈虧及一切往來。概歸鄙人担任。與○姓無涉。特此聲明。

第四節 田地

一 付過定洋

○堂買田聲明 ○邑○都○圖○字坊第○○號業戶○○○之田。已歸○○堂收買。定洋已付。並有地保○○○蓋章。製給定單。約期成交。如有糾葛。須速向出業人在○星期內理清。逾期即欲成交。並將稅契立案。特此聲明。

二 霸佔田產

○○○堂田產聲明 ○○○堂乙房有○○公無後。承繼問題。尚未解決。所有○○堂祖產全部。向歸乙房經理。甲房○○公應有之產。及丙房等田。均未分出。現因乙房已嫁女○氏。勾通○姓。亂宗霸產。經甲房○○公嗣子○○會同近族。具呈縣署。聽候法判。但田單契據。前被○○氏乘喪捲竊。至今尚未交出。既有異姓覬覦產之私難。保無詭名寄頓之舉。用特登報聲明。所有○○縣○○鄉各圖之○○堂田產。無論買賣贈與移轉押款。非經

族長○○○及甲房承繼人○○○同意簽字。概不承認。

族長○○○暨各房同啟

三 假造田單

受買田產聲明 鄙人於○年○月○日憑中受買○都○圖○字圩第○○號原業戶○○○之田○畝○分○釐○毫正當憑中保立契成交。又因該方單遺失多年無從查檢。由失主邀集圖董地保另立代單交鄙人管業。過戶納稅完糧手續完全。不料近日忽有同號戶名方單出現。究竟此單是否真偽。不得而知。鄙人已向原根追究。迄無影響。為此登報限○星期內。如執此單者。急向失主理直。否則無效。並望紳商各界切勿受愚。特此聲明。 ○○○啟

四 田單作廢

遺失田單 ○邑○都○圖○字圩第○○號○字圩第○○號業戶○○○

堂田○畝○分○釐○毫。茲因田單○紙忽然遺失。倘後出現。作為廢紙。特此聲明。 ○○○堂啟

五 購地過戶

購地聲明 鄙人於本年○月○日購有○姓○○○處荒地一塊。由該地主代表○君○○○憑中立契。所有價銀當時交足。現已收地過戶。恐未周知。特此佈告。 ○○○啟

六 出租基地

基地各租 余於民國○年○月○日將自置坐落○邑○○路基地○畝。租與○○○公司。原議建造廠屋等用。今該公司未能照議行事。已將原訂合同一式二紙。於民國○年○月底。經雙方會同批銷。永斷關係。如有入欲租或買此地者。請至○處○○里與○○○接洽可也。 ○○○啟

第五節 房屋

一 召租

吉屋出租 今有住房一所。樓○底○廟房○進。廚房并灶。一應俱全。在○街第○○號。租價格外克己。如合意者。請至○○街。向本宅賬房接洽可也。 ○宅啟

市房各租 茲有○間○進○式門面。市房一所。坐落在○○地○○街第○○號。最宜開張莊號。如合意者。請移玉至○○街。交○○字號○○店領看可也。 ○宅啟

新屋各租 ○○地○○里新造○間石庫門○幢。後披樓晒台。自來水俱全。每幢按月租洋○元。如欲租者。請至○○地○○首○○里本賬房接洽可也。 ○○記經租賬房啟

洋房各租 今有洋房一所。坐落○○路第○○號。計房○○間。灶間浴間。備人間。以及電燈自來水。一應俱全。如合意者。請至○○路本行面議可也。 ○○洋行啟

出售

古屋出售 ○處○○街坐○朝○住宅一所。內有輪廳大廳花廳書室。以及洋房花園食井草地一應俱全。計地○畝○分○釐。前臨大街。後有曠地。誠最好之居處也。本主人因有事他往。便宜出售。如合意者。請至○○街第○○號。與本賬房面議可也。

房屋典賣

○宅賬房啟

古屋出售或典 今有住宅一所。坐落
在○○地○○街朝○門面。共計○
○間。所有大廳書室食井廚房。一應俱全。或典或售。均可面議。如合意者。請就近交○○木作領看。或逕向○○街第○○號本宅接洽可也。

○宅啟

房屋轉售

聲明房屋轉售 啟者。項見○田登報
告白。聲明○乙將房屋代單據及稅

契等。向渠抵押銀兩。屢催不贖。擬請
官廳拍賣房屋抵償等情。深為駭異。
因○處房屋。正單雖欠。然於前清時
稟准縣署。補給印照。一紙。由房主○

乙於○○年○月。央中○○○於敝
處抵借洋○○元。迄今多年。本利全
無。故處因有要需。已將此印照向○
姓轉抵洋○○元。現在○甲既欲將
屋拍賣。應促○乙理清。故處抵款本
利。方可從事。因代單據係私人繕寫。
印照由官廳給發。故處當然取得此
屋之優先權。除函知○甲外。特此聲
明。

花園召賣

○處○園召賣 茲有花園一所。坐落
○處○○街。計地○畝。另房屋○○
間。其間廳堂廊閣。亭池台榭。花木山
石。無一不全。洵為○處諸名園之冠。
刻本主人擬遷還○處原籍。亟思脫
售。價格從廉。如有意者。請至○處○

○街第○○號本宅領看面議可也
另備詳圖。函索即寄。 ○宅特啟
第六節 器物

遺失物件

遺失物件 鄙人於本月○○日。乘○
公司○○輪船到○處。登岸之時。遺
失○物○件。如有誤搬者。請送至○
地○○字號交○○君。謝洋○
元。若為各棧房接客之人。誤搬通
知。後當贈茶資洋○○元。決不食言。
○○○啟

找尋物件

找尋物件 於○月○○日。由○處火車到
○處。○點鐘抵埠。遺失○箱一只。內
計○衣○件。○物○件。○項書信○
件。如有入將物件寄來者。謝洋○○
元。知風報信。因而尋獲者。謝洋○○
元。儲洋以待。決不食言。
○處○○里第○○號○○○白

遺失圖章

遺失圖章聲明 鄙人遺失篆文○○○
 啟事印章一方。所有擔保等事。向以
 此章為憑。茲自○月○○日為止。此
 章作廢。以前各項擔保信件。自登報
 之日始。請來更換新章。否則一律無
 效。特此通告。 ○○○啟

遺失圖章聲明 鄙人前有○形篆文
 圖章一顆。茲已遺失。除另刻○形圖
 章外。合應登報聲明。 ○○○白

④ 走失洋狗
 尋狗 今於本月○○日○○午○○點鐘
 走失○○種○○狗一只。名○○。週身
 ○色。身下有○色毛。耳○○。口○○。如有
 知風報信者。酌洋○○元。如將此狗送
 到者。酌洋○○元。特登○○報布告。

第七節 契據
 ① 遺失證券
 遺失○路證券廣告 茲有第○○百○
 十○號○路證券○○元一紙。已領

○期。該券前在途中遺失。刻查第○
 期款。已被人員領當。向○路公司聲
 明掛失。如有人拾得。作為廢紙。特登
 ○○報布告。 ○處○○○啟

遺失證券聲明 今遺失○○公司證
 券一紙。○字第○○號。已向該公司
 報明。如有拾出。作為廢紙。特此聲明。
 ○○○啟

② 遺失股票
 聲明遺失 ○○公司股單○○戶○
 字第○○號。至○○號。○股。又○字
 第○○號。至○○號。○股。共計股單
 ○紙。業經遺失。已向該公司聲明作
 廢。特此布告。 ○○○啟

③ 遺失議單
 聲明議單作廢 鄙人前於○處○○○
 字號。附有股份○股。計洋○○元。當
 曹繳過○○元。尚有○○元。因故未
 能續繳。現在無意經營此業。已向該
 號聲請退股。並將○○元之收據檢

還註銷。惟前曾領有議單一張。不知
 如何遺失。遍尋未得。用特登報通告。
 倘以後尋出。或他人拾得。概作無效。
 特此聲明。 ○○○謹啟

④ 遺失定單
 遺失定單聲明 啟號去年曾向○處
 ○○○行。定購○月底出貨之○○
 貨○件。今因前東○君。已將此店出
 盤與○君承受。其定銀及貨。概歸○
 ○字號。○記盤受。已向○○○行聲
 明轉賬。惟該貨定單○紙。不知遺落
 何處。倘有他人拾得。作為廢紙。特此
 聲明。 ○○○啟

⑤ 遺失棧單
 遺失棧單聲明 今於○月○○日。遺
 失○○棧單第○○號。計○物○
 件。又第○○號。計○物○件。以上○
 紙。共○○件。已向○○棧報明掛失。
 倘有中西人等拾得。作為廢紙。

特登○○兩報聲明

○○字號特啟

⑥遺失滙票

滙票遺失作廢 敝號出票支○處○

○莊兌○○記第○○號○月○○

日期○元○○兩此票已在○處遺

失除函知○○莊止兌外特再登○

○兩報聲明無論中外人等拾得永

作廢紙并祈各界切勿收用

○處○○字號啟

⑦遺失莊票

聲明遺失莊票 今遺失○○莊第○

○號○月○○日期○元○○兩又

○○莊第○○號○月○○日期○

元○○兩期票○紙已向該兩莊掛

失作廢望各寶莊號切勿收用特此

登報聲明 ○○○啟

⑧捲去莊票

聲明掛失 今於○月○○日被夥友

○○○捲去莊票潛逃一案當赴各

莊查明內有○○莊本票一紙第○

○號○月○○日期計洋○○元又

○○莊本票一紙第○○號○月○

○日期計洋○○元又○○莊本票

一紙第○○號○月○○日期計洋

○○元均未兌出業經○處商會函

請○○縣出示曉諭照章掛失原票

一律作廢特此聲明

○處○○字號啟

⑨失竊莊票

聲明被竊莊票 敝號於本月○○日

被竊內有莊票○紙計開○○莊第

○○號○月○○日期○元○○兩○

錢○分又○○莊第○○號○月○

○日期○元○○兩又第○○號○

月○○日期○元○○兩另○分○又

○○莊第○○號○月○○日期例

洋○○元已向各該莊掛失以作廢

紙望各寶莊號切勿收用特登

兩報聲明此布 ○○○字號○記啟

⑩遺失本票

失票聲明 小號於本月○○日失去

○○字號本票一紙第○○號○月

底期計洋○○元已經知照該店特

再登報聲明如拾得此票應作廢紙

此布

○處○○字號特啟

⑪遺失存摺

遺失存摺聲明 今在途遺失○○莊

○記戶存摺一扣摺上計存規銀○

兩○錢○分當向該莊聲明掛失一

面稟報○署存案並登○○兩報聲

明作廢望各界諸君留意切勿有抵

押等情此布 ○記啟

⑫假造存摺

假存摺聲明 本月○○日有○處人

○姓持○○記戶假存摺一扣來向

敝處探問真偽據○姓云此摺已向

伊之親戚○姓處抵借去洋○○元

不知敝處並無○○記戶存項一切

圖章摺子均係假造本欲追究懲辦

今因○姓云○○記人業已逃避無從找尋一時萬難追究倘後遇者當即送官究辦救處本可置之不理誠恐再有此項情事出現使各界受累非淺故特登報聲明以杜假借騙借抵押等情索留意焉

○處○○○啟

○遺失收條

遺失收條聲明 今遺失○○鐵路股票第○期收條一紙第○○號○○○號○○股已託保人向○○鐵路公司申明掛失並再登載○○兩報如有人拾得此項收條即作廢紙可也 ○○○啟

泉齋書目

仲禮泉先生今之淵源也幼熟六書討源鼎彝於秦漢六朝碑碣無不精研探索前居滬
 抗戰期間曾參加湘鄂院豫秦晉等戰地工作並考察各地古
 都京郡人士求書更聚爰集同人代訂潤例以廣翰墨之緣其例如左
 行章四幅三萬元 谷正綱 陳樹人 洪蘭友 汪三策 張魏行草每幅二萬元
 于右任 洪蘭友 汪三策 張魏行草每幅二萬元

緣陳鳴夏所管

曹建業

中華民國三十三年八月新十一版

交際大全 (全一册)

實價 國幣念五元

(外埠酌加運費匯費)

編輯者 世界書局編輯所

發行者 陸高誼

世界書局有限公司代表人

印刷者 世界書局

發行所

上海及各省

世界書局

版權所有 不准翻印

